

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

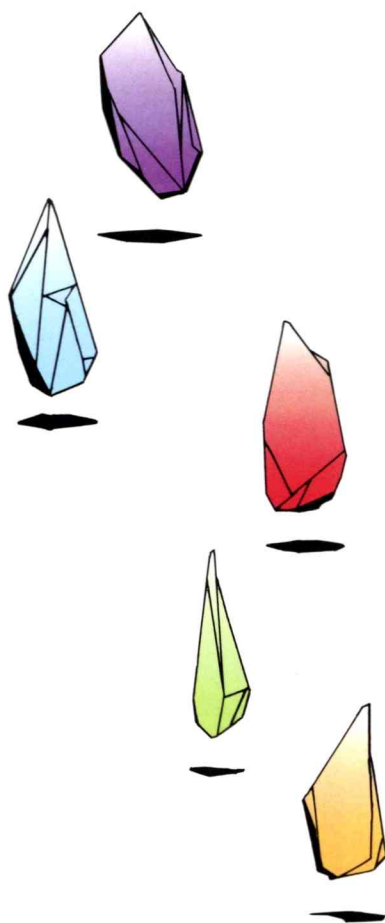
## 伝えあうことば：2 語彙表

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2020-05-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.15084/00002807">https://doi.org/10.15084/00002807</a>

日本語教育映像教材 中級編 関連教材

# 伝えあうことば

## 2 語彙表



国立国語研究所

日本語教育映像教材 中級編 関連教材

伝 え あ う こ と ば

## 2 語 彙 表

国立国語研究所

## 刊 行 の こ と ば

国立国語研究所日本語教育センターにおいては、外国人に対する日本語教育に役立てるため、昭和61年度から平成元年度に、ビデオテープ教材『日本語教育映像教材中級編』を作成しましたが、この『日本語教育映像教材中級編 関連教材 伝えあうことば』のシリーズは、そのビデオ本体を有効に利用するための周辺教材として発行するものです。

この『語彙表』は、ビデオ本体に含まれるせりふで用いられた語・表現を網羅し、それらが用いられた文脈とともに示したもので、教授者用資料として利用されることを目的としています。

この『語彙表』の編集は、中道真木男（日本語教育センター日本語教育教材開発室長）が担当しました。

本書が有効な視聴覚教育のための資料として適切に活用されることを期待します。

平成3年3月

国立国語研究所長  
水 谷 修

## 〈目 次〉

『日本語教育映像教材 中級編』について.....	1
1. 作成の経緯.....	1
2. 概要.....	1
3. 内容.....	2
4. 『語彙表』について .....	6
日本語教育映像教材 中級編 語彙表.....	9



## 『日本語教育映像教材 中級編』について

**1. 作成の経緯** 『日本語教育映像教材 中級編』の本体であるビデオ素材は、昭和61年度から毎年1ユニットずつが制作され、平成元年度に全4ユニットが完成した。

この教材の企画は、国立国語研究所日本語教育教材開発室が担当した。また、所内外の委員による「日本語教育映画等企画協議会」を設け、助言を得た。

企画の関係者は以下の通りである。

### ◇日本語教育映画等企画協議会委員（所属は在任当時のもの）

#### [所外委員]

川 口 義 一（早稲田大学）	木 村 宗 男（日本語教育学会）
佐久間まゆみ（筑波大学）	中 野 泰 子（アジア学生文化協会）
丸 山 敬 介（国際教育振興会）	吉 岡 英 幸（東京外国語大学）

#### [所内委員]

村 木 新 次 郎（言語体系研究部）	杉 戸 清 樹（言語行動研究部）
相 澤 正 夫（日本語教育センター）	西 原 鈴 子（日本語教育センター）

### ◇日本語教育センター関係者（在任当時関係者も含む）

南 不 二 男（日本語教育センター長）  
水 谷 修（日本語教育センター長）  
上 野 田 鶴 子（日本語教育指導普及部長）  
日 向 茂 男（日本語教育教材開発室長）  
中 道 真 木 男（日本語教育教材開発室長）  
中 田 智 子（日本語教育教材開発室研究員）  
清 田 潤（日本語教育教材開発室技官）

### ◇制作 日本シネセル株式会社

### ◇演出 前田直明（株式会社エイビス）

**2. 概要** 『日本語教育映像教材 中級編』は、日本語を母語としない学習者が日本語を学ぶための中級用映像教材で、ビデオテープに録画された映像素材がその本体となっている。全体は4ユニットから成り、それぞれのユニットは、5分程度の長さのセグメント6つで構成されている。

制作は日本シネセル株式会社によって行われ、市販品として株式会社インターコミュニケーションから発売されている。

価格等は以下の通りである。

◇販売価格（消費税別、平成3年1月現在）

	VTR (3/4インチ)	VTR (1/2インチ)
各セグメント	37,000円	29,500円
各ユニット	95,000円	74,000円

（このほか、16ミリフィルムによる提供も可能である）

◇発売元 株式会社インターコミュニケーション

〒107 東京都港区赤坂 1-9-15

Tel 03-3589-4530 FAX 03-3589-4583

**3. 内容** 国立国語研究所が以前に制作した『日本語教育映画 基礎編』（全30巻）が基本文型の学習を目的としていたのに対して、この『中級編』は、学習者のコミュニケーション能力を高める学習に役立てるために、ことばの働きや聞き手に対する働きかけといった各種の発話機能をテーマとして構成されている。

初級段階で習得した基本文型を実際の場面で使用するためには、コミュニケーションの相手によって、またその場の状況によって、同じことを言うために使えるさまざまな表現の中から最も適当なものを選択し、それを適切なやり方で使用する訓練が必要となる。『中級編』では、ある一つの内容を表現するために、どんな言語形式のバリエーションがあり、どんな場面で使うのが適当か、逆に、ある表現の形式は、どんなことを言うためにどんな場面で使えるか、を教えるためのさまざまな例を示している。また、それらの表現手段は、言語形式だけでなく、声の調子や顔の表情、間のとり方など、実際のコミュニケーションで用いられるいろいろな方策も含めて、映像で描かれている。これらにより、場面に応じたことばの選択、適切な言語随伴行動などの例を学習者に提示することができ、学習者の総合的なコミュニケーション能力を育成するための素材として利用できることが意図されている。

各ユニットに含まれるセグメントの内容は、以下の通りである。

- ユニット 1 初めて会う人と —— 紹介・あいさつ ——
- セグメント 1 自己紹介をする —— 会社の歓迎会で ——
- セグメント 2 人を紹介する —— 訪問先の応接室で ——
- セグメント 3 友人に出会う —— 喫茶店で ——
- セグメント 4 面会の約束をする —— 電話で ——
- セグメント 5 道をきく —— 交番で ——
- セグメント 6 会社を訪問する —— 受付と応接室で ——



このユニットでは、初めて会った人との話し方、たとえば自己紹介をしたり、共通の話題を出して話を円滑にすすめたりするやり方の例が示されている。初対面のあいさつや辞去のことばのような決まり文句的な表現が実際にどのように使われているのかが、場面の文脈の中で提示されている。また、情報のやりとりをすることも、学習項目の一つになっている。話を進める上での基盤づくりとして相手のことをたずねたり、実質的にいろいろな情報を得たりと、その目的は場合によって様々だが、このユニットには友人を相手に仕事のことをたずねたり、取り引き先に電話をして道順を聞いたりする例が入っている。主人公が貿易会社の社員という設定で、場面設定はビジネス関係が多くなっているが、その中には、名刺の交換、得意先の訪問、電話での話し方など、学習者が日本の社会に出る場合に参考になる場面が含まれている。

ユニット	2	人に何かを頼むとき	——依頼・要求・指示——
セグメント	7	届出をする	——市役所で——
セグメント	8	買物をする	——デパートで——
セグメント	9	打合せをする	——出版社で——
セグメント	10	お願いをする	——大学で——
セグメント	11	手伝いを頼む	——家庭で——
セグメント	12	友達を誘う	——友達の家で——

人に何かをしてもらうよう頼むということは、ことばを使ってなされる行為の中でも代表的な種類のひとつと言える。しかし、依頼をするということは相手に何らかの負担をかけることにな



り、従って、誰に何を頼むか、どのような場面でどのような立場で発話するかなど、さまざまな要因を考慮に入れながら、ことばづかいや声の調子、顔の表情、はっきり言いきらずにためらってみせる、などの随伴的な手段を選択する必要がある。このユニットは、パートで出版社の編集の仕事をしている主婦を主人公にしている。家庭での家族との会話、仕事先の打ち合わせの場でのやりとり、そして友達とのおしゃべりなどの中で、いろいろなタイプの依頼、要求、勧誘などがなされる。また、市役所で手続きをする場面、デパートや近所の魚屋で買い物をする場面など、話し手・聞き手の立場がはっきりしている場面のバリエーションも含まれている。

### ユニット 3 人のことばにこたえて ——承諾・断りと注目表示——

セグメント 13 お見合いを勧められる

セグメント 14 お見合いをする

セグメント 15 提案をする

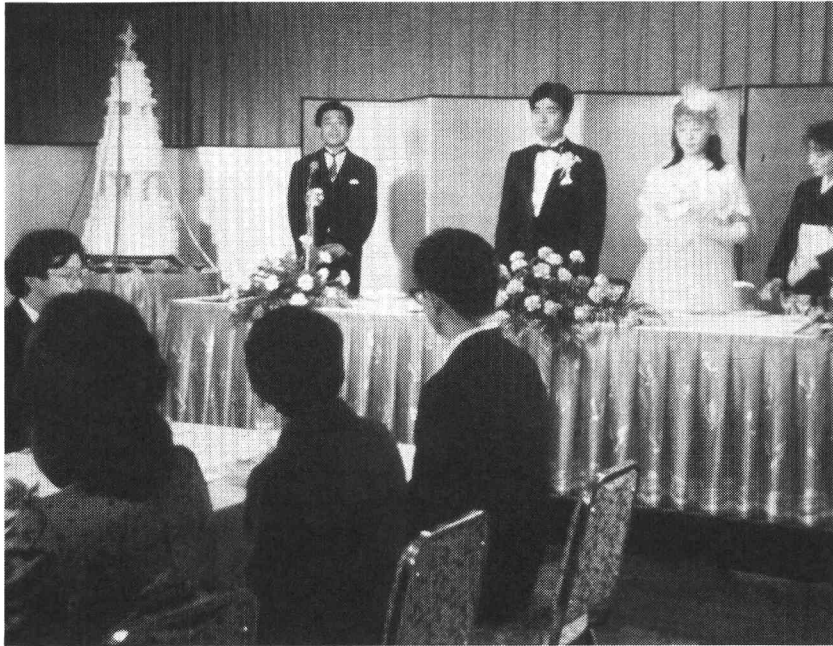
セグメント 16 仲人を頼む

セグメント 17 結婚式場を決める

セグメント 18 スピーチを頼む

依頼や要求を学習項目としたユニット2に続いて、このユニット3ではそれに対する受け答えを主なテーマとしている。相手のことばに対する返答、中でも、相手の頼みを断るといった場合には、相手の気分を損ねないように、ことばを適切に選択し、表現をやわらげたりする必要がある。このユニット3の中では、そうした例が提示されている。もう一つのテーマ「注目表示」は、相

手の存在や発言を認識したことを表わす機能である。たとえば、「はい」などの返事、相手の発言を受ける「そうですか」、質問の答えを述べる前にクッションとして言う「うーん」「そうですね」などのことばが担う役割がそれで、やりとりの流れをスムーズにし、雰囲気をやわらげる働きを持つ機能である。その意味では、「おことばを返すようですが」などの前置き表現も、同様の効果を持つものと考えられる。これらは、目立たない要素でありながら、それらがなければ会話が円滑に進まないという意味で、自然な日本語のやりとりの上で軽視できない部分と言える。



#### ユニット 4 意見の違う人に ——問いかえし・反論——

セグメント 19 イベントを提案する

セグメント 20 相談をまとめる

セグメント 21 打ち合わせをする

セグメント 22 交渉をする

セグメント 23 会場の準備をする

セグメント 24 討論をする

このユニットでは、人のことばに対する反論のさまざまなやり方や、相手の言うことがよくわからなかった場合などの問いかえし方を扱っている。相手と異なる意見を述べることは、それ自体が摩擦を起ししやすい行為であり、相手との上下・親疎などの関係、話の内容、その場の状況などさまざまな要因を考えあわせて、言い方を選ばなければならない。「確かにその通りですが

……」といった前置きをすることもあれば、相手の発言を受ける際の「はあ」「うーん」などの応答を否定的な気の進まない口調で言うことで暗に不賛成の意を表したすることもできる。また、相手のことばを問い返す例も多く扱われている。わからないことばが出てきた時、話の展開についていけなくなった時、どうも互いの理解がくい違っているらしいと気づいた時に、不安な点を確認する方策も重要な学習項目である。



これらの各ユニットは、それぞれの内容を追って順次学習することもできるが、主な使用方法としては、学習者の必要に応じて、4つのユニット全体から適当な場面を抽出し、組み合わせて使用することを想定して作られている。そのための参考資料として、この『語彙表』をはじめとする『関連教材 伝えあうことば』の各種資料が順次刊行される予定であるので、それらもあわせてご利用いただきたい。

**4.『語彙表』について** この『語彙表』は、『中級編』のすべてのせりふで用いられた語・表現を五十音順に配列し、それが用いられた文の全体とともに示したものである。

[表示の形式]

- この語彙表では、シナリオに含まれるすべてのせりふを、原則として単語に分割し、そのひとつひとつを見出しとして、それが用いられたせりふの文とともに示している。
- 各見出し項目は、はじめに見出し語をかなで示し、続いて、同音語などから区別するための判別情報が必要な場合、それを付している。判別情報は、品詞名などの場合は[     ], 意味内容

などの場合は〔 〕を用いて示されている。

品詞などの略号として用いられているものは以下のとおりである。

[引用] ……引用の格を表す助詞      [格助] ……格助詞  
[可能] ……可能を表す助動詞      [感] ……感動詞      [形] ……形容詞  
[形名] ……形式名詞      [固] ……固有名詞      [終助] ……終助詞  
[準体] ……準体助詞      [助動] ……助動詞      [接] ……接続詞  
[接助] ……接続助詞      [接頭] ……接頭語      [接尾] ……接尾語  
[副] ……副詞      [副助] ……副助詞      [並助] ……並助詞  
[補動] ……補助動詞      [名] ……名詞      [連体] ……連体詞

- 判別情報の後に、一般的な漢字仮名交じり表記1種が示されている。
- 固有名詞については、それが 架空のものか実在のものか、どのような種類のものであるかを ( ) 内に示している。
- 見出しに続く各用例には、はじめにシナリオの中での出現位置を示す文番号を付してある。この文番号はこの『語彙表』とあわせて刊行される『日本語教育映像教材中級編 関連教材 伝えあうことば 1 シナリオ集』(国立国語研究所編, 大蔵省印刷局発行)に示された文番号を用いているので、文をこえる長い文脈を見る必要がある場合は、『シナリオ集』を参照されたい。
- 各用例中で、見出し語、または用法分類の基準となる形に相当する部分には、下線が付されている。
- 一つのせりふの中に同じ見出し語の同種の用例が二つ以上含まれている場合は、そこに含まれる例の数が、文番号の後に ( ) を用いて示されている。

#### [見出しのたて方]

- 原則として、語が見出しとされている。すなわち、複合語・派生語も、原則としてその全体が見出しとしてたてられている。
- 形容動詞は語幹とダ/デスを切り離し、それぞれ見出しとしている。また、漢語動詞など、名詞的な語幹にスル、デキル等が接続してできる動詞は、語幹とスル、デキル等をそれぞれ見出しとしている。
- 自立語などで、このシナリオには単独の用法がなく、他の見出しの一部となる例がある場合は、次のように、空見出しとして参照先を示している。

例)      メーカー → 機械メーカー

その見出しの下に単独の用例があがっており、その他にその見出しを含む他の見出しがある場合、または関連して参照すべき見出しがある場合は、参照先を次のように（ ）を用いて示している。

例) はいる 入る (→ 入って来る)

seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、……

seg. 12②-050 さあ、お入りになって、

⋮

- 複合語の後要素および接頭語の接続による派生語の後要素は、空見出しとしてたてられている。また、複合語のうち、結合の度合いが比較的ゆるく、臨時的に造語されていると考えられるものは、前要素・後要素をそれぞれ見出しとしている場合がある。また、接頭語・接尾語のうち、比較的自由に多くの要素と結び付く力を持つものは、単独に見出しとしている場合がある。
- 数詞は、次のような扱いをしている。

「百」「千」「万」およびその倍数はそれだけを見出しとする。

「十」およびその倍数も見出しとするが、その後に1の桁の数詞が続く場合は、それをも含めて見出しとする。

従って、「2800円」は「二千」「八百」「円」の三つに分割され、「25」は「二十五」の見出しのもとに配列される。

- 同じ語の音声的なレベルの変種と考えられるものは、一つの見出しの下におさめてある。

#### [見出し項目内部の分類]

- 用例数の多い見出し語については、用法の種類ごとにその内部を分類して示したものがある。
- 分類の基準となる形や、慣用句などの決まった形を、各用例の文番号の前に（ ）を用いて示した場合がある。
- 用例数が極端に多い機能語などについては、いくつかの典型的な用例を挙げた後、その他の用例については本文の掲載を省略し、文番号のみを列挙した場合がある。省略された原文を知る必要がある場合は、『シナリオ集』を参照されたい。



日本語教育映像教材 中級編 語彙表

あ／あっ [感]

1 文頭に用いる用法.

seg. 02②-048	あっ, もしもし, 製造部長の岸さんいらっしゃいますか.				
seg. 18②-071	あ, それに, そういう時は, 名字じゃなくて名前と言うんじゃないかな.				
seg. 02①-015	seg. 02②-049	seg. 02②-050	seg. 02②-051	seg. 02③-080	seg. 02③-081
seg. 03①-007	seg. 03②-025	seg. 03②-058	seg. 04③-026	seg. 05①-006	seg. 05④-046
seg. 05④-051	seg. 07①-002	seg. 07②-037	seg. 07③-044	seg. 07④-069	seg. 07⑤-088
seg. 08①-004	seg. 08③-070	seg. 08④-087	seg. 09①-022	seg. 09①-023	seg. 09①-031
seg. 09①-032	seg. 09①-033	seg. 09①-036	seg. 09①-042	seg. 09③-112	seg. 11①-031
seg. 12①-002	seg. 12①-021	seg. 12③-091	seg. 13①-002	seg. 14①-024	seg. 14②-033
seg. 14②-046	seg. 14②-050	seg. 14④-074	seg. 14④-086	seg. 14④-091	seg. 15①-007
seg. 15①-015	seg. 15①-020	seg. 15①-037	seg. 15①-040	seg. 15②-066	seg. 15②-068
seg. 16②-036	seg. 16②-070	seg. 17①-002	seg. 17①-015	seg. 17②-044	seg. 17③-071
seg. 18①-010	seg. 18②-072	seg. 18②-075	seg. 20②-003	seg. 20②-010	seg. 20②-029
seg. 20②-030	seg. 20③-069	seg. 20③-078	seg. 21②-028	seg. 21②-035	seg. 21②-047
seg. 22①-006	seg. 22①-047	seg. 22①-050	seg. 22①-051	seg. 22②-064	seg. 22②-075
seg. 23②-038	seg. 23③-051	seg. 23④-067	seg. 24①-009	seg. 24①-011	seg. 24③-047
seg. 24④-055					

(「あっ」のみの文)	seg. 02③-087	seg. 06①-024	seg. 07①-018	seg. 11①-011	
(あっ, はい)	seg. 06①-018	seg. 06②-034	seg. 15①-029		
(あっ, どうも)	seg. 03②-027	seg. 06①-020	seg. 06①-022	seg. 06②-028	seg. 06②-030
seg. 09②-057	seg. 09②-072	seg. 09②-077	seg. 09③-104	seg. 10②-054	
(あっ, そうですか)	seg. 04①-008	seg. 05③-040	seg. 07④-083	seg. 20②-021	
(あっ, そう)	seg. 07②-027	seg. 13②-029	seg. 17②-035	seg. 17②-056	
(あ, そうですごさいますか)	seg. 14④-082				
(あっ, どうか)	seg. 05①-002	seg. 15②-059	seg. 17③-074		
(あっ, そうだ)	seg. 03②-021				

2 文頭以外の位置に用いる用法.

seg. 02②-052	……うん, あっ, そうか.				
seg. 12①-036	もしもし, あっ, 中野です.				
seg. 14①-002	これが, あっ, いや, こちらが, 沢木, 雄二, ……君で, うー, 仕事が写真屋で.				
seg. 14①-004	う, あ, そうか.				
seg. 15②-069	え, あ, そうね.				
seg. 16①-014	どなたか, あ, 雄二の写真の先生の, ええと, 藤田先生.				
seg. 19③-046	ううん, 展覧会とか, あ, コンサートとか.				
seg. 22①-036	え, あ, それは, いや, 七割引き.				
seg. 22①-039	え, あの, ええ, あ, 他の販売店さんの手前もありますので, あのう, そんなにはちょっと.				

ああ／ああっ [感]

1 肯定の応答としての用法.

seg. 09①-047	ああ, そうしてくれ.				
seg. 09③-111	ああ, なんとかしてほしいな.				
seg. 18①-002	ああ, 今度, 結婚することになったんだ.				
seg. 23①-025	ああ, 急いで持ってくるように言って.				

2 その場の状況を認めたことを示したり, 驚きや意外さを表す例.

seg. 10②-067	それは, ああ, かまいませんよ.				
seg. 19①-002	(2例) ああ, どうも, ああ, 明日でしたね.				
seg. 02①-038	seg. 04①-006	seg. 04②-020	seg. 05②-024	seg. 05③-036	seg. 07①-003
seg. 07①-009	seg. 07②-024	seg. 08②-031	seg. 09①-003	seg. 10①-012	seg. 10①-033
seg. 10①-044	seg. 10②-049	seg. 10②-050	seg. 10②-062	seg. 11①-006	seg. 11③-074
seg. 12①-028	seg. 12①-029	seg. 12②-046	seg. 15②-043	seg. 16②-042	seg. 17②-034
seg. 19①-001	seg. 19②-016	seg. 19③-025	seg. 19③-034	seg. 19③-055	seg. 20②-025
seg. 23③-047	seg. 24③-034				
(ああ, どうか)	seg. 02②-064				
(ああ, そうですか)	seg. 02①-021	seg. 12②-073	seg. 14④-072		
(ああ, そうですね)	seg. 23④-078				

## 3 「ああ」のみの形で、応答や直接的な反応として用いる用法。

seg. 03②-018 seg. 04②-023 seg. 07②-023 seg. 09①-056 seg. 11①-016 seg. 13②-020  
seg. 13②-025 seg. 16②-028 seg. 20③-037 seg. 21②-039 seg. 21②-051

## 4 言いよどみ。

seg. 01①-019 あー、大学は、えー、南武大学法学部を卒業しました。

seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。

seg. 04②-013 ああ、鈴木君。

seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、ああ、製品開発には力を入れていますよ。

seg. 15①-036 ああ、何かあったかな。

seg. 18②-073 ああ、喜美子さんは、すばらしいアイデア・ウーマンで。

ああら [感] → あら [感]

## あいさつ 挨拶

seg. 01①-003 以上、歓迎のあいさつとします。

seg. 03①-002 うん、だいふ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。

seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。

seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。

seg. 18②-057 だってわたし、そんなところであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてなもの。

seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。

## アイス

seg. 03②-034 アイスですか、ホットですか。

あいだ 間 (→ このあいだ)

seg. 24③-046 ええ、このバザーの間でしたら、結構ですよ。

## あいつ

seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。

あいて 相手 (→ 相談相手)

seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手が見つからないでしょ。

(お客さん相手) seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ。

(お相手) seg. 13③-053 どんな人なの、お相手。

(お相手) seg. 16②-040 で、お相手はどんな？

## アイデア (→ アイデアウーマン)

seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。

seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

## アイデア・ウーマン

seg. 18②-073 ああ、喜美子さんは、すばらしいアイデア・ウーマンで。

seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。

## あう 会う

seg. 02②-059 うん、会う日取りは、ちょっと待ってくれよ。

seg. 12①-030 あの人とこの間、偶然、道で会て。

seg. 12①-034 あら、わたしもお会したいわ。

seg. 12②-067 もう、どれぐらいお会いしなかったかしら。

seg. 13①-009 今度、会てみろ。

seg. 13②-035 一度ぐらいお会いしてみてもいいんじゃないか。

seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。

seg. 16①-008 だねえ、最初に僕たちを会わせたのはおじさんなんだから。

seg. 18③-089 (2例)つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があったら、喜美子さんに会いたい、と言ったそうです。

## あう 合う

seg. 14④-077 はあ、はあ、合いませんかねえ。

## あお 青

- seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。  
 あか 赤  
 seg. 22①-004 この赤っていうのがねえ。  
 (赤系統) seg. 22①-005 あたし、だいたい赤系統はあんまり似合わないのよ。  
 あかい 赤い  
 seg. 20②-007 ええと、お味噌は、赤いのでしたよね。  
 あかるい 明るい  
 seg. 23①-005 この色ねえ、もう少し明るいのになりませんか？  
 seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。  
 seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。  
 あきらめる 諦める  
 seg. 20③-051 そいじゃ、ま、おみこしはあきらめますか。  
 あく 開く  
 seg. 24③-033 あのう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。  
 あく 空く  
 seg. 06①-010 ……はい、第一応接室があいております。  
 seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いておりませんですが。  
 seg. 17①-015 あ、どうりで空いてるのね。  
 seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いておりますですが。  
 seg. 17②-032 ちょっとすいません、これ、まだあいてます？  
 seg. 21①-001 すいません、十月の二ーんちと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。  
 seg. 21①-012 ですから、いつが空いてるか教えていただきたいんです。  
 seg. 21①-015 大会議室はその日は空いています。  
 seg. 21①-018 空いてるんですねっ。  
 seg. 21①-019 空いています。  
 あくゆう 悪友  
 seg. 06②-041 まっ、悪友ですな。  
 あける 開ける  
 seg. 09①-022 あっ、ちょっと、そのブラインド開けないか。  
 あこがれる 憧れる  
 seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができて、大変喜んでおります。  
 あさ 朝  
 seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。  
 あさくさせん [固] 浅草線 (実在。地下鉄の線名)  
 seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 あさって  
 seg. 15①-031 はい、ええ、あさってにはお見せできると思います。  
 seg. 15①-032 あさってね。  
 seg. 23④-084 あのう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。  
 あじ 鯔  
 seg. 08④-077 かつおにあじにいわしってとこだね。  
 seg. 08④-079 あじはいまがちょうど旬だよ。  
 seg. 08④-083 じゃあ、かつおとあじ、いただくかしら。  
 あじけない 味気ない  
 seg. 21②-029 だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよねえ。  
 あした 明日  
 seg. 19①-002 ああ、どうも、ああ、明日でしたね。  
 seg. 23①-007 塗り直してると、明日までに乾きませんけど。  
 seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。  
 seg. 23④-084 あのう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の

- seg. 24③-047 店を出すことになっているんですが、  
あ、明日まででしたよね。
- あす 明日  
seg. 10①-037 明日までに佐久間君に用意してもらいましょう。  
seg. 10①-043 では、明日、写真を佐久間先生のところに拝借に伺います。  
seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらおうとおっしゃっていましたが、よろしくお願いします。  
seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっぱい静かに寝ていてください。  
seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。
- あずかる 預かる  
seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
seg. 09②-093 じゃあ、こちら、お預かりしてもよろしいでしょうか。  
(お預かり) seg. 08④-097 はい、3000円のお預かり。
- あせ 汗  
seg. 19②-011 いい汗かいたな。
- あそこ  
seg. 05②-024 (2例) ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。
- あそび 遊び  
seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。
- あそぶ 遊ぶ  
seg. 07③-048 来週でも、一段落したら、うちにも遊びにいらして。  
seg. 18②-044 絶対遊びに来てね。
- あたくし  
seg. 24①-008 あのね、あたくし、セーターでもいただくかと思っておりますの。  
seg. 24①-013 あたくし探しますわ。
- あたし  
seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。  
seg. 19②-008 あらあ、あたし、当たるだけよ、飛ばないんだもん。  
seg. 19③-048 あたしはできないわよ。  
seg. 22①-005 あたし、だいたい赤系統はあんまり似合わないのよ。  
seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。  
seg. 22①-050 あ、じゃ、あたし達からも社長さんをお願いしましょうか。
- あたま 頭  
seg. 18①-037 頭いんだから、彼女。  
seg. 23④-072 頭は痛くないですか。  
seg. 23④-073 いえ、頭は痛くありませんが、背中がちょっと。
- あたらしい 新しい  
seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきますよ。  
seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようないです。  
seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。  
seg. 07④-080 持って来ましたら、いつごろ、こちらで新しい膳本いただけますか。  
seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。  
seg. 10①-035 あのう、それから、この表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますでしょうか。  
seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があつて、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。  
seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。
- あたり [接尾]  
seg. 16①-022 じゃあ、杉田課長あたりか。  
あたる 当たる (→ 日当たり)  
seg. 19②-008 あらあ、あたし、当たるだけよ、飛ばないんだもん。
- あちら  
seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割といい物が出ておりますんのです。  
あっ [感] → あ [感]  
あつい 暑い  
seg. 12①-007 暑かったでしょう。  
seg. 14②-050 あ、沢木さん、暑い方が好きなんですか。  
seg. 14②-051 いや、あまり暑いのはちょっと。  
seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。
- あつかう 扱う  
seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようところがあって、気楽にやっています。  
seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。  
seg. 06②-060 こちらが、当社の扱っております製品カタログです。  
seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。  
seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしく願います。
- あっち  
seg. 11③-065 あっちへ行ってみようよ。
- あつまる 集まる  
seg. 19③-066 じゃ、今度、一度集まりましょう。  
seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。
- あと (→ あとから、あとで、あとは)  
1 時間の前後関係を表す用法。  
seg. 18②-043 その後に行った不動産屋さんがとてもいい人でね。  
2 副詞としての用法。  
seg. 09①-020 あと1ページ半ほど詰めないと……。  
seg. 15①-034 あと、今日は？  
seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよ。  
seg. 21②-072 ううん、あと、仕事が決まってないのは。
- あとかたづけ 後片付け  
seg. 07①-006 いま、後片付けしてたところ。  
seg. 07③-052 後片付けがんばって。
- あとから 後から  
seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。
- あとで 後で  
seg. 08④-108 あとでお届けします。  
seg. 24②-027 また後でね。
- あとは  
seg. 05③-034 あとは、地図のとおり。  
seg. 09①-024 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。  
seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。  
seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。  
seg. 17②-064 あとはこの二つね。  
seg. 22①-022 あとは、値段よね。  
seg. 22②-072 それじゃあ、あとは当日おいでいただくことに。  
seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。
- あな 穴  
seg. 24③-033 あのを、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。  
seg. 24③-043 さあ、わかりませんが、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。

あなた

- seg. 07④-067 ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただけますか。  
 seg. 07⑤-092 あなた、今日中に区役所へ行って、取ってきてくれない？  
 seg. 11①-027 あなた、食事が終わったら、クーラー、みて。  
 seg. 14①-015 あなた、よそいきのお話はそれぐらいで……。

あの [連体]

- seg. 12①-030 あの人とこの間、偶然、道で会って。  
 seg. 13①-010 うーん、あの子はいいよ。  
 seg. 15②-043 ああ、あのポスターの写真？  
 seg. 16①-015 あの方、どうなの。  
 seg. 16②-042 ああ、あのカメラの。  
 seg. 16②-045 あのう、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っておりまして。  
 seg. 19③-055 ああ、あの中国の人ね。  
 seg. 19③-056 あの人たち、何してるんだろう。  
 seg. 20③-038 シンポジウムって、あの学者の？  
 seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストボーチはこれ、デイパックはさっきのあの紫のやつでいいですね。  
 seg. 22②-062 それから文学の方もと思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方をお願いしました。  
 seg. 23①-010 じゃあ、あのテープ貼る手はどうですか。

あの／あのう [感]

- |       |              |              |              |                   |              |              |
|-------|--------------|--------------|--------------|-------------------|--------------|--------------|
| (あの)  | seg. 14②-028 | seg. 14④-071 | seg. 14④-087 | seg. 14④-088      | seg. 15①-003 | seg. 16①-004 |
|       | seg. 16②-041 | seg. 20②-025 | seg. 20③-035 | seg. 20③-044      | seg. 21②-047 | seg. 22①-039 |
|       | seg. 22②-059 | seg. 22②-074 | seg. 23④-062 | seg. 24③-032      |              |              |
| (あのね) | seg. 24①-008 |              |              |                   |              |              |
| (あのう) | seg. 02①-039 | seg. 04②-017 | seg. 04②-022 | seg. 04③-026      | seg. 04③-039 | seg. 05②-022 |
|       | seg. 05③-026 | seg. 09①-006 | seg. 09①-031 | seg. 09①-053      | seg. 09②-061 | seg. 10①-008 |
|       | seg. 10①-016 | seg. 10①-022 | seg. 10①-023 | seg. 10①-035      | seg. 10②-048 | seg. 10②-051 |
|       | seg. 10②-061 | seg. 14②-031 | seg. 14②-043 | seg. 14④-071 (2例) | seg. 14④-076 | seg. 14④-079 |
|       | seg. 15①-012 | seg. 16②-031 | seg. 16②-033 | seg. 16②-045      | seg. 16②-053 | seg. 16②-063 |
|       | seg. 16②-067 | seg. 16②-071 | seg. 20②-024 | seg. 20③-043      | seg. 22①-039 | seg. 22②-065 |
|       | seg. 23④-084 | seg. 24③-033 |              |                   |              |              |

あぶら 油 (→ ごま油)

- seg. 21②-046 油が飛ばないかしらねえ。

あまい 甘い (→ 甘口)

- seg. 18①-039 (2例) 甘い甘い。

あまくち 甘口

- seg. 20②-011 割と甘口になってますから。

あまり [副]

1 否定の形と呼応する用法。

- seg. 03②-042 いやあ、あまりないな。  
 seg. 10②-068 あまり変なところで分けなければ。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。  
 seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いております。  
 seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくると思うわけです。

2 その他の用法。

- seg. 14②-051 いや、あまり暑いのはちょっと。  
 seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは、あまり、むちゃくちゃですよ。

あめ 飴 → 綿あめ

アメリカ (ソリアーノ) [固] (架空。ユニット3の主人公・岸本喜美子の同僚)

- seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくればいいのよ。  
 seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。  
 seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおこたばを頂戴したいと存じます。

アメリカ [固]

(実在。国名)

- seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだい

ぶ苦労いたしました。

seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。

あら／ああら／あらあ [感]

(あら) seg. 03②-038 seg. 12①-011 seg. 12①-024 seg. 12①-034 seg. 13②-019 seg. 13②-024

seg. 14③-052 seg. 16①-019 seg. 22①-040 seg. 23②-027

(ああら) seg. 23①-001 seg. 24①-006

(あらあ) seg. 07③-045 seg. 19②-008 seg. 19②-023

あらたに 新たに

seg. 06②-052 このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。

あらたまる 改まる

seg. 16①-006 ま、私も改まった席は苦手だしね。

あらためる 改める

(改めて) seg. 14①-001 それじゃ、ええ、改めて。

(改めまして) seg. 14④-092 また、改めまして……。

ありがとう

(ありがとう) seg. 07①-009 seg. 07①-017 seg. 12①-027 seg. 12②-049 seg. 12③-091

seg. 18②-047

(ありがとうございます) seg. 02①-035 seg. 06②-065 seg. 07②-035 seg. 08①-011 seg. 08④-099

seg. 16②-036 seg. 16②-070 seg. 22②-064 seg. 24②-029

(ありがとうございます) seg. 01①-005 seg. 02①-002 seg. 02③-071 seg. 02③-088 seg. 03②-071

seg. 04③-045 seg. 05②-025 seg. 05③-041 seg. 06②-067 seg. 08②-060 seg. 09②-081

seg. 10①-042 seg. 23④-089 seg. 24①-002 seg. 24④-053

ある 有る (→ 申し訳ありません)

1 単独の動詞としての用法。

seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。

seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。

seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なのですが……。

seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。

seg. 03②-059 午後から、ちょっとお得意さんのところへ行く約束があるんだ。

seg. 04③-034 そこをまっすぐいっちゃいますと、橋があります。

seg. 04④-050 そこをまっすぐいっちゃいますと、橋があります。

seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。

seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。

seg. 05④-052 ありました。

seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。

seg. 09①-037 編集の方で伺いたいこともあるし……。

seg. 10①-035 あのを、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますか。

seg. 10①-036 写真は、いま、ありません。

seg. 11①-015 あった？

seg. 11③-079 おうちに帰ればあるでしょう。

seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。

seg. 15①-004 そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよねえ。

seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。

seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。

seg. 15①-022 それはあるでしょうね。

seg. 15①-027 やはり客観的なデーターもあることですので。

seg. 15①-036 ああ、何かあったかな。

- seg. 16①-001 おじさん、今日はちょっと、えと、頼みがあって。  
 seg. 17②-038 うん、なんかあるかな。  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 18①-001 なんか、話でもあるのか。  
 seg. 18②-048 それでね、お願いがあるんだけどな。  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があったら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
 seg. 19③-027 今じゃ、こんな団地じゃ、みこしもありませんからなあ。  
 seg. 19③-044 あったって、かつぐ人いないわよ。  
 seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。  
 seg. 20②-012 そうだ、先生、今夜、なにか予定ありますか。  
 seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。  
 seg. 20③-043 (2例) いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があるって、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。  
 seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。  
 seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがあるんですけど、日本は物が高いですから。  
 seg. 20③-059 あるのよねえ、ほんと。  
 seg. 20③-067 自治会も予算は出さだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 seg. 21①-004 そちらに記入例があります。  
 seg. 21②-031 こんなとこにこんなのがあったって。  
 seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。  
 seg. 21②-050 焼き餃子もありますけど、水餃子か蒸し餃子が普通ですね。  
 seg. 22①-006 あ、色違いもあるんですよ。  
 seg. 22①-015 これ、けっこう人気あるんでしょ。  
 seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちょっと。  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があるって、避けて通れない問題ですのですね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。  
 seg. 23②-028 なんか熱があるみたいなんです。  
 seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。  
 seg. 23②-040 だけど、ここの準備もあるでしょう？  
 seg. 23④-062 あの、体がだるくて、熱があるみたいなんです。  
 seg. 23④-071 他に、痛いところはありませんか。  
 seg. 23④-073 いえ、頭は痛くありませんが、背中がちょっと。  
 seg. 24③-033 あのう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるですよねえ。  
 seg. 24③-036 これと同じ物ありませんか？  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけですよ。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があるって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- 2 「(動詞) たことがある」の形の用法。  
 seg. 16②-046 実は彼とお見合いしたことがあって。  
 seg. 23②-039 行ったことがありますから。
- 3 「(動詞) ことはありません」の形で、必要がないことを表す用法。  
 seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっぱい静かに寝ていてください。
- 4 「(動詞) である」の形で、補助動詞として用いる用法。  
 seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
 seg. 09①-010 それが、そのう、かなり無理して編集してありますので……。



- seg. 10①-020 それに、かなり詰めて書いてありますからね。  
 seg. 12②-064 三人分、もう用意してあるの。  
 seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。

6 「である」等の形で、補助動詞として用いる用法。

- seg. 05②-022 あのう、日本橋小舟町というのをご存じありませんか。  
 seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、  
 seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいかかるんじゃないやありません。  
 seg. 22①-001 篠塚さん、これなんかいいんじゃないやありません？  
 seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。

7 「(動詞) つつある」の形の用法。

- seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげさなことばづかいが広まりつつあると。

ある 或る → ある程度

あるく 歩く (→ 出歩く)

- seg. 14①-019 ちょっとご案内して、歩いてらっしゃい。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですね。

あるていど ある程度

- seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。

あれ (→ あれだけ)

- seg. 05①-012 あれが三越だし、そこは日本橋だろう。  
 seg. 14④-071 あのう、せっかくお骨折りいただいて、こんなこと、あの、ほんとにあれなんでございますが、あのう、……。  
 seg. 17②-062 家賃もあれだし。  
 seg. 19②-006 あれなら、我々の方がうまいなあ。  
 seg. 20②-023 僕ね、あれどうかと思うんですよ。  
 seg. 24②-018 誰、あれ。

あれだけ

- seg. 19②-009 いやいや、半年であれだけ打てれば、たいしたものだ。

あわせる 合わせる → 組み合わせる

あん 案

- seg. 15①-030 で、販売企画の方は、すぐ案が出ますか。

あんがい 案外

- seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。

アンケート

- seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。

あんた

- seg. 16①-013 あんたたちがそう言ってくれるし、おじさんもほんとはやりたいんだけどね。  
 seg. 19③-030 なんたってあんた、仲間、って感じになるしね。  
 seg. 22①-054 ま、あんたも大変でしょうけど、よろしくたのんます。

あんな

- seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って、あんな人なのかなあ。

あんない 案内

- seg. 14①-019 ちょっとご案内して、歩いてらっしゃい。  
 seg. 17②-066 今からすぐご案内しますよ。  
 seg. 17②-067 じゃあ、案内してもらおう。  
 seg. 24①-002 いいえ、ご案内、ありがとうございました。  
 seg. 24①-010 ご案内いたしますわ。

あんまり

- seg. 13③-049 あんまりよくない。  
 seg. 15①-002 それなんですよ、お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですね。  
 seg. 16①-012 ええ、あんまりないんですって。  
 seg. 22①-005 あたし、だいたい赤系統はあんまり似合わないのよ。

いい／よい

- 1 「(名詞) がいい」などの形で、好み・選択を表す用法。
  - seg. 02②-060 いろいろがいいですか。
  - seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃあなあい。
  - seg. 11②-051 動物園がいいな。
  - seg. 13③-059 でも、恋愛がいい。
  - seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。
  - seg. 19③-042 どうせやるなら、お祭りがいいなあ。
  - seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。
  - seg. 21②-041 はい、餃子はやはりそのそばがいいですね。
  - seg. 22①-001 篠塚さん、これなんかいいんじゃないありません？
- 2 「(名詞) でいい」等の形で、それで十分または満足であることを表す用法。
  - seg. 09①-049 それから……コーヒーでいいですか。
  - seg. 11②-034 その辺でいいよ。
  - seg. 11②-053 じゃ、どこでもいいよ。
  - seg. 14③-068 なんでもいいじゃない。
  - seg. 17①-002 あ、神式でいいんでしょう。
  - seg. 18①-033 写真つけて、メモでいいんだよ、メモで。
  - seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれませんがね。
  - seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。
  - seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイベックはさっきのあの紫のやつでいいですね。
  - seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 3 「(名詞) ならいい」の形で、それで十分であることを表す用法。
  - seg. 09②-086 いろいろならいいんでしょう。
  - seg. 13③-056 でも、いい人ならいいじゃない。
  - seg. 21②-058 ええ、こんなならいいんじゃない。
- 4 「(動詞) たらいい」「(動詞) ていい」の形で、そのやり方で十分であることを表す用法。
  - seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。
  - seg. 05③-026 すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょうか。
  - seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。
  - seg. 14③-067 だけどねえ、なんて言ったらいいのかしらねえ。
- 5 「(動詞) ばいい」の形で、そのやり方が適当である、または、十分であることを表す用法。
  - seg. 10①-021 ええー、もう少し余裕を持ってお願いすればよかったのですが……。
  - seg. 13③-061 お見合いも、いい人見つけるチャンスだと思えばばいいのよ。
  - seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくれればばいいのよ。
  - seg. 18②-068 何言えばいい？
  - seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていけばばいいというものではない。
- 6 「(動詞) ていい」「(動詞) てもいい」などの形で、許可・許容を表す用法。
  - seg. 03②-020 いいのか。
  - seg. 07⑤-095 じゃあ、お願いしていいかしら。
  - seg. 09②-094 いいですか。
  - seg. 09③-103 丸山先生、これから伺ってもいいそうです。
  - seg. 11①-032 ええ、いいですよ。
  - seg. 14③-065 もう少しおつきあいしてみなくていいの。
  - seg. 15①-012 あのう、いいですか。
  - seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりとってちやなんだけど……。
  - seg. 18①-041 (2例) ん、いいよ、いいよ。
  - seg. 18②-058 そんなにかたく考えなくていいのよ。
  - seg. 23④-067 あ、いいですよ。
- 7 「(動詞) といい」の形で、それが望まれることを表す用法。
  - seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならぬ地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- 8 「(名詞) もいい」「(動詞) てもいい」などの形で、それが好ましいとして勧めることを表す用法。

- seg. 13②-035 一度ぐらいお会いしてみてもいいんじゃないか。  
 seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやってみるのもいいかもしれんよ。  
 seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。
- 9 「(動詞) た／だ方がいい」の形で、それが好ましいことを表す用法。  
 seg. 09③-116 急いだ方がいいと思ひまして。  
 seg. 14③-066 結局お断りするんなら、早い方がいいでしょう。  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
 seg. 21②-053 餃子は動かさないほうがいいと。  
 seg. 23②-032 お医者さん、行ったほうがいいわね。  
 seg. 23④-086 ううん、本当は休んだほうがいいんですがねえ。
- 10 「よかったら」の形で、聞き手の意向に配慮しながら勧める事を表す用法。  
 seg. 03②-025 あっ、いやいや、もし、よかったら、いっしょにどうですか。  
 seg. 09①-036 あっ、よかったら、わたしが取りに伺いますが……。  
 seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。
- 11 それで満足である、要らない、などの意味を表す用法。  
 seg. 13①-015 お前はよくったって、おやじさん来年は定年だぞ。  
 seg. 16①-005 いや、そりゃもういいんだけどね……。  
 seg. 17①-017 うん、僕はよくてもね。  
 seg. 18①-040 じゃもう、車はいいよ。  
 (よかった) seg. 20②-022 よかった。  
 (よかった) seg. 21②-059 いやあ、よかったですねえ。
- 12 良質・良好などの意味を表す連体・連用用法。  
 seg. 02①-027 われわれ学生には、とてもいい先生でした。  
 seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。  
 seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。  
 seg. 08②-026 こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。  
 seg. 13①-007 いい人がいるんだ。  
 seg. 13②-031 いやあ、いい男だよ。  
 seg. 13③-056 でも、いい人ならいいじゃない。  
 seg. 13③-061 お見合いも、いい人見つけるチャンスだと思えばいいのよ。  
 seg. 18②-043 その後に行った不動産屋さんがとてもいい人でね。  
 seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。  
 seg. 19②-011 いい汗かいたな。  
 seg. 20③-064 割といいもの、しまいこんでるもんなんですよ。  
 seg. 21②-033 さすが先生、いいこと言うなあ。  
 seg. 22①-016 え、この辺が今、一番よく出てまして。  
 seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割といい物が出ておりますんのです。
- 13 良質・良好などの意味を表す述語用法。  
 seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。  
 seg. 08②-020 いいわね。  
 seg. 08②-025 (2例) いいことはいいけど、お値段もちょっと……。  
 seg. 12①-024 あら、いいわねー。  
 seg. 13①-010 うーん、あの子はいいよ。  
 seg. 13③-048 いいじゃない。  
 seg. 13③-049 あんまりよくない。  
 seg. 14①-021 そらいい。  
 seg. 14②-044 大雪山は……よかったな。  
 seg. 15①-016 だけど、このややっこしいところがまたいいんです。  
 seg. 15②-053 うーん、いいじゃないこれ。  
 seg. 15②-060 うん、いいんじゃない。  
 seg. 18①-037 頭いいんだから、彼女。  
 seg. 18②-070 やり手はよくないな。  
 seg. 19③-028 だけど、いいでしょうねえ、みんなでおみこしかつぐなんて。  
 seg. 19③-059 へえ、いいじゃないですか。  
 seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。

- seg. 20③-073 いいですねえ。  
 seg. 20③-081 ふんふん、でも、まあ、いいかな。  
 seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましようか。  
 seg. 22①-011 若く見えて、いいんじゃないかな。  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。  
 seg. 24④-067 いい悪いは別にして、これも現実なんですねえ。  
 いいえ  
 seg. 07③-047 いいえ、こちらこそ。  
 seg. 20②-013 いいえ、別にないけど。  
 seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。  
 seg. 24①-002 いいえ、ご案内、ありがとうございます。  
 seg. 24①-004 いいええ、なんですか、こんなことも初めてでございませよ。  
 いいん 委員 → じっこういいん 実行委員  
 いう 言う  
 1 ことばを発することを表す述語用法。  
 seg. 03①-003 中村さんが言ってましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。  
 seg. 05①-004 まっすぐと言ったんだね。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちょうだい。  
 seg. 11②-057 よーし、じゃあ、お母さんに言ってごらん。  
 seg. 11②-058 言ってこようっと。  
 seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか貰もらったって言ったな。  
 seg. 14③-067 だけどねえ、なんて言ったらいいのかしらねえ。  
 seg. 15①-024 しかし、私だって永年の経験から言ってるんだからね。  
 seg. 16①-003 おじさん、そう言わないで、頼みますよ。  
 seg. 16①-013 あんたたちがそう言ってくれるし、おじさんもほんとにはやりたいんだけどね。  
 seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行ってるって言うんで。  
 seg. 16②-074 え、じゃ、とにかくウチのに言っときます。  
 seg. 18②-068 何言えばいい？  
 seg. 18②-071 あ、それに、そういう時は、名字じゃなくて名前で言うんじゃないかな。  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
 seg. 21②-033 さすが先生、いいこと言うなあ。  
 seg. 22①-040 あら、格安っていったでしょ。  
 seg. 23①-008 篠塚さん、そんな無理言わないで。  
 2 「(動詞) 言う」の形で、命令・指示を表す用法。  
 seg. 09②-089 じゃあ、工場に急ぐように言いましょう。  
 seg. 23①-025 ああ、急いで持ってくるように言って。  
 3 「(名詞) という」などの形で、名称・呼び方を表す用法。  
 seg. 02②-055 ……うん、港商事というんだ。  
 seg. 19②-014 老人会なんて、シルバー・ソサエティって言うんですよ。  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものだとか、面倒なだけとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうことはむずかしい。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定って言うんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語など言われる現象があるわけです。  
 4 「(名詞) という (名詞)」などの形で、名称・呼び方を表す用法。  
 seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にばくの友人で製造部長をしている岸本というのがいます。  
 seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございませう。

- seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルが  
ございます。
- seg. 05②-022 あう、日本橋小舟町というのをご存じありませんか。
- seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。
- seg. 15②-062 沢木雄二とかいう人、
- seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワを  
とるものなのですが、これが喜美子さんの企画なんですね。
- seg. 20③-075 すみません、やたいっていうのは、
- seg. 22①-004 この赤っていうのがねえ。
- seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味  
があって、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしてお  
ります。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、  
この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。
- seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変  
えるっていうのは、そろそろですね。
- seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことの  
ようでございますね。
- seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。
- 5 「(文) という (名詞)」などの形で、ことがらの内容を表す用法、
- seg. 03①-012 習うより慣れろ、ということでございますね。
- seg. 10①-017 つまり、削れ、というわけですね。
- seg. 15①-001 で、福崎さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。
- seg. 15①-019 ふーん、好奇心を刺激するっていうことかな。
- seg. 16②-067 あう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと  
思ったものですから。
- seg. 16②-068 日頃身近にいる者にということですか。
- seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも  
大事だと思うんですね。
- seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものだ  
とか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日  
本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。
- seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというの  
は、やはりこう落ち着かない。
- seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変  
えるっていうのは、そろそろですね。
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれで  
いいというようになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本  
当になくちゃいけないのか考える。
- seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておき  
ましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。
- 6 「ということだ」「ということ」などの形で、意見や決定の内容をまとめる用法、
- seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろし  
いんじゃないでしょうか。
- seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認というこ  
とでどうかな。
- seg. 20③-031 (2例) ということ、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持  
たうっていうようなことで、やってみたらどうかと。
- seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしまし  
ょうか。
- seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということ、書かせていただきますよ。
- seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんか。
- seg. 22①-046 (2例) はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣  
伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。
- seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばと  
いうことで、特に敬語などについてお話しいただきます。
- seg. 22②-070 いえ、専門外の方角けということ、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。
- 7 「(文) という (形式名詞)」の決まった形の用法、

(というわけにいかない) seg. 09①-038 吉岡さんひとりというわけにもいかなかったらう。  
 (というものではない) seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものでは  
ない。

8 「という」となどの形で、ことがらの内容について尋ねたり考えたりすることを表す用法。

seg. 05①-003 えーと、まっすぐっていうと。  
 seg. 06②-050 センサーと言いますと……。  
 seg. 14②-026 多いというと、……まあ、いろいろ……。  
 seg. 23①-011 テープって言うと？  
 seg. 23②-036 渡辺病院って言うと。  
 seg. 23④-076 こって、と言いますと。

9 「というか」などの形で、表現のしかたに配慮することを表す用法。

seg. 15②-048 うーん、まじめすぎるっていうか、……。  
 seg. 16②-073 正式にというか、お願いしたいと思ひますので。  
 seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。

10 「というより」の形で、より適切な言い方を表す用法。

seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまひまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。

11 その他の決まった形で、従属句を作る用法。

(ていうのに) seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。

(といえば) seg. 07③-044 あっ、たいへん言えば、午後から市役所に行つてこなくちゃあ。

(といっちゃんだけど) seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりといっちゃんだけど……。

いえ [感]

seg. 04③-028 seg. 06②-048 seg. 14④-079 seg. 20③-043 seg. 22①-051 seg. 22②-070  
 seg. 23④-073

(「いえ」のみの文) seg. 05③-042 seg. 16②-060

(いえいえ) seg. 14④-074 seg. 24①-011

いえる 言える

seg. 14③-070 そんなこと言えますか。  
 seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。

いかが

seg. 02②-061 来週は、いかがでしょうか。  
 seg. 04①-007 ……では、午後2時半では、いかがでしょうか。  
 seg. 07①-013 ところで、住み心地はいかが？  
 seg. 08②-031 ああ、それでしたら、こちらなどいかがでしょうか。  
 seg. 08②-040 おのしはいかがいたしましうか。  
 seg. 20③-068 古山さん、いかがですか。  
 seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。  
 seg. 24③-040 かわりにこちらなんかいかがですか。

いきなり

seg. 13①-004 え、なに、いきなり。

イギリス [固]

(実在、国名)

seg. 01①-013 イギリスのサセックスからまいりました、ジャック・ジョーンズです。

seg. 01①-015 イギリスでは、シティーの証券会社におりました。

いく 行く (→ 行ってくる／らっしゃい)

1 移動を表す単独の動詞としての用法。

seg. 03②-059 午後から、ちょっとお得意さんのところへ行く約束があるんだ。  
 seg. 04③-028 いえ、電車で行きたいんですが……。  
 seg. 05③-026 すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょうか。  
 seg. 05③-033 で、この橋を渡つて、この十字路を右へ曲がつて、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 05④-043 この橋を渡つて、……この十字路を右へ曲がつて、二百メートルぐらい行くと、……

- seg. 07④-063 それでしたら、一番の窓口へ行ってください。
- seg. 07⑤-092 あなた、今日中に区役所へ行って、取ってきてくれない？
- seg. 08①-001 お母さん、まず、食器売り場へ行きたいんですが。
- seg. 09①-039 川口君、君も行って、詰めるお願いをしてみてください。
- seg. 09③-114 ところで、丸山先生のところへ行っていただけるそうですね。
- seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行って、もらってください。
- seg. 11②-054 城山公園へ行ってみようか。
- seg. 11②-056 (2例) 行こう、行こう。
- seg. 11③-065 あっちへ行ってみようよ。
- seg. 11③-066 うん、先に行け。
- seg. 11③-069 いま、行く。
- seg. 12①-025 じゃ、行ってみようかしら。
- seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。
- seg. 12②-072 いま、東上大学の研究室に行っています。
- seg. 14②-046 あ、大雪は私、去年、八月に行きました。
- seg. 14②-048 行ってみたいな。
- seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行ってるって言うんで。
- seg. 16②-029 そっち行こうか。
- seg. 17④-077 え、奥の部屋は台所通って行くわけ。
- seg. 18①-017 なんだ、車で新婚旅行行くの。
- seg. 18②-043 その後行った不動産屋さんがとてもいい人でね。
- seg. 19③-033 会社行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれませんがね。
- seg. 23②-032 お医者さん、行ったほうがいいわね。
- seg. 23②-039 行ったことがありますから。
- 2 「(動詞)にいく」の形で、行く目的を表す用法。
- seg. 07①-008 お手伝いに行きましようか。
- seg. 12①-021 あっ、ちょっと川越のちょうちん祭り、見行ってみたい？
- seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。
- seg. 18③-089 (2例) つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。
- 3 「(動詞)ていく」の形で、行く前にそれを行うことを表す用法。
- seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。
- seg. 24②-025 せいぜいたくさん買ってって。
- 4 「(名詞)でいく」の形で、そのやり方をとることを表す用法。
- seg. 15②-056 岸本さん、こんなの見つけたんですけど、こいでいきましょうよ。
- 5 そのことがらを取り上げることを表す用法。
- seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましょうか。
- 6 「うまくいく」などの形で、好ましい状態になることを表す用法。
- seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいかなくてね。
- seg. 19②-022 そうだねえ。こういう強力新人となら、けっこううまくいくんじゃ 아니かなあ。
- 7 「わけにいかない」などの形で、何かの事情からそうすることができないことを表す用法。
- seg. 09①-038 吉岡さんひとりというわけにもいかんだろう。
- seg. 09③-110 3ページ増やすわけにはいきませんか。
- 8 「(動詞)ていく」などの形で、補助動詞として用いる用法。
- seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。
- seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならぬので、あー、製品開発には力を入れていきますよ。
- seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。
- seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならぬ地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、

- seg. 24④-072 使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。  
それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。
- いくつ  
seg. 22①-048 いくつぐらいいただけるの。
- いくつか  
seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。
- いくら  
seg. 08④-093 じゃあ、いくら？  
seg. 23①-014 ふうん、でも、いくらぐらいかかります？
- いけだせいさくしょ [固] 池田製作所 (架空。ユニット1に登場。主人公たちが紹介され訪問する会社)  
seg. 02①-036 seg. 02①-039 seg. 04②-015 seg. 04③-025
- いけない／いけません  
seg. 09①-007 やっぱり、予定ページでなくちゃいけませんか。  
seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。  
seg. 23②-031 いけないわ。  
seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- いける 行ける (→ いけない)  
seg. 15②-054 (2例) うん、いけるいける。  
seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。
- いけん 意見  
seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいんではないでしょうか。
- いしかわ (しんご) [固] 石川 (慎吾) (架空。ユニット4に登場。シンポジウムに参加する作家)  
seg. 22②-062 それから文学の方も思っ、ええ石川慎吾さん、あの作家の方にお願ひしました。  
seg. 22②-068 えー、石川さんのお話がまだ固まっていないうんですけれども。  
seg. 24④-055 あ、はい、石川先生。  
seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。
- いしき 意識 (→ 連帯意識)  
seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。
- いしゃ 医者 → おいしゃさん (お医者さん)
- いじょう 以上  
seg. 01①-003 以上、歓迎のあいさつとします。  
seg. 17②-042 ええ、それ以上はないとねえ。
- いぜん 以前  
seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。
- いそがしい 忙しい  
seg. 02③-079 それでは、お忙しいようですから、これで失礼いたします。  
seg. 04①-009 お忙しいところ、誠に恐れ入りますが……  
seg. 06②-035 きょうは、お忙しいところを、お伺ひしまして……。  
seg. 06②-067 ……では、きょうはお忙しいところを、大変ありがとうございました。  
seg. 13②-022 忙しいさだね。  
seg. 24①-012 お忙しんでしょう。
- いそぐ 急ぐ  
seg. 07④-077 急ぐんですけど、何とかありませんか。  
seg. 07⑤-091 うん、じゃあ、急がないとな。  
seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。  
seg. 09②-089 じゃあ、工場に急ぐように言いましよう。  
seg. 09③-116 急いだ方がいいと思ひまして。  
seg. 16②-025 課長、お急ぎのところすみません。



- seg. 23①-022 じゃあ、それを急いでやってもらえますか。  
 seg. 23①-025 ああ、急いで持ってくるように言って。  
 いたい 痛い  
 seg. 23④-071 他に、痛いところはありませんか。  
 seg. 23④-072 頭は痛くないですか。  
 seg. 23④-073 いえ、頭は痛くありませんが、背中がちょっと。  
 seg. 23④-077 ええと、こう、固くなって、ちょっと痛いような。

いたす

1 単独の動詞としての用法。

- seg. 02③-078 では、そのようにいたします。  
 seg. 08②-040 おのしはいかがいたしましょうか。  
 seg. 14①-012 自社商品の開発と販売企画をいたしております。

2 「失礼いたします」「失礼いたしました」の形の用法。

- (失礼いたします) seg. 02③-079 seg. 02③-089 seg. 06①-019 seg. 10①-004 seg. 10①-045  
 seg. 10②-078 seg. 10②-079  
 (失礼いたしました) seg. 04③-043 seg. 06①-006 seg. 06②-071 seg. 10①-007 seg. 14④-087

3 「(漢語名詞)いたす」などの形で、動詞として用いる用法。

- seg. 01①-009 (2例) 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしまして、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。  
 seg. 01①-022 京西大学商学部を卒業いたしました。  
 seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。  
 seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。

4 「お願いいたします」の形の用法。

- seg. 01①-028 三木課長、音頭をお願いいたします。  
 seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。  
 seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。  
 seg. 08②-053 こちらにサインをお願いいたします。  
 seg. 18③-083 ソリアーノ様、どうぞ、お願いいたします。  
 (よろしくお願いいたします) seg. 01①-012 seg. 01①-025 seg. 02①-009 seg. 04③-046  
 seg. 06②-066 seg. 06②-076 seg. 10①-011 seg. 10②-056 seg. 22②-071

5 その他、「お(動詞)いたします」などの形で、謙譲を表す用法。

- seg. 03②-044 お待たせいたしました。  
 seg. 04①-002 ……初めてお電話いたします。  
 seg. 06①-012 大変お待たせいたしました。  
 seg. 06②-025 やっ、どうも、大変お待たせいたしました。  
 seg. 08②-057 たいへんお待たせいたしました。  
 seg. 08②-058 カードをお返いたします。  
 seg. 10①-006 お邪魔いたします。  
 seg. 24①-010 ご案内いたしますわ。

いただきます [感]

(「いただきます」のみの文) seg. 11①-026 seg. 12②-081 seg. 12②-082

いただく

1 単独の動詞としての用法。

- seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
 seg. 02③-084 それじゃあ、遠慮なくいただきます。  
 seg. 06①-005 ええ、2時半のお約束をいただいております。  
 seg. 08②-048 2万7千円いただきます。  
 seg. 09①-032 あっ、それ、丸山先生にいただかなきゃ。  
 seg. 11①-025 いただきましょう。  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 seg. 22②-061 このお二人からは承諾をいただきました。  
 seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりませんが、大丈夫だと思います。

- seg. 24①-008 あのね、あたくし、セーターでもいただこうかと思っておりますの。  
 seg. 08④-083 じゃあ、かつおとあじ、いただこうかしら。
- 2 「(動詞) ていただく」の形で、補助動詞として用いる用法。  
 seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃあなあい。  
 seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきましょう。  
 seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。  
 seg. 02①-026 ばくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。  
 seg. 02③-081 あっ、いやいや、そんな気を使っていただかなくても。  
 seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りいただきます。  
 seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りいただきます。  
 seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。  
 seg. 06②-068 また、近々、お伺いさせていただきます。  
 seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にごさいます。  
 seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくださいませ。  
 seg. 10①-008 あ、う、ちょっと、ご紹介させていただきます。  
 seg. 10①-022 あ、う、この写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんでしょうか。  
 seg. 10①-034 では、そのようにさせていただきます。  
 seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただいたんですが、  
 seg. 13②-026 これ見せていただきなさい。  
 seg. 14①-017 少しお二人だけで話していただいたら。  
 seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってようぼうにも相談しときますから。  
 seg. 18②-046 もう絶対出席させていただくわ。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
 seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。  
 seg. 21①-012 ですから、いつか空いてるか教えていただきたいんです。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですね。  
 seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。  
 seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決めていただきたいんですけど。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。  
 seg. 23③-044 すみません、診ていただきたいんですが。  
 seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。
- 3 「お／ご(動詞) いただく」などの形で、補助動詞として用いる用法。  
 seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……、  
 seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんがね、2時半にお目にかかることになったよ。  
 seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りいただきます。  
 seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りいただきます。  
 seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。  
 seg. 14④-071 あ、う、せっかくお骨折りいただいて、こんなこと、あの、ほんとにあれなんでござい  
 seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらは  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばと

- seg. 22②-067 いうことで、特に敬語などについてお話しいただきます。  
井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。
- seg. 22②-072 それじゃあ、あとは当日おいでいただくことに。  
seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。
- seg. 24①-001 まあ、本日は、わざわざどうもお運びいただきまして。  
seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですのよ。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございませうでしょうか。

## いただける

## 1 単独の動詞としての用法。

- seg. 07④-080 持って来しましたら、いつごろ、こちらで新しい謄本いただけますか。  
seg. 09①-033 あっ、今日中にもいただけませんか。  
seg. 09②-068 だいじょうぶですが、いつごろ、原稿をいただけますか。  
seg. 22①-048 いくつぐらいいただけるの。
- 2 「(動詞) ていただける」などの形で、補助動詞とし用いる用法。
- seg. 04②-022 ……あのう、先方の電話番号を教えていただけますか。  
seg. 04③-026 あっ、あのう、そちらに何う場合のですね、道順を教えていただけないでしょうか。  
seg. 07④-067 ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただかせんか。  
seg. 08②-016 これ、ちょっと見せていただかせんか。  
seg. 08②-022 こちらの、見せていただかせんか？  
seg. 09③-114 ところで、丸山先生のところへ行っていただけるそうですね。  
seg. 10①-035 あのう、それから、この表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただけないでしょうか。

seg. 17①-024 じゃ、ここをとっていただけますか？

seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。

seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。

## 3 「お／ご(動詞) いただける」などの形で、補助動詞として用いる用法。

- seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思ひまして……。
- seg. 17①-026 では、こちらにお書きいただけますか。  
seg. 18③-090 「シフトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないでしょうか。
- seg. 22②-073 はい、ええ、場所をもう一度お教えいただけますか。  
seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいに駅においでいただければ。

## いたる 至る

seg. 24①-005 至りませんことばかりで。

## いち

- (一時) seg. 22②-075 seg. 22②-079  
(一年) seg. 12②-069  
(一丁目) seg. 08④-091  
(一通) seg. 07④-074 seg. 07④-075 seg. 07④-079 seg. 07⑤-089  
(一点) seg. 24③-037  
(一日) seg. 23④-083  
(一番の窓口) seg. 07④-063  
(一ページ) seg. 09①-020 seg. 09①-021 seg. 10①-023  
(一枚) seg. 10①-024  
(Aの一) seg. 05③-039  
(第一応接室) seg. 06①-010

## いちいん 一員

seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができまして、大変喜んでおります。

## いちおう 一応

seg. 14②-029 ええ、一応……。

- seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということ  
でどうかな。
- seg. 17①-009 一応 80人のつもりなんです。
- seg. 21②-028 あ、それは一応だいじょぶだと思んですけど。
- seg. 23①-003 でも、一応グレーってことでしたから。
- seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い  
戻しになりますから。
- いちだんらく 一段落
- seg. 07③-048 来週でも、一段落したら、うちにも遊びにいらして。
- seg. 12①-016 じゃあ、もう一段落ね。
- いちど 一度 (→ もう一度)
- seg. 07①-016 一度いらして。
- seg. 07③-050 とにかく一度、お電話します。
- seg. 13②-035 一度ぐらいお会いしてみてもいいんじゃないか。
- seg. 19③-066 じゃ、今度、一度集まりましょう。
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれで  
いいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本  
当になくちゃいけないのか考える。
- いちにちじゅう 一日中
- seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にいると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。
- いちにんまえ 一人前
- seg. 18①-003 ほお、お前もやっと一人前か。
- いちばん 一番
- seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。
- seg. 22①-016 え、この辺が今、一番よく出てまして。
- いつ (→ いつかは、いつごろ、いつの間に)
- seg. 09②-083 それで、校正はいつ出ますか。
- seg. 18①-006 で、いつ。
- seg. 18①-015 いつ。
- seg. 21①-012 ですから、いつが空いてるか教えていただきたいんです。
- いつかは
- seg. 13③-058 まあ、いつかはねえ。
- いっこだて 一戸建
- seg. 17②-045 ええっと、これは一戸建ね。
- いつごろ
- seg. 02②-060 いつごろがいいですか。
- seg. 07④-080 持って来ましたら、いつごろ、こちらで新しい膳本いただけますか。
- seg. 09②-068 だいじょうぶですが、いつごろ、原稿をいただけますか。
- seg. 09②-086 いつごろならいいんでしょう。
- いっしょ 一緒 (→ 一緒に)
- seg. 12①-028 ああ、それから、ベティさん、ほら、カルチャーセンターでいっしょだった。
- seg. 16②-050 ええ、お仕事で一緒になってしまって、本当に困ってしまっただんですが。
- いっしょに 一緒に
- seg. 03②-025 あっ、いやいや、もし、よかったら、いっしょにどうですか。
- seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がし  
てきたんです。
- seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、  
いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。
- seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら、できるかも知れないですね。
- いっそ
- seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のた  
めということで、一定数、無料でご提供ということで。
- いっすう 一定数
- seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のた  
めということで、一定数、無料でご提供ということで。
- いってくる／いってらっしゃい 行ってくる／行ってらっしゃい
- seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行きたくちやあ。
- seg. 14①-022 (2例) 行ってこい、行ってこい。

- seg. 23②-043 うんうん、とにかく早く行ってらっしゃい。  
いつのまに いつの間に
- seg. 16②-043 そうか、そらまた、いつの間に。  
いっばい 一杯
- seg. 03②-062 そのうちに一杯やろうか。  
seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっばいは静かに寝ていてください。  
いっばうで 一方で
- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があつて、それをつきつめると、敬語廃止論。  
seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげなことばづかいが広まりつつあると。  
いつまでも
- seg. 18③-093 喜美子さん、雄二さん、どうかいつまでもお幸せに。  
いつも
- seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
seg. 21①-017 講堂はいつも、使う人がいみせんから。
- いと 糸  
seg. 24③-043 さあ、わかりませんが、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。  
いのうえ (まさふみ) [固] 井上 (正文) (架空。ユニット4。シンポジウムに参加する文化人類学者)  
seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。  
seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。
- いのる 祈る  
seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！  
イベント
- seg. 19③-035 お祭りじゃなくても、イベントとか。  
seg. 19③-040 (2例) おべんとじゃなくてイベントですよ、イベント。  
seg. 20②-015 なんかイベントやろうって話で。  
seg. 20②-016 ええー、どんなイベント。
- いま 今  
seg. 02①-020 今、主任教授をなさっています。  
seg. 02①-043 今、電話してみましようか。  
seg. 03②-045 で、今、何やってんの？  
seg. 05③-032 えー、今、ここにいるんですよ。  
seg. 07①-006 いま、後片付けしてたところ。  
seg. 07②-036 じゃ、いま、ちょっと電話中なので。  
seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。  
seg. 08④-079 あじはいまがちょうど旬だよ。  
seg. 10①-036 写真は、いま、ありません。  
seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行つて、もらってください。  
seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただいたんですが。  
seg. 11③-069 いま、行く。  
seg. 12①-037 ええ、いま、吉岡さんが見えてるんです。  
seg. 12②-059 いま、おそうめん、作ってるの。  
seg. 12②-072 いま、東上大学の研究室に行っています。  
seg. 17②-066 今からすぐご案内しますよ。  
seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ています「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。  
seg. 19③-027 今じゃ、こんな団地じゃ、みこしありませんからなあ。  
seg. 22①-016 え、この辺が今、一番よく出てまして。  
seg. 23①-006 いまから？  
seg. 24②-022 今来たばかりだもん。  
seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。

いままで 今まで

seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。

いみ 意味

seg. 18③-090 「シフトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないでしょうか。

seg. 21②-067 いや、そんな意味じゃないんですよ。

seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。

seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。

イメージ

seg. 22②-056 おかげさまで、なんとかイメージもはっきりしてきましたようで。

いや／や 嫌

seg. 14③-058 (2例) だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。

seg. 18②-074 やだ、はずかしい。

seg. 24②-020 やあだ、来てたの。

いや [感]

(いや) seg. 02③-082 seg. 09③-117 seg. 14①-002 seg. 14②-042 seg. 14②-051 seg. 16①-005

seg. 16①-010 seg. 18①-029 seg. 19②-016 seg. 19③-026 seg. 21②-067 seg. 22①-036

(いやあ) seg. 03②-042 seg. 06②-058 seg. 13②-031 seg. 14④-080 seg. 16②-037 seg. 21②-035

seg. 21②-059 seg. 21②-069

(いやいや) seg. 02①-003 seg. 02③-081 seg. 03②-025 seg. 06②-036 seg. 14④-075 seg. 19②-009

seg. 19②-017 seg. 19②-020 seg. 21②-063 seg. 21②-068

いやいや → いや [感]

いらっしやい [感]

seg. 08④-074 seg. 08④-098 seg. 08④-101 seg. 08④-109 (2例) seg. 12②-046 seg. 20②-003

いらっしやいませ [感]

seg. 03②-013 seg. 06①-002 seg. 08①-006 seg. 08②-012 seg. 08④-104 seg. 08④-100

seg. 08④-103 seg. 17②-033

いらっしゃる (→ 行ってくる／行ってらっしゃい)

1 単独の動詞として、「いる」の意味を表す用法。

seg. 02②-048 あっ、もしもし、製造部長の岸本さんいらっしやいますか。

seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださる素晴らしい旦那様がいらっしやれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

2 単独の動詞として、「行く」「来る」の意味を表す用法。

seg. 04③-033 地上に出まして、そのまままっすぐいらっしやいますと、大きな十字路に出ます。

seg. 04③-034 そこをまっすぐいらっしやいますと、橋があります。

seg. 04④-049 地上に出まして、そのまままっすぐいらっしやいますと、大きな十字路に出ます。

seg. 04④-050 そこをまっすぐいらっしやいますと、橋があります。

seg. 07①-016 一度いらして。

seg. 07③-048 来週でも、一段落したら、うちにも遊びにいらして。

seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にございます。

seg. 10②-074 取りにいらっしやいますね。

seg. 12①-038 もし、よろしかったら、わたしのところにいらっしやいませんか？

seg. 13②-019 いらしてたんですか。

seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだったら、……、あのう、どんなところへいらっしゃるんですか。

3 「(動詞) ていらっしゃる」の形で、それをして戻ることを表す用法。

seg. 11③-072 まゆみちゃんもやってらっしやい。

seg. 11③-075 お水、飲んでらっしやい。

seg. 14①-019 ちょっとご案内して、歩いてらっしやい。

4 「(動詞) ていらっしゃる」などの形で、動作の継続・完了などを表す補助動詞としての用法。

seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしやる会社の方なんだよ。

seg. 14③-056 沢木さん、ずいぶんほめてらしたのにねえ。

seg. 14③-062 へえ、賞取ってらっしやるの。

seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしやるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。

## 5 「(名詞) でいらっしゃる」などの形で、そのようであることを表す補助動詞としての用法。

seg. 04①-001 岸本部長でいらっしゃいますか。

seg. 06①-008 岸本部長でいらっしゃいますか。

seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。

seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリア・ソリアーノ様からおことばを頂戴したいと存じます。

## いりぐち 入り口

seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。

## いりたまご いり卵

seg. 11①-006 ああ、いり卵にしてください。

## いる 居る

## 1 単独の動詞としての用法。

seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。

seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方に**はく**の友人で製造部長をしている岸本というのがいます。

seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。

seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人があるんですけど、仕事が大変だそうですね。

seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中になると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。

seg. 05③-032 えー、今、ここにいるんですよ。seg. 13①-003 お前、誰か付き合ってる人、いるのか。seg. 13①-007 いい人がいるんだ。

seg. 16②-068 日頃身近にいる者ということですか。

seg. 19③-032 まあ、僕は毎日店にいるから感じるのかなあ。

seg. 19③-044 あったって、かつぐ人いないわよ。seg. 19③-053 でもねえ、この辺もいろんな人がいるから、まとまんないわよ。seg. 19③-054 そうそう、外国の人だってね、いるんだし。seg. 21①-017 講堂はいつも、使う人がいませんから。seg. 07②-031 月曜は、いないときが多いから。

## 2 「(動詞) ている」の形で、動作の継続・完了などを表す補助動詞としての用法。

seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方に**はく**の友人で製造部長をしている岸本というのがいます。seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。seg. 21①-001 すいません、十月の二ーんちと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。

seg. 02①-020 seg. 03①-003 seg. 03②-040 seg. 03②-045 seg. 03②-051 seg. 03②-052

seg. 04③-035 seg. 04④-051 seg. 05③-039 seg. 06①-009 seg. 06②-058 seg. 07①-006

seg. 07①-011 seg. 07⑤-089 seg. 08②-026 seg. 08③-072 seg. 09①-043 seg. 09①-053

seg. 10②-072 seg. 11①-023 seg. 11②-059 seg. 12①-031 seg. 12①-037 seg. 12①-041

seg. 12②-059 seg. 12②-066 seg. 12②-072 seg. 13①-001 seg. 13①-003 seg. 13①-011

seg. 13①-016 seg. 13②-032 seg. 14①-018 seg. 14③-052 seg. 14④-078 seg. 15①-024

seg. 15②-066 seg. 16①-018 seg. 16②-048 seg. 16②-055 seg. 17①-015 seg. 17②-032

seg. 18②-059 seg. 18②-061 seg. 18③-085 seg. 19③-033 seg. 19③-050 seg. 19③-056

seg. 19③-058 seg. 20②-011 seg. 20③-047 seg. 20③-049 seg. 20③-052 seg. 20③-064

seg. 21①-012 seg. 21①-013 seg. 21①-015 seg. 21①-018 seg. 21①-019 seg. 21②-072

seg. 22①-002 seg. 22①-019 seg. 22②-068 seg. 23①-007 seg. 23④-075 seg. 23④-079

seg. 23④-082 seg. 23④-084 (2例) seg. 24①-007 seg. 24②-017 seg. 24②-020 seg. 24③-033

seg. 24④-049 seg. 24④-057 seg. 24④-058 seg. 24④-062 seg. 24④-071

## 3 「(名詞) でいる」の形で、そのようであることを表す補助動詞としての用法。

seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。

## いる 入る → 気に入る

## いる 要る

seg. 07④-075 えっ、もう一通いるんですか。seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。seg. 20③-058 どのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日

本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

いる 炒る → いる卵

いるい 衣類

seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。

入れる 入れる

seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。

seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。

seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。

seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってももらえないでしょうか。

seg. 11②-033 ほら、この本、どこへ入れるんだ。

seg. 11②-036 分けて入れとけよ。

seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。

いろ 色 (→ 黄色)

seg. 23①-002 ねええ、仕切り壁の色って、こんなだった？

seg. 23①-005 この色ねえ、もう少し明るいのになりません？

seg. 23①-018 じゃあ、色は？

いろいろ (と)

1 「いろいろ」の形の用法。

seg. 02①-033 はい、いろいろ教えてもらっております。

seg. 03①-003 中村さんが言っていましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。

seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。

seg. 14②-026 多いというと、……まあ、いろいろ……。

seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから。

seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですね。

2 「いろいろと」の形の用法。

seg. 22②-055 この度は色々とお手数をおかけしまして。

いろちがい 色違い

seg. 22①-006 あ、色違いもあるんですよ。

seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

いろんな

seg. 07③-043 引越しするといろんな人が来たりして、たいへんね。

seg. 19③-053 でもねえ、この辺もいろんな人がいるから、まとまんないわよ。

seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。

いわい 祝い → 新築祝い

いわし 鯛

seg. 08④-077 かつおにあじにいわしってとこだね。

いわゆる

seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

いんかん 印鑑

seg. 07④-067 ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただけますか。

いんきくさい 陰気くさい

seg. 23①-004 だめよ、こんな陰気くさくちゃ。

いんさつ 印刷

seg. 09①-041 それから印刷の方と打ち合わせをしておきたいんですが……。

インフレ

seg. 24④-063 インフレでしょ、敬語のね。

いんよう 引用



seg. 10①-028 この引用の部分小さくするわけにはまいりませんか。

う／よう (→ だろう, でしょう)

1 動詞に直接つく用法.

seg. 09①-027 とにかく急ぐから, まずその線でやってみよう.

seg. 17②-067 じゃあ, 案内してもらおう.

seg. 09①-029 seg. 11②-056 (2例) seg. 11②-058 seg. 11③-065 seg. 11③-085 seg. 12①-039

seg. 17②-061 seg. 17④-084 seg. 20②-015 seg. 20②-018 seg. 20③-031 seg. 23①-017

seg. 24④-065

2 「ましょう」の形の用法.

seg. 01①-006 次に, 新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきましょう.

seg. 11③-082 さあ, そろそろ帰りましょうか.

(ましょう) seg. 01①-004 seg. 02①-041 seg. 09①-034 seg. 09②-089 seg. 10①-037 seg. 11①-025

seg. 12③-089 seg. 15①-033 seg. 19③-066 seg. 22①-017

(ましょうか) seg. 02①-043 seg. 04②-017 seg. 07①-008 seg. 08②-034 seg. 08②-037

seg. 08②-040 seg. 08③-064 seg. 12①-033 seg. 12②-076 seg. 12③-092 seg. 15②-068

seg. 20③-066 seg. 20③-079 seg. 21②-034 seg. 21②-060 seg. 22①-050 seg. 23②-041

(ましょうよ) seg. 09①-028 seg. 15②-056 seg. 20③-083 seg. 21②-061

3 「ごさいましょ」の形の用法.

seg. 03①-012 習うより慣れろ, ということでごさいましょね.

seg. 24①-004 いいええ, なんですか, こんなことも初めてでごさいましょ.

4 「(動詞) う／ようか」の形で, 相手の意向を尋ねたり, 提案したりする用法.

seg. 02②-065 ……それじゃあ, 直接, 君のところへ電話してもらおうようにしようか.

seg. 03②-062 そのうちに一杯やろうか.

seg. 11②-054 城山公園へ行ってみようか.

seg. 16②-029 そっち行こうか.

seg. 17②-059 どうしようか.

seg. 17③-075 やめようか.

5 「(動詞) う／ようかな」などの形で, 決心しようとしていることを表す用法.

seg. 07②-033 じゃ, お願いしようかしら.

seg. 08②-027 どれにしようかしら.

seg. 08④-083 じゃあ, かつおとあじ, いただくようかしら.

seg. 12①-025 じゃ, 行ってみようかしら.

seg. 13③-070 じゃ, ま, しっかり見てごようかな.

seg. 20③-061 うちの旦那も出しちゃおうかな.

seg. 24①-008 あのね, あたくし, セーターでもいただくかと思っておりますの.

6 「(動詞) う／ようと思う」の形で, 心づもりの内容を表す用法.

seg. 08③-065 今日は, お魚にしようと思うんですけど.

seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので, あいさつとか, ことばを交わすとか, そういったことの意味についてお話しいただくと思うんですよ.

う／うう [感]

seg. 14①-002 これが, あっ, いや, こちらが, 沢木, 雄二, ……君で, うー, 仕事が写真屋で.

seg. 14①-004 う, あ, そうか.

ウーマン → アイデア・ウーマン

ううん [感]

1 アクセントが「ううん」となる用法.

seg. 15②-067 ん, ううん.

2 アクセントが「う' うん」「ううん-」となる用法.

seg. 02②-054 ……ううん, 機械の部品, 特にセンサーなんだが, その輸入と販売をやっていらっしゃる会社の方なんだよ.

seg. 05①-019 ううん, 違うなあ.

seg. 12②-088 ううん, おいしい.

seg. 13①-010 ううん, あの子はいいよ.

seg. 15①-007 あ, ううん, データーはそうも読めるだろうけど, それはやはり数字に過ぎないんでね.

seg. 15②-048 ううん, まじめすぎるっていうか, …….

seg. 15②-053 ううん, いいじゃないこれ.

seg. 16②-056 ううん, ドラマですねえ.

seg. 16②-066 ううん, それは大変光栄だけど, 僕なんかよりも, 専務とか, でなけりゃ部長にお願い

- seg. 17②-052 した方がいいんじゃないかなあ。  
 ううん、こっちはマンション。  
 seg. 19②-007 ううん、篠塚さんもずいぶん上手になったしねえ。  
 seg. 19③-036 ううん、そうですね。  
 seg. 19③-046 ううん、展覧会とか、あ、コンサートとか。  
 seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、ううん、やっぱり文化的にと。  
 seg. 21②-072 ううん、あと、仕事が決まってないのは。  
 seg. 23④-086 ううん、本当は休んだほうがいいんですがねえ。  
 (「ううん」のみの文) seg. 03②-043 seg. 05①-008 seg. 05④-047 seg. 07⑤-093 seg. 11①-004  
 seg. 13③-043 seg. 13③-069 seg. 18②-063 seg. 21②-036

う え 上

- seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。  
 seg. 04③-035 上は高速道路が走っています。  
 seg. 04④-051 上は高速道路が走っています。  
 seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。  
 seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということでしょうか。  
 seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。  
 seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

ウェストポーチ

- seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイパックはさっきのあの紫のやつでいいですね。

う か が う 伺 う

1 訪問する意味を表す用法。

- seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なんですが……。  
 seg. 04①-010 わたくしと、わたくしの課の鈴木がそちらに伺います。  
 seg. 04③-026 あっ、あのう、そちらに伺う場合ですね、道順を教えていただけないでしょうか。  
 seg. 06②-035 きょうは、お忙しいところを、お伺いしまして……。  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。  
 seg. 06②-068 また、近々、お伺いさせていただきます。  
 seg. 09①-036 あっ、よかったら、わたしが取りに伺いますが……。  
 seg. 09③-103 丸山先生、これから伺ってもいいそうです。  
 seg. 10①-041 本日は、とつぜん伺いまして、……。  
 seg. 10①-043 では、明日、写真を佐久間先生のところに拝借に伺います。  
 seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただいたんですが、

- seg. 10②-075 はい、伺います。  
 seg. 16②-071 奥様の方がよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおかがいして。

2 聞く、または、尋ねる意味を表す用法。

- seg. 06②-038 田中さんとは、高校時代からのお友達と伺いました。  
 seg. 06②-059 そのように伺っております。  
 seg. 09①-037 編集の方で伺いたいこともあるし……。  
 seg. 09①-046 じゃあ、ついでに丸山先生のご都合を伺ってみます。

う く 浮 く

- seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。

う け つ け 受 付

- seg. 04③-038 その三階が当社の受付になっております。  
 seg. 04④-054 その三階が当社の受付になっております。  
 seg. 06①-009 受付ですが、ただ今、港商事の中村様がお見えになっています。

うごかす 動かす

seg. 21②-053 餃子は動かさないほうがいいと。

うすい 薄い

seg. 15①-002 それなんです。お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですね。

seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。

うすぐらい 薄暗い

seg. 23①-001 ああ、なんだかうすぐらいわねえ。

うそ 嘘

seg. 19②-023 あらあ、新人だなんて、うそばかり。

うち [時] (→ そのうち)

seg. 03①-002 うん、だいたい慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。

seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。

seg. 03①-011 でも、慣れないうちはねー。

seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきたんです。

うち 家

seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。

seg. 07③-048 来週でも、一段落したら、うちにも遊びにいらして。

seg. 08③-070 あっ、うちの鍵はお持ちですか。

seg. 11③-079 おうちに帰ればあるでしょう。

seg. 12①-012 おうちのほうは、もう片付いた？

seg. 16②-074 え、じゃ、とにかくウチのに言っときます。

seg. 17③-070 隣のうちが目の前だな。

seg. 20③-058 どこのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。

seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。

seg. 20③-061 うちの旦那も出しちゃおうかな。

うちあわせ 打ち合わせ

seg. 09①-041 それから印刷の方と打ち合わせをしておきたいんですが……。

seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただいたんですが。

うつす 移す

seg. 07④-056 戸籍を移したいんですが。

seg. 07④-059 こんど引越して来まして、戸籍も移したいんですが。

うてる 打てる

seg. 19②-009 いやいや、半年であれだけ打てれば、たいしたもんだ。

うまい

seg. 19②-006 あれなら、我々の方がうまいなあ。

うまく

seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまいいなくてね。

seg. 19②-022 そうだねえ。こういう強力新人となら、けっこううまいくんじゃないかなあ。

うまれる 生まれる

seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。

うらやましい

seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にとると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。

うりば 売り場

seg. 08①-001 お母さん、まず、食器売り場へ行きたいんですが。

seg. 08①-007 スプーン・セット売り場は？

うる 売る

seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売てみたらどうですか。

seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。

うるさい

seg. 03①-009 課長はなかなか神経が細かいし、言葉にはうるさいからね。

## うれる 売れる

seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。

seg. 15①-013 これ、売れると思うんですけど。

## うわぎ 上着

seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。

seg. 18③-089 (2例) つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。

## うん [感]

seg. 03①-002 うん、だいぶ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。

seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。

seg. 02②-052 seg. 02②-059 seg. 02②-063 seg. 02②-066 seg. 02②-067

seg. 03①-004 seg. 03②-061 seg. 03②-064 seg. 03②-075 seg. 07⑤-091 (2例) seg. 07⑤-096

seg. 09①-008 seg. 09①-015 seg. 09①-017 seg. 09①-029 seg. 09②-092 seg. 11①-020

seg. 11①-029 seg. 11②-037 seg. 11②-048 seg. 11②-050 seg. 11②-055 seg. 11③-066

seg. 11③-073 seg. 11③-083 seg. 13②-028 seg. 13②-038 seg. 14③-053 seg. 15①-026

seg. 15②-054 seg. 15②-060 seg. 16②-027 seg. 16②-032 seg. 16②-062 seg. 16②-072

seg. 17①-003 seg. 17①-017 seg. 17①-023 seg. 17②-038 seg. 17②-060 seg. 17②-068

seg. 17③-076 seg. 17④-081 seg. 17④-083 seg. 18①-005 seg. 18①-013 seg. 18①-018

seg. 20③-033 seg. 20③-041 seg. 20③-047 seg. 22①-021 seg. 24②-024 seg. 24②-026

seg. 24④-069

(うん?) seg. 14①-016

(うんうん) seg. 21②-057 seg. 23②-043

## え 絵

seg. 09①-014 絵の部分か何か、はずせませんか?

## え/えっ [感]

seg. 07④-075 えっ、もう一通いるんですか。

seg. 14④-089 (2例) え、え、わかりました、じゃ、ま、これで。

seg. 03②-066 seg. 05③-030 seg. 09②-095 seg. 13①-004 seg. 13③-045 seg. 14①-006

seg. 15①-035 seg. 15②-057 seg. 15②-069 seg. 16②-074 seg. 17②-047 seg. 17②-058

seg. 17④-077 seg. 17④-089 seg. 17④-091 seg. 18①-032 seg. 19②-013 seg. 19③-039

seg. 22①-010 seg. 22①-016 seg. 22①-036 seg. 22①-039 seg. 22②-060 seg. 23②-029

## えいご 英語

seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。

## エー A

seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただきます。

seg. 04③-031 Aの4の出口ですね。

seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただきます。

seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。

seg. 05③-039 (2例) 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。

## ええ [感]

## 1 肯定の応答としての用法。

seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。

seg. 20②-020 じゃ、ええ、相談だけなら。

seg. 03②-023 seg. 05①-013 seg. 05①-020 seg. 05③-028 seg. 06①-005 seg. 07①-005

seg. 07①-017 seg. 07②-029 seg. 07③-049 seg. 07④-076 seg. 07④-057 seg. 07④-061

seg. 08①-003 seg. 08②-019 seg. 08②-029 seg. 08③-068 seg. 08③-071 seg. 08④-086

seg. 09①-005 seg. 09①-019 seg. 09①-050 seg. 09①-054 seg. 09②-064 seg. 09③-109

seg. 09③-115 seg. 10①-030 seg. 10②-077 seg. 11①-014 seg. 11①-032 seg. 12①-013

seg. 12①-017 seg. 12①-019 seg. 12①-023 seg. 12①-037 seg. 12②-048 seg. 12②-057

seg. 12②-061 seg. 12②-071 seg. 13③-042 seg. 14②-029 seg. 14②-039 seg. 16①-009

seg. 16①-012 seg. 16②-050 seg. 17②-042 seg. 17②-051 seg. 20②-008 seg. 20③-082  
 seg. 21②-030 seg. 21②-038 seg. 21②-045 seg. 21②-058 seg. 22①-023 seg. 23②-033  
 seg. 24③-046

2 言いよどみ, その他の用法.

seg. 01①-010 (2例) ええ, 子供のころから, 外国にあこがれておりましたので, ええ, この会社の一員となることができて, 大変喜んでおります.

seg. 01①-018 ええ, ええと, 大木芳夫です.

seg. 01①-019 ああ, 大学は, ええ, 南武大学法学部を卒業しました.

seg. 01①-020 ええ, よろしく願います.

seg. 05③-032 ええ, 今, ここにいるんですよ.

seg. 08④-085 ええ, さしみで?

seg. 08④-094 ええ, 2800円です.

seg. 10①-016 (3例) ええ, あのう, 実は, ご相談というより, お願いなのでございますが, ええ一, 本のページ数が予定より, ええ一, 3ページほど, 増えてしまいまして, なんとか, それを詰める方法はないかと…

seg. 10①-018 ええ, そのう, なんとか, お願いできましたらと……思いまして.

seg. 10①-021 ええ一, もう少し余裕を持ってお願いすればよかったのですが…….

seg. 14①-001 それじゃ, ええ, 改めて.

seg. 14①-010 それで, ええ, こちらが岸本喜美子さんだ.

seg. 14①-011 お仕事, スーパーのMJストアで, ええ, …….

seg. 15①-003 あ, それは確かに重要な点ですが, ええ, そのことは既に検討済みですし, 結局, 商品開発の対象が明確になるほど, 層は薄くならざるをえないわけですから, その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが.

seg. 15①-031 はい, ええ, あさってにはお見せできると思います.

seg. 16②-053 ええ, 初めに見た彼の写真が, あのう, 私の感じにぴったりきて.

seg. 17①-021 ええ, 11時ごろから式で, 12時ごろから披露宴かな.

seg. 17①-028 お名前が, ええ, 沢木様・岸本様.

seg. 20②-016 ええ一, どんなイベント.

seg. 20③-066 ええ, じゃ, さっきの, シンポジウムですか? それとバザーを両方ということにしましょうか.

seg. 21②-022 ええと, バザーの会場はこんな風に, ええ, そっちが入り口で, 通路を中央にとって, こちらが衣類, こちら側が雑貨類と.

seg. 21②-043 ええ, 火はどうするんですか.

seg. 22①-003 ええ? そうねえ.

seg. 22①-039 え, あの, ええ, あ, 他の販売店さんの手前もありますので, あのう, そんなにはちょっと.

seg. 22①-049 ええ, それはちょっと社長にも相談しませんと.

seg. 22②-060 え, ええ, ことばの専門家として, こちらの大学の野沢先生, それから人類学の方から国立博物館の井上先生.

seg. 22②-062 それから文学の方とも思って, ええ石川慎吾さん, あの作家の方をお願いしました.

seg. 22②-068 ええ, 石川さんのお話がまだ固まっていないうんですけれども.

seg. 22②-073 はい, ええ, 場所をもう一度お教えいただけますか.

seg. 22②-077 はい, ええ, 竹山台の東口.

seg. 23④-066 ええと, 三七度かな, ええ, 三七てんなな度ですか.

ええっ [感]

seg. 13②-027 ええっ, お見合い?

seg. 18②-051 ええっ, わたしが.

ええと/ええっと/えと [感]

seg. 01①-018 ええ, ええと, 大木芳夫です.

seg. 03②-033 ええと, コーヒーください.

seg. 05①-003 ええと, まっすぐっていうと.

seg. 09②-084 ええと, さ来週の木曜ごろになりますか…….

seg. 14①-006 えっ, ええと, 写真協会新人賞を.

seg. 15②-057 え, なに, ええと, なんだったっけ.

seg. 16①-001 おじさん, 今日はちょっと, えと, 頼みがあって.

seg. 16①-014 どなたか, あ, 雄二の写真の先生の, ええと, 藤田先生.

seg. 17①-013 ええと, 18日が土曜で, 19の日曜か, あとは25, 26の土日ね.

seg. 17②-034 ええと, ああ, それはちょっともう, 入っちゃったんですね.

- seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば、
- seg. 17②-045 ええと、これは一戸建ね。
- seg. 18②-078 ええと、ございます、かな。
- seg. 18②-079 じゃ、そうね、ええと……。
- seg. 20②-007 ええと、お味噌は、赤いのでしたよね。
- seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があって、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。
- seg. 21①-003 ええと、これは、
- seg. 21①-005 ええと、ここは何を書くんでしょう。
- seg. 21①-020 ええと、そうか……。
- seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。
- seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。
- seg. 21②-052 ええと待てよ。
- seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですが、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。
- seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。
- seg. 23③-049 ええと、保険証、お持ちですか。
- seg. 23④-066 ええと、三七度かな、ええ、三七てんなな度ですか。
- seg. 23④-077 ええと、こう、固くなって、ちょっと痛いような。
- えき 駅 (→ えきまえ 駅前)
- seg. 05③-039 (2例) 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。
- seg. 17②-049 駅からも遠いのね。
- seg. 17②-053 駅からは近いのね。
- seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですが、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。
- seg. 22②-075 (2例) あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいいに駅においでいただければ。
- えきまえ 駅前
- seg. 07②-022 駅前の米屋ですが、
- seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしく願います。
- seg. 20③-076 ほら、夜になると駅前に出るじゃない。
- エスカレーター
- seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にございます。
- エスカレーター
- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレーターするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- えっ [感] → え [感]
- えと [感] → ええと [感]
- えどばし [固] 江戸橋 (実在、地下鉄の駅名)
- seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 04③-030 (2例) 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。
- seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 04④-048 (2例) 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。
- seg. 05③-038 江戸橋で降りると、この地図のとおり。
- エムジェーストアー [固] MJストアー (架空、ユニット3の主人公、喜美子の勤務先)
- seg. 14①-011 お仕事は、スーパーのMJストアーで、ええ、……。
- える 得る → ざるを得ない/ざるを得ません
- えん 円
- seg. 08②-048 2万7千円いただきます。

seg. 08④-094 えー, 2 8 0 0 円です。  
 seg. 08④-096 これ, 3 0 0 0 円。  
 seg. 08④-097 はい, 3 0 0 0 円のお預かり。  
 seg. 08④-105 はい, 2 0 0 円のおつり。  
 seg. 24②-028 八百円です。  
 seg. 24②-030 二百円のおつりです。

えん 園 → 動物園, 保育園

えん 宴 → 披露宴

えんちょう 延長

seg. 03②-040 直接, お金を扱う部署は大変らしいんですけど, ぼくは調査部ですから, なんとなく大学の延長のようなところがあって, 気楽にやっています。

えんりょなく 遠慮なく

seg. 02③-084 それじゃあ, 遠慮なくいただきます。

お [感]

seg. 13①-001 お, やってるな。

seg. 19③-024 お, お祭りの季節ですか。

お [接頭] (→ お願い, お世話になる, お目にかかる)

1 「お (名詞)」の形の用法。

seg. 04①-005 それで, 本日, お電話をさしあげて, お目にかかる日を決めることになっておりましたので。

seg. 16①-009 (2例) ええ, おことばを返すようですけど, わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。

seg. 01①-024 seg. 02①-036 seg. 03②-040 seg. 03②-048 seg. 03②-054 seg. 03②-059

seg. 04③-027 seg. 06①-004 seg. 06①-005 seg. 06②-038 seg. 06②-061 seg. 07①-008

seg. 07②-026 seg. 07③-042 seg. 08②-025 seg. 08②-030 seg. 08②-040 seg. 08②-045 (2例)

seg. 08②-059 seg. 08③-065 seg. 08③-067 seg. 08③-069 seg. 08④-093 seg. 08④-097

seg. 09③-117 seg. 09③-118 seg. 10①-007 seg. 11②-038 seg. 11③-075 seg. 11③-079

seg. 12①-009 seg. 12①-012 seg. 12①-026 seg. 12②-049 seg. 12②-059 seg. 13②-024

seg. 13②-027 seg. 13③-044 seg. 13③-046 seg. 13③-053 seg. 13③-054 seg. 13③-061

seg. 13③-066 seg. 14①-011 seg. 14①-015 seg. 14①-017 seg. 14②-025 seg. 14②-028

seg. 14②-033 seg. 14③-065 seg. 14④-079 seg. 14④-087 seg. 15①-001 seg. 15①-002

seg. 16②-040 seg. 16②-045 seg. 16②-046 seg. 16②-050 seg. 16②-055 seg. 16②-061

seg. 16②-063 seg. 17①-001 seg. 17①-007 seg. 17①-020 seg. 17①-027 seg. 17①-028

seg. 17④-078 seg. 18③-082 seg. 18③-085 seg. 18③-088 (2例) seg. 18③-092 seg. 18③-094

seg. 19③-024 seg. 19③-028 seg. 19③-035 seg. 19③-038 seg. 19③-039 seg. 19③-040

seg. 19③-042 seg. 19③-043 seg. 19③-052 seg. 20②-005 seg. 20②-007 seg. 20③-032

seg. 20③-042 seg. 20③-051 seg. 20③-071 seg. 20③-080 seg. 21②-030 seg. 22①-047

seg. 22②-055 seg. 22②-057 seg. 22②-061 seg. 22②-063 seg. 22②-065 seg. 22②-066

seg. 22②-068 seg. 22②-070 seg. 23①-009 seg. 23③-054 seg. 23④-083 seg. 24④-054

seg. 24④-065

2 「お願いする」などの形。

seg. 01①-028 三木課長, 音頭をお願いいたします。

seg. 10①-021 ええー, もう少し余裕を持ってお願いすればよかったのですが……。

(お願いする) seg. 01①-007 seg. 01①-020 seg. 02①-046 seg. 04③-039 seg. 07②-026

seg. 07②-033 seg. 07②-038 seg. 07④-066 seg. 07④-074 seg. 07④-086 seg. 07⑤-095

seg. 08②-049 seg. 08④-107 seg. 09①-025 seg. 09①-035 seg. 09②-101 seg. 09③-122

seg. 10②-061 seg. 10②-072 (2例) seg. 11①-031 seg. 12③-093 seg. 14②-041 seg. 16①-024

seg. 16②-066 seg. 16②-073 seg. 20②-005 seg. 20③-083 seg. 21②-061 seg. 21②-070

seg. 22①-050 seg. 22①-053 seg. 22②-059 seg. 22②-062 seg. 22②-070

(お願いいたす) seg. 01①-012 seg. 01①-025 seg. 02①-009 seg. 04③-046 seg. 06②-037

seg. 06②-066 seg. 06②-076 seg. 08②-045 seg. 08②-053 seg. 10①-011 seg. 10②-056

seg. 18③-083 seg. 22②-071

(お願いできる) seg. 10①-018 seg. 10①-025 seg. 16②-063

3 「お待たせする」等の形。

(お待たせして, お待たせしました, 等) seg. 02①-001 seg. 07③-041 seg. 09②-071 seg. 11①-024

(お待たせいたしました) seg. 03②-044 seg. 06①-012 seg. 06②-025 seg. 08②-057

4 その他, 「お (動詞) する」「お (動詞) いたす」等の形の用法。

seg. 16①-004 あ, おじさま, 私が前にお断りしたからなんですか。

- seg. 22②-055 この度は色々とお手数をおかけしまして.  
 seg. 04①-002 seg. 06②-035 seg. 06②-068 seg. 07③-050 seg. 08②-058 seg. 08④-108  
 seg. 09①-006 seg. 09②-091 seg. 09②-093 seg. 09②-098 seg. 10①-006 seg. 10②-061  
 seg. 12①-003 seg. 12①-033 seg. 12①-034 seg. 12①-035 seg. 12①-041 seg. 12②-067  
 seg. 13②-035 seg. 14③-063 seg. 14③-066 seg. 15①-006 seg. 15①-010 seg. 15①-031  
 seg. 16②-067 seg. 16②-071 seg. 17①-029
- 5 「お（動詞）いただく」「お（動詞）いただける」等の形の用法.  
 seg. 17①-026 では、こちらにお書きいただけますか.  
 seg. 14④-071 seg. 18③-090 seg. 22②-066 seg. 22②-067 seg. 22②-073 seg. 23③-051  
 seg. 24①-001 seg. 24③-037 seg. 24④-054
- 6 「お（動詞）ください」等の形の用法.  
 seg. 06①-007 seg. 06①-014 seg. 07④-069 seg. 08②-051 seg. 08②-056 seg. 23③-056  
 seg. 23④-058
- 7 「お（動詞）になる」の形の用法.  
 seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか.  
 seg. 06①-009 seg. 07①-020 seg. 12①-008 seg. 12②-050 seg. 12②-066 seg. 12②-078  
 seg. 14②-028 seg. 14②-043 seg. 22①-014
- 8 「お（動詞）だ」「お（動詞）の」の形の用法.  
 seg. 07④-060 住民票の届出はお済みですか.  
 seg. 12②-052 吉岡さんもお待ちよ.  
 seg. 02③-072 seg. 08③-070 seg. 16②-025 seg. 17②-039 seg. 22①-010 seg. 23③-049
- 9 その他、「お（動詞）」を含む形の用法.  
 （お取り引き願いたい） seg. 06②-056  
 （お迎えにまいります） seg. 22②-075
- 10 「お（形容詞）」「お（形容動詞）」等の形の用法.  
 seg. 02③-079 それでは、お忙しいようですから、これで失礼いたします.  
 seg. 18③-093 喜美子さん、雄二さん、どうかいつまでもお幸せに.  
 seg. 02①-022 seg. 02①-023 seg. 04①-009 seg. 06②-035 seg. 06②-067 seg. 12②-054  
 seg. 12②-056 seg. 14②-041 seg. 14②-050 seg. 16②-071 seg. 17④-088 seg. 21②-062  
 seg. 24①-012
- おい 甥  
 seg. 13②-028 うん、実はわたしのおいなんだけどね.
- おい [感]  
 seg. 03②-014 おい、小山.  
 seg. 05①-010 おい、ちょっとおかしいぞ.  
 seg. 11②-040 おい、まゆみ、これ、お前んだ.
- おいしい  
 seg. 12②-079 おいしそう.  
 seg. 12②-080 おいしそう.  
 seg. 12②-087 どう、おいしい?  
 seg. 12②-088 うーん、おいしい.
- おいしゃさん お医者さん  
 seg. 23②-032 お医者さん、行ったほうがいいわね.
- おいで  
 seg. 11②-063 おーい、まゆみ、おいで.  
 seg. 12①-042 すぐおいでになるって.  
 seg. 22②-072 それじゃあ、あとは当日おいでいただくことに.  
 seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらゐに駅においでいただければ.
- おいとま  
 seg. 12①-020 でも、夕方にはおいとまするわ.
- おうせつしつ 応接室  
 seg. 06①-010 ……はい、第一応接室がぁいております.
- おお [感]  
 seg. 11③-068 おお.  
 seg. 14①-020 おお、そうそう.
- おおい 多い  
 seg. 02①-031 はあ、分からないことが多くて、とまどっております.



- seg. 03①-003 中村さんが言っていましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。  
 seg. 03②-041 残業なんか多いのかい？  
 seg. 06②-061 ほう、先程のお話のとおり、光学センサーが多いようですね。  
 seg. 07②-031 月曜は、いないときが多いから。  
 seg. 09①-006 (2例)それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
 seg. 09③-108 3ページ多いんだって。  
 seg. 14②-025 沢木さんは、どんなお仕事が多いんですか。  
 seg. 14②-026 多いというと、……まあ、いろいろ……。  
 seg. 17①-018 そうね、気にする人、多いかしら。  
 seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。  
 seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

## おおい [感]

- seg. 11②-063 おおい、まゆみ、おいで。  
 おおき (よしお) [固] 大木芳夫 (架空。ユニット1に登場。主人公の同僚の新入社員)  
 seg. 01①-018 えー、えーと、大木芳夫です。  
 おおきさ 大きき  
 seg. 10①-032 これぐらいの大ききになりますが。  
 seg. 22①-002 大ききもね、たっぷりしてるし。  
 おおきな 大きな  
 seg. 04③-033 地上に出まして、そのままずっとすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。  
 seg. 04④-049 地上に出まして、そのままずっとすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。  
 seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。  
 おおげさ  
 seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげさなことばづかいが広まりつつあると。  
 おかあさん お母さん  
 seg. 07①-011 お母さんにも手伝ってもらってるし。  
 seg. 08①-001 お母さん、まず、食器売り場へ行きたいんですが。  
 seg. 11①-005 お母さん、目玉焼きでよろしいですか。  
 seg. 11②-057 よーし、じゃあ、お母さんに言ってごらん。  
 seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。  
 seg. 22①-019 保育園のお母さんたちも、よくこんなの使ってますから。  
 おかいどく お買得  
 seg. 08④-102 今日は、お買得ですよ。  
 seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。  
 おかえんなさい  
 seg. 19①-001 ああ、お帰んなさい。  
 おかげさまで  
 seg. 09①-005 ええ、おかげさまで、だいふ。  
 seg. 22②-056 おかげさまで、なんとかイメージもはっきりしてきましたようで。  
 おかしい  
 seg. 05①-010 おい、ちょっとおかしいぞ。  
 seg. 05①-016 おかしいなあ。  
 seg. 09①-013 やっぱり、おかしいか。  
 おかまいなく  
 seg. 24①-014 ね、お構いなく。  
 おく 奥  
 seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にございます。  
 seg. 17④-077 え、奥の部屋は台所通って行くわけ。  
 seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。

- seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。  
おく 置く
- 1 単独の動詞としての用法。  
seg. 11②-043 そこへ置いとけ。  
seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。  
seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。  
seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。
- 2 「(動詞) ておく」の形で、補助動詞として用いる用法。  
seg. 04②-020 ああ、それから、道順を調べておいてくれないか。  
seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通贈本を持ってきてください。  
seg. 08②-041 粗品としておいてちょうだい。  
seg. 09①-041 それから印刷の方と打ち合わせをしておきたいんですが……。  
seg. 11②-036 分けて入れとけよ。  
seg. 11②-043 そこへ置いとけ。  
seg. 14③-063 ねえ、やっぱりおじさまにお断りしといて。  
seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってにようぼうにも相談しときますから。  
seg. 16②-074 え、じゃ、とにかくウチのに言っときます。  
seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。
- おくさま 奥様  
seg. 16②-071 奥様の方がおよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおうかがいして。  
おぐらビル [固] 小倉ビル (架空。ユニット1で、池田製作所のオフィスがあるビル)  
seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
seg. 04③-040 小倉ビルでございます。  
seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
seg. 05③-026 すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょうか。  
seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。
- おことわり お断り  
seg. 16①-002 仲人だったら、お断りだぞ。
- おしえる 教える  
seg. 02①-033 はい、いろいろ教えてもらっております。  
seg. 04②-022 ……あのう、先方の電話番号を教えていただけますか。  
seg. 04③-026 あっ、あのう、そちらに何う場合のですね、道順を教えていただけないでしょうか。  
seg. 21①-012 ですから、いつが空いてるか教えていただきたいんです。  
seg. 22②-073 はい、ええ、場所をもう一度お教えいただけますか。
- おじさま  
seg. 13②-019 あら、おじさま。  
seg. 14③-063 ねえ、やっぱりおじさまにお断りしといて。  
seg. 16①-004 あの、おじさま、私が前にお断りしたからなんですか。  
seg. 16①-009 ええ、おことばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。
- おじさん  
seg. 13①-002 あ、おじさん。  
seg. 14①-003 おじさん、写真家です。  
seg. 16①-001 おじさん、今日はちょっと、えと、頼みがあって。  
seg. 16①-003 おじさん、そう言わないで、頼みますよ。  
seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせしたのはおじさんなんだから。  
seg. 16①-013 あんたたちがそう言うってくれるし、おじさんもほんとにはやりたいんだけどね。
- おす 押す  
seg. 07④-067 ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただけませんか。
- おすめ お勧め  
seg. 08④-076 今日は、何がおすすめかしら？
- お世話になる お世話になる  
seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。  
seg. 14④-074 あ、いえいえ、沢木さんにはほんとにお世話になりまして。

- seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話なるような人がいいぞ。  
おせい 遅い
- seg. 09①-002 引越しをしたもので、だいぶ遅くなったのですが……。  
seg. 19②-005 ラケットを引くのが遅いんですね。
- おそれいりますが 恐れ入りますが  
seg. 04①-009 お忙しいところ、誠に恐れ入りますが……  
seg. 22②-076 恐れ入りますが。
- おだいじに お大事に  
seg. 23④-090 お大事に。
- おだきゅう [固] 小田急 (実在、私鉄の線名)  
seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
seg. 17②-057 これ、小田急じゃないんですね。
- おちつく 落ち着く  
seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。
- おつかいもの  
seg. 08②-028 おつかいものでございますか。
- おつかれさま お疲れ様  
seg. 15①-039 お疲れ様。  
seg. 15①-040 あ、お疲れ様でした。
- おっしゃる  
seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらおうとおっしゃってましたので、よろしくお願いします。  
seg. 13②-037 沢木さんもせっかくおっしゃってくださるんだから。  
seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。  
seg. 15①-025 はい、おっしゃる通り、経験は貴重なものだと思いますが、  
seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。
- おつり お釣り  
seg. 08④-105 はい、200円のおつり。  
seg. 24②-030 二百円のおつりです。
- おでんや おでん屋  
seg. 20③-077 おでん屋。
- おとうさん お父さん  
seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちょうだい。  
seg. 11②-038 ねえ、ねえ、お父さん、まゆみのお部屋も手伝ってよ。  
seg. 11②-049 ねえ、お父さん、今日、どこかにつれてってよ。  
seg. 11③-067 ねえ、お父さん、早くこっちへ来てよ。
- おとこ 男  
seg. 13②-031 いやあ、いい男だよ。
- おとなしい  
seg. 24③-041 ちょっとおとなしい感じにはなりますけど。
- おなじ 同じ  
seg. 02①-012 鈴木は、田中さんと同じ東上大学の卒業です。  
seg. 03②-029 わたくし、鈴木さんと同じ会社の福田です。  
seg. 24③-036 これと同じ物ありません？
- おにいちゃん お兄ちゃん  
seg. 11②-039 お兄ちゃんのところが終わったらね。  
seg. 11②-042 お兄ちゃん、持ってってよ。
- おねがい お願い  
seg. 09①-039 川口君、君も行って、詰めるお願いをしてみてください。  
seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
seg. 16②-031 あのう、実はお願いなんです。  
seg. 16②-058 ……で、お願いなんです。

- seg. 18②-048 それでね、お願いがあるんだけどな。  
seg. 18②-056 お願い。
- おまえ お前  
seg. 03②-017 お前、元気そうじゃないか。  
seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ。  
seg. 11②-040 おい、まゆみ、これ、お前んだ。  
seg. 13①-003 お前、誰か付き合ってる人、いるのか。  
seg. 13①-013 お前も、もう30だったな。  
seg. 13①-015 お前はよくったって、おやじさん来年は定年だぞ。  
seg. 18①-003 ほお、お前もやっと一人前か。  
seg. 18①-008 披露宴やるんで、お前も、出てくれよな。  
seg. 18①-024 お前の車は、  
seg. 18①-031 それ、お前書け。  
seg. 18①-034 お前、新婚旅行で仕事はないだろ。
- おまちとおさま お待ちとおさま  
seg. 12②-074 お待ちとおさま。
- おめでとう  
seg. 16②-035 そりやおめでとう。  
seg. 18②-075 あっ、初めに、本日はおめでとうございました。  
seg. 18③-084 喜美子さん、雄二さん、本日はおめでとうございます。
- おめにかかる お目にかかる  
seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。  
seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんだがね、2時半にお目にかかることになったよ。  
seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。
- おもい 重い  
seg. 08②-021 でも、ちょっと重そうな感じもするわね。
- おもう 思う  
1 「ではないかと思う」等の形の用法。  
seg. 02②-056 君のところにも何かと役立つんじゃないかと思って。  
seg. 16②-038 そろそろじゃないかと思っ  
seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持人も多いんじゃないかと思うんですけど。  
2 「どうかと思う」の形で、一つの案を提出する用法。  
seg. 20②-023 僕ね、あれどうかと思うんですよ。  
seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
3 「(動詞) う／ように思う」「(動詞) う／ようかと思う」の形の用法。  
seg. 08③-065 今日は、お魚にしようと思うんですけど。  
seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しただこうと思うんですよ。  
seg. 24①-008 あのね、あたくし、セーターでもいただこうかと思っておりますの。  
4 「(動詞) たいと思う」「(動詞) たくないと思う」等の形の用法。  
seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。  
seg. 01①-027 それでは、ビールもまいりましたので、乾杯をしたいと思います。  
seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引き願いたいと思いまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。  
seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。  
seg. 16②-073 正式にというか、お願いしたいと思いますので。  
seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきますたいと思いますが。  
5 「(可能動詞) ばと思う」「(可能動詞) たらと思う」の形の用法。  
seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができばと思っております。

- seg. 10①-018 ええ、そのう、なんとか、お願いできましたらと……思いまして。  
 6 「(可能動詞) ないかと思う」等の形の用法。  
 seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思  
 いまして……。  
 7 その他の形の用法。  
 seg. 09②-069 来週の月曜日には、だいじょうぶだと思います。  
 seg. 09③-116 急いの方がいいと思いまして。  
 seg. 13③-061 お見合いも、いい人見つけるチャンスだと思えばいいのよ。  
 seg. 15①-002 それなんですよ。お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですよね。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商  
 品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内  
 でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによ  
 れば、デザインの数では支持があると考えてよろしいと思います。  
 seg. 15①-008 データは十分に信頼できると思います。  
 seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品  
 が今後かなり出ていくことになると思います。  
 seg. 15①-013 これ、売れると思うんですけど。  
 seg. 15①-025 はい、おっしゃる通り、経験は貴重なものだと思いますが、  
 seg. 15①-031 はい、ええ、あさってにはお見せできると思います。  
 seg. 17④-088 この家賃ならお得だと思うんですけどねえ。  
 seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくればいいのよ。  
 seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしい旦那様がいらっしゃれ  
 ば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。  
 seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があつて、えと、こう、  
 気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。  
 seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思ってるんじゃないのかな。  
 seg. 21②-025 古山さん、そう思わない。  
 seg. 21②-028 あ、それは一応だいじょうぶだと思んですけど。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも  
 大事だと思うんですよ。  
 seg. 22②-062 それから文学の方も思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方にお願ひしました。  
 seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。  
 seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。  
 seg. 24③-043 さあ、わかりませんけど、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。  
 seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。  
 seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならな  
 い地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、  
 使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようになってことで、どんどんエスカレートす  
 るわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が  
 あつて、それをつきつめると、敬語廃止論。  
 seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。  
 seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努  
 力が必要であると思います。

## おもしろい

- seg. 11③-071 わあー、おもしろそう。  
 seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじゃないですか。  
 seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、  
 やっぱり文化的にと。

## おもたい 重たい

- seg. 15②-045 どれもなんか重たくて。  
 seg. 15②-046 重たい？

## おやおや [感]

- seg. 16②-049 おやおや。

## おやじさん

- seg. 13①-015 お前はよくったって、おやじさん来年は定年だぞ。

## おりる 降りる

- seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 05③-036 あーっ、地下鉄の日本橋で降りたんでしょう。
- seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。
- seg. 05③-038 江戸橋で降りると、この地図のとおり。
- seg. 11③-084 (2例) さあ、降りて、降りて。

# おる

## 1 単独の動詞としての用法。

- seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- seg. 01①-015 イギリスでは、シティーの証券会社におりました。
- seg. 02①-018 佐藤先生はまだおられますか。

## 2 「(動詞) ておる」等の形で、補助動詞として用いる用法。

- seg. 01①-010 (2例) えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができまして、大変喜んでおります。
- seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できたことは幸いでした。
- seg. 01①-024 (2例) 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。
- seg. 02①-031 はあ、分からないことが多くて、とまどっております。
- seg. 02①-033 はい、いろいろ教えてもらっております。
- seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。
- seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出させていただきます。
- seg. 04③-038 その三階が当社の受付になっております。
- seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出させていただきます。
- seg. 04④-054 その三階が当社の受付になっております。
- seg. 06①-005 ええ、2時半のお約束をいただいております。
- seg. 06①-010 ……はい、第一応接室があいております。
- seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。
- seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。
- seg. 06②-051 はい、光学センサーが中心となっております。
- seg. 06②-059 そのように伺っております。
- seg. 06②-060 こちらが、当社の扱っております製品カタログです。
- seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。
- seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしく願います。
- seg. 07②-030 こちらは、月曜日になっておりますが。
- seg. 07②-032 日曜も、まわっておりますので。
- seg. 07④-062 転籍届の用紙も持ってきておりますから。
- seg. 09①-012 でも、みんな縦になっておりますから……。
- seg. 10①-009 こちら、編集を担当しております吉岡です。
- seg. 10②-053 編集を担当しております吉岡でございます。
- seg. 14①-012 自社商品の開発と販売企画をいたしております。
- seg. 16②-045 あのう、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っております。
- seg. 17①-012 (2例) 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いております。
- seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いております。
- seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出しております「シフトールU」というスプレーが、これは服のシワを

- とるものなのですが、これが喜美子さんの企画なんですね。
- seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味  
seg. 22②-059 があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにして  
seg. 22②-063 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらは  
seg. 22②-070 いかがでしょうか。  
seg. 24①-008 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。  
seg. 24①-009 いえ、専門外の方向けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。  
seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割といい物が出ておりますんですの。
- おれ 俺
- seg. 03②-051 はあー、毎日、出歩いているおれの方とは、だいぶ違うな。  
seg. 13①-008 おれの友達の娘でさ。  
seg. 18①-032 え、おれあ、文章だめさ。
- おわり 終わり
- seg. 11②-061 さあ、これでだいたい終わりかな。
- おわる 終わる
- seg. 07①-004 引っ越し、終わりました？  
seg. 11①-027 あなた、食事が終わったら、クーラー、みて。  
seg. 11②-039 お兄ちゃんのところが終わったらね。  
seg. 11②-047 片付けが終わったら、早く勉強しちやいなさい。  
seg. 11②-059 まだ終わってないのかい。
- おんど 音頭
- seg. 01①-028 三木課長、音頭をお願いいたします。  
seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。
- か [終助] (→ かい、かどうか、かもしれない)
- 1 事実関係や相手の状態などを尋ねる用法。
- seg. 06①-008 岸本部長でいらっしゃいますか。  
seg. 09①-049 それから……コーヒーでいいですか。  
seg. 18①-001 なんか、話でもあるのか。  
seg. 23④-071 他に、痛いところはありませんか。
- (か) seg. 02②-060 seg. 03②-020 seg. 03②-022 seg. 03②-032 seg. 03②-034 (2例)
- seg. 08③-062 seg. 09①-007 seg. 09②-094 seg. 09③-110 seg. 11①-005 seg. 11①-031  
seg. 13①-003 seg. 15①-012 seg. 16②-026 seg. 17①-001 seg. 17②-039 seg. 17②-065  
seg. 17④-080 seg. 18①-004 seg. 21①-008 seg. 21②-043 seg. 23①-019 seg. 24④-059
- (かね) seg. 15①-014
- (ですか) seg. 02①-022 seg. 02①-030 seg. 07④-057 seg. 07④-060 seg. 08③-070 seg. 14②-025  
seg. 14②-043 seg. 14②-050 seg. 15①-001 seg. 15②-066 seg. 16①-004 seg. 21①-014  
seg. 21②-049 seg. 23③-045 seg. 23③-049 seg. 23④-066 seg. 23④-072
- (ますか) seg. 02①-018 seg. 02②-048 seg. 04①-001 seg. 07④-080 seg. 08②-028 seg. 09②-068  
seg. 09②-083 seg. 15①-030 seg. 20②-012
- (ませんか) seg. 05②-022 seg. 23④-075
- (ましたか) seg. 09①-004
- (ごきますか) seg. 06①-004
- 2 「でしょうか」等の形で、やわらげながら尋ねる用法。
- seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。  
(でしょうか) seg. 02②-061 seg. 04①-007 seg. 04③-027 seg. 05③-026 seg. 07②-021  
seg. 08②-031 seg. 09②-093 seg. 10②-076 seg. 12②-044 seg. 21①-001 seg. 22②-059  
seg. 24④-054
- (だろうか) seg. 09②-088
- 3 「じゃないですか」等の形で、やわらげながら主張する用法。
- seg. 05①-006 あっ、こっちはじゃないでしょうか。  
seg. 19③-060 その人たちが入ってくれば、おもしろいじゃないですか。  
(じゃないか) seg. 03②-017 seg. 13②-035 seg. 24④-062  
(じゃないかな) seg. 16②-066 seg. 17③-073 seg. 18②-071 seg. 19②-022 seg. 19③-051  
seg. 20③-042 seg. 22①-011  
(じゃないのかな) seg. 20③-049

- (じゃないですか) seg. 02①-032    seg. 09①-026    seg. 19③-059    seg. 20③-069  
 (じゃないですかね) seg. 24④-058  
 (じゃないでしょうか) seg. 15①-023    seg. 18③-090  
 (じゃないかと) seg. 14④-079  
 (じゃないかと思う) seg. 02②-056    seg. 20③-046
- 4 その他、「かと思う」等の形で、やわらけながら主張する用法。  
 seg. 10①-016 ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 20②-023 僕ね、あれどうかと思うんですよ。  
 seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうっていうようなことで、やってみたらどうかと。  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 seg. 24①-008 あかね、あたくし、セーターでもいただこうかと思っておりますの。
- 5 「(動詞) う／／ようか」「(動詞) ましょうか」等の形で、提案をしたり意向を尋ねたりする用法。  
 seg. 08②-037 じゃ、これにましょうか。  
 seg. 21②-034 だけど、じゃ、どんな風にましょうか。  
 (う／／ようか) seg. 02②-065    seg. 03②-062    seg. 11②-054    seg. 16②-029    seg. 17②-059  
 seg. 17③-075  
 (ましょうか) seg. 02①-043    seg. 04②-017    seg. 07①-008    seg. 08②-034    seg. 08②-040  
 seg. 08③-064    seg. 11③-082    seg. 12①-033    seg. 12②-076    seg. 12③-092    seg. 15②-068  
 seg. 20③-066    seg. 20③-079    seg. 21②-060    seg. 22①-050    seg. 23②-041
- 6 自問などの形で、感情的な反応を示したり、意見を相手に聞かせたりする用法。  
 seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。  
 seg. 13③-063 こたわること、ないのかな。  
 (か) seg. 07⑤-094    seg. 09①-009    seg. 10①-024    seg. 13②-019    seg. 16①-022    seg. 20③-051  
 (かな) seg. 03①-007    seg. 03②-053    seg. 06②-040    seg. 09①-016    seg. 11②-061    seg. 13③-055  
 seg. 13③-070    seg. 14②-032    seg. 14③-061    seg. 15①-011    seg. 15①-019    seg. 15①-036  
 seg. 15②-042    seg. 17①-016    seg. 17①-021    seg. 17②-038    seg. 17②-043    seg. 17②-044  
 seg. 18②-078    seg. 19③-032    seg. 20③-061    seg. 20③-081    seg. 21②-027    seg. 21②-054  
 seg. 21②-055  
 (かね) seg. 14④-077    seg. 20③-062
- 7 「どうですか」等の形で、相手の意向を尋ねたり、提案して勧めたりする用法。  
 (どうですか) seg. 03②-025    seg. 15①-005    seg. 19②-012    seg. 19③-045    seg. 19③-067  
 seg. 20③-070    seg. 23①-010  
 (どうかな) seg. 02②-062    seg. 15①-028  
 (いかがですか) seg. 20③-068    seg. 24③-040
- 8 「(可能動詞) ませんか」「(可能動詞) ないでしょうか」等の形で、依頼を表す用法。  
 seg. 04②-022 ……あのう、先方の電話番号を教えてくださいませんか。  
 seg. 09①-033 あっ、今日中にもいただけませんか。  
 seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。  
 (てもらえないかな) seg. 09②-085  
 (てもらえないでしょうか) seg. 09②-065  
 (てもらえますか) seg. 23①-022  
 (ていただけませんか) seg. 07④-067    seg. 08②-016    seg. 08②-022  
 (ていただけないでしょうか) seg. 04③-026    seg. 10①-035  
 (ご……いただけないかと思ひまして) seg. 02①-037  
 (ていただけますか) seg. 06②-069  
 (お……いただけますか) seg. 17①-026    seg. 22②-073  
 [(動詞) わけにはまいりませんか] seg. 10①-022    seg. 10①-028  
 [(可能動詞) かな] seg. 09②-092
- 9 「(動詞) てくれないか」等の形で、依頼・指示を表す用法。  
 seg. 04②-020 ああ、それから、道順を調べておいててくれないか。  
 (てくれないか) seg. 09①-025    seg. 09①-044  
 (てくれませんか) seg. 09②-061  
 (てくれませんかね) seg. 22①-045
- 10 「(動詞) ませんか」「(動詞) ないか」等の形で、勧めたり指示したりする用法。  
 seg. 09①-022 あっ、ちょっと、そのブラインド開けないか。



- seg. 19②-020 いやいや、篠塚さん、ほんとに出てみませんか。
- 11 その他、依頼・指示を表す用法。  
 seg. 07④-077 急ぐんですけど、何とかありませんか。  
 seg. 09①-014 絵の部分か何か、はずせませんか？
- 12 相手のことばを受け取ったことを表す「そうですか」やおうむ返しの用法。  
 (そうか) seg. 02②-052 seg. 02②-057 seg. 02②-064 seg. 05①-002 seg. 05④-053 seg. 15②-059  
 seg. 14①-004 seg. 16②-043 seg. 17③-074 seg. 18①-026 seg. 21①-020 seg. 21②-032  
 (そうですか) seg. 02①-013 seg. 02①-021 seg. 02①-025 seg. 02①-028 seg. 02①-044  
 seg. 02③-083 seg. 03②-031 seg. 03②-038 seg. 04①-008 seg. 05③-040 seg. 06②-057  
 seg. 06②-063 seg. 07④-083 seg. 12②-073 seg. 13②-033 seg. 14④-072 seg. 16②-034  
 seg. 17④-087 seg. 19③-049 seg. 20②-021 seg. 23④-070 seg. 24③-038  
 (そうでございますか) seg. 14④-082  
 (さいでございますか) seg. 24①-015  
 ([名詞、等] ですか) seg. 02①-016 seg. 04①-006 seg. 06②-046 seg. 14②-038 seg. 16②-068  
 seg. 19③-024 seg. 21②-048
- 13 相手のことばや事態に対する驚きを表したり感慨を示したりする用法。  
 seg. 07④-075 えっ、もう一通いるんですか。  
 seg. 09①-013 やっぱり、おかしいか。  
 seg. 10①-029 文字をですか。  
 seg. 11②-062 次は、まゆみの部屋か。  
 seg. 15②-065 へえ、こんなの撮るのか。  
 seg. 18①-003 ほお、お前もやっと一人前か。  
 seg. 20③-080 お祭りに餃子か。  
 seg. 22①-031 三割引きですか。
- 14 反語としての用法。  
 seg. 14③-070 そんなこと言えますか。
- 15 間投句を作り、ことばを選ぶ等のそぶりを表す用法。  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。  
 seg. 15②-048 うーん、まじめすぎるっていうか、……。  
 seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。  
 seg. 16②-073 正式にというか、お願いしたいと思いますので。  
 seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。
- 16 間投句を作り、その表現に対して相手の理解や同意を求める用法。  
 seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。  
 seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましょうか。  
 seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 17 「(文) か」等の形で名詞句化し、そのことがらについて考えたり理解したりすることを表す用法。  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいかなくてね。  
 seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。  
 seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。  
 seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、そろそろじゃないかと思っ  
 seg. 16②-038 てね。  
 seg. 18③-090 「シフトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないでしょうか。  
 seg. 19③-065 ま、素人がどれだけできるかわからんがね。  
 seg. 21①-012 ですから、いつが空いてるか教えていただきたいんです。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。

## か [並助]

- seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 09①-014 絵の部分か何か、はずせませんか？
- seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。
- seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですすね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売って見たらどうですか。
- seg. 21②-050 焼き餃子もありますけど、水餃子か蒸し餃子が普通ですすね。
- seg. 23①-019 (2例) ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。

か 家 → 芸術家、写真家、専門家

## か 課

- seg. 04①-010 わたくしと、わたくしの課の鈴木がそちらに伺います。
- seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということとどうかな。

## が [格助]

## 1 「が (動作性の動詞)」の形。

- seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。
- seg. 18③-088 (2例) おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。
- |                   |              |              |              |              |              |
|-------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| seg. 03①-003      | seg. 03①-006 | seg. 03②-050 | seg. 04①-010 | seg. 06②-056 |              |
| seg. 07③-043      | seg. 09①-036 | seg. 09②-097 | seg. 10①-016 | seg. 10①-023 | seg. 11①-027 |
| seg. 11②-039      | seg. 11②-047 | seg. 12③-092 | seg. 13③-054 | seg. 13③-060 | seg. 13③-065 |
| seg. 15①-010      | seg. 15①-030 | seg. 16①-004 | seg. 16①-013 | seg. 16①-017 | seg. 16②-053 |
| seg. 17④-090      | seg. 18①-019 | seg. 18②-051 | seg. 18③-085 | seg. 19③-037 | seg. 19③-047 |
| seg. 19③-062      | seg. 19③-063 | seg. 20②-024 | seg. 21①-011 | seg. 21②-027 | seg. 21②-046 |
| seg. 22①-013 (2例) | seg. 22①-016 | seg. 22①-014 | seg. 23①-009 | seg. 24④-049 |              |
| seg. 24④-052 (2例) |              |              |              |              |              |

## 2 「がある」「がない」等の形で、物の存在の有無を表す用法。

- seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。
- seg. 09①-031 あっ、それから、あのう、ここの写真とこの表がないんですけど。
- seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあがあるんですね。
- |              |              |                   |              |              |              |
|--------------|--------------|-------------------|--------------|--------------|--------------|
| seg. 03②-040 | seg. 03②-059 | seg. 04③-034      | seg. 04③-036 | seg. 04③-037 | seg. 04④-050 |
| seg. 04④-052 | seg. 04④-053 | seg. 05③-039      | seg. 05④-050 | seg. 06②-064 | seg. 10①-035 |
| seg. 13③-060 | seg. 14④-078 | seg. 15①-006      | seg. 15①-009 | seg. 16①-001 | seg. 17①-001 |
| seg. 17②-040 | seg. 18②-048 | seg. 18③-086      | seg. 18③-089 | seg. 19③-031 | seg. 19③-051 |
| seg. 20②-014 | seg. 21①-004 | seg. 21①-007      | seg. 20③-043 | seg. 20③-055 | seg. 20③-067 |
| seg. 21②-031 | seg. 22②-057 | seg. 23②-028      | seg. 23④-062 | seg. 23④-087 | seg. 24③-033 |
| seg. 24④-054 | seg. 24④-062 | seg. 24④-065 (2例) |              |              |              |

## 3 「がいる」等の形で、人の存在を表す用法。

- seg. 02②-053 ああ、実はねえ、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。
- seg. 19③-053 でもねえ、この辺もいろんな人がいるから、まとまんないわよ。
- seg. 02①-032 seg. 02①-039 seg. 03②-039 seg. 13①-007 seg. 18③-092 seg. 21①-017

## 4 状態を表す「ている／おる」「(動詞)た(名詞)」, その他、状態性の動詞表現にかかる用法。

- seg. 05①-007 向こうに橋と高速道路が見えます。
- seg. 06①-010 ……はい、第一応接室が空いております。
- seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくれればいいのよ。
- seg. 22②-068 ええ、石川さんのお話がまだ固まっていなんですけども。
- |              |              |              |              |              |                   |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------------|
| seg. 04③-035 | seg. 04④-051 | seg. 05③-033 | seg. 05④-045 | seg. 06①-009 | seg. 07④-076      |
| seg. 07⑤-089 | seg. 07⑤-090 | seg. 12①-037 | seg. 17①-020 | seg. 19③-065 | seg. 21①-012      |
| seg. 21①-013 | seg. 21②-072 | seg. 22②-057 | seg. 24①-009 | seg. 24③-033 | seg. 24④-058 (2例) |
| seg. 24④-066 |              |              |              |              |                   |

## 5 「(名詞) がいい」等の形で、好みや選択を表す用法。

- seg. 04①-006 ……ああ、きょうがよろしいですか。
- seg. 13③-059 でも、恋愛がいい。
- |              |              |              |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| seg. 02②-060 | seg. 08②-035 | seg. 11②-051 | seg. 16①-017 | seg. 19③-042 | seg. 20②-027 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|

- seg. 21②-041
- 6 「方がいい」の形の用法、及び、「方が」の形で、比較を表す用法。  
 seg. 23②-032 お医者さん、行ったほうがいいわね。  
 seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。  
 seg. 09③-116 seg. 14③-066 seg. 16②-066 seg. 19②-006 seg. 21②-053 seg. 23④-086
- 7 「が（形容詞／形容動詞）」、およびその他の形容表現にかかる用法。  
 seg. 06②-061 ほう、先程のお話のとおり、光学センサーが多いようすなあ。  
 seg. 15①-002 それなんですよ、お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですよね。  
 seg. 21②-050 焼き餃子もありますけど、水餃子か蒸し餃子が普通ですね。  
 seg. 02①-031 seg. 03①-003 seg. 03①-009 seg. 03②-039 seg. 03②-052 seg. 06②-058  
 seg. 07②-031 seg. 09②-063 seg. 14②-025 seg. 14②-050 seg. 15①-001 seg. 15①-016  
 seg. 16②-071 seg. 19②-005 seg. 20③-043 seg. 20③-052 seg. 20③-055 seg. 21②-062  
 seg. 22①-004 seg. 23④-062 seg. 23④-073 seg. 24④-061 seg. 24④-062 seg. 24④-072
- 8 「が（名詞／形容詞／形容動詞）に／となる」の形の用法。  
 seg. 06②-051 はい、光学センサーが中心となっております。  
 seg. 15①-003 (2例) あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- seg. 04③-038 seg. 04④-054 seg. 09①-006 seg. 20③-048 seg. 24④-062 seg. 24④-065
- 9 「が（名詞）だ」「が（名詞）の（名詞）」等の形の用法。  
 seg. 02①-026 ぼくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。  
 seg. 21②-022 (3例) ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。  
 seg. 05①-012 seg. 06②-060 seg. 08④-076 seg. 08④-079 seg. 14①-002 (3例) seg. 14①-010  
 seg. 14①-011 seg. 14④-084 seg. 16①-010 seg. 17①-001 seg. 17①-013 seg. 17①-028  
 seg. 17②-051 seg. 17③-070 seg. 18②-043 seg. 18③-087 (2例) seg. 18③-090 seg. 21②-027  
 seg. 23②-033 seg. 24③-037
- 10 その他、慣用句的な用法。  
 (ことができる) seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができまして、大変喜んでおります。  
 (ことができる) seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。  
 (たことがある) seg. 16②-046 実は彼とお見合いしたことがあって。  
 (たことがある) seg. 23②-039 行ったことがありますから。  
 (気が進まない) seg. 13③-052 気が進まないの。  
 (気がする) seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきました。
- が [接助]
- 1 逆接の用法、及び、前件と後件との対立が比較的強く認められる用法。  
 seg. 01①-025 仕事のことは、まだ何も分かりませんが、どうぞよろしくお願いいたします。  
 seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。  
 seg. 09②-068 だいじょうぶですが、いつごろ、原稿をいただけますか。  
 seg. 10①-033 ああ、かなり読みにくいが……、まあ、しかたがないでしょう。  
 seg. 14④-071 あのう、せっかくお骨折りいただいて、こんなこと、あの、ほんとにあれなんでございますが、あのう、……。  
 seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。  
 seg. 15①-025 はい、おっしゃる通り、経験は貴重なものだと思いますが、  
 seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。  
 seg. 23④-073 いえ、頭は痛くありませんが、背中がちょっと。  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものかどうか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

## 2 逆接条件としての性格が薄く、後件の前提となる事情や気持ちなどを述べる用法。

- seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思  
いまして……。
- seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしや  
る会社の方なんだよ。
- seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……、
- seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。
- seg. 06①-009 受付ですが、ただ今、港商事の中村様がお見えになっています。
- seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易  
会社でございます。
- seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売  
を始めております。
- seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときは  
よろしく申し上げます。
- seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数  
が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。
- seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のペ  
ージ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰  
める方法はないかと……。
- seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただい  
たんですが。
- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品  
が今後かなり出ていくことになると思います。
- seg. 16②-031 あのう、実はお願いなんですが。
- seg. 16②-058 ……で、お願いなんですが。
- seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、  
いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。
- seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ています「シワトルU」というスプレーが、これは服のシワを  
とるものなんですが、これが喜美子さんの企画なんですね。
- seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですが、竹山台の駅のええと、東口  
からすぐ見えますから。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、  
この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。

## 3 新しい話題や情報を持ち出すための用法。

- seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件  
なんですが……。
- seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんがね、2時半にお目にかか  
ることになったよ。
- seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもら  
うとおっしゃってましたので、よろしく申し上げます。
- seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによ  
れば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。
- seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でございま  
すか。
- seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらは  
いかがでしょうか。

## 4 文末に用いる終助詞的な用法。

- seg. 07④-056 戸籍を移したいんですが。
- seg. 10②-048 あのう、現代出版社の川口ですが。
- seg. 19③-065 ま、素人がどれだけできるかわからんがね。

- |      |              |              |              |              |              |              |
|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| (が)  | seg. 02③-080 | seg. 04③-028 | seg. 06①-003 | seg. 07①-002 | seg. 07②-022 | seg. 07②-030 |
|      | seg. 07④-059 | seg. 08①-001 | seg. 08②-043 | seg. 09①-002 | seg. 09①-036 | seg. 09①-041 |
|      | seg. 09②-084 | seg. 10①-021 | seg. 10①-023 | seg. 10①-032 | seg. 10②-059 | seg. 12①-039 |
|      | seg. 15①-003 | seg. 15①-037 | seg. 16②-041 | seg. 16②-050 | seg. 16②-064 | seg. 17①-012 |
|      | seg. 17①-020 | seg. 21①-009 | seg. 22①-026 | seg. 23③-044 | seg. 23④-084 | seg. 24③-035 |
| (がね) | seg. 19③-025 | seg. 19③-041 | seg. 23④-086 |              |              |              |

かあさん 母 → おかあさん  
カード

- seg. 08②-049 カードをお願いします。  
 seg. 08②-058 カードをお返しいたします。  
 かい 会 → 自治会, 展覧会, 老人会  
 かい 回  
 seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回, 毎食後, のんでください。  
 かい 階  
 seg. 04③-038 その三階が当社の受付になっております。  
 seg. 04④-054 その三階が当社の受付になっております。  
 seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にございます。  
 seg. 08①-010 7階ですって。  
 かい [終助]  
 seg. 03②-041 残業なんか多いのかい？  
 seg. 11①-019 部屋の片付けは済んだのかい。  
 seg. 11②-059 まだ終わってないのかい。  
 がい 外 → 専門外  
 かいがいりょう 海外旅行  
 seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。  
 かいぎしつ 会議室  
 seg. 21①-001 すいません、十月の二一んと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。  
 seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。  
 seg. 21①-015 大会議室はその日は空いています。  
 がいこく 外国  
 seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができて、大変喜んでおります。  
 seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行ってると言うんで。  
 seg. 19③-054 そうそう、外国の人だってね、いるんだし。  
 がいこくせい 外国製  
 seg. 08②-026 こちらは、外国製のものとして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。  
 かいさつぐち 改札口  
 seg. 22②-078 改札口でよろしいですね。  
 かいしゃ 会社 (→ 証券会社, 貿易会社)  
 seg. 01①-001 会社の期待を担った皆さんです。  
 seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができて、大変喜んでおります。  
 seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしゃる会社の方なんだよ。  
 seg. 03①-001 会社まわりの仕事って、大変でしょう。  
 seg. 03②-029 わたくし、鈴木さんと同じ会社の福田です。  
 seg. 04②-018 ひとまず、会社の概要と製品のカatalogを用意してくれ。  
 seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。  
 seg. 06②-047 大変立派な会社ですね。  
 seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めしております。  
 seg. 08①-002 義男の会社の部長さんへは、スプーンだったわね。  
 seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。  
 seg. 16①-016 でなきゃ喜美子さんの会社の方とか。  
 seg. 16①-020 じゃあ、会社でどなたか。  
 seg. 18②-050 会社の仲間の代表で、スピーチしてほしいの。  
 seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれないね。  
 かいじょう 会場  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですって、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売って見たらどうですか。  
 seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、

- seg. 21②-061 がいとう 該当 はこちらが衣類、こちら側が雑貨類と。  
seg. 21①-007 がいはつ 開発 そうそう、会場の掲示、門田さんをお願いしようよ。
- seg. 06②-058 (2例) いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。
- seg. 14①-012 seg. 15①-003 自社商品の開発と販売企画をいたしております。  
あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、
- かいもの 買い物 seg. 08③-062 ちよっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。
- がいよう 概要 seg. 04②-018 ひとまず、会社の概要と製品のカatalogを用意してくれ。
- かう 買う (→ 買い物) seg. 11③-076 ジュース、買ってよ。  
seg. 11③-077 わたしにも買ってよ。  
seg. 11③-086 今度は、ジュース買ってよ。  
seg. 12①-010 これ、そこで買ってきたの。  
seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会に行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから、  
seg. 20③-062 しかしさ、そんな古着みたいなもの、みんな買うのかね。  
seg. 22①-014 別に、篠塚さんがお買いなるわけじゃないんだから。  
seg. 24②-021 ね、なんか買ってくれた？  
seg. 24②-025 せいぜいたくさん買ってって。  
seg. 24③-033 あ、う、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。
- かえし 返し → おかえし お返し
- かえす 返す seg. 08②-058 カードをお返しいたします。  
seg. 16①-009 ええ、おことばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。
- かえる 帰る seg. 08③-062 ちよっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。  
seg. 11③-079 おうちに帰ればあるでしょう。  
seg. 11③-082 さあ、そろそろ帰りましょうか。  
seg. 14③-052 あら、帰ってたの。  
seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってようぼうにも相談ときますから、  
seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけですけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなるんだしねえ。  
seg. 24③-033 あ、う、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。
- かえる 替える seg. 10①-024 その写真5枚を……、別な写真1枚に替えますか。
- かえる 変える seg. 10①-027 本文は変えられません。  
seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。
- かえる 買える seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。
- かお 顔 seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。
- かかり 係 seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましようか。  
seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決めていただきたいんですけど、
- かかる (→ お目にかかる)

- seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいかかるんじゃないありません。  
 seg. 23①-014 ふうん、でも、いくらぐらいかかります？
- かかる  
 seg. 24③-043 さあ、わかりませんけど、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。  
 かかわる 関わる  
 seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思ってるんじゃないのかな。
- かぎ 鍵  
 seg. 08③-070 あっ、うちの鍵はお持ちですか。  
 かぎる 限る → 限られた  
 かぎられた 限られた  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。
- かく 〔汗〕  
 seg. 19②-011 いい汗かいたな。
- かく 書く  
 seg. 07④-069 あっ、それから、今日の日付をお書き下さい。  
 seg. 10①-020 それに、かなり詰めて書いてありますからね。  
 seg. 17①-026 では、こちらにお書きいただけますか。  
 seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。  
 seg. 18①-031 それ、お前書け。  
 seg. 21①-005 ええと、ここは何を書くんでしょう。  
 seg. 21①-006 記入例の通りに書いてください。  
 seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。  
 seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。
- かく 学 → 言語学, 人類学
- かく えき 各駅  
 seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいかかるんじゃないありません。  
 seg. 17②-055 これは各駅でも40分だし便利です。
- かく しゃ 学者  
 seg. 20③-038 シンポジウムって、あの学者の？
- かく しん 革新 → 技術革新
- かく せい 学生  
 seg. 02①-026 (2例) ぼくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていたんだんですよ。  
 seg. 02①-027 われわれ学生には、とてもいい先生でした。  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 03①-006 わたしなんかも、つい、学生のころの言葉が出てしまうわ。  
 seg. 19③-057 大学院の学生さんだそうです。
- かく ぶ 学部  
 seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしまして、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。  
 seg. 01①-019 あー、大学は、えー、南武大学法学部を卒業しました。  
 seg. 01①-022 京西大学商学部を卒業いたしました。  
 seg. 02①-014 学部は？  
 seg. 02①-015 あっ、経済学部です。  
 seg. 02①-016 ほう、経済学部ですか。  
 seg. 02①-017 ぼくも経済学部ですよ。
- かく やす 格安  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。  
 seg. 22①-040 あら、格安っていったでしょ。
- かける 〔手数を〕  
 seg. 09③-117 いや、お手数をかけますな。  
 seg. 22②-055 この度は色々とお手数をおかけしまして。
- かける 〔腰を〕  
 seg. 12②-078 さっ、おかけになって。  
 seg. 23③-056 では、そちらにかけてお待ちください。
- かしこまりました

- (「かしこまりました」のみの文) seg. 08②-017 seg. 08②-039 seg. 08②-044  
 seg. 08④-092 seg. 06①-011
- かじょう 過剰  
 seg. 24④-062 (2例) それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になってきてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- かしら [終助]  
 seg. 07②-033 じゃ、お願いしようかしら。  
 seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。  
 seg. 07⑤-095 じゃあ、お願いしていいかしら。  
 seg. 08②-027 どれにしようかしら。  
 seg. 08④-076 今日は、何がおすすめかしら？  
 seg. 08④-083 じゃあ、かつおとあじ、いただくかしら。  
 seg. 08④-087 あっ、届けてもらえるかしら？  
 seg. 12①-025 じゃ、行ってみようかしら。  
 seg. 12②-067 もう、どれぐらいお会いしなかったかしら。  
 seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。  
 seg. 14③-067 だけどねえ、なんて言ったらいいのかしらねえ。  
 seg. 17①-010 80人だと、このホテル・サンライズぐらいかしら。  
 seg. 17①-018 そうね、気にする人、多いかしら。  
 seg. 18②-064 だけど、できるかしら。  
 seg. 21②-046 油が飛ばないかしらねえ。  
 seg. 24③-042 このシミイ、取れるかしら。
- かす 貸す  
 seg. 18①-014 車、貸してくれよ。
- ガス (→ プロパンガス)  
 seg. 21②-044 ガス？
- かぜ 風邪  
 seg. 23④-081 まあ、風邪ですね。
- かた 肩  
 seg. 23④-075 首や肩は凝っていませんか。
- かた 方 [人] (→ 方々)  
 seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思  
 いまして……。  
 seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしや  
 る会社の方なんだよ。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろし  
 いんじゃないでしょうか。  
 seg. 16①-015 あの方、どうなの。  
 seg. 16①-016 でなきゃ喜美子さんの会社の方とか。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと  
 思ったものですから。  
 seg. 22②-062 (2例) それから文学の方もと思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方にお願いまし  
 た。  
 seg. 22②-070 いえ、専門外の方向けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。
- かた [接尾] 方  
 seg. 16②-055 (2例) 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる  
 気がしてきたんです。
- がた 方  
 seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらは  
 いかがでしょうか。  
 seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をさせていただけることに。  
 seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、  
 この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。



- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- かたい  
seg. 18②-058 そんなにかたく考えなくていいのよ。  
seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があつて、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。  
seg. 23④-077 ええと、こう、固くなって、ちょっと痛いような。
- かたがた 方々  
seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- かたち 形  
seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。  
seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございしますが、どういう形がご希望でございしますか。
- かたちづくる 形作る  
seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございしますでしょうか。
- かたづく 片付く  
seg. 09①-004 もう片付きましたか。  
seg. 12①-012 おうちのほうは、もう片付いた？  
seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。  
かたづけ 片付け  
(→ 後片付け)  
seg. 11①-019 部屋の片付けは済んだのかい。  
seg. 11①-028 それから、敬一とまゆみの部屋の片付けを手伝ってちょうだい。  
seg. 11②-047 片付けが終わったら、早く勉強しちやいなさい。
- かたまる 固まる  
seg. 22②-068 えー、石川さんのお話がまだ固まっていないんですけれども。
- カタログ  
seg. 04②-018 ひとまず、会社の概要と製品のカタログを用意してくれ。  
seg. 06②-060 こちらが、当社の扱っております製品カタログです。
- かちょう 課長  
seg. 01①-028 三木課長、音頭をお願いいたします。  
seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。  
seg. 03①-009 課長はなかなか神経が細かいし、言葉にはうるさいからね。  
seg. 09①-028 課長にも3ページ増やす方向で相談してみましようよ。  
seg. 16①-022 じゃあ、杉田課長あたりか。  
seg. 16①-024 課長をお願いしてみる？  
seg. 16②-025 課長、お急ぎのところすいません。  
seg. 16②-041 あの、課長もご存じの沢木さんなんですが。  
seg. 16②-063 あのう、実は課長にお仲人をお願いできたらと。
- がつ 月  
seg. 14②-046 あ、大雪は私、去年、八月に行きました。  
seg. 16②-064 式は4月の18日なんですが。  
seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いております。  
seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。  
seg. 18①-007 4月じゅうはちんち。  
seg. 18①-016 4月じゅうはちんちから10日ぐらい。  
seg. 21①-001 すいません、十月の二一んちと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。  
seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。
- かつお 鰯  
seg. 08④-077 かつおにあじにいわしってとこだね。  
seg. 08④-078 かつおなんかない？  
seg. 08④-083 じゃあ、かつおとあじ、いただくかしら。

## かつぐ

seg. 19③-025 ああ、みこしねえ、なつかしいねえ。よくかついだもんですがねえ。

seg. 19③-028 だけど、いいでしょうねえ、みんなでおみこしかつぐなんて。

seg. 19③-044 あったって、かつぐ人いないわよ。

## がっこう 学校 (→ 小学校)

seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。

seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、  
とってもよかったんですって。

## かつどう 活動 → 地域活動

## かつやく 活躍

seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！

## かてい 家庭

seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしい旦那様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

## かど 角

seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルが  
ございます。

seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビル  
がございます。

seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。

## かどうか

seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておき  
ましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。

## かどた (ひさお) [固] 門田久雄 (架空。ユニット4に登場。団地に住む定年退職した元公務員)

seg. 19②-016 ああ、いや、門田さんのテニスも、さすがベテランですなあ。

seg. 19②-021 門田さんとダブルス組んで、ねえ。

seg. 21②-061 そうそう、会場の掲示、門田さんをお願いしようよ。

seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。

## かなり

seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。

seg. 09①-010 それが、そのう、かなり無理して編集してありますので……。

seg. 10①-020 それに、かなり詰めて書いてありますからね。

seg. 10①-033 ああ、かなり読みにくいが……、まあ、しかたがないでしょう。

seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品  
が今後かなり出ていくことになると思います。

seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろし  
いんじゃないでしょうか。

seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことの  
ようでございますね。

## かね 金

seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大  
学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。

## かのじょ 彼女

seg. 18①-004 例の彼女か。

seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。

seg. 18①-036 彼女に手伝ってもらえ。

seg. 18①-037 頭いんだから、彼女。

## かべ 壁 → 仕切り壁

## かまいません

seg. 03②-022 かまいませんか。

seg. 10②-067 それは、ああ、かまいませんよ。

## かまう → かまいません

## かめのこうよりとしのこう 亀の甲より年の功

seg. 19②-018 亀の甲より年の功。

## カメラ

seg. 16②-042 ああ、あのカメラの。

## カメラマン

seg. 13②-032 フリーでカメラマンやってるんだけどね。

- seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。
- かもしれない／かもしれん／かもしれせん
- seg. 09②-090 でも、ちょっと無理かもしれせん。
- seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれない。
- seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやってみるのもいいかもしれんよ。
- seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら、できるかも知れないですね。
- seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかも知れないですね。
- seg. 20③-071 少しはお祭りの雰囲気が出るかも知れないし。
- seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。

から [格助]

- 1 移動など動作の起点を表す用法。及び、距離などを問題にする際の基準となる場所を表す用法。
- seg. 01①-013 イギリスのサセックスからまいりました、ジャック・ジョーンズです。
- seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。
- seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただきます。
- seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。
- seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただきます。
- seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。
- seg. 05④-048 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、……
- seg. 17②-049 駅からも遠いのね。
- seg. 17②-053 駅からは近いのね。
- seg. 17④-078 ふーん、お風呂入る時は、台所から入るのね。
- seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですが、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。
- seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。
- seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。
- 2 動作などの出どころとなる人を表す用法。
- seg. 06②-036 いやいや、先日、田中さんから電話をもらいましたよ。
- seg. 10②-061 あ、この表を拝借したいとお願ひしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。
- seg. 16②-048 それもわたしの方から断わっていたもので。
- seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおことばを頂戴したいと存じます。
- seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。
- seg. 22①-050 あ、じゃ、あたし達からも社長さんをお願いしましょうか。
- seg. 22②-061 このお二人からは承諾をいただきました。
- seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですよ。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございましたでしょうか。
- 3 出身、立場、観点、根拠などを表す用法。
- seg. 15①-024 しかし、私だって永年の経験から言ってるんだからね。
- seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。
- seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございましたでしょうか。
- seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるの

は、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。

4 「(動詞) てから」の形で、時の前後関係を表す用法。

seg. 17④-089 え、もう少し考えてからにするわ。

seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。

seg. 24③-033 あ、う、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。

5 その間にもものごとが始まることを表す用法。

seg. 03②-059 午後から、ちょっとお得意さんのところへ行く約束があるんだ。

seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行ってこなくちゃあ。

seg. 17②-066 今からすぐご案内しますよ。

seg. 23①-006 いまから？

6 その他、始まりの時を表す用法。

seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができました、大変喜んでおります。

seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。

seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。

seg. 06②-038 田中さんとは、高校時代からのお友達と伺いました。

seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。

seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。

seg. 13①-011 ちっちゃい時からよく知ってるし。

seg. 16②-045 あ、う、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っておりまして。

seg. 17①-021 (2例) ええ、11時ごろから式で、12時ごろから披露宴かな。

seg. 17①-027 (2例) ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。

seg. 18①-016 4月じゅうはちんちんから10日ぐらい。

seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。

7 順序の始めを表す用法。

seg. 01①-007 それでは、鈴木君からお願いします。

seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。

8 範囲の起点を表す用法。

seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。

seg. 18①-022 山陰から九州、四国。

seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。

から [接助]

1 「……は……からだ」の形で、理由を述べる用法。

seg. 16①-004 あ、おじさま、私が前にお断りしたからなんですか。

2 その他、後件に対する理由・原因としての性格が比較的明らかな用法。

seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。

seg. 19②-015 老人なんだから、老人で結構。

seg. 02①-032 seg. 02③-079 seg. 03②-040 seg. 06②-040 seg. 07①-010 seg. 09①-027

seg. 11②-044 seg. 15①-003 seg. 15①-028 seg. 17②-058 seg. 17③-073 seg. 18①-037

seg. 19③-032 seg. 19③-050 seg. 19③-053 seg. 20②-011 seg. 23②-039 seg. 24④-057

3 理由・原因としての性格が比較的薄く、後件に対する事情などを述べる用法。

seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。

seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通り**に**ぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。

seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通り**に**ぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。

seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。

seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。

seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。

seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回、毎食後、のんでください。

## 4 文末に用いる終助詞的な用法。

seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。

seg. 10①-020 それに、かなり詰めて書いてありますからね。

(から) seg. 02③-082 seg. 03①-003 seg. 03②-057 seg. 05③-039 seg. 06②-054 seg. 07②-031

seg. 07④-062 seg. 09①-012 seg. 13①-017 seg. 13②-034 seg. 13③-037 seg. 14②-042

seg. 16①-008 seg. 16②-067 seg. 16③-069 seg. 17④-090 seg. 19③-062 seg. 20②-009

seg. 20③-055 seg. 21①-017 seg. 22①-014 seg. 22①-019 seg. 22①-051 seg. 22②-070

seg. 22②-074 seg. 23①-003 seg. 23②-042 seg. 23③-051

(からね) seg. 03①-009 seg. 15①-024 seg. 21①-011

(からな) seg. 14④-073 seg. 19③-027

(からさ) seg. 18①-038

## からい

seg. 20②-009 でも、この前の、なんかからすぎたから。

## からだ 体

seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。

seg. 23④-062 あ、体がだるくて、熱があるみたいなんです。

## かりる 借りる

seg. 10②-061 あ、う、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。

## カルチャーセンター

seg. 12①-028 ああ、それから、ベティさん、ほら、カルチャーセンターでいっしょだった。

## かれ 彼

seg. 16②-045 あ、う、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っておりまして。

seg. 16②-046 実は彼とお見合いしたことがあって。

seg. 16②-053 ええ、初めに見た彼の写真が、あ、う、私の感じにぴったりきて。

seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきました。

## かれこれ

seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。

## かわ 皮

seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。

## がわ 側

seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。

## かわく 乾く

seg. 11③-074 ああ、のど、乾いた。

seg. 23①-007 塗り直してると、明日までに乾きませんけど。

かわぐち (さとり) [固] 川口悟 (架空。ユニット2に登場。出版社の若手社員)

seg. 09①-039 川口君、君も行って、詰めるお願いをしてみてください。

seg. 09③-120 川口君。

seg. 10②-048 あ、う、現代出版社の川口ですが。

かわごえ [固] 川越 (実在。埼玉県にある市の名)

seg. 12①-021 あっ、ちょっと川越のちょうちん祭り、見に行ってみない？

seg. 12①-023 ええ、川越の。

seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。

## かわす 交わす

seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。

## かわせ 為替

seg. 03②-046 為替の方だよ。

seg. 03②-048 為替のお仕事は、大変でしょうね。

かわり 代わり → その代わり

## かわりに

seg. 24③-040 かわりにこちらなんかいかがですか。

## かわる 変わる

seg. 09①-053 あ、う、発行予定日は変わっていませんね。

- seg. 17②-058 え、乗り換えて一つ目だから、まあ、それほどね、変わるないっすよ。
- かん 感 → 連帯感  
かん 館 → はくぶつかん 博物館  
かんかく 感覚
- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。
- かんがえる 考える
- seg. 09①-017 うん、それは考えられるな。  
seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。  
seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。  
seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきました。  
seg. 17④-089 え、もう少し考えてからにするわ。  
seg. 18②-058 そんなにかたく考えなくていいのよ。  
seg. 19③-047 そんなの、考えたり準備したり誰がやるの？  
seg. 20②-018 とにかく、みんなでできるようなことを、考えようって。  
seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんかね。  
seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。  
かんけい 関係 (→ 人間関係)  
seg. 13①-014 歳は関係ないよ。  
seg. 17①-006 それですと、やはりホテル関係になりますですね。  
seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話いただけます。
- かんげい 歓迎  
seg. 01①-003 以上、歓迎のあいさつとします。
- かんけつ 簡潔  
seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。
- かんじ 感じ
- seg. 08②-021 でも、ちょっと重そうな感じもするわね。  
seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。  
seg. 16②-053 ええ、初めて見た彼の写真が、あのう、私の感じにぴったりきて。  
seg. 19③-030 なんだってあんた、仲間、って感じんなるしね。  
seg. 24③-041 ちょっとおとなしい感じにはなりますけど。
- かんじる 感じる
- seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきました。  
seg. 19③-032 まあ、僕は毎日店にいるから感じるのかなあ。  
seg. 24④-052 (2例) やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- かんしん 関心
- seg. 01①-016 (2例) 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。
- かんしん 感心
- seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。
- かんたん 簡単
- seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきますよう。  
seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようになってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- かんぱい 乾杯

- seg. 01①-027 それでは、ビールもまいりましたので、乾杯をしたいと思います。  
 seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。  
 seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！  
 seg. 01①-031 乾杯！  
 seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。  
 seg. 18③-081 乾杯。
- がんばる  
 seg. 01①-002 どうか精一杯がんばってください。  
 seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思っています。  
 seg. 02①-034 まっ、がんばってください。  
 seg. 07③-052 後片付けがんばって。
- き 気 (→ 気に入る、気にする、気になる、気を付ける)  
 seg. 02③-081 あっ、いやいや、そんな気を使っていたかなくても。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難い方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 13③-052 気が進まないの。  
 seg. 14④-079 (2例) いえ、喜美子の方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。  
 seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきたんです。
- きいろ 黄色  
 seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。
- きかい 機会  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。
- きかい 機械  
 seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしゃる会社の方なんだよ。
- きかいぶ 機械部  
 seg. 02②-068 機械部の中村さんだ。  
 seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- きかいメーカー 機械メーカー  
 seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。
- きかく 企画 (→ 販売企画)  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいんではないでしょうか。  
 seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなのですが、これが喜美子さんの企画なんですね。
- きく 聞く  
 seg. 02③-072 やっ、お聞きのとおりです。  
 seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。  
 seg. 14③-057 なんか、仕事のこときいても、はっきりしないし。  
 seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。  
 seg. 17②-037 他の、きいてみる？
- きく 利く  
 seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。
- きぐ 器具 → 暖房器具
- きける 聞ける  
 seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてすね、みんなが興味があつて、えと、こう、気楽に聞けるテーマであるとおもんですよ。  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があつて、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。
- きけんせい 危険性

- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- きじ 記事
- seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。
- きしもと(きみこ) [固] 岸本喜美子(架空。ユニット3に登場。沢木雄二と結婚する主人公の女性)
- seg. 13③-039 岸本さん、どうかしたの。
- seg. 14①-010 それで、ええ、こちらが岸本喜美子さんだ。
- seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。
- seg. 15②-056 岸本さん、こんなの見つけたんですけど、こいでいきましょうよ。
- seg. 15②-066 あ、岸本さん、知ってるんですか。
- seg. 17①-028 お名前が、ええ、沢木様・岸本様。
- seg. 18②-069 岸本さんは、すごいやり手で?
- きしもと(ともあき) [固] 岸本智明(架空。ユニット1, 3に登場。池田製作所の部長。喜美子の父)
- seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にばくの友人で製造部長をしている岸本というのがいます。
- seg. 02②-048 あっ、もしもし、製造部長の岸本さんいらっしゃいますか。
- seg. 02②-049 ……あっ、わたくし、岸本さんの友人の田中です。
- seg. 02③-076 製造部の岸本部長ですね。
- seg. 04①-001 岸本部長でいらっしゃいますか。
- seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんだがね、2時半にお目にかかることになったよ。
- seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。
- seg. 06①-008 岸本部長でいらっしゃいますか。
- ぎじゅつかくしん 技術革新
- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。
- きせつ 季節
- seg. 19③-024 お、お祭りの季節ですか。
- きたい 期待
- seg. 01①-001 会社の期待を担った皆さんです。
- きたえる 鍛える
- seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- きちょう 貴重
- seg. 15①-025 はい、おっしゃる通り、経験は貴重なものだと思いますが、
- きどる 気取る
- seg. 24②-019 気取っちゃってさ。
- きにいる 気に入る
- seg. 24③-039 これ、とっても気に入ったんですよえ。
- きにする 気にする
- seg. 17①-018 そうね、気にする人、多いかしら。
- seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。
- きになる 気になる
- seg. 15①-001 で、福岡さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。
- seg. 15①-004 そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよねえ。
- seg. 16②-037 いやあ、実は気になってたんですよ。
- きにうれしい 記入例
- seg. 21①-004 そちらに記入例があります。
- seg. 21①-006 記入例の通りに書いてください。
- きのう 昨日
- seg. 08③-067 きのうはお肉でしたね。
- きぶん 気分
- seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも



- きぼう 希望  
seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でござい  
すか。
- きまる 決まる  
seg. 21②-072 ううん、あと、仕事が決まってないのは。
- きみ 君  
seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。  
seg. 02②-056 君のところにも何かと役立つんじゃないかと思って。  
seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらおうようにしようか。  
seg. 09①-039 川口君、君も行つて、詰めるお願いをしてみてください。  
seg. 15①-014 君、これ使えるのかね。
- きみ [固] 喜美 (→ 岸本喜美子)  
seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。
- きみこ [固] 喜美子 (→ 岸本喜美子)  
seg. 14①-008 喜美子さん、どうぞめしあがって。  
seg. 14④-079 いえ、喜美子さんの方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。  
seg. 16①-016 でなきゃ喜美子さんの会社の方とか。  
seg. 18②-072 あ、じゃあ、喜美子さんは？  
seg. 18②-073 ああ、喜美子さんは、すばらしいアイデア・ウーマンで。  
seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。  
seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリア・ソリアーノ様からおこ  
とばを頂戴したいと存じます。  
seg. 18③-084 喜美子さん、雄二さん、本日はおめでとうございます。  
seg. 18③-085 (2例) わたしが喜美さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりま  
すが、いつも、喜美さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
seg. 18③-086 でも、最近の喜美さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれ  
たものが、実はあったんです。  
seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ています「シフトールU」というスプレーが、これは服のシワを  
とるものなのですが、これが喜美さんの企画なんですね。  
seg. 18③-089 (2例) つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美さんに会いに行けない、新  
しい上着を買いに行く時間があったら、喜美さんに会いたい、と言うんだそうです。  
seg. 18③-093 喜美子さん、雄二さん、どうかいつまでもお幸せに。
- きむずかしい 気難しい  
seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。
- きめる 決める  
seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりました  
ので。  
seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決めていただきたいんですけど。
- きもち 気持ち  
seg. 02③-082 いや、ほんの気持ちですから。
- きやく 客  
seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ。  
seg. 15①-001 で、福崎さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。  
seg. 15①-002 それなんですよ。お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですよ。  
seg. 23①-009 だって、これじゃ、お客が入ってこないわよ。  
seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートす  
るわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が  
あって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- きゃっかんてき 客観的  
seg. 15①-027 やはり客観的なデータもあることです。
- きゅう 急  
seg. 18①-009 また急だな。
- きゅうこう 急行  
seg. 17②-048 急行でちょうど30分ですね。
- きゅうしゅう [固] 九州 (実在、地方名)  
seg. 18①-022 山陰から九州、四国。  
seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。

きょう 教 → キリスト教

きょう 今日 (→ 今日中)

- seg. 01①-004 さて、きょうは楽しく飲みましょう。  
 seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。  
 seg. 04①-006 ……ああ、きょうがよろしいですか。  
 seg. 06②-035 きょうは、お忙しいところを、お伺いしまして……。  
 seg. 06②-067 ……では、きょうはお忙しいところを、大変ありがとうございました。  
 seg. 07④-069 あっ、それから、今日の日付をお書き下さい。  
 seg. 08③-065 今日は、お魚にしようと思うんですけど。  
 seg. 08④-076 今日は、何がおすすめかしら？  
 seg. 08④-102 今日は、お買得ですよ。  
 seg. 11②-049 ねえ、お父さん、今日、どこかにつれてってよ。  
 seg. 12①-018 今日は、ゆっくりなさせて。  
 seg. 15①-034 あと、今日は？  
 seg. 15①-038 じゃ、今日はこれで。  
 seg. 15②-051 今日もらったの。  
 seg. 16①-001 おじさん、今日はちょっと、えと、頼みがあって。

ぎょう 業 → 接客業

ぎょうかい 協会 → 写真協会 [固]

ぎょうかい 業界

- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。

きょうかしょ 教科書

- seg. 11②-035 そっちは教科書だろう。

ぎょうぎ 餃子 (→ すい餃子、蒸し餃子、焼き餃子)

- seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。  
 seg. 20③-080 お祭りに餃子か。  
 seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせっかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 seg. 21②-041 はい、餃子はやはりそのそばがいいですね。  
 seg. 21②-053 餃子は動かさないほうがいいと。  
 seg. 23④-084 あのう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。  
 seg. 23④-085 餃子の店。

ぎょうじ 行事

- seg. 19③-041 団地で何か行事をやったらって話ですがね。  
 seg. 21①-009 団地自治会の行事で、シンポジウムとバザーをやるんですが。  
 seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。

きょうじゅ 教授 → 主任教授

きょうじゅう 今日中

- seg. 07⑤-092 あなた、今日中に区役所へ行って、取ってきてくれない？  
 seg. 09①-033 あっ、今日中にもいただけませんか。

きょうしゅく 恐縮

- seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思ひまして……。  
 seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……。

きょうみ 興味

- seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。  
 seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があって、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。  
 seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのですね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。

きょうりょく 強力

seg. 19②-022 そうだねえ。こういう強力新人となら、けっこうまくいくんじゃないかなあ。

きょねん 去年

seg. 14②-046 あ、大雪は私、去年、八月に行きました。

きより 距離

seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。

きらい

seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。

きらく 気楽

seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。

seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があって、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。

きり [接尾]

seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですよ。

キリストきょう キリスト教

seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございしますが、どういう形がご希望でございすか。

きる 着る

seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。

きれい

seg. 14②-047 雪の時期はきれいでしょうね。

きをつける 気をつける

seg. 11③-070 気をつけろよ。

ぎん 銀

seg. 08②-026 こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございします。

seg. 08②-032 それも銀ね。

ぎんこう 銀行

seg. 03②-037 小山は、城北銀行に就職したんですよ。

seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。

きんちょう 緊張

seg. 14④-073 わたしもすっかり緊張しちゃったからなあ。

く 九 → 十九、二十九

く 区

seg. 04③-044 中央区日本橋小舟町6の6でございします。

ぐうぜん 偶然

seg. 12①-030 あの人とこの間、偶然、道で会って。

クーラー

seg. 11①-027 あなた、食事が終わったら、クーラー、みて。

くさい → 陰気くさい

くすり 薬

seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回、毎食後、のんでください。

ぐたいてき 具体的

seg. 20③-034 で、具体的にはどんなことになりますか？

seg. 22②-070 いえ、専門外の方の方向けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。

くだけた

seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

くださる

1 単独の動詞としての用法。

seg. 03②-033 えーと、コーヒーください。

seg. 08②-038 これ、ください。

seg. 12①-009 じゃ、お茶、くださらない？

## 2 「(動詞) てください」の形で、依頼・要求を表す用法。

- seg. 01①-002 どうか精一杯がんばってください。  
 seg. 02①-034 まっ、がんばってください。  
 seg. 02①-047 それでは、ちょっと待ってくださいよ。  
 seg. 02③-073 来週の水曜日に電話してください。  
 seg. 07④-063 それでしたら、一番の窓口へ行ってください。  
 seg. 07④-072 それから、現在の戸籍謄本を出してください。  
 seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。  
 seg. 08①-004 あっ、ちょっと待ってください。  
 seg. 09①-001 まあ、座ってください。  
 seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行って、もらってください。  
 seg. 10①-044 ああ、そうしてください。  
 seg. 10②-063 ちょっと待ってくださいよ。  
 seg. 11①-012 下の棚を見てください。  
 seg. 11③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。  
 seg. 20②-010 あ、じゃあ、こっちの、試してみてください。  
 seg. 21①-006 記入例の通りに書いてください。  
 seg. 21①-021 じゃあ、その日を取ってください。  
 seg. 23③-054 それでは、お熱を計ってください。  
 seg. 23④-064 体温計を見せてください。  
 seg. 23④-080 じゃ、ちょっと胸を出して下さい。  
 seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっぱい静かに寝ていてください。  
 seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回、毎食後、のんでください。

## 3 「お(動詞) ください」等の形で、依頼・要求を表す用法。

- seg. 06①-007 少々お待ちください。  
 seg. 06①-014 すぐ参りますので、少々、こちらでお待ちください。  
 seg. 07④-069 あっ、それから、今日の日付をお書き下さい。  
 seg. 08②-024 どうぞ御覧くださいませ。  
 seg. 08②-051 はい、少々お待ちくださいませ。  
 seg. 08②-056 しばらくお待ちくださいませ。  
 seg. 23③-056 では、そちらにかけてお待ちください。  
 seg. 23④-058 どうぞ、お入りください。

## 4 補助動詞として、恩恵を与えることを表す用法。

- seg. 08①-011 毎度御来店くださいますと、ありがとうございます。  
 seg. 13②-037 沢木さんもせっかくおっしゃってくださいるんだから。  
 seg. 18③-092 こんなに優しく、アイデアまで提供して下さるすばらしい旦那様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。  
 seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。

くち 口 → 甘口、改札口、東口

くに 国

- seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。

くばる 配る

- seg. 03①-002 うん、だいふ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。  
 seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。

くび 首

- seg. 23④-075 首や肩は凝っていませんか。

くべつ 区別

- seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。

くみあわせる 組み合わせる

- seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。

くむ 組む (→ 組み合わせる)

- seg. 19②-021 門田さんとダブルス組んで、ねえ。

くやくしょ 区役所

- seg. 07⑤-092 あなた、今日中に区役所へ行って、取ってきてくれない？  
 くらい [接尾]
- seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分くらいのところがあれば、  
 くらい [副助] → それくらい／それくらい  
 くらい [接尾] (→ それくらい／それくらい)
- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルくらい行くと、上にな  
 高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここにあるん  
 ですよ。  
 seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルくらい行くと、……  
 seg. 10①-032 これくらいの大きさになりますよ。  
 seg. 12②-069 一年半くらいですね。  
 seg. 17①-008 それで、ご披露宴は、何名様くらい？  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分くらいのところがあ  
 れば、  
 seg. 17②-046 各駅停車だと50分くらいかかるんじゃないですか。  
 seg. 18①-016 4月じゅうはちんちから10日くらい。  
 seg. 22①-027 三割くらいにはしてもらえます？  
 seg. 22①-048 いくつくらいいただけるの。  
 seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時くらいに駅においでいただい  
 ければ、  
 seg. 23①-014 ふうん、でも、いくらくらいかかります？  
 くらい [副助] (→ それくらい／それくらい)  
 seg. 13②-035 一度くらいお会いしてみてもいいんじゃないか。  
 seg. 17①-010 80人だと、このホテル・サンライズくらいかしら。  
 seg. 17②-043 そうですねえ、だと、これと、こっちのくらいかなあ。  
 seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色くらいですか。  
 クリーニング
- seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上  
 着を買いに行く時間があったら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
 くる 来る (→ 行ってくる、出ってくる、取ってくる、入ってくる、持ってくる)  
 1 単独の動詞としての用法。  
 seg. 07①-019 だれか来たみたい。  
 seg. 07③-043 引っ越するといろんな人が来たりして、たいへんね。  
 seg. 07④-059 こんど引っ越して来まして、戸籍も移したいんですが。  
 seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。  
 seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。  
 seg. 09①-044 ちょっとみてきてくれないか。  
 seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちょうだい。  
 seg. 11①-008 すぐ来るって。  
 seg. 11②-058 言ってこようっと。  
 seg. 11③-067 ねえ、お父さん、早くこっちへ来てよ。  
 seg. 11③-085 また、来ような。  
 seg. 12①-010 これ、そこで買ってきたの。  
 seg. 13③-070 じゃ、ま、しっかり見てこようかな。  
 seg. 14③-054 ねえ、やっぱり、ピンと来なかったわよ。  
 seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。  
 seg. 16②-053 ええ、初めに見た彼の写真が、あのう、私の感じにぴったりきて。  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。  
 seg. 18②-044 絶対遊びに来てね。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも  
 大事だと思うんですよ。  
 seg. 23①-024 じゃ、店に電話してきます。  
 seg. 24②-020 やあだ、来てたの。  
 seg. 24②-022 今来たばかりだもん。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというの  
 は、やはりこう落ち着かない。

## 2 補助動詞としての用法。

- seg. 03①-002 うん、だいふ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。  
seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。  
seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきたんです。  
seg. 22②-056 おかげさまで、なんとかイメージもはっきりしてきましたようで。  
seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。  
seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。

## くるま 車

- seg. 04③-027 お車でしょうか。  
seg. 18①-014 車、貸してくれよ。  
seg. 18①-017 なんだ、車で新婚旅行いくの。  
seg. 18①-024 お前の車は。  
seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりといっちゃなんだけど……。  
seg. 18①-040 じゃもう、車はいいよ。

## グレー

- seg. 23①-003 でも、一応グレーってことでしたから。

## くれる [補助]

## 1 依頼・指示を表す用法。

- seg. 02②-059 うん、会う日取りは、ちょっと待ってくれよ。  
seg. 04②-018 ひとまず、会社の概要と製品のカタログを用意してくれ。  
seg. 04②-020 ああ、それから、道順を調べておいてくれないか。  
seg. 07⑤-092 あなた、今日中に区役所へ行って、取ってきてくれないか？  
seg. 09①-025 先生にお願いしてみてください。  
seg. 09①-039 川口君、君も行って、詰めるお願いをしてみてください。  
seg. 09①-044 ちょっとみてきてくれないか。  
seg. 09①-047 ああ、そうしてくれ。  
seg. 09②-061 ああ、この原稿ですけど、こここのところはごめんでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。  
seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてください。  
seg. 18①-008 披露宴やるんで、お前も、出てくれよな。  
seg. 18①-014 車、貸してくれよ。  
seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんか。

## 2 恩恵を与えることを表す用法。

- seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。  
seg. 16①-013 あんたたちがそう言うてくれるし、おじさんもほんとにはやりたいんだけどね。  
seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくれればいいのよ。  
seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら、できるかも知れないですね。  
seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじゃないですか。  
seg. 24②-021 ね、なんか買ってくれた？

## くろう 苦労 (→ ごくろうさま ご苦労さま)

- seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいふ苦労いたしました。

## くろかわ (たかし)

- seg. 19③-037 [画] 黒川隆 (架空。ユニット4に登場。団地のイベント企画に参加する会社員)

黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら、できるかも知れないですね。

## くん [接尾] 君

- seg. 01①-007 それでは、鈴木君からお願いします。  
seg. 04②-013 ああ、鈴木君。  
seg. 09①-039 川口君、君も行って、詰めるお願いをしてみてください。  
seg. 09③-120 川口君。  
seg. 10①-037 明日までに佐久間君に用意してもらいましょう。  
seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行って、もらってください。  
seg. 14①-002 これが、あつ、いや、こちらが、沢木、雄二、……君で、うー、仕事が写真屋で。  
seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。

seg. 20①-001 さとし君, さよなら.

け [終助] → っけ [終助]

けい 計 → 体温計

けい [固] 敬 (→ 敬一)

seg. 11①-003 敬ちゃん, もうごはんだから, 本読むのはやめなさい.

けい いち [固] 敬一 (吉岡敬一. 架空. ユニット2の主人公・吉岡泰子の長男)

seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし, 敬一やまゆみの学校も近いし, まあまあ, ってとこかな.

seg. 11①-017 敬一, 早く本をしまいなさい.

seg. 11①-028 それから, 敬一とまゆみの部屋の片付けを手伝ってちょうだい.

seg. 11②-044 敬一, 洗濯するから, パジャマとシーツ, 出してちょうだい.

けい けん 経験

seg. 15①-024 しかし, 私だって永年の経験から言ってるんだからね.

seg. 15①-025 はい, おっしゃる通り, 経験は貴重なものだと思いますが,

けい ご 敬語

seg. 22②-066 はい, まず野沢先生には, 言語学のお立場から, 他人との関係づくりのためのことばということで, 特に敬語などについてお話いただきます.

seg. 24④-049 (2例) いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは, 現代の社会にはもう要らないものとか, 面倒なだけだとか, 否定的な評価がされることも多いわけですが, まだまだ, 日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい.

seg. 24④-050 例えば, 隣に越してきた人と, その日からすぐ, まったく敬語を使わずに話すというのは, やはりこう落ち着かない.

seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような, 毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では, だれもが不愉快を感じないような, それでいてあまり面倒も感じないで, 使える, そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです.

seg. 24④-054 言語学のお立場から, 新しく形づくられる人間関係についてお話いただきましたが, この敬語ということについて, 他の先生方から, ご発言がございますでしょうか.

seg. 24④-056 どうもこの, 敬語という, なんていうか, こう人を区別してですね, 態度をころころ変えるっていうのは, そろそろですね.

seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね, ひとつこういうことがあるんですね.

seg. 24④-062 (2例) それは, デパートとかそういった接客業の人たちのことばが, 最近非常に丁寧になってきてて, 敬語が過剰じゃないか, 過剰敬語などと言われる現象があるわけです.

seg. 24④-063 インフレでしょ, 敬語のね.

seg. 24④-065 (2例) お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで, どんどんエスカレートするわけで, だから一方で敬語が簡単になって, くだけたやりとりで済まそうって傾向があって, それをつきつめると, 敬語廃止論.

けい こう 傾向

seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで, どんどんエスカレートするわけで, だから一方で敬語が簡単になって, くだけたやりとりで済まそうって傾向があって, それをつきつめると, 敬語廃止論.

けい ざい 経済

seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしましたして, このたび, こちらに入社いたしました鈴木幸男です.

seg. 02①-015 あっ, 経済学部です.

seg. 02①-016 ほう, 経済学部ですか.

seg. 02①-017 ばくも経済学部ですよ.

けい じ 掲示

seg. 21②-061 そうそう, 会場の掲示, 門田さんにお願ひしましょうよ.

げい じ 芸術家

seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って, あんな人なのかなあ.

seg. 14④-076 ただ, 何ですか, 雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして, あのう, …….

けい せい [固] 京西 (架空. 大学名)

seg. 01①-022 京西大学商学部を卒業いたしました.

けい とう 系統 → 赤系統

けい ひ 経費

seg. 21②-065 そうよね, 門田さん書いてくだされば, その分, 経費も浮くし.

## けずる 削る

- seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくださいませ。  
 seg. 10①-017 つまり、削れ、というわけですね。  
 seg. 10①-022 あ、う、この写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんでしょうか。

## げつ 月 → 月曜、月曜日

## けっか 結果 → 分析結果

## けっきょく 結局

- seg. 14③-066 結局お断りするんなら、早い方がいいでしょう。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。

## けっこう 結構

- seg. 02①-038 ああ、けっこうですよ。  
 seg. 06②-074 ここでけっこうです。  
 seg. 08④-089 けっこうですよ。  
 seg. 09②-095 えっ、けっこうです。  
 seg. 10②-077 ええ、けっこうです。  
 seg. 19②-015 老人なんだから、老人で結構。  
 seg. 19②-022 そうだねえ。こういう強力新人となら、けっこううまくいくんじゃないかなあ。  
 seg. 22①-015 これ、けっこう人気あるんでしょ。  
 seg. 22①-051 あ、いえ、それは結構ですから。  
 seg. 23③-053 はい、結構です。  
 seg. 24③-046 ええ、このバザーの間でしたら、結構ですよ。

## けっこん 結婚

- seg. 13③-057 結婚は、するんでしょ？  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。  
 seg. 16②-033 わたし、あ、う、結婚することになりました。  
 seg. 18①-002 ああ、今度、結婚することになったんだ。  
 seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてなもの。

## げつよう 月曜

- seg. 07②-031 月曜は、いないときが多いから。

## げつようび 月曜日

- seg. 07②-030 こちらは、月曜日になっておりますが。  
 seg. 09②-069 来週の月曜日には、だいじょうぶだと思います。

## けど [接助]

## 1 逆接の用法。及び、前件と後件との対立が比較的強く認められる用法。

- seg. 20③-067 自治会も予算は出さだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 seg. 03①-002 うん、だいぶ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。  
 seg. 08②-025 いいことはいいけど、お値段もちょっと……。  
 seg. 09②-061 あ、う、この原稿ですけど、こここのところはごめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。  
 seg. 15①-004 そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよねえ。  
 seg. 15①-007 あ、うーん、データはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。  
 seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。  
 seg. 16①-009 ええ、おことばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。  
 seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
 seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりといっちゃなんだけど……。  
 seg. 18②-054 せっかくだけど、他の人にして。  
 seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。



- seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけけど、子供たちにとっちゃここがふるさとしてことなるんだしねえ。
- seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから。
- seg. 20③-058 どこのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。
- seg. 21②-050 焼き餃子もありますけど、水餃子か蒸し餃子が普通ですね。
- seg. 22①-030 ほんとはもうちょっととってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？
- seg. 22①-054 ま、あんたも大変でしょうけど、よろしくたのんます。
- seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっばいは静かに寝ていてください。
- seg. 24③-033 あう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。
- seg. 24③-043 さあ、わかりませんけど、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。
- 2 逆接条件の性格が薄く、後件の前提となる事情などを述べたり、新しい話題を提示したりする用法。
- seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。
- seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人があるんですがけど、仕事が大変だそうですね。
- seg. 07④-077 急ぐんですがけど、何とかありませんか。
- seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですがけど、それで、今までの膳本がもう一通いるんですって。
- seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りにになりますか。
- seg. 09②-061 あう、この原稿ですがけど、このところはごめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。
- seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。
- seg. 15②-056 岸本さん、こんなの見つけたんですけど、こいでいきましょうよ。
- 3 文末に用いる終助詞的な用法。
- seg. 15①-013 これ、売れると思うんですけど。
- seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。
- (けど) seg. 07⑤-088 seg. 08③-065 seg. 08④-091 seg. 09②-063 seg. 12②-061 seg. 14②-035
- seg. 16②-061 seg. 17④-086 seg. 18①-012 seg. 18①-027 seg. 20②-013 seg. 20②-014
- seg. 20③-046 seg. 21②-028 seg. 21②-071 seg. 23①-007 seg. 23④-087 seg. 24③-041
- (けどね) seg. 13②-028 seg. 13②-032 seg. 16①-005 seg. 16①-013 seg. 17④-088 seg. 20②-017
- seg. 23①-012
- (けどな) seg. 18②-048
- けれど／けれども [接助]
- 1 接続助詞としての用法。
- seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 2 文末に用いる終助詞的な用法。
- seg. 09①-031 あっ、それから、あう、この写真とこの表がないんですけれど。
- seg. 22②-068 えー、石川さんのお話がまだ固まっていないんですけれども。
- けん 件
- seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なんです……。
- げんき 元気
- seg. 02①-022 先生は、お元気ですか。
- seg. 02①-023 はい、とてもお元気です。
- seg. 03②-017 お前、元気そうじゃないか。
- seg. 12②-056 お元気そうですね。
- seg. 13③-040 元気ないみたいね。
- けんきゅう 研究
- (→ 研究室)
- seg. 12②-070 それで、ご研究のほうは、日本文化の？
- seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。
- けんきゅうしつ 研究室
- seg. 12②-072 いま、東上大学の研究室に行っています。
- げんごがく 言語学

- seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づけられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございましたでしょうか。
- げんこう 原稿
- seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。
- seg. 09②-061 あのう、この原稿ですけど、ここのところはおめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。
- seg. 09②-063 それからここのところは、原稿がまだなんですけど、……
- seg. 09②-067 だいじょうぶですが、いつごろ、原稿をいただけますか。
- げんざい 現在
- seg. 07④-072 それから、現在の戸籍謄本を出してください。
- げんじつ 現実
- seg. 24④-067 いい悪いは別にして、これも現実なんですねえ。
- げんしょう 現象
- seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- げんじょうこうてい 現状肯定
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- げんだい 現代
- seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。
- げんだい [固] 現代 (架空。ユニット2の主人公がパートで勤める出版社の名)
- seg. 10②-048 あのう、現代出版社の川口ですが。
- けんとう 検討
- seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。
- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- げんに 現に
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- こ 戸 → 一戸建
- こ 子
- seg. 13①-010 うーん、あの子はいいよ。
- seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそ子のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。
- こ 五 (→ 二十五)
- seg. 02③-074 (2例) 電話番号は624の5758です。
- seg. 09①-016 じゃあ、ここの写真を……4、5枚はずしたらどうかな？
- seg. 10①-024 その写真5枚を……、別な写真1枚に替えますか。
- こ 後 → 毎食後
- こ 語 → 日本語
- こ [接頭] 御
- 1 「ご(動作性名詞)する」等の形の用法。
- seg. 02①-041 その人を御紹介しましょう。
- seg. 10①-008 あのう、ちょっと、ご紹介させていただきます。
- seg. 10②-050 ああ、先生、ご紹介します。
- seg. 14①-019 ちょっとご案内して、歩いてらっしゃい。
- seg. 17②-066 今からすぐご案内しますよ。
- seg. 24①-010 ご案内いたしますわ。
- 2 「ご(動作性名詞)いただく」等の形の用法。
- seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思

- いまして……。
- seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……、
- seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんだかね、2時半にお目にかかることになったよ。
- seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。
- seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。
- 3 「ご（動作性名詞）くださる」の形の用法。
- seg. 08①-011 毎度御来店くださいます、ありがとうございます。
- 4 「ご（動作性名詞）だ」等の形の用法。
- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。
- seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございしますが、どういう形がご希望でございすか。
- 5 「ご（形容動詞）」等の形の用法。
- seg. 09②-061 あのう、この原稿ですけど、ここのところはごめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。
- seg. 24①-007 ご立派になさってるじゃございませんの。
- seg. 24①-016 どうぞそれじゃ、ごゆっくり。
- 6 その他、「ご（名詞）」等の形の用法。
- seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしく願います。
- seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。
- seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！
- seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。
- seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。
- seg. 09①-046 じゃあ、ついでに丸山先生のご都合を伺ってみます。
- seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。
- seg. 12②-070 それで、ご研究のほうは、日本文化の？
- seg. 14②-028 あの、お仕事じゃなくて、ご自分のテーマもお撮りんなるんでしょう。
- seg. 16②-071 奥様の方がよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおうかがいして。
- seg. 17①-008 それで、ご披露宴は、何名様ぐらい？
- seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いておりますが。
- seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。
- seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしい旦那様がいらっしゃるれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。
- seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。
- seg. 24①-002 いいえ、ご案内、ありがとうございます。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございすでしょうか。
- こう 功 → かめのこうよりとしのこう 亀の甲より年の功
- こう 甲 → かめのこうよりとしのこう 亀の甲より年の功
- こう [感]
- seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。

- seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。
- seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があって、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。
- seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。
- seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思ってるんじゃないのかな。
- seg. 20③-070 それと、バザーの会場でですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。
- seg. 23④-077 ええと、こう、固くなって、ちょっと痛いような。
- seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。
- seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。
- こういう
- seg. 19②-022 そうだねえ、こういう強力新人となら、けっかうまくいくんじゃないかなあ。
- seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。
- seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。
- こういった
- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。
- こうえい 光栄
- seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。
- こうえん 公園 (→ 城山公園)
- seg. 14①-018 この先の公園、雄ちゃん、知ってるわね。
- こうがくセンサー
- seg. 06②-051 はい、光学センサーが中心となっております。
- seg. 06②-061 ほう、先程のお話のとおり、光学センサーが多いようですねあ。
- seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。
- こうきしん 好奇心
- seg. 15①-019 ふーん、好奇心を刺激するっていうことかな。
- こうこう 高校
- seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。
- seg. 06②-038 田中さんとは、高校時代からのお友達と伺いました。
- seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。
- こうし 講師
- seg. 02①-026 ぼくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。
- こうした
- seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- こうして
- seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。
- こうしょう 交渉
- seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。
- こうじょう 工場
- seg. 09②-089 じゃあ、工場に急ぐように言いましょう。
- こうせい 校正
- seg. 09②-083 それで、校正はいつ出ますか。
- seg. 09②-097 校正が出たら、連絡頼むよ。
- こうそくどうろ 高速道路
- seg. 04③-035 上は高速道路が走っています。
- seg. 04④-051 上は高速道路が走っています。
- seg. 05①-007 向こうに橋と高速道路が見えます。

- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-046 あっ、この高速道路ですね。
- こうたいで 交替で  
seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。
- こうてい 肯定 → 現状肯定
- こうどう 講堂  
seg. 21①-001 すいません、十月の二一んちと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。  
seg. 21①-016 講堂は？  
seg. 21①-017 講堂はいつも、使う人がいませんから。
- こうばん 交番  
seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。
- コース  
seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。
- コーヒー  
seg. 03②-067 コーヒーね。  
seg. 03②-033 えーと、コーヒーください。  
seg. 09①-049 それから……コーヒーでいいですか。  
seg. 09①-051 コーヒーを4つとってもらえない？
- ごく  
seg. 22②-070 いえ、専門外の方角けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。
- ごくご 国語  
seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- ごくない 国内  
seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。
- ごくないはんばい 国内販売  
seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。
- ごくりつ 国立  
seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。
- ごくろうさま 御苦労さま  
seg. 09②-082 ごくろうさま。
- ここ  
seg. 05③-032 えー、今、ここにいるんですよ。  
seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
seg. 05④-044 ここをまっすぐです。  
seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
seg. 05④-049 ここを左です。  
seg. 05④-051 あっ、ここです。  
seg. 06②-074 ここでけっこうです。  
seg. 06②-075 では、ここで失礼します。  
seg. 07④-067 (2例) ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただだけませんか。  
seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。  
seg. 09①-016 じゃあ、ここの写真を……4、5枚はずしたらどうかな？  
seg. 09①-031 あっ、それから、あのう、ここの写真とこの表がないんですけど。  
seg. 09②-061 あのう、ここの原稿ですけど、ここのところはごめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。

- seg. 09②-063 それからここのところは、原稿がまだなんですけど、……  
 seg. 09②-074 ここに一つね。  
 seg. 10①-001 ここです。  
 seg. 10①-022 あのを、ここの写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんか。  
 seg. 10①-035 あのを、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますでしょうか。  
 seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。  
 seg. 17①-024 じゃ、ここをとっていただけます？  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとしてことなるんだしねえ。  
 seg. 21①-005 ええと、ここは何を書くんでしょう。  
 seg. 21②-029 (2例) だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよねえ。  
 seg. 21②-038 ええ、ここですね。  
 seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんかね。  
 seg. 23②-040 だけど、ここの準備もあるでしょう？  
 seg. 23④-060 どうぞ、ここへ。  
 seg. 24③-033 (2例) あのを、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。

## ここ 午後

- seg. 03②-059 午後から、ちょっとお得意さんのところへ行く約束があるんだ。  
 seg. 04①-007 ……では、午後2時半では、いかがでしょうか。  
 seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行ってこなくちゃあ。  
 seg. 10②-076 午後2時ごろでは、どうでしょうか。

## ここち 心地

すみごこち 住み心地

## ございます (→ 申し訳ありません/ございません)

## 1 単独の動詞としての用法。

- seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にございます。  
 seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でございますか。  
 seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。

## 2 「(名詞) でございます」等の形で用いる用法。

- seg. 06①-004 お約束でございますか。  
 seg. 08②-059 こちらはお控えでございます。  
 seg. 03①-012 seg. 03②-036 seg. 04③-025 seg. 04③-032 seg. 04③-040 seg. 04③-044  
 seg. 06②-044 seg. 06②-052 seg. 07①-001 seg. 08②-018 seg. 08②-026 seg. 08②-028  
 seg. 08②-033 seg. 10①-010 seg. 10①-016 seg. 10②-053 seg. 14④-071 seg. 14④-082  
 seg. 17①-001 seg. 17①-011 seg. 17①-019 seg. 17①-020 seg. 24①-004 seg. 24①-015  
 seg. 24④-068

(じゃございませんの) seg. 24①-007

## 3 「ありがとうございます」を含む文。

- (ありがとうございます) seg. 02①-035 seg. 06②-065 seg. 07②-035 seg. 08①-011 seg. 08④-099  
 seg. 16②-036 seg. 16②-070 seg. 22②-064 seg. 24②-029  
 (ありがとうございました) seg. 01①-005 seg. 02①-002 seg. 02③-071 seg. 02③-088 seg. 03②-071  
 seg. 04③-045 seg. 05②-025 seg. 05③-041 seg. 06②-067 seg. 08②-060 seg. 09②-081  
 seg. 10①-042 seg. 23④-089 seg. 24①-002 seg. 24④-053

## 4 その他、「(形容詞) ございます」等の形の用法。

- seg. 17①-029 はい、お取りしてよろしゅうございますね。  
 seg. 18②-075 あっ、初めに、本日はおめでとうございました。  
 seg. 18②-076 ございます？  
 seg. 18②-078 ええと、ございます、かな。  
 seg. 18③-084 喜美子さん、雄二さん、本日はおめでとうございます。

- seg. 24①-003 まあ盛況でよろしゅうございましたわねえ。  
 ごじゅう 五十  
 seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいかかるんじゃないやありません。  
 こじんてき 個人的  
 seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。  
 こす 越す  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。  
 こせき 戸籍  
 seg. 07④-056 戸籍を移したいんですが。  
 seg. 07④-059 こんど引越して来まして、戸籍も移したいんですが。  
 こせきとうほん 戸籍謄本  
 seg. 07④-072 それから、現在の戸籍謄本を出してください。  
 こそ (→ こちらこそ)  
 seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそそのきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。  
 ごぞんじ ご存じ  
 seg. 05②-022 あのう、日本橋小舟町というのをご存じありませんか。  
 seg. 16②-041 あの、課長もご存じの沢木さんなんですか。  
 こだわる  
 seg. 13③-063 こだわること、ないのかな。  
 ごちそうになる  
 seg. 12②-065 じゃ、ごちそうになります。  
 seg. 12②-076 じゃ、ごちそうになりましょうか。  
 ごちそうさま  
 seg. 03②-070 ごちそうさま。  
 こちら (→ こちらこそ)  
 1 自分自身、または、自分の側を指す用法。  
 seg. 04③-025 はい、こちら、池田製作所でございます。  
 seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。  
 seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。  
 2 相手方を指す用法。  
 seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしまして、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。  
 seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。  
 seg. 07②-030 こちらは、月曜日になっておりますが。  
 seg. 07④-080 持って来ましたら、いつごろ、こちらで新しい謄本いただけますか。  
 3 その場にいる人を指す用法。  
 seg. 02①-004 こちらこんど入社した鈴木です。  
 seg. 03②-026 こちら、ぼくの大学時代の友達の小山です。  
 seg. 10①-009 こちら、編集を担当しております吉岡です。  
 seg. 14①-002 これが、あっ、いや、こちらが、沢木、雄二、……君で、うー、仕事が写真屋で。  
 seg. 14①-010 それで、ええ、こちらが岸本喜美子さんだ。  
 4 その他の用法。  
 seg. 05①-001 中村さん、こちらの出口です。  
 seg. 06①-013 こちらへどうぞ。  
 seg. 06①-014 すぐ参りますので、少々、こちらでお待ちください。  
 seg. 06②-060 こちらが、当社の扱っております製品カタログです。  
 seg. 08②-018 こちらでございますね。  
 seg. 08②-022 こちらのも、見せていただけませんか？  
 seg. 08②-026 こちらは、外国製のものですして、デザインも、使われている銀も質のいいものでござい  
 ます。  
 seg. 08②-031 ああ、それでしたら、こちらなどいかがでしょうか。

- seg. 08②-053 こちらにサインをお願いいたします。  
 seg. 08②-059 こちらはお控えでございます。  
 seg. 09②-059 どうぞ、こちらに。  
 seg. 09②-093 じゃあ、こちら、お預かりしてもよろしいでしょうか。  
 seg. 12②-075 さあ、こちらへ。  
 seg. 17①-026 では、こちらにお書きいただけますか。  
 seg. 21①-002 こちらになりますね。  
 seg. 21②-022 (2例) ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にと  
 って、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。  
 seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。  
 seg. 24③-040 かわりにこちらなんかいかがですか。

## こちらこそ

- seg. 02①-003 いやいや、こちらこそ。  
 seg. 02①-010 こちらこそよろしく。  
 seg. 07③-047 いいえ、こちらこそ。

## こっち

- seg. 05①-006 あっ、こっちじゃないでしょうか。  
 seg. 11③-067 ねえ、お父さん、早くこっちへ来てよ。  
 seg. 17②-043 そうですねえ、だと、これと、こっちのぐらいいかなあ。  
 seg. 17②-052 うーん、こっちはマンション。  
 seg. 17③-073 こっちは南だから、日当たりも悪いんじゃないかな。  
 seg. 20②-010 あ、じゃあ、こっちの、試してみてください。

## こと

## 1 名詞としての用法。

- seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ません  
 でしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 01①-025 仕事のことは、まだ何も分かりませんが、どうぞよろしくお願いいたします。  
 seg. 02①-031 はあ、分からないことが多くて、とまどっております。  
 seg. 03①-003 中村さんが言っていましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。  
 seg. 09①-037 編集の方で伺いたいこともあるし……。  
 seg. 14③-057 なんか、仕事のこときいても、はっきりしないし。  
 seg. 14③-070 そんなこと言えますか。  
 seg. 14④-071 あう、せっかくお骨折りいただいて、こんなこと、あの、ほんとにあれなんでござい  
 ますが、あう、……。  
 seg. 15①-001 で、福岡さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商  
 品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内  
 でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 18①-029 いや、たいしたことじゃないんだ。  
 seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくればいいのよ。  
 seg. 19③-045 だから、もっと違ったことならどうですか。  
 seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。  
 seg. 20②-018 とにかく、みんなでできるようなことを、考えようって。  
 seg. 20③-046 (2例) もちろん、専門的なことじゃなくって、地域の歴史とか文化財とか、それから子  
 供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。  
 seg. 21②-033 さすが先生、いいこと言うなあ。  
 seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わす  
 とか、そういうことの意味についてお話しただこうと思うんですよ。  
 seg. 24①-004 いいええ、なんですか、こんなことも初めてでございませう。  
 seg. 24①-005 至りませんことばかりで。  
 seg. 24①-006 ああ、そんなこと。  
 seg. 24④-049 (2例) いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らない  
 ものだとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだま  
 だ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうことはむずかしい。  
 seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づけられる人間関係についてお話しただきましたが、  
 この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございましたでしょうか。  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておき  
 ましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。



- seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようでございますね。
- seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。
- 2 「ことがある」等の形で、その経験があることを表す用法。
- seg. 16②-046 実は彼とお見合いしたことがあつて。
- seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。
- seg. 23②-039 行ったことがありますから。
- 3 「ことができる」の形で、可能の意味を表す用法。
- seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができて、大変喜んでおります。
- seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。
- 4 「ことにする」「ことになる」の形で、そのように決めること、決まることを表す用法。
- seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。
- seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんがね、2時半にお目にかかることになったよ。
- seg. 16②-033 わたし、あのう、結婚することになりました。
- seg. 18①-002 ああ、今度、結婚することになったんだ。
- seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましょうか。
- seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。
- seg. 22②-072 それじゃあ、あとは当日おいでいただくことに。
- seg. 23④-084 あのう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。
- seg. 23④-084 あのう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。
- 5 「ことになる」の形で、結果としてそのようになることを表す用法。
- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだらうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 6 「ということだ」等の形で、それまでの文脈の内容をまとめる用法。
- seg. 03①-012 習うより慣れろ、ということでございましょうね。
- seg. 13①-012 それ、見合いてこと？
- seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。
- seg. 15①-001 で、福岡さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。
- seg. 15①-019 ふーん、好奇心を刺激するっていうことかな。
- seg. 15②-047 どういうこと？
- seg. 16②-068 日頃身近にいる者にということですか。
- seg. 20③-034 で、具体的にはどんなことになります？
- seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなんなんだしねえ。
- seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。
- 7 「ことで」の形で、前提となる事情などを述べる用法。
- seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしようしんではないでしょうか。
- seg. 20③-031 (2例)ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持つっていうようなことで、やってみたらどうかと。
- seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。
- seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。
- seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいたします。
- seg. 22②-070 いえ、専門外の方の方向けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。
- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が

- あつて、それをつきつめると、敬語廃止論。
- 8 「ことで」等の形で、そのように対処することを表す用法。  
 seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということ  
 seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということ、考えてみてはくれませんか。  
 seg. 22①-046 (2例)はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣  
 伝のためということで、一定数、無料でご提供ということ。
- 9 「ことなので」等の形で、判断の理由などを表す用法。  
 seg. 15①-027 やはり客観的なデータもあることですので。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。
- 10 「とのことだ」等の形で、伝聞などの意味を表す用法。  
 seg. 10②-061 あ、う、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよう  
 にとのことでしたので。  
 seg. 23①-003 でも、一応グレーってことでしたから。
- 11 「ことはない」等の形で、その必要がないことを表す用法。  
 seg. 13③-063 こだわること、ないのかな。  
 seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっぱい静かに寝ていてください。
- 12 「ことはない」の形で強く否定することを表す用法。  
 seg. 14④-080 いやあ、そんなことない。
- 13 「……ことは……けど」の形の用法。  
 seg. 08②-025 いいことはいいけど、お値段もちょっと……。
- とし 今年  
 seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしました、このたび、こちらに入社いたしました  
 鈴木幸男です。
- ことば 言葉 (→ 言葉遣い)  
 seg. 03①-006 わたしなんか、つい、学生のころの言葉が出てしまうわ。  
 seg. 03①-009 課長はなかなか神経が細かいし、言葉にはうるさいからね。  
 seg. 16①-009 ええ、おことばを返すんですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。  
 seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおこ  
 とばを頂戴したいと存じます。  
 seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から  
 国立博物館の井上先生。  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばとい  
 うことで、特に敬語などについてお話しいただきます。  
 seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究していらっしゃるの、あいさつとか、ことばを交わす  
 とか、そういったことの意味についてお話しただこうと思うんですよ。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になっ  
 てきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- ことばづかい ことば遣い  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいかわからないし、言葉使いも学生のころと違う  
 んで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるの  
 は、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
 seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげなことばづかいが広まりつつあると。
- こども 子供  
 seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員とな  
 ることができました、大変喜んでおります。  
 seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこ  
 ととか取り上げると、興味持つ人も多んじゃないかと思うんですけど。  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってこと  
 なるんだしねえ。
- ことわる 断わる (→ お断り)  
 seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。  
 seg. 14③-063 ねえ、やっぱりおじさまにお断りしといて。  
 seg. 14③-066 結局お断りするんなら、早い方がいいでしょう。  
 seg. 16①-004 あ、おじさま、私が前にお断りしたからなんですか。  
 seg. 16②-048 それもわたしの方から断わっていたもので。
- ことわれる 断われる

- seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断われないじゃない。  
この (→ この間、このたび)
- seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員と  
なることができまして、大変喜んでおります。
- seg. 05③-029 この地図のとおりでしょう。
- seg. 05③-033 (3例) この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、  
上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここに  
なるんですよ。
- seg. 05③-038 江戸橋で降りると、この地図のとおり。
- seg. 05④-043 (2例) この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、  
……
- seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここに  
なるんですよ。
- seg. 05④-046 あっ、この高速道路ですね。
- seg. 09①-011 この表なんか、横にしてみたら？
- seg. 09①-031 あっ、それから、あのう、この写真とこの表がないんですけれど。
- seg. 09②-061 あのう、この原稿ですけど、このところはごめんどうでしょうけど、このようにして  
みてくれませんか。
- seg. 10①-028 この引用の部分を小さくするわけにはまいりませんかでしょうか。
- seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよう  
にとのことでしたので。
- seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。
- seg. 11②-033 ほら、この本、どこへ入れるんだ。
- seg. 12①-031 そしたら、このすぐ近くに住んでるの。
- seg. 14①-018 この先の公園、雄ちゃん、知ってるわね。
- seg. 15①-004 そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよね  
え。
- seg. 15①-016 だけど、このややっこしいところがまたいいんです。
- seg. 17①-010 80人だと、このホテル・サンライズぐらいかしら。
- seg. 17①-014 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。
- seg. 17②-061 この遠いのはやめようよ。
- seg. 17②-064 あとはこの二つね。
- seg. 17④-088 この家賃ならお得だと思うんですけどねえ。
- seg. 19③-063 このメンバーが実行委員になって。
- seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。
- seg. 22①-004 この赤っていうのがねえ。
- seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味  
があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしてお  
ります。
- seg. 22②-061 このお二人からは承諾をいただきました。
- seg. 23①-005 この色ねえ、もう少し明るいのになりません？
- seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。
- seg. 23②-033 ええ、この時間だと、渡辺病院がまだ診察時間でしょう。
- seg. 24③-042 このシミ、取れるかしら。
- seg. 24③-046 ええ、このバザーの間でしたら、結構ですよ。
- seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われていたものは、現代の社会にはもう要らないものだ  
とか、面倒なだけとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日  
本の社会ではこの敬語をすっかり捨ててしまうということはむずかしい。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、  
この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。
- seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変  
えるっていうのは、そろそろですね。
- このあいだ この間
- seg. 02②-051 あっ、この間は、どうも。
- seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。
- seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。
- seg. 12①-030 あの人とこの間、偶然、道で会って。
- seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか貰もらったって言ったな。

- このたび この度  
seg. 01①-009 東上大學経済学部を今年の春卒業いたしましたので、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。
- seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- seg. 22②-055 この度は色々とお手数をおかけしまして。
- このへん この辺  
seg. 19③-053 でもねえ、この辺もいろんな人がいるから、まとまんないわよ。
- seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。
- seg. 22①-016 え、この辺が今、一番よく出てまして。
- このまえ この前  
seg. 20②-009 でも、この前の、なんかからすぎたから。
- このように  
seg. 09②-061 あもう、この原稿ですけど、ここのところはごめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。
- ごはん 御飯  
seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちょうだい。
- seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。
- こふねちょう [固] 小舟町 (実在。東京都内の地名。ユニット1に登場する池田製作所の所在地)  
seg. 04③-044 中央区日本橋小舟町6の6でございます。
- seg. 05②-022 あもう、日本橋小舟町というのをご存じありませんか。
- seg. 05③-026 すみません、あもう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょうか。
- seg. 05③-027 日本橋小舟町？
- ごまあぶら 胡麻油  
seg. 20②-005 お味噌とね、それからゴマ油お願いします。
- こまかい 細かい  
seg. 03①-009 課長はなかなか神経が細かいし、言葉にはうるさいからね。
- こまる 困る  
seg. 05①-018 困ったなあ。
- seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。
- seg. 16②-050 ええ、お仕事で一緒になってしまっただけ、本当に困ってしまったんですが。
- こめ 米 (→ 米店、米屋)  
seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしくお願いします。
- こめてん 米店  
seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしくお願いします。
- こめや 米屋  
seg. 07②-022 駅前の米屋ですが。
- seg. 07③-042 お米屋さんだったの。
- ごめんください  
seg. 07③-054 じゃあ、ごめんください。
- seg. 12①-001 ごめんください。
- ごめんくださいませ  
seg. 04①-012 ごめんくださいませ。
- seg. 10①-047 ごめんくださいませ。
- seg. 14④-091 あ、ごめんくださいませ。
- ごめんなさい  
seg. 07③-041 お待たせして、ごめんなさい。
- seg. 07③-045 あらー、ごめんなさい。
- こやま (いちろう) [固] 小山一郎 (架空。ユニット1の主人公鈴木幸男の大学の友人)  
seg. 03②-014 おい、小山。
- seg. 03②-026 こちら、ぼくの大学時代の友達の小山です。
- seg. 03②-028 小山です。
- seg. 03②-037 小山は、城北銀行に就職したんですよ。
- ごようきき 御用聞き

- seg. 07②-028 御用聞きはしてもらえるの。  
 ごらん 御覧  
 seg. 08②-024 どうぞ御覧くださいませ。  
 seg. 11②-057 よーし、じゃあ、お母さんに言ってごらん。  
 seg. 17②-065 なんだったら、両方ご覧になりますか。
- こる 凝る  
 seg. 23④-075 首や肩は凝っていませんか。  
 seg. 23④-076 こって、と言いますと。  
 seg. 23④-079 凝っています。
- これ (→ これから、これで)  
 1 助詞を伴わず、その場にある物を指したり物を提示したりする用法。  
 seg. 02③-080 あっ、それから、これ、ほんのつまらないものですが。  
 seg. 08②-016 これ、ちょっと見せていただけませんか。  
 seg. 08②-038 これ、ください。  
 seg. 08④-096 これ、3000円。  
 seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
 seg. 10②-070 では、これ拝借します。  
 seg. 11②-040 おい、まゆみ、これ、お前んだ。  
 seg. 12①-010 これ、そこで買ってきたの。  
 seg. 13②-026 これ見せていただきなさい。  
 seg. 15①-013 これ、売れると思うんですけど。  
 seg. 15②-050 これ、どう。  
 seg. 17②-032 ちょっとすいません、これ、まだあいてます？  
 seg. 17②-057 これ、小田急じゃないんですね。  
 seg. 22①-015 これ、けっこう人気あるんでしょ。  
 seg. 24③-033 あのう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよ。  
 seg. 24③-039 これ、とっても気に入ったんですよ。
- 2 副助詞などを伴う用法。  
 seg. 08②-013 これなんかどうでしょう。  
 seg. 10①-032 これぐらいの大きさになりますが。  
 seg. 14④-085 こればかりは、  
 seg. 15②-053 うーん、いいじゃないこれ。  
 seg. 15②-061 だれ、これ。  
 seg. 17②-040 これぐらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 17②-044 あ、これもどうかなあ。  
 seg. 17②-045 ええと、これは一戸建ね。  
 seg. 17②-055 これは各駅でも40分だし便利ですよ。  
 seg. 17③-072 これじゃあちょっとねえ。  
 seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ています「シフトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。  
 seg. 21①-003 ええと、これは。  
 seg. 21②-058 ええ、こんならいいんじゃない。  
 seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましようか。  
 seg. 22①-001 篠塚さん、これなんかいいんじゃない？  
 seg. 23①-009 だって、これじゃ、お客が入ってこないわよ。  
 seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと思い戻しになりますから。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
 seg. 24④-067 いい悪いは別にして、これも現実なんですよ。
- 3 格助詞を伴う用法。及び、述語としての用法。  
 seg. 08②-037 じゃ、これにしましょうか。

- seg. 10②-064 これですね。  
 seg. 14①-002 これが、あつ、いや、こちらが、沢木、雄二、……君で、うー、仕事が写真屋で。  
 seg. 15①-014 君、これ使えるのかね。  
 seg. 15②-056 岸本さん、こんなの見つけたんですけど、こいでいきましょうよ。  
 seg. 17②-043 そうですねえ、だと、これと、こっちのぐらいかなあ。  
 seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。  
 seg. 22①-017 じゃあ、これにしましょ、ね。  
 seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイパックはさっきのあの紫のやつでいいですね。  
 seg. 24③-036 これと同じ物ありません？
- これから  
 seg. 09③-103 丸山先生、これから伺ってもいいそうです。  
 seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。  
 seg. 24②-023 これから見せてもらう。
- これで  
 seg. 02③-079 それでは、お忙しいようですから、これで失礼いたします。  
 seg. 02③-086 それでは、これで失礼します。  
 seg. 09②-096 じゃあ、これで失礼します。  
 seg. 10①-045 では、これで失礼いたします。  
 seg. 10②-078 では、これで失礼いたします。  
 seg. 11②-061 さあ、これでだいたい終わりかな。  
 seg. 14④-090 じゃ、ま、これで。  
 seg. 15①-038 じゃ、今日はこれで。  
 seg. 18③-090 「シワトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないでしょうか。  
 seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれないね。  
 seg. 21②-035 あ、いやあ、レイアウトもこれで、むずかしいですよええ。  
 seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。
- ころ 頃  
 seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができまして、大変喜んでおります。  
 seg. 02①-026 ばくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。  
 seg. 02①-040 ばくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。  
 seg. 03①-003 中村さんが言っていましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいかわからないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 03①-006 わたしなんかも、つい、学生のころの言葉が出てしまうわ。  
 seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行ってるって言うんで。
- ごろ (→ いつごろ)  
 seg. 09②-084 えーと、さ来週の木曜ごろになりますが……。  
 seg. 09②-088 来週の土曜日ごろにならないだろうか。  
 seg. 10②-076 午後2時ごろでは、どうでしょうか。  
 seg. 17①-021 (2例) ええ、11時ごろから式で、12時ごろから披露宴かな。
- ころころ  
 seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。
- こんご 今後  
 seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。
- コンサート  
 seg. 19③-046 ううん、展覧会とか、あ、コンサートとか。
- こんど 今度 (→ 今度は)  
 seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 02①-004 こちらこんど入社した鈴木です。  
 seg. 07④-059 こんど引っ越して来まして、戸籍も移したいんですが。  
 seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。

- seg. 13①-009 今度, 会ってみろ。  
 seg. 13①-017 じゃ, 今度写真持ってくるから。  
 seg. 16②-071 奥様の方がおよろしければ, 今度あのう, 二人で御自宅の方へおうかがいして。  
 seg. 18①-002 ああ, 今度, 結婚することになったんだ。  
 seg. 19③-066 じゃ, 今度, 一度集まりましょう。
- こんどは 今度は  
 seg. 11③-086 今度は, ジュース買ってよ。  
 seg. 12③-092 今度は, わたしがとりましょうか。
- こんな (→ こんなに)  
 seg. 14④-071 あのう, せっかくお骨折りいただいて, こんなこと, あの, ほんとにあれなんでござい  
 ますが, あのう, ……。  
 seg. 15②-056 岸本さん, こんなの見つけたんですけど, こいでいきましょうよ。  
 seg. 15②-065 へえ, こんなの撮るのか。  
 seg. 16②-067 あのう, 普段あまりお話したこともない方にこんな時だけっていうのは, したくないと  
 思ったものですから。  
 seg. 19③-027 今じゃ, こんな団地じゃ, みこしありませんからなあ。  
 seg. 21②-022 ええと, バザーの会場はこんな風に, ええ, そっちが入り口で, 通路を中央にとって,  
 こちらが衣類, こちら側が雑貨類と。  
 seg. 21②-029 だけど, こんな風に何はここ, 何はここって, 分けちゃうと, なんだか味気ないわよね  
 え。  
 seg. 21②-031 (2例) こんなとこにこんなのがあったって。  
 seg. 21②-054 こんなんで, どうか。  
 seg. 22①-019 保育園のお母さんたちも, よくこんなの使ってますから。  
 seg. 23①-002 ねええ, 仕切り壁の色って, こんななんだった?  
 seg. 23①-004 だめよ, こんな陰気くさくちゃ。  
 seg. 23①-013 こんなのを。  
 seg. 23①-021 こんな緑。  
 seg. 24①-004 いいええ, なんです, こんなことも初めてでございませよ。
- こんなに  
 seg. 18③-092 こんなに優しくて, アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしやれ  
 ば, ご家庭も, お仕事も, ますます充実なさると思います。
- こんにちは  
 (「こんにちは」のみの文) seg. 12②-053 seg. 12②-055 seg. 20②-004
- コンピュータ/コンピューター  
 seg. 03②-050 (2例) コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて, またコンピュータに  
 入れたり, その報告書を作ったり, まあ, 実際の判断は上の方がするわけで, その資料  
 作りですよ。  
 seg. 19③-058 コンピュータやってるみたいですよ。
- こんや 今夜  
 seg. 20②-012 そうだ, 先生, 今夜, なにか予定ありますか。  
 seg. 20②-017 そら, まだ, 今夜相談するんですけどね。  
 seg. 20②-029 あ, 今夜, 場所は?
- さ/さっ [感]  
 seg. 06②-073 さっ。  
 seg. 10②-057 さっ, どうぞ。  
 seg. 12②-078 さっ, おかけになって。  
 seg. 16②-030 さ, どうぞ。
- さ [終助]  
 seg. 13①-008 おれの友達の娘でさ。  
 seg. 18①-032 え, おれあ, 文章だめさ。  
 seg. 18①-035 そこを何とかさ。  
 seg. 18①-038 仕事とかそういうの, 全部忘れに行くんだからさ。  
 seg. 20③-062 しかしさ, そんな古着みたいなもの, みんな買うのかね。  
 seg. 24②-019 気取っちゃってさ。
- さ [接尾] → 大きさ, 広さ  
 さあ [感]  
 seg. 02③-091 さあ。

- seg. 05②-023 さあ、ちょっとわかりませんね。  
 seg. 08④-098 さあ、いらっしゃい。  
 seg. 08④-101 さあ、いらっしゃい。  
 seg. 08④-103 さあ、いらっしゃいませ。  
 seg. 08④-109 さあ、いらっしゃい、いらっしゃい。  
 seg. 11①-024 さあ、お待たせしました。  
 seg. 11②-061 さあ、これでだいたい終わりかな。  
 seg. 11③-082 さあ、そろそろ帰りましょうか。  
 seg. 11③-084 さあ、降りて、降りて。  
 seg. 12②-050 さあ、お入りになって。  
 seg. 12②-075 さあ、こちらへ。  
 seg. 24③-043 さあ、わかりませんが、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。  
 (さあ、どうぞ) seg. 02①-011 seg. 06②-029 seg. 06②-031 seg. 06②-033 seg. 09②-078  
 seg. 12②-058
- さい 左様  
 seg. 24①-015 さいでございますか。
- さい 歳  
 seg. 01①-014 ただ今、25歳で、独身です。
- ざい 財 → 文化財
- さいきん 最近  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- さいこう 最高  
 seg. 08④-080 さしみにしたら最高だね。
- さいしゅうてき 最終的  
 seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということかどうか。
- さいしよに 最初に  
 seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃあなあい。  
 seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせしたのはおじさんなんだから。
- さいわい 幸い  
 seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。
- さいん サイン  
 seg. 08②-053 こちらにサインをお願いいたします。
- さえ  
 seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。
- さがす 探す  
 seg. 13②-034 でも、わたし自分で探しますから。  
 seg. 17②-039 そうですね、どういったところをお探しですか。  
 seg. 24①-013 あたくし探しますわ。
- さかな 魚  
 seg. 08③-065 今日は、お魚にしようと思うんですけど。
- さかなや 魚屋  
 seg. 08③-069 じゃあ、お魚屋さんに寄ってみます。
- さき 先 (→ 先に)  
 seg. 14①-018 この先の公園、雄ちゃん、知ってるわね。  
 seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。
- さきさま 先様  
 seg. 14④-088 先様へ、あの、どうかよろしく……。
- さきに 先に  
 seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。  
 seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。  
 seg. 11③-066 うん、先に行け。
- さきほど  
 seg. 06②-061 ほう、先程のお話しのとおり、光学センサーが多いようですね。



- seg. 10①-007 先ほどは、お電話で失礼いたしました。  
 さくま (よしひこ) [固] 佐久間義彦 (架空、ユニット2に登場、大学の助教授)  
 seg. 10①-037 明日までに佐久間君に用意してもらいましょう。  
 seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行って、もらってください。  
 seg. 10①-043 では、明日、写真を佐久間先生のところに拝借に伺います。  
 seg. 10②-061 あおう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよう  
 にとのことでしたので。  
 seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもら  
 うとおっしゃっていましたので、よろしくお願いします。
- さける 避ける  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味  
 があって、避けて通れない問題ですのですね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしてお  
 ります。
- さしあげる  
 seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりました  
 ので。
- さしみ 刺身  
 seg. 08④-080 さしみにしたら最高だね。  
 seg. 08④-085 えー、さしみで？
- さす [させる]  
 seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡さしてもらいますから。  
 さすが  
 seg. 19②-016 ああ、いや、門田さんのテニスも、さすがベテランですなあ。  
 seg. 21②-033 さすが先生、いいこと言うなあ。
- サセックス [固] (実在、イギリスの地名)  
 イギリスのサセックスからまいりました、ジャック・ジョーンズです。
- させる (→ せる [助動])  
 1 使役の意味を表す用法。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、  
 いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
 2 謙譲の意味を表す用法。  
 seg. 06②-064 わが製作所としましても、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。  
 seg. 06②-068 また、近々、お伺いさせていただきます。  
 seg. 08③-064 そうさせてもらいましょうか。  
 seg. 10①-008 あおう、ちょっと、ご紹介させていただきます。  
 seg. 10①-034 では、そのようにさせていただきます。  
 seg. 10①-035 あおう、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させ  
 ていただけないでしょうか。  
 seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただ  
 いたんですが。  
 seg. 18②-046 もう絶対出席させていただくわ。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、  
 いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思います。
- さそう 誘う  
 seg. 12①-033 ベティさんも、お誘いしてみましようか。
- さっ [感] → さ [感]  
 さっか 作家  
 seg. 22②-062 それから文学の方とも思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方をお願いしました。
- ざっかるい 雑貨類  
 seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、  
 こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。
- さっき  
 seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、  
 とってもよかったんですって。  
 seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしまし  
 ょうか。  
 seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイパックはさっきのあの紫のやつでいいですね。

- seg. 24③-033 あのう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。
- seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。

## さっそく

- seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思ひまして……。
- seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。
- seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。
- seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺ひまして、打ち合わせをさせていただいたんですが。

## ざっと

- seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。

## さて

- seg. 01①-004 さて、きょうは楽しく飲みましょう。

さとう [固] 佐藤 (架空。ユニット1の主人公・鈴木とその顧客・田中の出身大学の教員)

- seg. 02①-018 佐藤先生はまだおられますか。
- seg. 02①-024 わたくしは、四年生の時に佐藤先生のゼミをとりました。
- seg. 02①-026 ばくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。
- seg. 02①-029 佐藤先生のゼミを……。

さとし [固] (架空。ユニット4に登場する保育園保母・北野の受け持ちの園児)

- seg. 20①-001 さとし君、さよなら。

さま 様 (→ ごくろうさま)

## 1 人の名に接続する用法。

- seg. 17①-028 (2例) お名前が、ええ、沢木様・岸本様。

- seg. 06①-009 seg. 18③-082 seg. 18③-083

## 2 人の名以外に接続する用法。

- seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。
- seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願ひたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。
- seg. 07②-021 はい、どちら様でしょうか。
- seg. 12②-044 どちら様でしょうか。
- seg. 15①-001 で、福崎さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。
- seg. 17①-008 それで、ご披露宴は、何名様ぐらい？
- seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。
- seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思ひます。

## さむい 寒い

- seg. 14②-049 寒いですよ。

- seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。

## さよう

- (さようでございます) seg. 04③-032 seg. 08②-033 seg. 17①-019

## さようなら／さよなら

- seg. 20①-001 さとし君、さよなら。

- seg. 20①-002 先生、さようなら。

## さらいしゅう 再来週

- seg. 09②-084 えーと、さ来週の木曜ごろになります……。

## ざるをえない／ざるをえません

- seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できたことは幸ひでした。

- seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。

## される

## 1 受身を表す用法.

seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ.seg. 24④-049 否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい.

## 2 尊敬語としての用法.

seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
さわき (まさひろ) [固] 沢木雅広 (架空。ユニット3に登場する主人公・沢木雄二のおじ)

seg. 13②-037 沢木さんもせっかくおっしゃってくださるんだから.

seg. 14③-056 沢木さん、ずいぶんほめてらしたのねえ.

seg. 14④-074 あ、いえいえ、沢木さんにはほんとにお世話になりました.

さわき (ゆうじ) [固] 沢木雄二 (架空。ユニット3の主人公。岸本喜美子と結婚するフリーカメラマン)

seg. 14①-002 これが、あつ、いや、こちらが、沢木、雄二、……君で、うー、仕事が写真屋で.

seg. 14②-025 沢木さんは、どんなお仕事が多いんですか.

seg. 14②-050 あ、沢木さん、暑い方が好きなんですか.

seg. 15②-062 沢木雄二とかいう人.

seg. 15②-064 沢木雄二、さん?

seg. 16②-041 あ、課長もご存じの沢木さんなんです.

seg. 17①-028 お名前が、ええ、沢木様・岸本様.

## さん 三

(3回) seg. 23④-083

(3階) seg. 04③-038 seg. 04④-054

(3人) seg. 12①-039

(3人分) seg. 12②-064

(3年) seg. 01①-023

(3ページ) seg. 09①-006 seg. 09①-009 seg. 09①-028 seg. 09③-108 seg. 09③-110

seg. 10①-016

(3本目) seg. 04③-037 seg. 04④-053 seg. 05④-048

(3列) seg. 10②-066

(3割) seg. 22①-027 seg. 22①-028 seg. 22①-034 (2例)

(3割引き) seg. 22①-031

## さん 山 → たいせつざん 大雪山

## さん [接尾] (→ お医者さん、おやじさん)

## 1 人の名に接続する用法.

seg. 12①-028 ああ、それから、ベティさん、ほら、カルチャーセンターでいっしょだった.

seg. 02①-012 seg. 02①-032 seg. 02①-036 seg. 02②-048 seg. 02②-049 seg. 02②-068

seg. 03①-003 seg. 03①-007 seg. 03②-029 seg. 03②-030 seg. 04①-004 seg. 04②-015 (2例)

seg. 05①-001 seg. 06②-036 seg. 06②-037 seg. 06②-038 seg. 06②-042 seg. 07①-003

seg. 07⑤-088 seg. 09①-038 seg. 10②-051 seg. 11①-022 seg. 12①-002 seg. 12①-029

seg. 12①-033 seg. 12①-037 seg. 12②-052 seg. 12②-060 seg. 13②-037 seg. 13③-039

seg. 14①-008 seg. 14①-010 seg. 14②-025 seg. 14②-050 seg. 14③-056 seg. 14④-074

seg. 14④-076 seg. 15①-001 seg. 15①-009 seg. 15②-056 seg. 15②-064 seg. 15②-066

seg. 16①-016 seg. 16②-041 seg. 18②-069 seg. 18②-072 seg. 18②-073 seg. 18③-080

seg. 18③-082 seg. 18③-084 (2例) seg. 18③-085 (2例) seg. 18③-086 (2例) seg. 18③-087

seg. 18③-088 seg. 18③-089 (2例) seg. 18③-091 seg. 18③-093 (2例) seg. 19②-007

seg. 19②-016 seg. 19②-019 seg. 19②-020 seg. 19②-021 seg. 19③-037 seg. 20③-052

seg. 20③-068 seg. 20③-082 seg. 21②-023 seg. 21②-025 seg. 21②-037 seg. 21②-057

seg. 21②-061 seg. 21②-065 seg. 21②-066 seg. 22①-001 seg. 22①-014 seg. 22②-062

seg. 22②-067 seg. 22②-068 seg. 23①-008 seg. 23②-027

## 2 人の名以外に接続する用法.

seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ.

seg. 03②-059 午後から、ちょっとお得意さんのところへ行く約束があるんだ.

seg. 07③-042 お米屋さんだったの.

seg. 08①-002 義男の会社の部長さんへは、スプーンだったわね.

seg. 08③-069 じゃあ、お魚屋さんに寄ってみます.

seg. 08④-090 どちらさんで?

seg. 18②-043 その後に行った不動産屋さんがとてもいい人でね.

seg. 19③-057 大学院の学生さんだそうです.

seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちょ

- と。  
 seg. 22①-050 あ、じゃ、あたし達からも社長さんにお願ひしましょうか。  
 seg. 24③-044 そうねえ。じゃあ、ちょっと洗濯屋さんに相談してみますね。  
 さんいん [固] 山陰 (実在、日本の地方名)  
 seg. 18①-022 山陰から九州、四国。  
 seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。  
 さんぎょう 残業  
 seg. 03②-041 残業なんか多いのかい？  
 さんこう 参考  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいんじゃないでしょうか。  
 さんじゅう 三十  
 seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。  
 seg. 13①-013 お前も、もう30だったな。  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 17②-048 急行でちょうど30分ですね。  
 さんじゅうなな 三十七  
 seg. 23④-066 (2例) ええと、三七度なな、ええ、三七てんなな度ですか。  
 さんぜん 三千  
 seg. 08④-096 これ、3000円。  
 seg. 08④-097 はい、3000円のお預かり。  
 サンライズ [固] → ホテル・サンライズ [固]

## し 四

- seg. 09①-016 じゃあ、ここの写真を……4、5枚はずしたらどうかな？  
 (4月) seg. 16②-064 seg. 17①-012 seg. 17①-027 seg. 18①-007 seg. 18①-016  
 し [接助]

## 1 同じような理由・条件を並べて述べる用法。

- seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 03①-009 課長はなかなか神経が細かいし、言葉にはうるさいからね。  
 seg. 05①-012 あれが三越だし、そこは日本橋だろう。  
 seg. 07①-015 (2例) うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとかな。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 16①-013 あんたたちがそう言うってくれるし、おじさんもほんとにはやりたいんだけどね。  
 seg. 18②-057 だってわたし、そんなところであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてだもの。  
 seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせっかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。

## 2 一つの理由・条件を、例として、または、漠然とあげる用法。

- seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。  
 seg. 17②-055 これは各駅でも40分だし便利ですよ。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分であっていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですね。

## 3 文末に用いる終助詞的な用法。

- seg. 07①-011 お母さんにも手伝ってもらってるし。  
 seg. 09①-037 編集の方で伺いたいこともあるし……。  
 seg. 13①-011 ちっちゃい時からよく知ってるし。  
 seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。  
 seg. 14③-057 なんか、仕事のこときいても、はっきりしないし。  
 seg. 16①-006 ま、私も改まった席は苦手だしね。  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。  
 seg. 17②-062 家賃もあれだし。  
 seg. 19②-007 うーん、篠塚さんもずいぶん上手になったしねえ。  
 seg. 19③-030 なんだってあんた、仲間、って感じになるしね。

- seg. 19③-054 そうそう、外国の人だってね、いるんだし。  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってこと  
 なるんだしねえ。  
 seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。  
 seg. 20③-067 自治会も予算は出すだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 seg. 20③-071 少しはお祭りの雰囲気も出るかもしれないし。  
 seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。  
 seg. 22①-002 大ききもね、たっぷりしてるし。
- じ 時  
 seg. 17①-027 (2例) ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披  
 露宴で、80名様。  
 seg. 04①-007 seg. 04②-015 seg. 06①-005 seg. 10②-076 seg. 17①-021 (2例) seg. 20②-030  
 seg. 22②-075 seg. 22②-079
- じ 字  
 seg. 21②-062 字がすごいお上手なんですよ。
- しあわせ 幸せ  
 seg. 18③-093 喜美子さん、雄二さん、どうかいつまでもお幸せに。
- シーツ  
 seg. 11②-044 敬一、洗濯するから、パジャマとシーツ、出してちょうだい。
- しか [副助]  
 seg. 09①-024 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。
- しかし  
 seg. 15①-024 しかし、私だって永年の経験から言ってるんだからね。  
 seg. 20③-062 しかしさ、そんな古着みたいなもの、みんな買うのかね。  
 seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは、あまり、むちゃくちゃですよ。
- しかたがない/しかたない  
 seg. 10①-033 ああ、かなり読みにくいが……、まあ、しかたがないでしょう。  
 seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。
- じかん 時間 (→ 診察時間)  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美さんに会いに行けない、新しい上  
 着を買いに行く時間があったら、喜美さんに会いたい、と言うんだそうです。  
 seg. 23②-033 ええ、この時間だと、渡辺病院がまだ診察時間でしょう。
- しき 式 (→ 神式、仏式)  
 1 「結婚式」の意味の用法。  
 seg. 16②-064 式は4月の18日なんですが。  
 seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でございま  
 すか。  
 seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。  
 seg. 17①-021 ええ、11時ごろから式で、12時ごろから披露宴かな。  
 seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、  
 80名様。  
 seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式  
 だって初めてだもの。
- 2 「方式」の意味の用法。  
 seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でございま  
 すか。
- じき 時期  
 seg. 14②-047 雪の時期はきれいでしょうね。
- しきりかべ 仕切り壁  
 seg. 23①-002 ねええ、仕切り壁の色って、こんなんだった？
- しげき 刺激  
 seg. 15①-019 ふーん、好奇心を刺激するっていうことかな。
- じこしょうかい 自己紹介  
 seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきましょう。
- しこく [固] 四国 (実在、日本の地方名)  
 seg. 18①-022 山陰から九州、四国。
- しごと 仕事  
 seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司

や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。

seg. 01①-025 仕事のことは、まだ何も分かりませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

seg. 03①-001 会社まわりの仕事って、大変でしょう。

seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。

seg. 03②-048 為替のお仕事は、大変でしょうね。

seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ。

seg. 03②-057 まっ、仕事だから。

seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。

seg. 14①-002 これが、あっ、いや、こちらが、沢木、雄二、……君で、うー、仕事が写真屋で。

seg. 14①-011 お仕事が、スーパーのMJストアで、ええ、……。

seg. 14②-025 沢木さんは、どんなお仕事が多いんですか。

seg. 14②-028 あ、お仕事じゃなくて、ご自分のテーマもお撮りになるんでしょう。

seg. 14③-057 なんか、仕事のこときいても、はっきりしないし。

seg. 16②-045 あのう、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っております。

seg. 16②-050 ええ、お仕事で一緒になってしまって、本当に困ってしまったんですが。

seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきました。

seg. 16②-061 お仕事は続けるつもりですけど。

seg. 18①-034 お前、新婚旅行で仕事はないだろ。

seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。

seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。

seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。

seg. 18③-092 こんなに優しく、アイデアまで提供してくださるすばらしい旦那様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

seg. 21②-072 ううん、あと、仕事が決まってないのは。

seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。

しさく 試作 (→ 試作品)

seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。

しさくひん 試作品

seg. 15①-006.1 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの数では支持があると考えてよろしいと思います。

しじ 支持

seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの数では支持があると考えてよろしいと思います。

じしゃしょうひん 自社商品

seg. 14①-012 自社商品の開発と販売企画をいたしております。

しずか 静か

seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっぱい静かに寝ていてください。

システム

seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

しぜん 自然 (→ 自然食品)

seg. 14②-032 自然、かな。

seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだったら、……、あのう、どんなところへいらっしゃるんですか。

seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。

しぜんしょくひん 自然食品

seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしくお願いいたします。

した 下

seg. 09①-043 下で待ってるだろう。

seg. 11①-012 下の棚を見てください。

seg. 11①-013 下の棚？

しだい 次第

- seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引し願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。
- じだい 時代  
seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- seg. 03②-026 こちら、ぼくの大学時代の友達の小山です。
- seg. 06②-038 田中さんとは、高校時代からのお友達と伺いました。
- じたく 自宅  
seg. 16②-071 奥様の方がよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおうかがいして。
- しち 七  
(7時半) seg. 20②-030
- じちかい 自治会  
seg. 19③-062 ねえ、自治会の方には僕が出してみますから。
- seg. 20③-067 自治会も予算は出さだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。
- seg. 21①-009 団地自治会の行事で、シンポジウムとバザーをやるんですが。
- seg. 21①-010 自治会。
- しつ 室 → 応接室、会議室、研究室
- しつ 質  
seg. 08②-026 こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。
- しっかり  
seg. 13③-070 じゃ、ま、しっかり見てこようかな。
- じっこういいん 実行委員  
seg. 19③-063 このメンバーが実行委員になって。
- じっさい 実際  
seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。
- seg. 16①-009 ええ、おことばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。
- じつは 実は  
seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なんですけど……。
- seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。
- seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……、
- seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。
- seg. 13②-028 うん、実はわたしのおいなんだけどね。
- seg. 16②-031 あのう、実はお願いなんですけど。
- seg. 16②-037 いやあ、実は気になってたんですよ。
- seg. 16②-045 あのう、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っておりまして。
- seg. 16②-046 実は彼とお見合いしたことがあって。
- seg. 16②-063 あのう、実は課長にお仲人をお願いできたらと。
- seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。
- じつむ 実務 → ばうえきじつむ 貿易実務
- しつもん 質問  
seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。
- しつれい 失礼  
seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- (失礼します) seg. 02③-086 seg. 02③-090 seg. 03②-024 seg. 03②-072 seg. 03②-073
- seg. 06②-075 seg. 07③-053 seg. 09②-060 seg. 09②-073 seg. 09②-096 seg. 10①-046
- seg. 12②-051
- (失礼いたします) seg. 02③-079 seg. 02③-089 seg. 06①-019 seg. 10①-004 seg. 10①-045
- seg. 10②-078 seg. 10②-079

(失礼いたしました) seg. 04③-043 seg. 06①-006 seg. 06②-071 seg. 10①-007 seg. 14④-087  
 シティー [固] (実在, イギリス, ロンドンの証券取引所を中心とする地区の名)

seg. 01①-015 イギリスでは, シティーの証券会社におりました。

しどう 指導

seg. 01①-011 大学時代は, ボクシング部におりましたので, 体は十分にきたえてありますので, 上司や先輩の方々のご指導をいただきまして, 仕事をばりばりやっていきたいと思っております。

しのづか (よしこ) [固] 篠塚善子 (架空, ユニット4に登場, 団地のイベント企画に参加する主婦)

seg. 19②-007 うーん, 篠塚さんもういぶん上手になったしねえ。

seg. 19②-019 篠塚さん。

seg. 19②-020 いやいや, 篠塚さん, ほんとに出てみませんか。

seg. 21②-057 うんうん, 篠塚さん, どうです。

seg. 21②-066 篠塚さん。

seg. 22①-001 篠塚さん, これなんかいいんじゃないありません?

seg. 22①-014 別に, 篠塚さんがお買いんなるわけじゃないんだから。

seg. 23①-008 篠塚さん, そんな無理言わないで。

しはらう 支払う

seg. 23③-051 あ, これですと, 一応全額お支払いいただいて, 領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。

しばらく

seg. 08②-056 しばらくお待ちくださいませ。

じぶん 自分

seg. 13②-034 でも, わたし自分で探しますから。

seg. 14②-028 あ, お仕事じゃなくて, ご自分のテーマもお撮りんなるんでしょう。

seg. 19③-050 やっぱり, 自分たちの住んでるところですからねえ。

しまいこむ しまい込む

seg. 20③-064 割といいもの, しまいこんでるもんなんですよ。

しまう

1 単独の動詞としての用法。

seg. 11①-017 敬一, 早く本をしまいなさい。

2 「(動詞) てしまう」の形で, その動作が終わりまで行われることを表す用法。

seg. 11②-047 片付けが終わったら, 早く勉強しちやいなさい。

seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われていいるものは, 現代の社会にはもう要らないものだとか, 面倒なだけだとか, 否定的な評価がされることも多いわけですが, まだまだ, 日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

3 「(動詞) てしまう」の形で, 意外な, または, 好ましくないことが起こることを表す用法。

seg. 03①-006 わたしなんかも, つい, 学生のころの言葉が出てしまうわ。

seg. 03①-008 この間も, 「あたし」って, 課長の前で言って, 変な顔されちやったわ。

seg. 07③-046 電話, 長くなちやって。

seg. 10①-016 ええ, あのう, 実は, ご相談というより, お願いなのでございますが, ええー, 本のページ数が予定より, ええー, 3ページほど, 増えてしまいまして, なんとか, それを詰める方法はないかと……。

seg. 12①-032 びっくりしちやった。

seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし, 何話していいか, 困ちやった。

seg. 14④-073 わたしもすっかり緊張しちやったからなあ。

seg. 16②-050 (2例) ええ, お仕事で一緒になってしまって, 本当に困ってしまったんですが。

seg. 17②-034 ええと, ああ, それはちょっともう, 入ちやったんですね。

seg. 20③-040 寝ちやうわ。

seg. 21①-011 二百人も集まる行事は, もっと早く知らせていただかないと, 予約が入ってしまいますからね。

seg. 21②-027 それと, レジが入り口のところだと, 出る人と入る人がぶつかちやわないかなあ。

4 「(動詞) てしまう」の形で, 敢えて, また, 良くない結果を招く行為をすること等を表す用法。

seg. 13③-067 でもねえ, 会ちやうとまた断りにくくなるしねえ。

seg. 18③-089 つまり, 上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会に行けない, 新しい上着を買いに行く時間があつたら, 喜美子さんに会いたい, と言うんだそうです。

seg. 20③-060 バザーに出しちやえば, うちん中の整理にもなるし。

seg. 20③-061 うちの旦那も出しちやおうかな。

seg. 21②-029 だけど, こんな風に何はここ, 何はここって, 分けちやうと, なんだか味気ないわよね



- え。  
seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちょっとほら、通路も曲げちゃって。  
seg. 24②-019 気取っちゃってさ。  
seg. 24③-043 さあ、わかりませんけど、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。
- しみ  
seg. 24③-033 あのうち、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。  
seg. 24③-042 このシミ、取れるかしら。
- しめい 指名  
seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。
- しめん 紙面  
seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。
- じもと 地元  
seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。
- しゃ 社 (→ しゅっぱんしゃ 出版社)  
seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- じゃ  
1 別れのあいさつとしての用法。  
seg. 03②-024 じゃ、わたくし、失礼します。  
seg. 03②-060 じゃ、またそのうちに。  
seg. 07②-033 じゃ、お願いしようかしら。  
seg. 07②-038 じゃ、よろしくお願いします。  
seg. 07④-086 じゃ、お願いします。  
seg. 08②-037 じゃ、これにしましょうか。  
seg. 08④-107 じゃ、お願いするわね。  
seg. 14④-090 じゃ、ま、これで。  
seg. 15①-038 じゃ、今日はこれで。
- 2 それまでの会話内容をまとめて結論を出す、または、会話を切り上げる意図を表す用法。  
seg. 07②-036 じゃ、いま、ちょっと電話中なので。  
seg. 12①-035 じゃ、お電話してみるわ。  
seg. 12②-065 じゃ、ごちそうになります。  
seg. 13①-017 じゃ、今度写真持ってくるから。  
seg. 13③-070 じゃ、ま、しっかり見てこうかな。  
seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということでどうかな。  
seg. 15①-033 じゃ、それで用意してもらいましょう。  
seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってにようぼうにも相談しときますから。  
seg. 16②-074 え、じゃ、とにかくウチのに言つときます。  
seg. 17①-024 じゃ、ここをとっていただけます？  
seg. 17④-086 じゃ、すいません、せっかくだけど。  
seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡さしてもらいますから。  
seg. 18①-040 じゃもう、車はいいよ。  
seg. 19③-066 じゃ、今度、一度集まりましょう。  
seg. 20②-020 じゃ、ええ、相談だけなら。  
seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましょうか。  
seg. 23①-024 じゃ、店に電話してきます。  
seg. 23④-080 じゃ、ちょっと胸を出して下さい。  
seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましようか。
- 3 その他、それまでの文脈や状況を受ける用法。  
seg. 03②-065 じゃ。  
seg. 07⑤-094 じゃ、やってみるか。  
seg. 11②-053 じゃ、どこでもいいよ。  
seg. 12①-009 じゃ、お茶、くださらない？  
seg. 12①-025 じゃ、行ってみようかしら。  
seg. 12②-076 じゃ、ごちそうになりましょうか。  
seg. 14②-033 あ、じゃ、風景とか、お花とか。

- seg. 15②-068 あ、じゃ僕、連絡してみましようか。  
 seg. 18②-079 じゃ、そうね、ええと……。  
 seg. 21①-014 じゃ、二八んちと二九んちはどうですか。  
 seg. 21②-034 だけど、じゃ、どんな風にしましようか。  
 seg. 22①-050 あ、じゃ、あたし達からも社長さんをお願いしましようか。

じゃあ

1 別れのあいさつとしての用法。

- seg. 02②-070 じゃあ、また。  
 seg. 03②-075 うん、じゃあ。  
 seg. 07③-054 じゃあ、ごめんください。  
 seg. 07⑤-097 はい、じゃあ。  
 seg. 08③-073 じゃあ。  
 seg. 09②-096 じゃあ、これで失礼します。  
 seg. 12①-041 ……じゃあ、お待ちしてます。

2 それまでの会話内容をまとめて結論を出す、または、会話を切り上げる意図を表す用法。

- seg. 07③-051 じゃあ。  
 seg. 07⑤-095 じゃあ、お願いしていいかしら。  
 seg. 08③-069 じゃあ、お魚屋さんに寄ってみます。  
 seg. 08④-083 じゃあ、かつおとあじ、いただくかしら。  
 seg. 08④-093 じゃあ、おいくら？  
 seg. 09①-046 じゃあ、ついでに丸山先生のご都合を伺ってみます。  
 seg. 09②-089 じゃあ、工場に急ぐように言いましよう。  
 seg. 09②-093 じゃあ、こちら、お預かりしてもよろしいでしょうか。  
 seg. 11②-057 よーし、じゃあ、お母さんに言ってごらん。  
 seg. 12③-093 そう、じゃあ、お願いするわ。  
 seg. 14①-023 じゃあ……。  
 seg. 17②-067 じゃあ、案内してもらおう。  
 seg. 20②-010 あ、じゃあ、こっちの、試してみてください。  
 seg. 21①-021 じゃあ、その日を取ってください。  
 seg. 22①-017 じゃあ、これにしましよ、ね。  
 seg. 23①-022 じゃあ、それを急いでやってもらえますか。  
 seg. 24③-044 そうねえ、じゃあ、ちょっと洗濯屋さんに相談してみますね。

3 その他、それまでの文脈や状況を受ける用法。

- seg. 07⑤-091 うん、じゃあ、急がないとな。  
 seg. 09①-009 じゃあ、やっぱり3ページ、詰めますか。  
 seg. 09①-016 じゃあ、ここの写真を……4、5枚はずしたらどうかな？  
 seg. 12①-016 じゃあ、もう一段落ね。  
 seg. 16①-020 じゃあ、会社でどなたか。  
 seg. 16①-022 じゃあ、杉田課長あたりか。  
 seg. 18②-072 あ、じゃあ、喜美子さんは？  
 seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。  
 seg. 23①-010 じゃあ、あのテープ貼る手はどうですか。  
 seg. 23①-018 じゃあ、色は？

しゃいん 社員 (→ 新入社員)

- seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきますよう。

しゃかい 社会 (→ 地域社会)

- seg. 24④-049 (2例) いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものだから、面倒なだけだから、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。

しゃかいじん 社会人

- seg. 02①-030 ところで、社会人になって、どうですか。

しゃくしよ 市役所

- seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行ってこなくちゃあ。

- seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。

しゃしん 写真 (→ 写真家、写真屋)

- seg. 09①-016 じゃあ、ここの写真を……4、5枚はずしたらどうかな？

- seg. 09①-031 あっ、それから、あのう、ここの写真とこの表がないんですけど。  
 seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくれたまえ。  
 seg. 10①-022 あのう、ここの写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんか。  
 seg. 10①-024 (2例) そこの写真5枚を……、別な写真1枚に替えますか。  
 seg. 10①-035 あのう、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますでしょうか。  
 seg. 10①-036 写真は、いま、ありません。  
 seg. 10①-043 では、明日、写真を佐久間先生のところに拝借に伺います。  
 seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらおうとおっしゃってましたので、よろしくお願いします。  
 seg. 12③-089 ちょっと、写真とりましょう。  
 seg. 13①-017 じゃ、今度写真持ってくるから。  
 seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。  
 seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。  
 seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って、あんな人なのかなあ。  
 seg. 15②-043 ああ、あのポスターの写真？  
 seg. 16①-014 どなたか、あ、雄二の先生の、ええと、藤田先生。  
 seg. 16②-053 ええ、初めに見た彼の写真が、あのう、私の感じにぴったりきて。  
 seg. 18①-033 写真つけて、メモでいいんだよ、メモで。  
 しゃしんか 写真家  
 seg. 14①-003 おじさん、写真家です。  
 しゃしんきょうかい [固] 写真協会 (架空。ユニット3の主人公沢木雄二が所属する団体)  
 seg. 14①-006 えっ、ええと、写真協会新人賞を。  
 しゃしんや 写真屋  
 seg. 14①-002 これが、あっ、いや、こちらが、沢木、雄二、……君で、うー、仕事が写真屋で。  
 しゃちょう 社長  
 seg. 22①-049 ええ、それはちょっと社長にも相談しませんと。  
 seg. 22①-050 あ、じゃ、あたし達からも社長さんをお願いしましょうか。  
 じゃっかん 若干  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 ジャック・ジョーンズ [固] (架空。ユニット1に登場。港商事の新入社員の一人)  
 seg. 01①-013 イギリスのサセックスからまいりました、ジャック・ジョーンズです。  
 じゃま 邪魔  
 seg. 10①-006 お邪魔いたします。  
 seg. 12①-003 お邪魔します。  
 じゅう 十  
 (10月) seg. 21①-001 seg. 21①-013  
 じゅう 中 → 一日中、今日中  
 じゅういち 十一  
 (11) seg. 08④-091  
 (11時) seg. 17①-021 seg. 17①-027  
 しゅうえき 収益  
 seg. 20③-067 自治会も予算は出すだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 しゅうかいじょ 集会所  
 seg. 20②-030 あ、団地の集会所に7時半です。  
 じゅうく 十九  
 (19) seg. 17①-013  
 じゅうじつ 充実  
 seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。  
 じゅうしょ 住所  
 seg. 04③-042 それから、そちらの住所を……。  
 seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。  
 しゅうしょく 就職  
 seg. 03②-037 小山は、城北銀行に就職したんですよ。  
 じゅうじろ 十字路

- seg. 04③-033 地上に出まして、そのまますすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。
- seg. 04④-049 地上に出まして、そのまますすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。
- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……
- ジュース  
seg. 11③-076 ジュース、買ってよ。  
seg. 11③-086 今度は、ジュース買ってよ。
- しゅうせい 習性  
seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。
- じゅうたくち 住宅地  
seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- じゅうに 十二  
(12時) seg. 17①-021 seg. 17①-027
- じゅうはち 十八  
(18日) seg. 16②-064 seg. 17①-013 seg. 17①-020 seg. 18①-007 seg. 18①-016  
seg. 18②-045
- じゅうぶんに 十分に  
seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
seg. 15①-008 データは十分に信頼できると思います。
- じゅうみんひょう 住民票  
seg. 07④-060 住民票の届出はお済みですか。
- じゅうよう 重要  
seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- しゅくす 祝す  
seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。
- しゅじん 主人  
seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。
- しゅっせき 出席  
seg. 18②-046 もう絶対出席させていただくわ。  
seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。
- しゅっぱんしゃ 出版社  
seg. 10②-048 あのう、現代出版社の川口ですが。
- しゅにんきょうじゅ 主任教授  
seg. 02①-020 今、主任教授をなさっています。
- しゅん 旬  
seg. 08④-079 あじはいまがちょうど旬だよ。
- じゅんび 準備  
seg. 19③-047 そんなの、考えたり準備したり誰がやるの？  
seg. 23②-040 だけど、ここの準備もあるでしょう？
- しよ 所 → 池田製作所 [固]、集会所、製作所  
しよ 書 → 報告書、領収書  
しよう 商  
seg. 01①-022 京西大学商学部を卒業いたしました。  
しよう 証 → 保険証  
しよう 賞

- seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか賞もらったって言ったな。  
seg. 14①-006 えっ、ええと、写真協会新人賞を。  
seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って、あんな人なのかなあ。  
seg. 14③-062 へえ、賞取ってらっしゃるの。
- しょう 量  
seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8量で広いんですよ。  
しょうかい 紹介  
seg. 02①-037 (→ 自己紹介)  
さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思  
いまして……。  
seg. 02①-041 その人を御紹介しましょう。  
seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。  
seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……、  
seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんがね、2時半にお目にかか  
ることになったよ。  
seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもの  
で……。  
seg. 10①-008 あの方、ちょっと、ご紹介させていただきます。  
seg. 10②-050 ああ、先生、ご紹介します。  
seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんで  
すって。
- しょうがっこう 小学校  
seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。  
しょうけんがいしゃ 証券会社  
seg. 01①-015 イギリスでは、シティーの証券会社におりました。  
しょうしょう 少々  
seg. 06①-007 少々お待ちください。  
seg. 06①-014 すぐ参りますので、少々、こちらでお待ちください。  
seg. 08②-051 はい、少々お待ちくださいませ。
- しょうし 上司  
seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司  
や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っており  
ます。  
seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんで  
すって。
- しょうじ 商事 → 港商事 [固]  
しょうず 上手  
seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式  
だって初めてだもの。  
seg. 19②-007 うーん、篠塚さんもずいぶん上手になったしねえ。  
seg. 21②-062 字がすごいい上手なんですよ。  
しょうだく 承諾  
seg. 22②-061 このお二人からは承諾をいただきました。  
しょうち 承知  
seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、  
新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れて  
いますよ。  
seg. 07②-034 はい、承知しました。  
seg. 10②-069 はい、承知しました。
- しょうにん 承認  
seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということ  
でどうかな。
- しょうばい 商売  
seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんか。  
しょうひん 商品  
seg. 14②-041 (→ 自社商品、目玉商品)  
私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなもの  
っておきらいかしら。  
seg. 15①-003 (2例) あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結  
局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その

- 範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、
- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。
- じょうひん 上品  
seg. 08②-014 なかなか上品ね。
- じょうほく [固] 城北 (架空、ユニット1の主人公・鈴木の友人・小山が就職した銀行の名)  
seg. 03②-037 小山は、城北銀行に就職したんですよ。  
ジョーンズ [固] → ジャック・ジョーンズ [固]
- しょくじ 食事  
seg. 11①-027 あなた、食事が終わったら、クーラー、みて。  
しょくひん 食品 (→ 自然食品)  
seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。
- しょく 諸君  
seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！
- しょしん 初診  
seg. 23③-045 初診ですか。  
seg. 23③-046 しょしん？
- しょつき 食器  
seg. 08①-001 お母さん、まず、食器売り場へ行きたいんですが。
- しらせる 知らせる  
seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。
- しらべる 調べる  
seg. 04②-020 ああ、それから、道順を調べておいてくれないか。  
seg. 24③-035 よく調べたはずなんです。
- しりあう 知り合う  
seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。
- しりよう 資料  
seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。  
seg. 06①-017 資料を……。
- しる 知る  
seg. 13①-011 ちっちゃい時からよく知ってるし。  
seg. 14①-018 この先の公園、雄ちゃん、知ってるわね。  
seg. 15②-066 あ、岸本さん、知ってるんですか。  
seg. 16②-044 全然知らなかった。  
seg. 16②-045 あおう、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っております。  
seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。
- シルバー・ソサエティ [固]  
seg. 19②-014 老人会なんて、シルバー・ソサエティって言うんですよ。
- しれる 知れる → かもしれない
- しろうと 素人  
seg. 19③-065 ま、素人がどれだけでできるかわからんがね。  
seg. 22②-069 はあ、何分しろうとばかりなもので、ちょっと。
- しろやまこうえん [固] 城山公園 (架空、ユニット2の主人公・吉岡泰子一家が散歩に行く公園)  
seg. 11②-054 城山公園へ行ってみようか。
- しわ  
seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。  
seg. 18③-088 おふたりがお付き合いら始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。
- シワトール・ユー [固] (架空、ユニット3の主人公・喜美子が企画した商品の名)  
seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。

seg. 18③-090 「シフトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないでしょうか。

しん 心 → 好奇心

じん 人 → 社会人, 日本人

しんけい 神経

seg. 03①-003 中村さんが言ってましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。

seg. 03①-009 課長はなかなか神経が細かいし、言葉にはうるさいからね。

しんご [固] 慎吾 → 石川 慎吾 [固]

しんこう 新興

seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

しんこんりょこう 新婚旅行

seg. 18①-017 なんだ、車で新婚旅行いくの。

seg. 18①-034 お前、新婚旅行で仕事はないだろ。

しんさつじかん 診察時間

seg. 23②-033 ええ、この時間だと、渡辺病院がまだ診察時間でしょう。

しんしき 神式

seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でございすか。

seg. 17①-002 あ、神式でいいんでしょう。

seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。

じんじゃ 神社

seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。

しんじゅく [固] 新宿 (実在、東京都内のターミナル駅の名)

seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。

しんじん 新人

seg. 14①-006 えっ、ええと、写真協会新人賞を。

seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って、あんな人なのかなあ。

seg. 19②-022 そうだねえ。こういう強力新人となら、けっこううまくいくんじゃないかなあ。

seg. 19②-023 あらあ、新人だなんて、うそばかり。

しんちく 新築

seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよ。

しんちくいらい 新築祝い

seg. 08②-030 新築祝いのお返しなの。

しんにゅうしゃいん 新入社員

seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯!

seg. 03②-030 福田さんも、新入社員だね。

しんぱい 心配

seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっぱい静かに寝ていてください。

しんぶ 新婦

seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。

seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおこたばを頂戴したいと存じます。

シンプル

seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。

シンポジウム

seg. 20②-025 ああ、あの、シンポジウム?

seg. 20③-036 シンポジウムでしょ。

seg. 20③-038 シンポジウムって、あの学者の?

seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。

seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか? それとバザーを両方ということにしましょうか。

seg. 21①-009 団地自治会の行事で、シンポジウムとバザーをやるんですが。

seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決めていただきたいんですけど。

しんらい 信頼

seg. 15①-008 データは十分に信頼できると思います。

しるい 親類

seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。

じんるいがく 人類学

seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。

しんろう 新郎

seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。

ず [助動] → ずに

すいか 西瓜

seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。

すいぎょうざ 水餃子

seg. 21②-047 あ、あの、すい餃子なんですよ。

seg. 21②-048 水餃子ですか。

seg. 21②-050 焼き餃子もありますけど、水餃子か蒸し餃子が普通ですね。

すいどう 水道

seg. 21②-040 水道はその隅。

ずいぶん

seg. 14③-056 沢木さん、ずいぶんほめてらしたのにねえ。

seg. 14④-081 雄二の方は、ずいぶん乗り気でしてね。

seg. 19②-007 うーん、篠塚さんもずいぶん上手になったしねえ。

すいません (→ すみません)

seg. 15①-015 あ、すいません。

seg. 16②-025 課長、お急ぎのところすいません。

seg. 17②-032 ちょっとすいません、これ、まだあいてます？

seg. 17④-086 じゃ、すいません、せっかくだけど。

seg. 20③-044 あの、すいません。

seg. 21①-001 すいません、十月の二一んちと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。

seg. 22①-052 すいません。

seg. 23①-023 すいませんねえ。

すいよう 水曜

seg. 19③-067 来週の水曜、どうですか。

すいようび 水曜日

seg. 02②-066 うん、……水曜日ね。

seg. 02③-073 来週の水曜日に電話してください。

すう 数 (→ 一定数)

seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。

seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。

seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。

seg. 10①-022 あのう、この写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんでしょうか。

すうじ 数字

seg. 15①-007 あ、うーん、データーはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。

スーパー

seg. 14①-011 お仕事、スーパーのMJストアで、ええ、……。

seg. 21②-024 ねえ、なあんか、スーパーみたいねえ。

すき 好

seg. 12②-061 ええ、好きですけど。

seg. 14②-034 私も好きだわ。

seg. 14②-050 あ、沢木さん、暑い方がお好きなんですか。

すぎた (もとき) [固] 杉田元樹 (架空、ユニット3の主人公・岸本喜美子の直属の課長)

seg. 16①-022 じゃあ、杉田課長あたりか。

すぎる 過ぎる (→ にすぎない)

seg. 15②-048 うーん、まじめすぎるっていうか、……。

seg. 20②-009 でも、この前の、なんかからすぎたから。



すぐ (→ もうすぐ)

- seg. 06①-014 すぐ参りますので、少々、こちらでお待ちください。  
 seg. 09②-098 はい、すぐお電話します。  
 seg. 11①-008 すぐ来るって。  
 seg. 12①-031 そしたら、このすぐ近くに住んでるの。  
 seg. 12①-042 すぐおいでになるって。  
 seg. 12②-047 すぐ分かりました？  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。  
 seg. 15①-030 で、販売企画の方は、すぐ案が出ますか。  
 seg. 17②-066 今からすぐご案内しますよ。  
 seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんです、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。

スケッチ

- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。

すごい

- seg. 18②-069 岸本さんは、すごいやり手で？  
 seg. 21②-062 字がすごいお上手なんですよ。

すこし 少し (→ もうすこし)

- seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。  
 seg. 09①-024 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。  
 seg. 14①-017 少しお二人だけで話していただいたら。

すこしずつ 少しずつ

- seg. 07①-010 少しずつやるから、だいじょうぶ。

すこしでも 少しでも

- seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。

すこしは 少しは

- seg. 11①-022 少しは、泰子さんの方も手伝いなさいよ。  
 seg. 20③-071 少しはお祭りの雰囲気も出るかもしれないし。

すずき (ゆきお) [固] 鈴木幸男 (架空。ユニット1に登場。港商事の新入社員)

- seg. 01①-007 それでは、鈴木君からお願いします。  
 seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしました、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。  
 seg. 02①-004 こちらこんど入社した鈴木です。  
 seg. 02①-006 鈴木幸男と申します。  
 seg. 02①-012 鈴木は、田中さんと同じ東上大学の卒業です。  
 seg. 03②-029 わたくし、鈴木さんと同じ会社の福田です。  
 seg. 04①-010 わたくしと、わたくしの課の鈴木がそちらに伺います。  
 seg. 04②-013 ああ、鈴木君。

すすむ 進む

- seg. 13③-052 気が進まないの。

すすめる 勧める → お勧め

ずつ → 少しずつ

すっかり

- seg. 14④-073 わたしもすっかり緊張しちゃったからなあ。  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

すてさる 捨てる

- seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

すでに 既に

- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商

品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。

ストアー → MJ ストアー [固]  
ずに

seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。

すばらしい

seg. 18②-073 ああ、喜美子さんは、すばらしいアイデア・ウーマンで。

seg. 18③-092 こんなに優しく、アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

スピーチ

seg. 18②-050 会社の仲間の代表で、スピーチしてほしいの。

スプーン

seg. 08①-002 義男の会社の部長さんへは、スプーンだったわね。

スプーンセット

seg. 08①-007 スプーン・セット売り場は？

スプレー

seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんですが、これが喜美子さんの企画なんですね。

すます 済ます

seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

すませる 済ませる

seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。

すみ 隅

seg. 21②-040 水道はその隅。

スミスアンドスミス [固] (架空。ユニット1で、港商事が代理店となっているアメリカの機械メーカー)

seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。

すみごこち 住み心地

seg. 07①-013 ところで、住み心地はいかが？

すみません (→ すみません)

seg. 05③-026 すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょうか。

seg. 07②-037 あっ、どうもすみませんでした。

seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。

seg. 20③-075 すみません、やたいっていうのは、

seg. 23③-044 すみません、診ていただきたいんですが。

seg. 24③-034 ああ、すみません。

(「すみません」のみの文) seg. 02①-045 seg. 05②-021 seg. 06①-001 seg. 07④-055

seg. 07④-065 seg. 08①-005 seg. 08②-015

すむ 済む

seg. 07④-060 住民票の届出はお済みですか。

seg. 11①-019 部屋の片付けは済んだのかい。

seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。

すむ 住む

seg. 12①-031 そしたら、このすぐ近くに住んでるの。

seg. 19③-050 やっぱり、自分たちの住んでるところですからねえ。

する (→ 気にする)

1 「をする」の形で、ある行為を行うことを表す用法。

seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきます。

seg. 01①-027 それでは、ビールもまいりましたので、乾杯をしたいと思います。

seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りで

- すよ。  
seg. 07②-028 御用聞きはしてもらえるの。  
seg. 08②-043 それから配達をしてほしいんですが。  
seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。  
seg. 09①-002 引っ越しをしたもので、だいぶ遅くなったのですが……。  
seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
seg. 09①-029 うん、それはしてみよう。  
seg. 09①-039 川口君、君も行って、詰めるお願いをしてみてくれ。  
seg. 09①-041 それから印刷の方と打ち合わせをしておきたいんですが……。  
seg. 11①-030 それじゃあ、わたしは掃除をするわ。  
seg. 13③-057 結婚は、するんでしょ？  
seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということ  
seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がし  
seg. 16②-067 であのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと  
seg. 19③-056 あの人たち、何してるんだろう。  
seg. 20②-024 あのを、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。  
seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。  
seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。
- 2 「(動作性名詞) する」等の形で、動詞を作る用法。  
seg. 03②-073 失礼します。  
seg. 09①-010 (2例) それか、そのう、かなり無理して編集してありますので……。  
seg. 14④-073 わたしもすっかり緊張しちゃったからなあ。  
seg. 01①-019 seg. 02①-004 seg. 02①-032 seg. 02①-043 seg. 02②-053 seg. 02②-065  
seg. 02③-073 seg. 02③-086 seg. 02③-090 seg. 03②-024 seg. 03②-037 seg. 03②-072  
seg. 03②-074 seg. 04②-017 seg. 04②-018 seg. 06②-032 seg. 06②-058 seg. 06②-075  
seg. 07①-006 seg. 07②-034 seg. 07③-043 seg. 07③-048 seg. 07③-053 seg. 09①-028  
seg. 09①-034 seg. 09②-060 seg. 09②-073 seg. 09②-096 seg. 10①-009 seg. 10①-037  
seg. 10①-046 seg. 10②-053 seg. 10②-061 seg. 10②-065 seg. 10②-069 seg. 10②-070  
seg. 10②-072 seg. 11②-044 seg. 11②-047 seg. 12①-020 seg. 12①-032 seg. 12②-051  
seg. 12②-064 seg. 13③-046 seg. 13③-065 seg. 14③-057 seg. 15①-009 seg. 15①-019  
seg. 15①-033 seg. 15②-068 seg. 16②-033 seg. 16②-046 seg. 16②-069 seg. 17②-067  
seg. 18①-002 seg. 18②-050 seg. 18②-057 seg. 18③-082 seg. 18③-092 seg. 19③-047  
seg. 20②-017 seg. 20②-024 seg. 20③-031 seg. 21①-007 seg. 22①-002 seg. 22①-024  
seg. 22①-049 seg. 22②-056 seg. 22②-067 seg. 23①-024 seg. 23④-082 seg. 24③-044  
seg. 24④-052 seg. 24④-056 seg. 24④-065
- 3 「をする」の形で、職業・役職等を持つこと、及び、身につけることを表す用法。  
seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にばくの友人で製造部長をしている岸本というのがいます。  
seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。
- 4 それを選択する、そのように決定する、等の意味を表す用法。  
seg. 08②-027 どれにしようかしら。  
seg. 08②-034 どれにしましょうか。  
seg. 08②-037 じゃ、これにしましょうか。  
seg. 08③-065 今日は、お魚にしようと思うんですけど。  
seg. 16①-007 他の人にしろよ。  
seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってにようぼうにも相談ときますから。  
seg. 17②-036 どうする。  
seg. 17②-059 どうしようか。  
seg. 17④-082 どうする。  
seg. 17④-089 え、もう少し考えてからにするわ。  
seg. 18②-054 せっかくけど、他の人にして。  
seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましようか。  
seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんた

- ちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 seg. 21②-034 だけど、じゃ、どんな風にしましょうか。  
 seg. 22①-017 じゃあ、これにしましょ、ね。  
 seg. 22①-027 三割ぐらいにはしてもらえます？  
 5 そのようなやり方をとることを表す用法。  
 seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらうようにしようか。  
 seg. 09①-047 ああ、そうしてくれ。  
 seg. 09②-061 あのう、この原稿ですけど、ここのところはおめんどろでしようけど、このようにしてみませんか。  
 seg. 09②-085 もっと早くしてもらえないかな。  
 seg. 09②-092 うん、そうしてもらえるかな。  
 seg. 10①-044 ああ、そうしてください。  
 seg. 09③-111 ああ、なんとかしてほしいな。  
 seg. 21②-043 ええ、火はどうするんですか。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。  
 6 そのように変える、等の意味を表す用法。  
 seg. 08④-080 さしみにしたら最高だね。  
 seg. 09①-011 この表なんか、横にしてみたら？  
 seg. 10①-028 この引用の部分を小さくするわけにはまいりませんかでしょうか。  
 seg. 11①-006 ああ、いり卵にしてちょうだい。  
 seg. 24④-067 いい悪いは別にして、これも現実なんですね。  
 seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。  
 7 「どうした」等の形で、変化が起こったことを表す用法。  
 seg. 13③-039 岸本さん、どうかしたの。  
 seg. 23②-027 あら、ホアンさん、どうかしたの。  
 seg. 23④-061 どうしました。  
 8 そのようにみなす、考える、等の意味を表す用法。  
 seg. 01①-003 以上、歓迎のあいさつとします。  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいのではないですか。  
 seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましようか。  
 9 「として」等の形で、その立場をとることを表す用法。  
 seg. 06②-064 わが製作所としましても、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。  
 10 「とする」の形で、そのように書くことを表す用法。  
 seg. 08②-041 粗品としておいてちょうだい。  
 11 「(名詞)がする」等の形で、そのように感じられることを表す用法。  
 seg. 08②-021 でも、ちょっと重そうな感じもするわね。  
 seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきたんです。  
 12 接続詞的な連語を作る用法。  
 seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1ページ半ほど余裕が出ますが……。  
 seg. 12①-031 ししたら、このすぐ近くに住んでるの。  
 13 その他、慣用句的な用法。  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。  
 14 「たりする」の形の用法。  
 seg. 07③-043 引っ越しするといろんな人が来たりして、たいへんね。  
 seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。  
 15 「お(動詞)する」等の形で、謙譲の意味を表す用法。  
 seg. 09②-071 お待たせしました。  
 seg. 12①-033 ベティさんも、お誘いしてみましようか。  
 seg. 16①-004 あの、おじさま、私が前にお断りしたからなんですか。  
 seg. 02①-001 seg. 06②-035 seg. 07③-041 seg. 07③-050 seg. 08④-108 seg. 09①-006

- |                         |              |              |              |              |              |
|-------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| seg. 09②-091            | seg. 09②-093 | seg. 09②-098 | seg. 10②-061 | seg. 11①-024 | seg. 12①-003 |
| seg. 12①-034            | seg. 12①-035 | seg. 12①-041 | seg. 12②-067 | seg. 13②-035 | seg. 14③-063 |
| seg. 14③-065            | seg. 14③-066 | seg. 15①-006 | seg. 15①-010 | seg. 16②-067 | seg. 16②-071 |
| seg. 17①-029<br>(お願いする) | seg. 18③-088 | seg. 22②-055 |              |              |              |
| seg. 07②-033            | seg. 01①-007 | seg. 01①-020 | seg. 02①-046 | seg. 04③-039 | seg. 07②-026 |
| seg. 08②-049            | seg. 07②-038 | seg. 07④-066 | seg. 07④-074 | seg. 07④-086 | seg. 07⑤-095 |
| seg. 10①-021            | seg. 08④-107 | seg. 09①-025 | seg. 09①-035 | seg. 09②-101 | seg. 09③-122 |
| seg. 14②-041            | seg. 10②-061 | seg. 10②-072 | seg. 10②-072 | seg. 11①-031 | seg. 12③-093 |
| seg. 21②-061            | seg. 16①-024 | seg. 16②-066 | seg. 16②-073 | seg. 20②-005 | seg. 20③-083 |
| seg. 22②-070            | seg. 21②-070 | seg. 22①-050 | seg. 22①-053 | seg. 22②-059 | seg. 22②-062 |
- 16 「ご(動作性名詞) する」等の形で、謙譲の意味を表す用法。
- seg. 02①-041 その人を御紹介しましょう。
- seg. 10②-050 ああ、先生、ご紹介します。
- seg. 14①-019 ちょっとご案内して、歩いてらっしゃい。
- seg. 17②-066 今からすぐご案内しますよ。
- すわる 座る
- seg. 03②-019 まあ、座れよ。
- seg. 09①-001 まあ、座ってください。
- seg. 13②-023 ちょっとすわんなさい。
- ぜ [終助]
- seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ。
- せい 性 → 危険性
- せい 生 → 四年生、留学生
- せい 製 → 外国製
- せい いっぱい 精一杯
- seg. 01①-002 どうか精一杯がんばってください。
- せいかつ 生活 → 地域生活
- せい きょう 盛況
- seg. 24①-003 まあ盛況でよろしゅうございましたわねえ。
- せい さくしょ 製作所 (→ 池田製作所)
- seg. 06②-064 わが製作所としましても、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。
- せい しき 正式
- seg. 16②-073 正式にというか、お願いしたいと思いますので。
- seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。
- せい ぜい
- seg. 24②-025 せいぜいたくさん買ってって。
- せい ぞうぶ 製造部
- seg. 02③-076 製造部の岸本部長ですね。
- せい ぞうぶ ちょう 製造部長
- seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にぼくの友人で製造部長をしている岸本というのがいます。
- seg. 02②-048 あっ、もしもし、製造部長の岸本さんいらっしゃいますか。
- せい ねんがっぴ 生年月日
- seg. 07④-067 ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただけますか。
- せい ひん 製品
- seg. 04②-018 ひとまず、会社の概要と製品のカタログを用意してくれ。
- seg. 06②-058 (2例) いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。
- seg. 06②-060 こちらが、当社の扱っております製品カタログです。
- せい り 整理
- seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。
- セーター
- seg. 24①-008 あのね、あたくし、セーターでもいただくかと思っておりますの。
- せかい 世界
- seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。

せき 席

seg. 16①-006 ま、私も改まった席は苦手だしね。

せっかく

seg. 13②-037 沢木さんもせっかくおっしゃってくださるんだから。seg. 14④-071 あのう、せっかくお骨折りいただいて、こんなこと、あの、ほんとにあれなんでござい  
ますが、あのう、……。seg. 17④-086 じゃ、すいません、せっかくだけど。seg. 18②-054 せっかくだけど、他の人にして。seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせっかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。

せっきゃくぎょう 接客業

seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になっ  
てきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。

せっきよくてき 積極的

seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思ってるんじゃないのかな。

せっけん 石鹸

seg. 11①-010 石けん、ないぞ。

ぜったい 絶対

seg. 18②-044 絶対遊びに来てね。seg. 18②-046 もう絶対出席させていただくわ。seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートす  
るわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が  
あって、それをつきつめると、敬語廃止論。

セット → スプーンセット

せつめい 説明

seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品  
が今後かなり出ていくことになると思います。seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感  
じなんだなあ、うん。

せなか 背中

seg. 23④-073 いえ、頭は痛くありませんが、背中がちょっと。seg. 23④-074 はあ、背中。

ぜひ

seg. 20③-083 ぜひお願いしようよ。

せまる 迫る

seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いております  
んですが。

ゼミ

seg. 02①-024 わたくしは、四年生の時に佐藤先生のゼミをとりました。seg. 02①-029 佐藤先生のゼミを……。

せる

1 使役の意味を表す用法。

seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせしたのはおじさんなんだから。

(お待たせする/いたす) seg. 03②-044 seg. 06①-012 seg. 06②-025 seg. 07③-041 seg. 08②-057

seg. 09②-071 seg. 11①-024

2 「せていただく」の形で、謙譲の意味を表す用法。

seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。

seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってようぼうにも相談しますから。seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。

せわ 世話 → お世話になる

せん 線 (→ 浅草線, 東西線)

seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。

せんい 繊維

seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易  
会社でございます。seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。

ぜんがく 全額

seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い  
戻しになりますから。

## センサー (→ 光学センサー)

seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていたらしゃる会社の方なんだよ。

seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。

seg. 06②-050 センサーと言いますと……。

## せんじつ 先日

seg. 02①-002 先日は、どうもありがとうございました。

seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なんです……。

seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……。

seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんがね、2時半にお目にかかることになったよ。

seg. 06②-036 いやいや、先日、田中さんから電話をもらいましたよ。

seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。

## せんせい 先生

## 1 単独の名詞としての用法。

seg. 02①-022 先生は、お元気ですか。

seg. 02①-027 われわれ学生には、とてもいい先生でした。

seg. 09①-025 先生にお願いしてみてください。

seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくださいませ。

seg. 10②-050 ああ、先生、ご紹介します。

seg. 16①-014 どなたか、あ、雄二の写真の先生の、ええと、藤田先生。

seg. 20①-002 先生、さようなら。

seg. 20②-003 あ、先生、いらっしゃい。

seg. 20②-012 そうだ、先生、今夜、なにか予定ありますか。

seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。

seg. 20③-035 それが、あの、先生、なんでしたっけ。

seg. 21②-033 さすが先生、いいこと言うなあ。

seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしていましたが、そちらはいかがでしょうか。

seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をさせていただけることに。

seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。

seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。

## 2 人の名などにつく接尾語としての用法。

seg. 09③-114 ところで、丸山先生のところへ行っていたらどうですか。

seg. 02①-018 seg. 02①-024 seg. 02①-026 seg. 02①-029 seg. 09①-032 seg. 09①-046

seg. 09③-103 seg. 09③-118 seg. 10①-043 seg. 10②-059 seg. 10②-061 seg. 10②-072 (2例)

seg. 16①-014 seg. 16①-018 seg. 22②-060 (2例) seg. 22②-066 seg. 24④-055 seg. 24④-061

## ぜんぜん 全然

seg. 16②-044 全然知らなかった。

## センター → カルチャーセンター、文化センター

## せんたく 洗濯

seg. 11②-044 敬一、洗濯するから、パジャマとシーツ、出してちょうだい。

## せんたくや 洗濯屋

seg. 24③-044 そうねえ。じゃあ、ちょっと洗濯屋さんに相談してみますね。

## ぜんたい 全体

seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。

seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。

## せんでん 宣伝

seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。

- seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。
- ぜんと 前途  
seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。
- せんばい 先輩  
seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。
- ぜんはん 前半  
seg. 02②-063 ……うん、前半はだめ。
- ぜんぶ 全部  
seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。  
seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- せんぼう 先方  
seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にぼくの友人で製造部長をしている岸本というのがいます。
- seg. 04②-022 ……あのう、先方の電話番号を教えてくださいませんか。
- せんむ 専務  
seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。
- せんもんか 専門家  
seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。
- せんもんがい 専門外  
seg. 22②-070 いえ、専門外の方向けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。
- せんもんてき 専門的  
seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくって、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。
- ぞ [終助]  
seg. 05①-010 おい、ちょっとおかしいぞ。  
seg. 11①-010 石けん、ないぞ。  
seg. 13①-015 お前はよくったって、おやじさん来年は定年だぞ。  
seg. 16①-002 仲人だったら、お断りだぞ。  
seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。
- そいじゃ (→ それじゃ、それでは)  
seg. 20③-051 そいじゃ、ま、おみこしはあきらめますか。
- そう [副] (→ そういう、そういえば、そういった、そうそう、そうだ、そしたら、そして)
- 1 連用修飾の用法。  
seg. 06②-069 そう願えますか。  
seg. 08③-064 そうさせてもらいましょうか。  
seg. 09①-047 ああ、そうしてくれ。  
seg. 09②-092 うん、そうしてもらえるかな。  
seg. 10①-044 ああ、そうしてください。  
seg. 13③-041 そう見える？  
seg. 15①-007 あ、うーん、データはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。  
seg. 16①-003 おじさん、そう言わないで、頼みますよ。  
seg. 16①-013 あんたたちがそう言ってくれるし、おじさんもほんとにはやりたいんだけどね。  
seg. 21②-025 古山さん、そう思わない。  
(そうしますと) seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1ページ半ほど余裕が出ますが……。
- 2 「そうです」「そうなんです」等の形で、相手の発言を肯定する意味を表す用法。  
(そう) seg. 14③-064 seg. 18②-052 seg. 24④-064  
(そうそう) seg. 14①-013 seg. 14①-020 seg. 15①-004 seg. 16①-017 seg. 20②-026  
(そうです) seg. 02③-077  
(そうなんです) seg. 15②-044



- (そうなんですよ) seg. 06②-039
- 3 「そうですか」等の形で、相手の発言に納得する、または相手の発言に対してある感情を表す用法。  
seg. 13③-066 そう、お見合いって日本だけじゃないんだ。
- (そう) seg. 07①-007 seg. 07①-012 seg. 07②-027 seg. 11③-088 seg. 12①-015 seg. 12①-040  
seg. 12①-043 seg. 12③-093 seg. 13②-028 seg. 14③-055 seg. 16①-019  
seg. 16②-047 seg. 17②-035 seg. 17②-056 seg. 20②-019
- (そうか) seg. 02②-052 seg. 02②-057 seg. 02②-064 seg. 05①-002 seg. 05④-053 seg. 18①-026
- (そうですか) seg. 02①-013 seg. 02①-021 seg. 02①-025 seg. 02①-028 seg. 02①-044  
seg. 02③-083 seg. 03②-031 seg. 03②-038 seg. 04①-008 seg. 05③-040 seg. 06②-057  
seg. 06②-063 seg. 07④-083 seg. 12②-073 seg. 13②-033 seg. 14④-072 seg. 16②-034  
seg. 17④-087 seg. 19③-049 seg. 20②-021 seg. 23④-070 seg. 24③-038
- (そうでございますか) seg. 14④-082
- 5 「そうだな」「そうだね」等の形で、相手の発言に納得し賛成する気持ちを表す用法。  
seg. 03②-063 そうだな。  
seg. 19②-022 そうだねえ。 こういう強力新人となら、けっこううまくいくんじゃないかなあ。  
seg. 19③-064 そうだねえ。
- 6 「そうでしょうね」「そうですよね」等の形で、相手や他者の発言に同調する意味を表す用法。  
seg. 16②-051 そうでしょうねえ。  
seg. 20③-057 そうですよね。  
seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。
- 7 「そうなんだよ」の形で、他者の発言を肯定して主張する意味を表す用法。  
seg. 14①-014 そうなんだよ。
- 8 「そうよ」「そうですよ」等の形で、相手や他者の発言に同調して主張する意味を表す用法。  
seg. 13②-036 そうよ。  
seg. 13③-064 そうよ。  
seg. 19③-061 そうですよ。
- 9 「そうか」の形で、相手の発言によって気づく意味を表す用法。及び、考え込むようすを表す用法。  
seg. 14①-004 う、あ、そうか。  
seg. 15②-059 あ、そうか。  
seg. 16②-043 そうか、そらまた、いつの間に。  
seg. 17③-074 あっ、そうか。  
seg. 21①-020 ええと、そうか……。  
seg. 21②-032 そうかあ。
- 10 「そうかな」「そうなのかな」等の形で、相手の発言をやや疑問に思うことを表す用法。  
seg. 03①-007 あっ、福田さんでも、そうかな。  
seg. 03②-053 そうかな……。  
seg. 13③-055 そうなのかな。
- 10 「そうね」「そうですね」等の形で、相手の発言に同意することを表す用法。  
(そうね) seg. 03①-005 seg. 08③-066 seg. 15②-069 seg. 16①-023 seg. 17①-018 seg. 17①-023  
seg. 17②-063 seg. 17④-085 seg. 17④-091 seg. 24③-044  
(そうですね) seg. 05①-014 seg. 08②-036 seg. 08③-063 seg. 09①-023 seg. 15①-021  
seg. 16②-072 seg. 17②-047 seg. 17②-054 seg. 19③-036 seg. 21②-026 seg. 22①-018  
seg. 23④-078  
(そうでしたね) seg. 09①-042
- 11 「そうですね」「そうでございますね」の形で、相手の発言を受けて考えるようすを表す用法。  
(そうね) seg. 07①-014 seg. 13③-062 seg. 18②-079 seg. 22①-003 seg. 22①-008  
(そうだね/な) seg. 09②-087 seg. 11②-050 seg. 16①-021  
(そうですね) seg. 02①-042 seg. 07④-078 seg. 07④-081 seg. 09②-067 seg. 12②-068  
seg. 17②-039 seg. 17②-043  
(そうでございますね) seg. 17①-011
- 12 「それもそうだ」等の形で、相手の発言内容に同意することを表す用法。  
seg. 03②-055 それもそうだ。
- 13 「それはそうだ」等の形で、相手の指摘があまりに当然であると思う気持ちを表す用法。  
seg. 14③-059 それは、だれでもそうじゃないの。  
seg. 19③-029 そりゃそうですよ。
- 14 「それはそうだけど」等の形で、一応は同意しながら、さらに反論を加える用法。  
seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。
- 15 「そうでもない」の形の用法。

- seg. 03②-049 ばくのところはそうでもないですよ。
- そう 層
- seg. 15①-001 で、福崎さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。
- seg. 15①-002 それなんですよ。お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですよね。
- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。
- seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいんではないでしょうか。
- そうだ/そうです [伝聞]
- seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。
- seg. 09③-103 丸山先生、これから伺ってもいいそうです。
- seg. 09③-114 ところで、丸山先生のところへ行っていただけそうですね。
- seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。
- seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。
- seg. 19③-057 大学院の学生さんだそうです。
- そう/そうだ/そうです [様態]
- seg. 03②-017 お前、元氣そうじゃないか。
- seg. 08②-021 でも、ちょっと重そうな感じもするわね。
- seg. 11③-071 わあー、おもしろそう。
- seg. 12②-056 お元氣そうですね。
- seg. 12②-079 おいしそう。
- seg. 12②-080 おいしそう。
- seg. 13②-022 忙しそうだね。
- そういう
- seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。
- seg. 14②-042 いや、そういうのもやっぱり人間だから。
- seg. 14②-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。
- seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。
- seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。
- seg. 18②-071 あ、それに、そういう時は、名字じゃなくて名前で言うんじゃないかな。
- seg. 19③-031 そういう連帯感みたいなのが、ないんですよねえ。
- seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。
- そういえば
- seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか貰もらったって言ったな。
- そういった
- seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。
- seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- そうぎょう 創業
- seg. 06②-046 創業、60年ですか。
- そうじ 掃除
- seg. 11①-030 それじゃあ、わたしは掃除をするわ。
- そうそう
- seg. 19③-054 そうそう、外国の人だってね、いるんだし。
- seg. 21②-061 そうそう、会場の掲示、門田さんにお願ひしましよ。よ。
- そうぞう 創造
- seg. 20③-031 ということ、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうっていうようなことで、やってみたらどうかと。

## そうだ [感]

- seg. 03②-021 あっ、そうだ。  
 seg. 19②-012 そうだ、テニス大会、出てみたらどうですか。  
 seg. 20②-012 そうだ、先生、今夜、なにか予定ありますか。

## そうなん 相談 (→ 相談相手)

- seg. 09①-028 課長にも3ページ増やす方向で相談してみましょうよ。  
 seg. 10①-015 それで、相談とは？  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってにようぼうにも相談しますから。  
 seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。  
 seg. 20②-017 そら、まだ、今夜相談するんですけどね。  
 seg. 20②-020 じゃ、ええ、相談だけなら。  
 seg. 22①-049 ええ、それはちょっと社長にも相談しませんと。  
 seg. 24③-044 そうねえ。じゃあ、ちょっと洗濯屋さんに相談してみますね。

## そうなんあいて 相談相手

- seg. 02①-026 ぼくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。

## そうめん 素麺

- seg. 12②-059 いま、おそうめん、作ってるの。

## そこ

- seg. 04③-034 そこをまっすぐいらっしゃいますと、橋があります。  
 seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。  
 seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 04④-050 そこをまっすぐいらっしゃいますと、橋があります。  
 seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。  
 seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 05①-012 あれが三越だし、そこは日本橋だろう。  
 seg. 05④-048 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、……。  
 seg. 09①-022 あっ、ちょっと、そこのブラインド開けないか。  
 seg. 10①-005 そこへ。  
 seg. 10①-024 そこの写真5枚を……。別な写真1枚に替えますか。  
 seg. 11②-043 そこへ置いとけ。  
 seg. 12①-010 これ、そこで買ったの。  
 (そこを何とか) seg. 18①-035 そこを何とかさ。

## そこで

- seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。

## ソサエティ → シルバー・ソサエティ

## そしたら

- seg. 12①-031 そしたら、このすぐ近くに住んでるの。

## そして

- seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。  
 seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。

## そしな 粗品

- seg. 08②-041 粗品としておいてちょうだい。

## そちら

- seg. 04①-010 わたくしと、わたくしの課の鈴木がそちらに伺います。  
 seg. 04③-026 あっ、あのう、そちらに伺う場合のですね、道順を教えてくださいませんか。  
 seg. 04③-042 それから、そちらの住所を……。  
 seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。  
 seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥でございます。

- seg. 21①-004 そちらに記入例があります。
- seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。
- seg. 23③-056 では、そちらにかけてお待ちください。
- そつぎょう 卒業
- seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしましたして、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。
- seg. 01①-019 あー、大学は、えー、南武大学法学部を卒業しました。
- seg. 01①-022 京西大学商学部を卒業いたしました。
- seg. 02①-012 鈴木は、田中さんと同じ東上大学の卒業です。
- そっち
- seg. 11②-035 そっちは教科書だろう。
- seg. 16②-029 そっち行こうか。
- seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。
- そと 外
- seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にいると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。
- その [連体] (→ そのうち、そのかわり、その辺、そのまま)
- seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。
- seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。
- seg. 02①-041 その人を御紹介しましょう。
- seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしゃる会社の方なんだよ。
- seg. 02③-078 では、そのようにいたします。
- seg. 03②-050 (2例) コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。
- seg. 04③-038 その三階が当社の受付になっております。
- seg. 04④-054 その三階が当社の受付になっております。
- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 06②-059 そのように伺っております。
- seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。
- seg. 10①-034 では、そのようにさせていただきます。
- seg. 13③-068 (2例) その時はその時よ。
- seg. 15①-003 (2例) あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行ってるって言うんで。
- seg. 18②-043 その後に行った不動産屋さんがとてもいい人でね。
- seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじゃないですか。
- seg. 21①-015 大会議室はその日は空いています。
- seg. 21①-021 じゃあ、その日を取ってください。
- seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。
- seg. 21②-040 水道はその隅。
- seg. 21②-041 はい、餃子はやはりそのそばがいいですね。
- seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。
- seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。
- その／そのう [感]
- seg. 09①-010 それが、そのう、かなり無理して編集してありますので……。

- seg. 10①-018 ええ、そのう、なんとか、お願いできたらと……思いまして。  
 seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。
- そのうち  
 seg. 03②-060 じゃ、またそのうちに。  
 seg. 03②-062 そのうちに一杯やろうか。  
 seg. 03②-074 そのうち連絡するよ。
- そのかわり その代わり  
 seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりといっちゃなんだけど……。
- そのへん その辺  
 seg. 11②-034 その辺でいいよ。
- そのまま  
 seg. 04③-033 地上に出まして、そのまままっすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 04④-049 地上に出まして、そのまままっすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。
- そば 蕎麦 → 焼きそば  
 そば 傍  
 seg. 21②-041 はい、餃子はやはりそのそばがいいですね。  
 ソリアーノ [固] (架空。ユニット3の主人公・岸本喜美子の同僚 → アメリカ・ソリアーノ)  
 seg. 18③-083 ソリアーノ様、どうぞ、お願いいたします。
- それ (→ それが、それから、それくらい、それじゃ、それで、それでいて、それでは、それと、それに、それにしても、それほど、それも、それより)
- 物を指す用法。  
 seg. 08②-032 それも銀ね。  
 seg. 09①-032 あっ、それ、丸山先生にいただかなきゃ。  
 seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。  
 seg. 15①-007 あ、うーん、データはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。
  - 「それはそうだ」「それもそうだ」の形の用法。  
 seg. 03②-055 それもそうだ。  
 seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。  
 seg. 19③-029 そりゃそうですよ。
  - 接続詞的な語句を作る用法。  
 seg. 07④-063 それでしたら、一番の窓口へ行ってください。  
 seg. 08②-031 ああ、それでしたら、こちらなどいかがでしょうか。  
 seg. 17①-006 それですと、やはりホテル関係になりますですねえ。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
  - 「それは」の形で、ある種の感情などを表す用法。  
 seg. 06②-065 それは、どうもありがとうございます。  
 seg. 14④-083 それは、……。  
 seg. 16②-035 そりゃおめでとう。  
 seg. 16②-043 そうか、そらまた、いつの間に。  
 seg. 22①-036 え、あ、それは、いや、七割引き。  
 seg. 22①-037 そらあちょっと。
  - その他、決まった形の用法。  
 seg. 15①-002 それなんですよ。お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですよ。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
  - その他、文脈中に示されたことがらを指す用法。  
 seg. 09①-015 うん、……それは、やはり、ちょっとまずいだろう。  
 seg. 09①-017 うん、それは考えられるな。  
 seg. 09①-029 うん、それはしてみよう。  
 seg. 09②-066 それはだいじょうぶでしょうね。  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 10①-019 それはできませんよ。

- seg. 10②-067 それは, ああ, かまいませんよ。  
 seg. 11②-052 それは無理だよ。  
 seg. 13①-012 それ, 見合いつてこと?  
 seg. 14①-021 そらいい。  
 seg. 14③-059 それは, だれでもそうじゃないの。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよねえ。  
 seg. 15①-018 なんなんだ、そら。  
 seg. 15①-022 それはあるでしょうね。  
 seg. 15①-033 じゃ、それで用意してもらいましょう。  
 seg. 16①-005 いや、そりゃもういいんだけどね……。  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりや部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
 seg. 17②-034 ええと、ああ、それはちょっともう、入っちゃったんですね。  
 seg. 17②-042 ええ、それ以上はないとねえ。  
 seg. 18①-031 それ, お前書け。  
 seg. 20②-017 そら、まだ、今夜相談するんですけどね。  
 seg. 20③-050 ほう、そら、まあわかりますね。  
 seg. 20③-066 ええ、じゃ, さっきの、シンポジウムですか?それとバザーを両方ということにしましょうか。  
 seg. 21②-028 あ、それは一応だいじょぶだと思んですけど。  
 seg. 22①-049 ええ、それはちょっと社長にも相談しめせんと。  
 seg. 22①-051 あ、いえ、それは結構ですから。  
 seg. 23①-022 じゃあ、それを急いでやってもらえますか。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

## それが

- seg. 09①-010 それが, そのう、かなり無理して編集してありますので……。  
 seg. 16①-018 それが, 藤田先生はその頃外国へ行ってるって言うんで。  
 seg. 20③-035 それが, あ、先生、なんでしたっけ。  
 seg. 24③-037 それが, みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですよ。

## それから

- seg. 02③-080 あっ、それから, これ、ほんのつまらないものですが。  
 seg. 04②-020 ああ、それから, 道順を調べておいてくれないか。  
 seg. 04③-042 それから, そちらの住所を……。  
 seg. 07④-067 ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただけますか。  
 seg. 07④-069 あっ、それから, 今日の日付をお書き下さい。  
 seg. 07④-072 それから, 現在の戸籍謄本を出してください。  
 seg. 08②-043 それから配達をしてほしいんですが。  
 seg. 09①-031 あっ、それから, あのう、この写真とこの表がないんですけど。  
 seg. 09①-041 それから印刷の方と打ち合わせをしておきたいんですが……。  
 seg. 09①-049 それから……コーヒーでいいですか。  
 seg. 09②-063 それからここのところは、原稿がまだなんですけど、……  
 seg. 10①-035 あのう、それから, ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますでしょうか。  
 seg. 10②-072 それから, 丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらおうとおっしゃってましたので、よろしくお願ひします。  
 seg. 11①-028 それから, 敬一とまゆみの部屋の片付けを手伝ってちょうだい。  
 seg. 12①-028 ああ、それから, ベティさん、ほら、カルチャーセンターでいっしょだった。  
 seg. 18①-012 それから, ちょっと頼みんだけど。  
 seg. 20②-005 お味噌とね、それからゴマ油お願いします。  
 seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。  
 seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこ

- ととか取り上げると、興味持つ人も多んじゃないかと思うんですけど。
- seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。
- seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。
- seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。
- seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決めていただきたいんですけど。
- seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。
- seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。
- seg. 22②-062 それから文学の方もと思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方をお願いしました。
- seg. 24③-033 あ、う、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。
- seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。
- それくらい／それぐらい
- seg. 14①-015 あなた、よそいきのお話はそれぐらいで……。
- seg. 22①-029 それぐらいでしたら。
- seg. 22①-030 ほんとともうちょっととってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？
- seg. 22①-041 それぐらい何よ。
- seg. 23①-016 それくらい出せるわよ。
- それじゃ／それじゃあ (→ そいじゃ、それでは)
- seg. 02②-058 それじゃあ、よろしく頼むよ。
- seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらうようにしようか。
- seg. 02②-069 それじゃ、よろしく。
- seg. 02③-084 それじゃあ、遠慮なくいただきます。
- seg. 03②-076 それじゃ。
- seg. 07③-053 それじゃ、失礼します。
- seg. 11①-030 それじゃあ、わたしは掃除をするわ。
- seg. 14①-001 それじゃ、ええ、改めて。
- seg. 14①-024 あ、それじゃ。
- seg. 19①-004 それじゃ。
- seg. 24①-016 どうぞそれじゃ、ごゆっくり。
- seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイバックはさっきのあの紫のやつでいいですね。
- seg. 22②-072 それじゃあ、あとは当日おいでいただくことに。
- seg. 24③-048 それじゃあ。
- それぞれ
- seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。
- それで
- seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。
- seg. 04②-017 それで、あのう、何を用意しましょうか。
- seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。
- seg. 07⑤-090 それで、謄本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。
- seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。
- seg. 09②-083 それで、校正はいつ出ますか。
- seg. 10①-015 それで、相談とは？
- seg. 12②-070 それで、ご研究のほうは、日本文化の？
- seg. 14①-010 それで、ええ、こちらが岸本喜美子さんだ。
- seg. 16②-052 それで。
- seg. 17①-008 それで、ご披露宴は、何名様ぐらい？
- seg. 18②-048 それでね、お願いがあるんだけどな。
- それでいて
- seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、

- 使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- それでは (→ そいじゃ、それじゃ)
- seg. 01①-007 それでは、鈴木君からお願いします。
- seg. 01①-027 それでは、ビールもまいりましたので、乾杯をしたいと思います。
- seg. 02①-047 それでは、ちょっと待ってくださいよ。
- seg. 02③-079 それでは、お忙しいようですから、これで失礼いたします。
- seg. 02③-086 それでは、これで失礼します。
- seg. 03②-072 それでは、失礼します。
- seg. 09②-099 それでは、
- seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリア・ソリアーノ様からおこ  
とばを頂戴したいと存じます。
- seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるのであれば、宣伝のた  
めということで、一定数、無料でご提供ということで。
- seg. 23③-054 それでは、お熱を計ってください。
- それと
- seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売  
ってみたらどうですか。
- seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。
- seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいいに駅においでいただければ、
- それに
- seg. 10①-020 それに、かなり詰めて書いてありますからね。
- seg. 18②-071 あ、それに、そういう時は、名字じゃなくて名前で言うんじゃないかな。
- それにしても
- seg. 15①-004 そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよねえ。
- それほど
- seg. 17②-058 え、乗り換えて一つ目だから、まあ、それほどね、変わんないっすよ。
- それも
- seg. 16②-048 それもわたしの方から断わっていたもので。
- それより
- seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。
- そろそろ
- seg. 03②-058 あっ、そろそろ戻らなきゃ。
- seg. 11③-082 さあ、そろそろ帰りましょうか。
- seg. 16②-038 そろそろじゃないかと思ってね。
- seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変  
えるっていうのは、そろそろですね。
- ぞんじる 存じる
- seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。
- seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリア・ソリアーノ様からおこ  
とばを頂戴したいと存じます。
- そんな (→ そんなに)
- 1 連体詞としての用法。
- seg. 14③-070 そんなこと言えますか。
- seg. 14④-080 いやあ、そんなこたあない。
- seg. 18②-057 だってわたし、そんなどこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式  
だって初めてだもの。
- seg. 19③-047 そんなの、考えたり準備したり誰がやるの？
- seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があって、えと、こう、  
気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。
- seg. 20③-062 しかしさ、そんな古着みたいなもの、みんな買うのかね。
- seg. 21②-067 いや、そんな意味じゃないんですよ。
- seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。
- seg. 23①-008 篠塚さん、そんな無理言わないで。
- seg. 24①-006 ああ、そんなこと。
- 2 副詞的・間投詞的な用法。
- seg. 02③-081 あっ、いやいや、そんな気を使っていたかなくても。



- seg. 16②-057 そんな。  
 seg. 18②-067 そんな。  
 seg. 20③-039 そんな、無理よ。  
 そんなに  
 seg. 18②-058 そんなにかたく考えなくていいのよ。  
 seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちょっと。

## た／だ [助動]

- 1 その場における感情などを直接的に表す用法。および、発見したり思い出したりすることを表す用法。

- seg. 05①-018 困ったなあ。  
 seg. 05④-052 ありました。  
 seg. 11③-074 ああ、のど、乾いた。  
 seg. 11③-087 わあ、楽しかった。  
 seg. 15①-036 ああ、何かあったかな。  
 seg. 15②-057 え、なに、ええと、なんだったっけ。  
 seg. 19①-002 ああ、どうも。ああ、明日でしたね。  
 seg. 19②-011 いい汗かいたな。  
 seg. 20②-007 ええと、お味噌は、赤いのでしたよね。  
 seg. 20②-022 よかった。  
 seg. 20③-035 それが、あの、先生、なんでしたっけ。  
 seg. 21②-031 こんなとこにこんなのがあったって。  
 seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。  
 seg. 21②-059 いやあ、よかったですねえ。  
 seg. 23①-002 ねええ、仕切り壁の色って、こんななんだ？  
 seg. 24③-047 あ、明日まででしたよね。

- 2 あいさつ等の中での用法。

- (ありがとうございました) seg. 01①-005 seg. 02①-002 seg. 02③-071 seg. 02③-088 seg. 03②-071  
 seg. 04③-045 seg. 05②-025 seg. 05③-041 seg. 06②-067 seg. 08②-060 seg. 09②-081  
 seg. 10①-042 seg. 23④-089 seg. 24①-002 seg. 24④-053  
 (お疲れ様でした) seg. 15①-040  
 (お待たせしました／いたしました) seg. 02①-001 seg. 03②-044 seg. 06①-012 seg. 06②-025  
 seg. 08②-057 seg. 09②-071 seg. 11①-024  
 (おめでとうございました) seg. 18②-075  
 (かしこまりました) seg. 06①-011  
 (失礼いたしました) seg. 04③-043 seg. 06①-006 seg. 06②-071 seg. 10①-007 seg. 14④-087  
 (承知しました) seg. 07②-034 seg. 10②-069  
 (すみませんでした) seg. 07②-037  
 (わかった、わかりました) seg. 02②-067 seg. 02③-075 seg. 04②-016 seg. 07④-068 seg. 07④-084  
 seg. 09①-040 seg. 09②-062 seg. 09②-070 seg. 10①-040 seg. 10②-062 seg. 10②-073  
 seg. 11①-018 seg. 11②-048 seg. 14④-089 seg. 20③-078 seg. 23④-088

- 3 文を終止する用法。

- seg. 02①-027 われわれ学生には、とてもいい先生でした。  
 seg. 06②-036 いやいや、先日、田中さんから電話をもらいしたよ。  
 seg. 12①-032 びっくりしちゃった。  
 seg. 14②-044 大雪山は……よかったな。  
 seg. 16②-037 いやあ、実は気になってたんですよ。  
 seg. 17②-034 ええと、ああ、それはちょっともう、入っちゃったんですよな。  
 seg. 23②-027 あら、ホァンさん、どうかしたの。  
 (た) seg. 01①-015 seg. 01①-016 seg. 01①-019 seg. 01①-022 seg. 01①-023 seg. 02①-024  
 seg. 06②-038 seg. 07①-004 seg. 09①-006 seg. 11①-015 seg. 12①-012 seg. 12②-047  
 seg. 14②-046 seg. 14③-060 seg. 16②-044 seg. 22②-061 seg. 22②-062 seg. 23④-061  
 seg. 24②-021  
 (たよ) seg. 03①-003 seg. 04②-015 seg. 19③-026  
 (たわ) seg. 12①-014 seg. 03①-008  
 (たわよ) seg. 14③-054 seg. 24②-017  
 (たな) seg. 13①-013 seg. 14①-005 seg. 14①-005  
 (たね) seg. 08③-067 seg. 09①-042

(たわね) seg. 08①-002 seg. 24①-003  
 (たでしょう) seg. 22①-040 seg. 12①-007  
 (たか) seg. 09①-004  
 (たかしら) seg. 12②-067  
 (たの) seg. 07③-042 seg. 12①-010 seg. 13③-039 seg. 14③-052 seg. 15②-051 seg. 24②-020  
 (たのだ) seg. 18①-002  
 (たのです) seg. 05③-037 seg. 16②-055 seg. 18③-086  
 (たのですよ) seg. 02①-026 seg. 03②-037  
 (たのですよね) seg. 24③-039  
 (たのでしょう) seg. 05③-036  
 (たのだそうです) seg. 18③-088  
 (たのですって) seg. 13③-065 seg. 20③-052  
 (たのだね) seg. 05①-004  
 (たのかい) seg. 11①-019  
 (たのですか) seg. 13②-019

## 4 接続助詞が続く用法.

seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができて、大変喜んでおります。  
 seg. 09①-002 (2例) 引っ越しをしたもので、だいぶ遅くなつたのですが……。  
 (たから) seg. 14④-073 seg. 16①-004 seg. 20②-009 seg. 23①-003  
 (たので) seg. 01①-011 seg. 01①-016 seg. 01①-024 seg. 01①-027 seg. 04①-005 seg. 10②-061 seg. 10②-072  
 (たもので) seg. 06②-037 seg. 06②-052 seg. 16②-048  
 (たものですから) seg. 16②-067  
 (たし) seg. 19②-007  
 (たが) seg. 15①-010 seg. 22②-059 seg. 24④-054  
 (たけど) seg. 03①-002 seg. 15①-011  
 (たのに) seg. 14③-056  
 (たのですが) seg. 09①-006 seg. 10①-021 seg. 10②-059 seg. 10②-072 seg. 16②-050  
 (たのですけど) seg. 15②-056 seg. 24③-033

## 5 「ようだ」「みたいだ」に続く用法.

(たようで) seg. 22②-056  
 (たような) seg. 06②-056  
 (たように) seg. 15①-009 seg. 24④-072  
 (たみたい) seg. 07①-019 seg. 22①-013

## 6 形式名詞に続く用法.

(たことがある／ない) seg. 16②-046 seg. 16②-067 seg. 23②-039  
 (たところ) seg. 07①-006 いま、後片付けしてたところ。  
 (たところ) seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。  
 (たばかり) seg. 24②-022 今来たばかりだもん。  
 (たはず) seg. 24③-035 よく調べたはずなんです。  
 (た方が) seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。  
 (た方がいい) seg. 09③-116 seg. 16②-066 seg. 23②-032 seg. 23④-086  
 (たものだ) seg. 19③-025

## 7 その他、連体修飾の用法.

seg. 01①-001 会社の期待を担った皆さんです。  
 seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃないかなあ。  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしようかしんではないでしょうか。

(〔動詞〕 た [名詞]) seg. 01①-009 seg. 01①-013 seg. 01①-016 seg. 02①-004 seg. 02①-036  
 seg. 03②-039 seg. 03②-050 seg. 04②-015 seg. 05③-033 seg. 05④-045 seg. 06②-044  
 seg. 06②-048 seg. 08④-091 seg. 09①-006 seg. 10①-035 seg. 15①-010 seg. 16①-006  
 seg. 16②-053 seg. 18②-043 seg. 18③-086 seg. 19③-045 seg. 22②-067 seg. 24③-037  
 seg. 24④-050 seg. 24④-058

(〔動詞〕 たの《準体》) seg. 02①-036 seg. 06②-056 seg. 16①-008 seg. 20③-052

(〔名詞〕 だった [名詞]) seg. 12①-028

だ (完了) → た／だ [助動]

だ [助動] (→ そうだ, だろう, のだ, ふうだ, みたいだ, ようだ)

1 述語末に用いて, 文を終止する用法.

- seg. 02②-068 機械部の中村さんだ.  
 seg. 03②-055 それもそうだ.  
 seg. 11②-040 おい, まゆみ, これ, お前んだ.  
 seg. 14①-010 それで, ええ, こちらが岸本喜美子さんだ.  
 seg. 18②-074 やだ, はずかしい.  
 seg. 19②-009 いやいや, 半年であれだけ打てれば, たいしたもんだ.  
 seg. 23①-002 ねえ, 仕切り壁の色って, こんなんだった?  
 seg. 24②-020 やあだ, 来てたの.

2 終助詞などが続いて, 文を終わる用法.

- seg. 11①-021 もう少しだよ.  
 seg. 13②-022 忙しそうだね.  
 seg. 17③-070 隣のうちが目の前だな.  
 (だよ) seg. 03②-046 seg. 08④-079 seg. 11②-052 seg. 11②-060 seg. 11②-064 seg. 13②-031  
 seg. 18①-010  
 (だぞ) seg. 13①-015 seg. 16①-002  
 (だわ) seg. 14②-034  
 (だね) seg. 08④-077 seg. 08④-080 seg. 16①-021 seg. 19②-022 seg. 19③-064  
 (だな) seg. 03②-016 seg. 03②-063 seg. 09②-087 seg. 11②-050 seg. 18①-009  
 (だから) seg. 03②-057 seg. 14②-042  
 (だけど) seg. 17④-086 seg. 18①-027  
 (だし) seg. 17①-022 seg. 17②-062  
 (だしね) seg. 16①-006  
 (だもの) seg. 18②-057 seg. 24②-022  
 (だったの) seg. 07③-042  
 (だったわね) seg. 08①-002  
 (だったな) seg. 13①-013  
 (だったけ) seg. 15②-057

3 引用文の文末に用いる用法.

- seg. 09②-069 来週の月曜日には, だいじょうぶだと思います.  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで, どんどんエスカレートするわけで, だから一方で敬語が簡単になって, くだけたやりとりで済まそうって傾向があつて, それをつきつめると, 敬語廃止論.  
 (だと思う) seg. 13③-061 seg. 15①-025 seg. 17④-088 seg. 21②-028 seg. 21②-030 seg. 22②-063  
 seg. 23④-087 seg. 24④-070  
 (だなんて) seg. 19②-023  
 (だとか) seg. 24④-049 (2例)

4 「だそうだ」等の形で, 伝聞を表す用法.

- seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど, 仕事が大変だそうですね.  
 seg. 19③-057 大学院の学生さんだそうです.

5 接続助詞などが続いて, 従属節を作る用法.

- seg. 17③-073 こっちは南だから, 日当たりも悪いんじゃないかな.  
 seg. 20③-048 僕ら, ただ普段は帰って寝るだけけど, 子供たちにとっちゃここがふるさとしてことなるんだしねえ.  
 (だから) seg. 11①-003 seg. 15①-028 seg. 17②-058  
 (だし) seg. 05①-012 seg. 17②-055 seg. 20③-082  
 (だがね) seg. 04②-015  
 (だけど) seg. 16②-066 seg. 18②-054 seg. 22①-030  
 (だけどね) seg. 16①-010

6 「だったら」「だと」の形で, 条件を表す用法.

- seg. 16①-002 仲人だったら, お断りだぞ.  
 seg. 17①-010 80人だと, このホテル・サンライズぐらいいかしら.  
 seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいいかないかなあ.  
 seg. 21②-027 それと, レジが入り口のところだと, 出る人と入る人がぶつかっちゃうかなあ.  
 seg. 23②-033 ええ, この時間だと, 渡辺病院がまだ診察時間でしょう.

7 「(名詞)で」等の形.

- seg. 03②-030 福田さんも, 新入社員でね.

seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思  
いまして……。

seg. 14①-002 (2例) これが、あっ、いや、こちらが、沢木、雄二、……君で、うー、仕事が写真屋で。

([名詞] で, [文]) seg. 01①-014 seg. 02①-026 seg. 02①-039 seg. 03②-050 seg. 14①-011

seg. 14③-058 seg. 14④-079 seg. 15①-023 seg. 17①-013 seg. 17①-021 seg. 17①-027

seg. 17②-040 (2例) seg. 17②-051 (2例) seg. 20③-031 seg. 21②-022 seg. 22①-024 (2例)

seg. 22①-045 seg. 22①-046 seg. 22②-066 seg. 22②-069 seg. 22②-070 seg. 24①-003

seg. 24④-065

(で,) seg. 18②-069 seg. 18②-073 seg. 20③-045 seg. 22①-046

([名詞] でね) seg. 03①-002 seg. 18②-043

([名詞] でき) seg. 13①-008

8 「である」「でございます」等及び「でいる」「でいらっしゃる」の形。

seg. 08②-018 こちらでございますね。

seg. 08④-090 どちらさんで?

seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あ  
のう……。

seg. 24①-005 至りませんことばかりで。

seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努  
力が必要であると思います。

(である) seg. 15①-003

(でございます) seg. 03①-012 seg. 03②-036 seg. 04③-025 seg. 04③-032 seg. 04③-040

seg. 04③-044 seg. 06①-004 seg. 06②-044 seg. 06②-052 seg. 07①-001 seg. 08②-026

seg. 08②-028 seg. 08②-033 seg. 08②-059 seg. 10①-010 seg. 10②-053 seg. 14④-082

seg. 17①-001 seg. 17①-011 seg. 17①-019 seg. 17①-020 seg. 24①-004 seg. 24①-015

(でいる) seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。

(でいらっしゃる) seg. 04①-001 seg. 06①-008 seg. 18③-082

9 「ではない」「でない」等の形で、否定を表す用法。

seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。

seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。

(ではないし) seg. 18②-057

(ではないんだ) seg. 13③-066 seg. 18①-029

(ではないんだから) seg. 22①-014

(ではないんですね) seg. 17②-057

(ではないんですよ) seg. 21②-067

(ではないのよ) seg. 20③-063

(ではなく) seg. 04③-030 seg. 04④-048

(ではなくて) seg. 14②-028 seg. 18②-071 seg. 19③-040 seg. 20③-046

(ではなくてですね) seg. 20③-043

(でなくちゃいけません) seg. 09①-007

(ではなくても) seg. 19③-035

10 「でもない」の形。

seg. 03②-049 ぼくのところは、そうでもないですよ。

11 「ではないか」等の形で、自分の意見を主張し、同意を求める用法。

seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。

seg. 03②-017 お前、元気そうじゃないか。

seg. 05①-006 あっ、こっちじゃないでしょうか。

seg. 13③-048 いいじゃない。

seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断われないじゃない。

seg. 13③-056 でも、いい人ならいいじゃない。

seg. 14③-059 それは、だれでもそうじゃないの。

seg. 14③-068 なんでもいいじゃない。

seg. 15②-053 うーん、いいじゃないこれ。

seg. 16②-038 そろそろじゃないかと思ってね。

seg. 19③-059 へえ、いいじゃないですか。

seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじゃないですか。

seg. 20③-076 ほら、夜になると駅前に出るじゃない。

seg. 24①-007 ご立派になさってるじゃないさんの。

seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるの

- は、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういう接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- 12 「では」等の形で、条件を表す用法。  
 seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。  
 seg. 10②-076 午後2時ごろでは、どうでしょうか。  
 seg. 17③-072 これじゃあちよつとねえ。  
 seg. 19③-027 (2例) 今じゃ、こんな団地じゃ、みこしありませんからなあ。  
 seg. 23①-009 だって、これじゃ、お客が入ってこないわよ。
- 13 「でも」の形で、条件を表す用法。  
 seg. 14③-059 それは、だれでもそうじゃないの。  
 seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。  
 seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくれればいいのよ。
- 14 「でいい」「でもいい」等の形で、許容・譲歩を表す用法。  
 seg. 09①-049 それから……コーヒーでいいですか。  
 seg. 11①-005 お母さん、目玉焼きでよろしいですか。  
 seg. 11②-034 その辺でいいよ。  
 seg. 11②-053 じゃ、どこでもいいよ。  
 seg. 14③-068 なんでもいいじゃない。  
 seg. 17①-002 あ、神式でいいんでしょう。  
 seg. 18①-033 (2例) 写真つけて、メモでいいんだよ、メモで。  
 seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれないね。  
 seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイベックはさっきのあの紫のやつでいいですね。  
 seg. 22②-078 改札口でよろしいですね。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちやいけないのか考える。
- 15 「でどう」「でいかが」等の形で、意向を尋ねる用法。  
 seg. 04①-007 ……では、午後2時半では、いかがでしょうか。  
 seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということでどうかな。  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 seg. 21②-054 こんなんで、どうかな。  
 seg. 22①-030 ほんとはもうちょっととってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？
- 16 「だった」の形で、連体修飾語として用いる用法。  
 seg. 12①-028 ああ、それから、ベティさん、ほら、カルチャーセンターでいっしょだった。
- 17 「のだ」「のです」等及び「ので」に続く「な」の形。  
 seg. 06②-039 そうなんですよ。  
 seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせたのはおじさんなんだから。  
 seg. 16①-015 あの方、どうなの。  
 seg. 17①-009 一応80人のつもりなんです。  
 (なの) seg. 08②-030 seg. 13③-053 seg. 22①-038  
 (なのかな) seg. 13③-055 seg. 14③-061  
 (なのだ) seg. 13①-005 seg. 15①-018  
 (なのだよ) seg. 02②-054 seg. 14①-014  
 (なのだな) seg. 15①-011  
 (なのだって) seg. 14③-058  
 (なのだから) seg. 18②-061 seg. 19②-015  
 (なので) seg. 07②-036  
 (なのだもん) seg. 22①-013  
 (なのだが) seg. 02②-054  
 (なのだけど) seg. 18①-012  
 (なのだけどね) seg. 13②-028  
 (なのです) seg. 15②-044 seg. 23②-028 seg. 23④-062  
 (なのですよ) seg. 02①-040 seg. 15①-002 seg. 20③-064 seg. 21②-047 seg. 21②-062  
 (なのですのよ) seg. 24③-037  
 (なのですな) seg. 18③-087 seg. 18③-091 seg. 24④-067

- (なのですが) seg. 02①-036 seg. 16②-031 seg. 16②-041 seg. 16②-058 seg. 16②-064  
 seg. 18③-087 seg. 22②-074 seg. 24③-035  
 (なのですけど) seg. 09②-063 seg. 14②-035  
 (なのですか) seg. 14②-050 seg. 15①-001 seg. 16①-004  
 (なのでございますが) seg. 10①-016 seg. 14④-071
- 18 形容動詞語尾としての「に」及び「な」.  
 seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。  
 seg. 20③-034 で、具体的にはどんなことになります？  
 (な) seg. 02①-037 seg. 06②-047 seg. 10①-024 seg. 10②-068 seg. 15①-003 seg. 15①-025  
 seg. 15①-027 seg. 15①-028 seg. 17④-079 seg. 19③-052 seg. 20③-046 seg. 22②-063  
 seg. 22②-070 seg. 24④-049 (2例) seg. 24④-058 seg. 24④-066  
 (に) seg. 01①-006 seg. 03②-040 seg. 06②-042 seg. 16②-073 seg. 17①-004 seg. 18③-093  
 seg. 20③-032 seg. 20③-042 seg. 20③-043 seg. 20③-049 seg. 23④-082 seg. 24①-007
- 19 連体形としての「な」.  
 seg. 22②-069 はあ、何分しようとはばかりなもので、ちょっと。
- たい [助動]
- 1 「たいと思う」などの形で意志・抱負を表す用法。  
 seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
 seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。  
 seg. 01①-027 それでは、ビールもまいりましたので、乾杯をしたいと思います。  
 seg. 16②-073 正式にというか、お願いしたいと思っております。  
 seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおこたばを頂戴したいと存じます。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思っております。
- 2 「たいのですが」等の形で、希望・依頼を表す用法。  
 seg. 04③-028 いえ、電車でいきたいんですが……。  
 seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。  
 seg. 07④-056 戸籍を移したいんですが。  
 seg. 07④-059 こんど引っ越して来まして、戸籍も移したいんですが。  
 seg. 08①-001 お母さん、まず、食器売り場へ行きたいんですが。  
 seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。  
 seg. 09①-041 それから印刷の方と打ち合わせをしておきたいんですが……。  
 seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決めていただきたいんですけど。  
 seg. 23③-044 すみません、診ていただきたいんですが。
- 3 その他の用法。  
 seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。  
 seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引したいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。  
 seg. 09①-037 編集の方で伺いたいこともあるし……。  
 seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。  
 seg. 12①-034 あら、わたしもお会いしたいわ。  
 seg. 14②-048 行ってみたいな。  
 seg. 16①-013 あんたたちがそう言うってくれるし、おじさんもほんととやりたいんだけどね。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけたいというのは、したくないと思ったものですから。  
 seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。  
 seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会たい、と言うんだそうです。  
 seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから。  
 seg. 21①-012 ですから、いつか空いてるか教えていただきたいんです。
- だい 大
- seg. 21①-001 すいません、十月の二一んちと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。

- seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。  
 seg. 21①-015 大会議室はその日は空いています。
- だい 第  
 seg. 06①-010 ……はい、第一応接室があいております。
- だいいち 第一  
 seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせっかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。
- たいおんけい 体温計  
 seg. 23④-064 体温計を見せてください。
- たいかい 大会 → テニス大会
- だいがく 大学  
 seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしました、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。  
 seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
 seg. 01①-019 (2例) あー、大学は、えー、南武大学法学部を卒業しました。  
 seg. 01①-022 京西大学商学部を卒業いたしました。  
 seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。  
 seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。  
 seg. 02①-012 鈴木は、田中さんと同じ東上大学の卒業です。  
 seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。  
 seg. 03②-026 こちら、ぼくの大学時代の友達の小山です。  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。  
 seg. 12②-072 いま、東上大学の研究室に行っています。  
 seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。  
 seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと思い戻しになりますから。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。
- だいがくいん 大学院  
 seg. 19③-057 大学院の学生さんだそうです。
- たいぐうひょうげん 待遇表現  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。  
 seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。
- だいじ 大事  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですね。
- たいした  
 seg. 18①-029 いや、たいしたことじゃないんだ。  
 seg. 19②-009 いやいや、半年であれだけ打てれば、たいしたもんだ。
- たいしょう 対象  
 seg. 15①-003 (2例) あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思います。
- だいじょうぶ 大丈夫  
 seg. 07①-010 少しずつやるから、だいじょうぶ。  
 seg. 09②-066 それはだいじょうぶでしょうね。  
 seg. 09②-068 だいじょうぶですが、いつごろ、原稿をいただけますか。  
 seg. 09②-069 来週の月曜日には、だいじょうぶだと思います。  
 seg. 18②-066 大丈夫。

- seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。  
 seg. 23①-015 大丈夫よ。  
 seg. 23②-034 大丈夫ですよ。  
 seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。  
 だいじょうぶ  
 seg. 18①-010 あ、でもだいじょうぶだよ。  
 seg. 21②-028 あ、それは一応だいじょうぶだと思んですけど。  
 たいせつ [固] 大雪 (→ 大雪山)  
 seg. 14②-046 あ、大雪は私、去年、八月に行きました。  
 たいせつさん [固] 大雪山 (実在、北海道にある山の名)  
 seg. 14②-044 大雪山は……よかったな。  
 だいたい 大体  
 seg. 11②-061 さあ、これでだいたい終わりかな。  
 seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。  
 seg. 22①-005 あたし、だいたい赤系統はあんまり似合わないのよ。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
 たいど 態度  
 seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。  
 だいどころ 台所  
 seg. 17④-077 え、奥の部屋は台所通って行くわけ。  
 seg. 17④-078 ふーん、お風呂入る時は、台所から入るのね。  
 だいひょう 代表  
 seg. 18②-050 会社の仲間の代表で、スピーチしてほしいの。  
 だいぶ  
 seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。  
 seg. 03①-002 うん、だいぶ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。  
 seg. 03②-051 はあー、毎日、出歩いているおれの方とは、だいぶ違うな。  
 seg. 09①-002 引っ越しをしたもので、だいぶ遅くなったのですが……。  
 seg. 09①-005 ええ、おかげさまで、だいぶ。  
 seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。  
 たいへん 大変  
 1 形容動詞としての用法。  
 seg. 03①-001 会社まわりの仕事って、大変でしょう。  
 seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。  
 seg. 03②-048 為替のお仕事は、大変でしょうね。  
 seg. 03②-056 どちらにしても大変ですね。  
 seg. 07③-043 引っ越しするといろんな人が来たりして、たいへんね。  
 seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行ってこなくちゃあ。  
 seg. 22①-054 ま、あんたも大変でしょうけど、よろしくたのめます。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
 2 副詞としての用法。  
 seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができまして、大変喜んでおります。  
 seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……。  
 seg. 04③-043 たいへん失礼致しました。  
 seg. 06①-006 大変失礼いたしました。  
 seg. 06①-012 大変お待たせいたしました。  
 seg. 06②-025 やっ、どうも、大変お待たせいたしました。  
 seg. 06②-047 大変立派な会社ですね。



- seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。
- seg. 06②-067 ……では、きょうはお忙しいところを、大変ありがとうございます。
- seg. 06②-071 大変失礼いたしました。
- seg. 08②-057 たいへんお待たせいたしました。
- seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。
- だいいてん 代理店
- seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けて、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- たかい 高い
- seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから。
- だから (→ だ、から [接助])
- seg. 19③-045 だから、もっと違ったことならどうですか。
- seg. 22①-035 だから七割引き。
- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- たくさん
- seg. 24②-025 せいぜいたくさん買ってって。
- だけ (→ あれだけ)
- seg. 03①-002 うん、だいぶ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。
- seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。
- seg. 13③-066 そう、お見合いって日本だけじゃないんだ。
- seg. 14①-017 少しお二人だけで話していただいたら。
- seg. 16②-067 あのを、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。
- seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。
- seg. 19②-008 あらあ、あたし、当たるだけよ。飛ばないんだもん。
- seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。
- seg. 20②-020 じゃ、ええ、相談だけなら。
- seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなるんだしねえ。
- seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。
- だけど [接]
- seg. 14③-067 だけどねえ、なんて言ったらいいのかしらねえ。
- seg. 15①-016 だけど、このややっこしいところがまたいいんです。
- seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせしたのはおじさんなんだから。
- seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。
- seg. 17②-051 ええ、けど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよね。
- seg. 18②-064 けど、できるかしら。
- seg. 19③-028 けど、いいでしょうねえ、みんなでおみこしかつぐなんて。
- seg. 21②-029 けど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよねえ。
- seg. 21②-034 けど、じゃ、どんな風にしましょうか。
- seg. 22①-013 けど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。
- seg. 23②-040 けど、この準備もあるでしょう？
- たけやまだい [固] 竹山台
- seg. 22②-074 (2例) あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんです、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。
- seg. 22②-077 はい、ええ、竹山台の東口。
- たしかに 確かに
- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。

- seg. 21②-026 そうですねえ、確かに。  
 だす 出す  
 seg. 07④-072 それから、現在の戸籍謄本を出してください。  
 seg. 11②-044 敬一、洗濯するから、パジャマとシーツ、出してちょうだい。  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
 seg. 19③-062 ねえ、自治会の方には僕が出してみますから。  
 seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。  
 seg. 20③-061 うちの旦那も出しちゃうかな。  
 seg. 20③-067 自治会も予算は出すだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。  
 seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。  
 seg. 22①-047 あ、ポスターなんかにお店の名前も出すんですね。  
 seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。  
 seg. 23④-080 じゃ、ちょっと胸を出して下さい。  
 seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回、毎食後、のんでください。  
 seg. 23④-084 あ、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。  
 seg. 24③-037 それが、みなさんから出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですよ。  
 たすかる 助かる  
 seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。  
 seg. 20③-067 自治会も予算は出すだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 だせる 出せる  
 seg. 23①-016 それくらい出せるわよ。  
 ただ  
 1 副詞としての用法。  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなんなんだしねえ。  
 (ただただ) seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。  
 2 接続詞としての用法。  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。  
 ただいま  
 seg. 01①-014 ただ今、25歳で、独身です。  
 seg. 06①-009 受付ですが、ただ今、港商事の中村様がお見えになっています。  
 seg. 13②-018 ただいまあ。  
 たち 達  
 seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせしたのはおじさんなんだから。  
 seg. 16①-009 ええ、おことばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじまです。  
 seg. 16①-013 あんたたちがそう言うってくれるし、おじさんもほんとにやりたいんだけどね。  
 seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。  
 seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれませんが。  
 seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら、できるかも知れないですね。  
 seg. 19③-050 やっぱり、自分たちの住んでるところですからねえ。  
 seg. 19③-056 あの人たち、何してるんだろう。  
 seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじゃないですか。  
 seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。  
 seg. 20②-024 あ、う、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなんなんだしねえ。  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 seg. 22①-019 保育園のお母さんたちも、よくこんなの使ってますから。  
 seg. 22①-050 あ、じゃ、あたし達からも社長さんにお願ひしましょうか。  
 seg. 23④-084 あ、う、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の

- seg. 24④-062 店を出すことになっているんですが、それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- たちば 立場  
seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。
- seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づけられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。
- たって [接助]  
seg. 13①-015 お前はよくたって、おやじさん来年は定年だぞ。  
seg. 19③-044 あたって、かつぐ人いないわよ。
- だって  
1 接続詞としての用法。  
seg. 13②-030 だって、まだわたし……  
seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてだもの。  
seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。  
seg. 19③-043 だって、おみこしもないんでしょ。  
seg. 23①-009 だって、これじゃ、お客が入ってこないわよ。
- 2 副助詞としての用法。  
seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手が見つからないでしょ。  
seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。  
seg. 15①-024 しかし、私だって永年の経験から言ってるんだからね。  
seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてだもの。  
seg. 19③-052 文化なら、お祭りだって立派な文化ですよ。  
seg. 19③-054 そうそう、外国の人だってね、いるんだし。
- たっぶり  
seg. 22①-002 大きさもね、たっぶりしてるし。
- たて 縦  
seg. 09①-012 でも、みんな縦になっておりますから……。
- たとえば 例えば  
seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。
- たてる 建てる → 一戸建  
たてる 立てる  
seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。
- だと [接]  
seg. 17②-043 そうですねえ、だと、これと、こっちのぐらいいかなあ。
- たな 棚  
seg. 11①-012 下の棚を見てください。  
seg. 11①-013 下の棚？
- たなか (たけひこ) [固] 田中武彦 (架空。ユニット1に登場。港商事の顧客・東京貿易の部長)  
seg. 02①-008 田中です。  
seg. 02①-012 鈴木は、田中さんと同じ東上大学の卒業です。  
seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なんですが……。  
seg. 02②-049 ……あつ、わたくし、岸本さんの友人の田中です。  
seg. 02②-050 ……あつ、田中です。  
seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……、  
seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんがね、2時半にお目にかかることになったよ。  
seg. 06②-036 いやいや、先日、田中さんから電話をもらいましたよ。  
seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。  
seg. 06②-038 田中さんとは、高校時代からのお友達と伺いました。

- seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。  
 たにん 他人  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。
- たのしい 楽しい  
 seg. 01①-004 さて、きょうは楽しく飲みましょう。  
 seg. 11③-087 わあ、楽しかった。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですね。
- たのしみ 楽しみ  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。
- たのみ 頼み  
 seg. 16①-001 おじさん、今日はちょっと、えと、頼みがあって。  
 seg. 18①-012 それから、ちょっと頼みなんだけど。
- たのむ 頼む  
 seg. 02②-058 それじゃあ、よろしく頼むよ。  
 seg. 09②-097 校正が出たら、連絡頼むよ。  
 seg. 16①-003 おじさん、そう言わないで、頼みますよ。  
 seg. 22①-054 ま、あんたも大変でしょうけど、よろしくたのんます。
- たび 度 → このたび  
 ダブルス  
 seg. 19②-021 門田さんとダブルス組んで、ねえ。
- たべもの 食べ物  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売って見たらどうですか。
- たべる 食べる  
 seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。
- たまには  
 seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやってみるのもいいかもしれんよ。
- たまえ  
 seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくださいたまえ。
- たまご 卵 → いら卵  
 ため  
 seg. 22①-046 はあ。それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。
- だめ  
 seg. 02②-063 ……うん、前半はだめ。  
 seg. 10①-026 本文はだめです。  
 seg. 11③-078 だめですよ。  
 seg. 18①-032 え、おれあ、文章だめさ。  
 seg. 18②-053 だめよお。  
 seg. 23①-004 だめよ、こんな陰気くさくちゃ。  
 seg. 23②-035 (2例) だめだめ。
- ためす 試す  
 seg. 20②-010 あ、じゃあ、こっちの、試してみてください。
- たら  
 1 仮定条件を表す用法。  
 seg. 07③-048 来週でも、一段落したら、うちにも遊びにいらして。  
 seg. 07④-080 持って来ましたら、いつごろ、こちらで新しい膳本いただけますか。  
 seg. 08④-080 さしみにしたら最高だね。  
 seg. 09②-097 校正が出たら、連絡頼むよ。  
 seg. 10①-035 あ、う、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきます。  
 seg. 11①-027 あなた、食事が終わったら、クーラー、みて。

- seg. 11②-039 お兄ちゃんのところが終わったらね。  
 seg. 11②-047 片付けが終わったら、早く勉強しちゃいなさい。  
 seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いておりますが。  
 seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡してもらいますから。  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
 seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだつたら、できるかも知れないですね。  
 seg. 22①-029 それぐらいでしたら。  
 seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。  
 seg. 24③-045 もし取れないようだったら、返品できます？  
 seg. 24③-046 ええ、このバザーの間でしたら、結構ですよ。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。
- 2 確定条件を表す用法。  
 seg. 07④-063 それでしたら、一番の窓口へ行ってください。  
 seg. 08②-031 ああ、それでしたら、こちらなどいかがでしょうか。  
 seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。  
 seg. 24③-033 あう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。
- 3 「(可能動詞) たら」等の形で、依頼を表す用法。  
 seg. 10①-018 ええ、そのう、なんとか、お願いできましたらと……思いまして。  
 seg. 16②-063 あう、実は課長にお仲人をお願いできたらと。
- 4 「たらどう」「たら」等の形で、勧告・提案を表す用法。  
 seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。  
 seg. 09①-011 この表なんか、横にしてみたら？  
 seg. 09①-016 じゃあ、この写真を……4、5枚はずしたらどうかな？  
 seg. 14①-017 少しお二人だけで話していただいたら。  
 seg. 19②-012 そうだ。テニス大会、出てみたらどうですか。  
 seg. 19③-041 団地で何か行事をやつたらって話ですがね。  
 seg. 20③-031 ということ、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持つていうようなことで、やってみたらどうかと。  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。
- 5 「(名詞) だったら/でしたら」等の形で、話題等を提示する用法。  
 seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。  
 seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだつたら、……、あう、どんなところへいらっしゃるんですか。  
 seg. 16①-002 仲人だつたら、お断りだぞ。
- 6 「よかったら」「よろしかったら」の形の用法。  
 seg. 03②-025 あっ、いやいや、もし、よかったら、いっしょにどうですか。  
 seg. 09①-036 あっ、よかったら、わたしが取りに伺いますが……。  
 seg. 12①-038 もし、よろしかったら、わたしのところにいらっしゃいませんか？  
 seg. 12②-085 もし、よろしかったら。  
 seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。
- 7 「できたら」「できましたら」の形の用法。  
 seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思ひまして……。、
- 8 「たらいい」の形の用法。  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 05③-026 すみません、あう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行つたらいいんでしょうか。

- seg. 14③-067 だけどねえ、なんて言ったらいいのかしらねえ。
- たり
- seg. 03②-050 (2例) コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。
- seg. 07③-043 引っ越しするといろんな人が来たりして、たいへんね。
- seg. 19③-047 (2例) そんなの、考えたり準備したり誰がやるの？
- seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。
- seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。
- だるい
- seg. 23④-062 あ、体がだるくて、熱があるみたいなんです。
- だれ 誰
- seg. 14③-059 それは、だれでもそうじゃないの。
- seg. 15②-061 だれ、これ。
- seg. 19③-047 そんなの、考えたり準備したり誰がやるの？
- seg. 24②-018 誰、あれ。
- だれか
- seg. 07①-019 だれか来たみたい。
- seg. 13①-003 お前、誰か付き合ってる人、いるのか。
- だれも
- seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういう敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- だろう
- seg. 05①-012 あれが三越だし、そこは日本橋だろう。
- seg. 09①-008 うん、……まずいだろうな。
- seg. 09①-015 うん、……それは、やはり、ちょっとまずいだろう。
- seg. 09①-038 吉岡さんひとりというわけにもいかんだろう。
- seg. 09①-043 下で待ってるだろう。
- seg. 09②-088 来週の土曜日ごろにならないだろうか。
- seg. 11②-035 そっちは教科書だろう。
- seg. 15①-007 あ、うーん、データーはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。
- seg. 18①-025 ちょっと小さいだろ。
- seg. 18①-034 お前、新婚旅行で仕事はないだろ。
- seg. 20③-067 自治会も予算は出すだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。
- seg. 23①-020 ま、緑だろうな。
- seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- だんかい 段階
- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。
- だんだん
- seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきました。
- seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。
- だんち 団地
- seg. 19③-027 今じゃ、こんな団地じゃ、みこしありませんからなあ。
- seg. 19③-041 団地で何か行事をやったらって話ですがね。
- seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。
- seg. 20②-030 あ、団地の集会所に7時半です。
- seg. 21①-009 団地自治会の行事で、シンポジウムとバザーをやるんですが。
- たんとう 担当
- seg. 10①-009 こちら、編集を担当しております吉岡です。
- seg. 10②-051 あのう、編集担当の吉岡さんです。
- seg. 10②-053 編集を担当しております吉岡でございます。

だんな 旦那

seg. 18③-092 こんなに優しく、アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

seg. 20③-061 うちの旦那も出しちゃおうかな。

だんぼうきぐ 暖房器具

seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。

ち 地 → 住宅地

ちいき 地域 (→ 地域活動, 地域社会, 地域生活)

seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうっていうようなことで、やってみたらどうかと。

seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多んじゃないかと思うんですけど。

seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですけど、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。

seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

ちいきかつどう 地域活動

seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。

ちいきしゃかい 地域社会

seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。

ちいきせいかつ 地域生活

seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。

ちいさい 小さい

seg. 10①-028 この引用の部分を小さくするわけにはまいりませんかしょうか。

seg. 18①-025 ちょっと小さいだろ。

ちえっ

seg. 11③-080 ちえっ。

ちかい 近い

seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。

seg. 17②-053 駅からは近いのね。

ちがう 違う

seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。

seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。

seg. 03②-051 はあー、毎日、出歩いているおれの方とは、だいふ違うな。

seg. 05①-019 うーん、違うなあ。

seg. 15②-041 違うんだなあ。

seg. 19③-045 だから、もっと違ったことならどうですか。

seg. 22①-033 (2例) 違う 違う。

ちかく 近く

seg. 12①-031 そしたら、このすぐ近くに住んでるの。

seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒に仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。

seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出してくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。

ちかちか 近々

seg. 06②-068 また、近々、お伺いさせていただきます。

ちかてつ 地下鉄

seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。

seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。

seg. 05③-036 あーっ、地下鉄の日本橋で降りたんでしょう。

seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。

## ちかどう 地下道

- seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出させていただきます。
- seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出させていただきます。
- seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。

## ちから 力

- seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。
- seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。

## ちしき 知識

- seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。

## ちじょう 地上

- seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出させていただきます。
- seg. 04③-033 地上に出まして、そのまますぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。
- seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出させていただきます。
- seg. 04④-049 地上に出まして、そのまますぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。

## ちず 地図

- seg. 05③-029 この地図のとおりでしょう。
- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05③-034 あとは、地図のとおり。
- seg. 05③-038 江戸橋で降りると、この地図のとおり。
- seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。

## ちち 父

- seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断われないじゃない。
- seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。

## ちっちゃい

- seg. 13①-011 ちっちゃい時からよおく知ってるし。

## ちゃ 茶

- seg. 12①-009 じゃ、お茶、くだらない？
- seg. 12①-026 はい、どうぞ、お茶。

## チャン [固] 張

- (麗華) (架空。ユニット4に登場。イベント企画に参加する中国人大学院留学生)
- seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。
- seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせつかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。
- seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出ればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。

## ちゃん [接尾]

- seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちょうだい。
- seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。
- seg. 11③-072 まゆみちゃんもやってらっしゃい。
- seg. 14①-018 この先の公園、雄ちゃん、知ってるわね。
- seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。

## チャンス

- seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手が見つからないでしょ。
- seg. 13③-061 お見合いも、いい人見つけるチャンスだと思えばいいのよ。

## ちゅう 中



- seg. 07②-036 じゃ、いま、ちょっと電話中なので。  
ちゅうおう 中央  
seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。  
ちゅうおう [固] 中央 (実在。東京都内の区の名)  
seg. 04③-044 中央区日本橋小舟町6の6でございます。  
ちゅうごく [固] 中国 (実在。国名)  
seg. 19③-055 ああ、あの中国の人ね。  
seg. 21②-049 中国じゃ、焼かないんですか。  
ちゅうしん 中心  
seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。  
seg. 06②-051 はい、光学センサーが中心となっております。  
seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。
- ちようさぶ 調査部  
seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。
- ちようだい 頂戴  
1 「頂戴する」の形で、単独の動詞として用いる用法。  
seg. 06②-032 はいっ、ちようだいします。  
seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおことばを頂戴したいと存じます。  
2 補助動詞的な用法。  
seg. 08②-041 粗品としておいてちようだい。  
seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちようだい。  
seg. 11①-006 ああ、いり卵にしてちようだい。  
seg. 11①-028 それから、敬一とまゆみの部屋の片付けを手伝ってちようだい。  
seg. 11②-044 敬一、洗濯するから、パジャマとシーツ、出してちようだい。  
ちようちんまつり 提灯祭り  
seg. 12①-021 あっ、ちょっと川越のちようちん祭り、見に行ってみない？  
seg. 12①-022 ちようちん祭り？  
seg. 12①-039 三人で川越のちようちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。
- ちようど  
seg. 08④-079 あじはいまがちようど旬だよ。  
seg. 17②-048 急行でちようど30分ですね。  
seg. 18③-087 ちようど今店頭に出ています「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。
- ちようめ 丁目  
seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。
- ちよくせつ 直接  
seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらいましょうか。  
seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。
- ちよっと  
seg. 02①-047 それでは、ちよっと待ってくださいよ。  
seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちよっと紹介したい人がいてね。  
seg. 02②-059 うん、会う日取りは、ちよっと待ってくれよ。  
seg. 03②-059 午後から、ちよっとお得意さんのところへ行く約束があるんだ。  
seg. 05①-010 おい、ちよっとおかしいぞ。  
seg. 05②-023 さあ、ちよっとわかりませんね。  
seg. 07①-020 ちよっと、お待ちになって。  
seg. 07②-036 じゃ、いま、ちよっと電話中なので。  
seg. 08①-004 あっ、ちよっと待ってください。  
seg. 08②-016 これ、ちよっと見せていただけませんか。  
seg. 08②-021 でも、ちよっと重そうな感じもするわね。  
seg. 08②-025 いいことはいいけど、お値段もちよっと……。  
seg. 08③-062 ちよっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。

- seg. 09①-015 うん、……それは、やはり、ちょっとまずいだろう。  
 seg. 09①-022 あっ、ちょっと、そのブラインド開けないか。  
 seg. 09①-044 ちょっととみてきてくれないか。  
 seg. 09①-055 変更はちょっと。  
 seg. 09②-090 でも、ちょっと無理かもしれません。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっとと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 10①-008 あのう、ちょっと、ご紹介させていただきます。  
 seg. 10②-063 ちょっとと待ってくださいよ。  
 seg. 12①-021 あっ、ちょっとと川越のちょうちん祭り、見に行ってみない？  
 seg. 12②-066 ちょっととお待ちになっていて。  
 seg. 12③-089 ちょっと、写真とりましょう。  
 seg. 13②-023 ちょっととすわんなさい。  
 seg. 14①-019 ちょっととご案内して、歩いてらっしゃい。  
 seg. 14②-051 いや、あまり暑いのはちょっと。  
 seg. 16①-001 おじさん、今日はちょっとと、えと、頼みがあって。  
 seg. 16①-010 いや、それうただけだね、どうも親類が仲人つてのは、ちょっととまずいんだよ。  
 seg. 16②-026 ちょっと、よろしいですか。  
 seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっとと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いておりますが。  
 seg. 17①-014 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。  
 seg. 17②-032 ちょっととすいません、これ、まだあいてます？  
 seg. 17②-034 ええと、ああ、それはちょっとともう、入っちゃったんですね。  
 seg. 17③-072 これじゃあちちょっとねえ。  
 seg. 18①-012 それから、ちょっとと頼みなんだけど。  
 seg. 18①-025 ちょっとと小さいだろ。  
 seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちょっととほら、通路も曲げちゃって。  
 seg. 22①-030 ほんとはもうちちょっととつてところだけど、まあ、それぐらいで、どう？  
 seg. 22①-037 そらあちちょっと。  
 seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちちょっと。  
 seg. 22①-049 ええ、それはちちょっとと社長にも相談しませんと。  
 seg. 22②-069 はあ、何分しろうとばかりなもので、ちちょっと。  
 seg. 23④-073 いえ、頭は痛くありませんが、背中がちちょっと。  
 seg. 23④-077 ええと、こう、固くなって、ちちょっとと痛いような。  
 seg. 23④-080 じゃ、ちちょっとと胸を出して下さい。  
 seg. 24③-041 ちちょっととおとなしい感じにはなりますけど。  
 seg. 24③-044 そうねえ。じゃあ、ちちょっとと洗濯屋さんに相談してみますね。  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。

つい

- seg. 03①-006 わたしなんかも、つい、学生のころの言葉が出てしまうわ。

ついていく 付いて行く

- seg. 23②-041 僕、ついていきましようか。

ついでに

- seg. 09①-046 じゃあ、ついでに丸山先生のご都合を伺ってみます。

つう [接尾] 通

- seg. 07④-074 もう一通お願いします。

- seg. 07④-075 えっ、もう一通いるんですか。

- seg. 07④-076 ええ、二通ないと届出ができないんですよ。

- seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。

- seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。

つうろ 通路

- seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。

- seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちちょっととほら、通路も曲げちゃって。

つかいわけ 使い分け

- seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。

## つかう 使う (→ ことば遣い)

- seg. 02③-081 あっ、いやいや、そんな気を使っていたかなくても。  
 seg. 03①-003 中村さんが言ってましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。  
 seg. 08②-026 こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。  
 seg. 17④-080 使いにくいか。  
 seg. 18①-042 使えよ。  
 seg. 21①-017 講堂はいつも、使う人がいませんから。  
 seg. 22①-019 保育園のお母さんたちも、よくこんなの使ってますから。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。

## つかえる 使える

- seg. 15①-014 君、これ使えるのかね。  
 seg. 20③-058 どこのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。  
 seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。

## つき 次

- seg. 07⑤-090 それで、謄本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。  
 seg. 11②-062 次は、まゆみの部屋か。  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。

## つきあい 付き合い

- seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。  
 seg. 14③-065 もう少しおつきあいしてみなくていいの。  
 seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。

## つきあう 付き合う

- seg. 13①-003 お前、誰か付き合ってる人、いるのか。

## つきつき 次々

- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。

## つきつめる 突きつめる

- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

## つぎに 次に

- seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきますよ。

## つく 就く → について

## つくる 作る

- seg. 03②-050 (2例) コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。  
 seg. 12②-059 いま、おそうめん、作ってるの。  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。  
 seg. 23②-042 (2例) いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。  
 seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

## つけ [終助]

- seg. 15②-057 え、なに、ええと、なんだったつけ。

- seg. 20③-035 それが、あの、先生、なんでしたつけ。  
 seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたつけ。  
 つける 付ける (→ 気をつける)  
 seg. 18①-033 写真つけてて、メモでいいんだよ、メモで。  
 つこう 都合  
 seg. 09①-046 じゃあ、ついでに丸山先生のご都合を伺ってみます。  
 seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。  
 つつ  
 seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげさなことがばつかりつつあると。  
 つづける 続ける  
 seg. 16②-061 お仕事は続けるつもりですけど。  
 って → て [引用]  
 つとまる 務まる  
 seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ。  
 つながる  
 seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。  
 つまらない (→ つまんない)  
 seg. 02③-080 あっ、それから、これ、ほんのつまらないものですが。  
 つまり  
 seg. 10①-017 つまり、削れ、というわけですね。  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があったら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。  
 つまんない  
 seg. 11③-081 つまんないの。  
 seg. 15①-002 それなんですよ、お客の層があんまり薄いんじゃつまんないって思うんですね。  
 つめる 詰める  
 seg. 09①-009 じゃあ、やっぱり3ページ、詰めますか。  
 seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきゃならないんでしょう？  
 seg. 09①-020 あと1ページ半ほど詰めないと……。  
 seg. 09①-024 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。  
 seg. 09①-039 川口君、君も行って、詰めるお願いをしてみてください。  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええ一、本のページ数が予定より、ええ一、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 10①-020 それに、かなり詰めて書いてありますからね。  
 つもり  
 seg. 16②-061 お仕事は続けるつもりですけど。  
 seg. 17①-009 一応80人のつもりなんです。  
 つよい 強い  
 seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。  
 つり 釣り → おつり  
 つれていく 連れて行く  
 seg. 11②-049 ねえ、お父さん、今日、どこかにつれてつてよ。  
 て 手  
 seg. 23①-010 じゃあ、あのテープ貼る手はどうですか。  
 て/って [引用] (→ なんていうか)  
 1 主題を提示する用法。  
 seg. 03①-001 会社まわりの仕事てて、大変でしょう。  
 seg. 13③-066 そう、お見合いてて日本だけじゃないんだ。

- seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものておきらいかしら。
- seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って、あんな人なのかなあ。
- seg. 19②-013 え？テニス大会って、老人会の？
- seg. 20③-038 シンポジウムって、あの学者の？
- seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があつて、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。
- seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。
- seg. 23①-002 ねえ、仕切り壁の色って、こんなだった？
- 2 発話行為を表す動詞が続く用法。
- seg. 03①-003 中村さんが言っていましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。
- seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言つて、変な顔されちゃったわ。
- seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言つてきてちょうだい。
- seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行つてみようって、話しているんですが。
- seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか賞もらつたって言つたな。
- seg. 14③-067 だけどねえ、なんて言つたらいいのかしらねえ。
- seg. 22①-040 あら、格安っていったでしょ。
- 3 その他、連用修飾の用法。
- seg. 15①-002 それなんですよ。お客の層があんまり薄いんじゃないって思うんですよ。
- seg. 21②-029 だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよねえ。
- seg. 21②-031 こんなとこにこんなのがあつたって。
- 4 呼び名や言い表し方を表す用法。
- seg. 15②-048 うーん、まじめすぎるっていうか、……。
- seg. 19②-014 老人会なんて、シルバー・ソサエティって言うんですよ。
- seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。
- seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。
- seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使つてるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 5 文末に用いて、伝聞を表す用法。
- seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。
- seg. 08①-010 7階ですって。
- seg. 09③-108 3ページ多いんだって。
- seg. 11①-008 すぐ来るって。
- seg. 12①-042 すぐおいでになるって。
- seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。
- seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。
- seg. 16①-012 ええ、あんまりないんですって。
- seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回つてみたいって、彼女が。
- seg. 19③-038 何のおべんとですって。
- seg. 20②-018 とにかく、みんなでできるようなことを、考えようって。
- seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話したらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。
- 6 「て言う」の形で、伝聞を表す用法。
- seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行つてるって言うんで。
- 7 「ていうと」の形の用法。
- seg. 05①-003 えーと、まっすぐっていうと……。
- seg. 23①-011 テープって言うのと？
- seg. 23②-036 渡辺病院って言うのと。
- 8 「ていうのに」の形の用法。
- seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。
- 9 「ていう（名詞）」等の形で、名詞を修飾する用法。
- seg. 15①-019 ふーん、好奇心を刺激するっていうことかな。
- seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思つたものですから。
- seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうって

- seg. 20③-075 いうようなことで、やってみたらどうかと。  
seg. 21②-030 すみません、やたいっていうのは。  
seg. 22①-004 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも  
seg. 24④-056 大事だと思うんですね。  
seg. 22①-004 この赤っていうのがねえ。  
seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変  
えるっていうのは、そろそろですね。
- 10 「て(名詞)」の形で、名詞を修飾する用法。  
seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。  
seg. 08④-077 かつおにあじにいわしってとこだね。  
seg. 13①-012 それ、見合いってこと？  
seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感  
じなんだなあ、うん。  
seg. 16①-010 いや、それさうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。  
seg. 19③-030 なんだってあんな、仲間、って感じになるしね。  
seg. 19③-041 団地で何か行事をやったらって話ですがね。  
seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。  
seg. 20②-015 なんかイベントやろうって話で。  
seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってこと  
んなるんだしねえ。  
seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。  
seg. 22①-030 ほんとはもうちょっとってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？  
seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは。あまり、むちゃくちゃですよ。  
seg. 23①-003 でも、一応グレーってことでしたから。  
seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。  
seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれで  
いいということになるんだらうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本  
当になくちゃいけないのか考える。  
seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートす  
るわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が  
あって、それをつきつめると、敬語廃止論。  
seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートす  
るわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が  
あって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- て [接助]
- 1 文と文をつないで、従属節を作る用法。  
seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！  
seg. 07③-041 お待たせして、ごめんなさい。  
seg. 16②-069 (2例) じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってにようぼうにも相談しときますか  
ら。  
seg. 23④-062 あ、体がだるくて、熱があるみたいなんです。  
seg. 14②-028 あ、お仕事じゃなくて、ご自分のテーマもお撮りんなるんでしょう。  
(後件のやり方・起こり方を表す) seg. 01①-011 seg. 01①-029 seg. 02①-030 seg. 04①-005  
seg. 09①-010 seg. 10①-020 seg. 10①-021 seg. 11②-036 seg. 17④-077 seg. 18③-080  
seg. 18③-086 seg. 21②-030 (2例) seg. 22②-057 seg. 23①-022 seg. 23①-025 seg. 23③-056  
(後件に対する理由・事情を表す) seg. 01①-010 seg. 02①-031 seg. 03②-040 seg. 06②-056  
seg. 06②-058 seg. 07③-043 seg. 08①-011 seg. 16②-050 seg. 22①-011 seg. 22②-062  
(対等のことがらを結びつける) seg. 01①-009 seg. 01①-023 seg. 03①-008 seg. 03②-050  
seg. 04③-033 seg. 04③-036 seg. 04③-037 seg. 04④-047 seg. 04④-049 seg. 04④-052  
seg. 04④-053 seg. 05③-033 seg. 05③-033 seg. 05③-037 seg. 05④-043 seg. 05④-043  
seg. 05④-048 seg. 06②-052 seg. 07④-059 seg. 07⑤-092 seg. 08①-008 seg. 08②-026  
seg. 09①-006 seg. 09①-039 seg. 10①-016 seg. 10①-038 seg. 10②-059 seg. 12①-014  
seg. 13③-065 seg. 14①-019 seg. 14④-071 seg. 16②-071 seg. 17②-058 seg. 18①-033  
seg. 18③-085 seg. 18③-092 seg. 19③-051 seg. 20②-024 seg. 20③-043 seg. 20③-048  
seg. 21②-022 seg. 21②-023 seg. 21②-060 seg. 22②-057 seg. 23②-042 seg. 23③-051  
seg. 23④-077 seg. 23④-084 seg. 24④-056 seg. 24④-057 seg. 24④-061 seg. 24④-062  
seg. 24④-065 (2例) seg. 24④-067  
([動詞] ないで) seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作ってい

かなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

- (〔名詞〕ではなくて) seg. 18②-071 seg. 19③-040 seg. 19③-051 seg. 20③-043 seg. 20③-046  
2 文末に用いる用法。

seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断れないじゃない。  
seg. 14④-074 あ、いえいえ、沢木さんにはほんとにお世話になりました。  
seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。  
(「て」で終わる文) seg. 02①-037 seg. 02②-053 seg. 02②-056 seg. 04①-004 seg. 06②-035  
seg. 07③-046 seg. 09③-116 seg. 10①-018 seg. 10①-041 seg. 12①-030 seg. 14④-076  
seg. 14④-092 seg. 15②-045 seg. 16①-001 seg. 16②-033 seg. 16②-045 seg. 16②-046  
seg. 16②-053 seg. 19②-021 seg. 19③-063 seg. 21②-055 seg. 22①-016  
seg. 22②-055 seg. 24①-001  
(「てね」で終わる文) seg. 03①-004 seg. 14④-081 seg. 16②-038 seg. 21②-073  
(「てさ」で終わる文) seg. 24②-019

- 3 「(動詞) ている」の形の用法。

seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にとると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。  
seg. 07①-006 いま、後片付けしてるところ。  
seg. 16②-048 それもわたしの方から断っていたもので。  
seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。  
seg. 02①-020 seg. 02①-039 seg. 03①-003 seg. 03②-045 seg. 03②-051  
seg. 04③-035 seg. 04④-051 seg. 05③-039 seg. 06①-009 seg. 06②-058 seg. 07①-011  
seg. 07⑤-089 seg. 08②-026 seg. 08③-072 seg. 09①-043 seg. 09①-053 seg. 10②-072  
seg. 11①-023 seg. 11②-059 seg. 12①-031 seg. 12①-037 seg. 12①-039 seg. 12①-041  
seg. 12②-059 seg. 12②-066 seg. 12②-072 seg. 13①-001 seg. 13①-003 seg. 13①-011  
seg. 13①-016 seg. 13②-019 seg. 13②-032 seg. 14①-018 seg. 14③-052 seg. 14④-078  
seg. 15①-024 seg. 15②-066 seg. 16①-018 seg. 16②-037 seg. 16②-055 seg. 17①-015  
seg. 17②-032 seg. 18②-059 seg. 18②-061 seg. 18③-085 seg. 19③-033 seg. 19③-050  
seg. 19③-056 seg. 19③-058 seg. 20②-011 seg. 20③-047 seg. 20③-049 seg. 20③-052  
seg. 20③-064 seg. 21①-001 seg. 21①-012 seg. 21①-015 seg. 21①-018 seg. 21①-019  
seg. 21②-072 seg. 22①-002 seg. 22①-016 seg. 22①-019 seg. 22②-068 seg. 23①-007  
seg. 23④-075 seg. 23④-079 seg. 23④-082 seg. 23④-084 (2例) seg. 24①-007 seg. 24②-017  
seg. 24②-020 seg. 24③-033 seg. 24④-049 seg. 24④-057 seg. 24④-058 seg. 24④-062  
seg. 24④-071

- 4 「(動詞) ていっしやる」の形の用法。

seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっ*ていっしやる*会社の方なんだよ。  
seg. 14③-056 沢木さん、ずいぶんほめてらしたのにねえ。  
seg. 14③-062 へえ、賞取ってらっしやるの。  
seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしやるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。  
(てらっしやい) seg. 11③-072 まゆみちゃんもやっ*てらっしやい*。  
(てらっしやい) seg. 11③-075 お水、飲んでらっしやい。  
(てらっしやい) seg. 14①-019 ちょっとご案内して、歩いてらっしやい。

- 5 「(動詞) ておる」の形の用法。

seg. 01①-010 (2例) えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができてまして、大変喜んでおります。  
seg. 06②-060 こちらが、当社の扱ってあります製品カタログです。  
seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いておりますですが。  
seg. 01①-011 seg. 01①-016 seg. 01①-024 (2例) seg. 02①-031 seg. 02①-033 seg. 04①-005  
seg. 04③-030 seg. 04③-038 seg. 04④-048 seg. 04④-054 seg. 06①-005 seg. 06①-010  
seg. 06②-042 seg. 06②-048 seg. 06②-051 seg. 06②-059 seg. 06②-062 seg. 07②-026  
seg. 07②-030 seg. 07②-032 seg. 07④-062 seg. 09①-012 seg. 10①-009 seg. 10②-053  
seg. 14①-012 seg. 16②-045 seg. 17①-012 (2例) seg. 18③-087 seg. 22②-057 seg. 22②-059  
seg. 22②-063 seg. 22②-070 seg. 24①-008 seg. 24①-009

- 6 「(動詞) てある」の形の用法。

seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。

- ます。  
seg. 09①-010 それが、そのう、かなり無理して編集してありますので……。  
seg. 10①-020 それに、かなり詰めて書いてありますからね。  
seg. 12②-064 三人分、もう用意してあるの。  
seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。
- 7 「(動詞) ておく」の形の用法。  
seg. 04②-020 ああ、それから、道順を調べておいてくれないか。  
seg. 11②-036 分けて入れとけよ。  
seg. 14③-063 ねーえ、やっぱりおじさまにお断りしといて。  
seg. 07④-079 seg. 08②-041 seg. 09①-041 seg. 11②-043 seg. 16②-069 seg. 16②-074  
seg. 24④-061
- 8 「(動詞) ていく」の形の用法。  
seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。  
seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。  
(実際の移動を伴う) seg. 11②-041 seg. 24②-025  
(実際の移動を伴わない) seg. 01①-011 seg. 01①-017 seg. 06②-052 seg. 06②-058 seg. 24④-052  
seg. 24④-072
- 9 「(動詞) てくる」の形の用法。  
seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。  
seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきましたんです。  
(実際の移動を伴う) seg. 07④-059 seg. 09①-044 seg. 11①-001 seg. 11②-058 seg. 12①-010  
seg. 13③-070 seg. 23①-024 seg. 24④-050  
(実際の移動を伴わない) seg. 03①-002 seg. 06②-048 seg. 14③-060 seg. 22②-056 seg. 24④-052  
seg. 24④-062
- 10 「(動詞) てまいる」の形の用法。  
seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。
- 11 「(動詞) てみる」の形の用法。  
seg. 08③-069 じゃあ、お魚屋さんに寄ってみます。  
seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。  
seg. 12①-025 じゃ、行ってみようかしら。  
seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。  
seg. 02①-043 seg. 07⑤-094 seg. 09①-006 seg. 09①-011 seg. 09①-025 seg. 09①-028  
seg. 09①-029 seg. 09①-034 seg. 09①-039 seg. 09①-046 seg. 09②-061 seg. 09③-122  
seg. 09③-123 seg. 11②-054 seg. 11③-065 seg. 12①-021 seg. 12①-033 seg. 12①-035  
seg. 12①-039 seg. 13①-009 seg. 13②-035 seg. 14②-048 seg. 14③-065 seg. 15①-011  
seg. 15②-068 seg. 16①-024 seg. 17②-037 seg. 19②-012 seg. 19②-020 seg. 19③-034  
seg. 19③-062 seg. 20②-010 seg. 20③-031 seg. 20③-070 seg. 22①-045 seg. 24③-044  
(てごらん) seg. 11②-057 よーし、じゃあ、お母さんに言ってごらん。
- 12 「(動詞) てしまう」の形の用法。  
seg. 11②-047 片付けが終わったら、早く勉強しちゃいなさい。  
seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。  
(意志をもってそのようにする) seg. 20③-060 seg. 20③-061 seg. 21②-029 seg. 21②-055  
seg. 24③-043 seg. 24④-049  
(好ましくないことが起こる) seg. 03①-006 seg. 03①-008 seg. 07③-046 seg. 10①-016  
seg. 12①-032 seg. 13③-067 seg. 14③-060 seg. 14④-073 seg. 16②-050 (2例) seg. 17②-034  
seg. 18③-089 seg. 20③-040 seg. 21②-027 seg. 24②-019
- 13 「(動詞) てくれる／くださる」等の形で、恩恵を施すことを表す用法。  
seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。  
seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。  
(てくれる) seg. 16①-013 seg. 18②-059 seg. 19③-037 seg. 19③-060 seg. 24②-021  
(てくださる) seg. 13②-037 seg. 18③-092
- 14 「(動詞) てください」の形で、依頼・指示を表す用法。



- seg. 07④-072 それから、現在の戸籍謄本を出してください。  
 seg. 10①-044 ああ、そうしてください。  
 seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。  
 seg. 01①-002 seg. 02①-034 seg. 02③-073 seg. 07④-063 seg. 07④-079 seg. 08①-004  
 seg. 09①-001 seg. 10①-038 seg. 11①-012 seg. 20②-010 seg. 21①-006 seg. 21①-021  
 seg. 23③-054 seg. 23④-064 seg. 23④-080 seg. 23④-082 seg. 23④-083  
 (てくださいよ) seg. 02①-047 seg. 10②-063
- 15 「(動詞) てくれ」等の形で、依頼・指示を表す用法。  
 seg. 09①-039 川口君、君も行つて、詰めるお願いをしてみてくれ。  
 seg. 09①-044 ちょっとみてきてくれないか。  
 (てくれ) seg. 04②-018 seg. 09①-047  
 (てくれよ) seg. 02②-059 seg. 18①-014  
 (てくれよな) seg. 18①-008  
 (てくれない?) seg. 07⑤-092  
 (てくれないか) seg. 04②-020 seg. 09①-025  
 (てはくれませんか) seg. 22①-045  
 (てくれたまえ) seg. 09③-122  
 (てくれませんか) seg. 09②-061
- 16 「(動詞) て」の形で、依頼・指示を表す用法。  
 seg. 11③-084 (2例) さあ、降りて、降りて。  
 seg. 14①-008 喜美子さん、どうぞめしあがって。  
 seg. 16①-003 おじさん、そう言わないで、頼みますよ。  
 seg. 07①-016 seg. 07①-020 seg. 07③-048 seg. 07③-052 seg. 11①-027  
 seg. 12①-018 seg. 12②-050 seg. 12②-063 seg. 12②-066 seg. 12②-078 seg. 12②-084  
 seg. 14③-063 seg. 18②-054 seg. 23①-025 seg. 24②-025  
 (ないで) seg. 23①-008  
 (てよ) seg. 08④-082 seg. 11②-038 seg. 11②-042 seg. 11②-049 seg. 11③-067 seg. 11③-076  
 seg. 11③-077 seg. 11③-086  
 (てね) seg. 18②-044
- 17 「(動詞) てちょうだい」の形で、依頼・指示を表す用法。  
 seg. 08②-041 粗品としておいてちょうだい。  
 seg. 11①-028 それから、敬一とまゆみの部屋の片付けを手伝てちょうだい。  
 seg. 11①-001 seg. 11①-006 seg. 11②-044
- 18 「(動詞) てもら/いただく」等の形で、恩恵を受けることを表す用法。  
 seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらうようにしようか。  
 seg. 18②-050 会社の仲間の代表で、スピーチしてほしいの。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。  
 seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。  
 (てもら) seg. 02①-033 seg. 07①-011 seg. 08③-064 seg. 09①-024 seg. 10①-037 seg. 10②-072  
 seg. 12①-014 seg. 15①-033 seg. 17②-067 seg. 17④-090 seg. 18①-036 seg. 23①-017  
 seg. 24②-023  
 (てもらえる) seg. 07②-028 seg. 08④-087 seg. 09①-051 seg. 09②-065 seg. 09②-085  
 seg. 09②-092 seg. 22①-024 seg. 22①-027 seg. 22①-032 seg. 23①-022  
 (てほしい) seg. 08②-043 seg. 09③-111  
 (ていただく) seg. 01①-006 seg. 01①-029 seg. 02①-026 seg. 02③-081 seg. 04③-029  
 seg. 04③-029 seg. 04③-030 seg. 04④-047 seg. 04④-048 seg. 06②-064 seg. 06②-068  
 seg. 08①-008 seg. 08②-035 seg. 09③-122 seg. 10①-008 seg. 10①-022 seg. 10①-034  
 seg. 10②-059 seg. 13②-026 seg. 14①-017 seg. 16②-069 seg. 18②-046 seg. 18③-085  
 seg. 21①-011 seg. 21①-012 seg. 21②-030 seg. 21②-068 seg. 21②-071 seg. 23③-044  
 seg. 23③-051  
 (ていただける) seg. 04②-022 seg. 04③-026 seg. 07④-067 seg. 08②-016 seg. 08②-022  
 seg. 09③-114 seg. 10①-035 seg. 17①-024 seg. 22①-046
- 19 「(動詞) ては」の形で、条件を表す用法。  
 seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりといっちゃなんだけど……。  
 seg. 23①-004 だめよ、こんな陰気くさくちや。
- 20 「ても」の形で、逆接を表す用法。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 14③-057 なんか、仕事のこときても、はっきりしないし。

- seg. 17①-017 うん、僕らはよくてもね。  
 seg. 19③-035 お祭りじゃなくても、イベントとか。
- 21 「(動詞) ていい／よろしい」等の形で、許可・許容を表す用法。  
 seg. 07⑤-095 じゃあ、お願いしていいかしら。  
 seg. 17①-029 はい、お取りしてよろしゅうございますね。  
 (てもいい) seg. 09③-103 seg. 15①-006 seg. 15①-023  
 (てよろしい) seg. 09②-093 seg. 11①-031  
 (てもよろしい) seg. 10②-066
- 22 「(動詞) てもいい」の形で、主張・勧告を表す用法。  
 seg. 13②-035 一度ぐらいお会いしてみてもいいんじゃないか。  
 seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。
- 23 「(動詞) ていい」の形で、とるべきやり方を表す用法。  
 seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。
- 24 「なくていい」「なくてもいい」等の形で、不必要であることを表す用法。  
 seg. 02③-081 あっ、いやいや、そんな気を使っていたらダメなことも。  
 seg. 14③-065 もう少しおつきあいしてみなくていいの。  
 seg. 18②-058 そんなにかたく考えなくていいのよ。
- 25 「なくてはいい／ならない」等の形で、義務・必要を表す用法。  
 seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行ってもいいやあ。  
 seg. 09①-007 やっぱり、予定ページでなくちゃいけませんか。  
 seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思ってるんじゃないのかな。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 26 「(動詞) てから」の形で、前後関係を表す用法。  
 seg. 17④-089 え、もう少し考えてからにするわ。  
 seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。  
 seg. 24③-033 あう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。
- 27 その他の用法。  
 seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。  
 seg. 23④-076 こって、と言いますと。
- で [格助]
- 1 場所を表す用法。  
 seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。  
 seg. 12①-010 これ、そこで買ったの。  
 seg. 01①-015 seg. 03①-008 seg. 04③-029 seg. 04④-047 seg. 05②-024 seg. 05③-036  
 seg. 05③-038 seg. 06①-014 seg. 06②-075 seg. 07④-080 seg. 09①-043 seg. 12①-030  
 seg. 13③-065 seg. 18②-057 seg. 20③-052 seg. 20③-070 seg. 21②-049 seg. 24④-049  
 seg. 24④-052
- 2 範囲・立場などを表す用法。  
 seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。  
 seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。  
 seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。  
 seg. 16①-020 じゃあ、会社でどなたか。  
 seg. 01①-024 seg. 10②-068 seg. 12①-028 seg. 15①-003 seg. 15①-010 seg. 15①-028  
 seg. 18②-061 seg. 19②-009 seg. 20③-058
- 3 手段・材料などを表す用法。  
 seg. 17②-055 これは各駅でも40分だし便利ですよ。  
 seg. 20③-067 自治会も予算は出さだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 seg. 04③-028 seg. 04③-030 seg. 04④-048 seg. 05③-039 seg. 08①-008 seg. 08②-049  
 seg. 10①-007 seg. 14②-045 seg. 14④-087 seg. 15②-056 seg. 17②-048 seg. 17②-050  
 seg. 18①-017 seg. 18②-071 seg. 18③-090 seg. 20③-070 seg. 24③-043 seg. 24④-065
- 4 「でいい」「でけっこう」などの形の用法。

- seg. 06②-074 ここでけっこうです。  
 seg. 19②-015 老人なんだから、老人で結構。  
 seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。
- 5 名目・目的などを表す用法。  
 seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。  
 seg. 18②-050 会社の仲間の代表で、スピーチしてほしいの。  
 seg. 09①-037 seg. 10②-066 seg. 13②-032 seg. 16②-050 seg. 18①-034 seg. 19③-041  
 seg. 20②-015 seg. 20③-031 seg. 20③-045 seg. 21①-009 seg. 21②-068 seg. 24④-065
- 6 方法・あり方などを表す用法。  
 seg. 09①-028 課長にも3ページ増やす方向で相談してみましようよ。  
 seg. 13②-034 でも、わたし自分で探しますから。  
 seg. 08④-085 seg. 09①-027 seg. 09③-122 seg. 14①-015 seg. 15①-033 seg. 21②-030  
 seg. 22①-046
- 7 参加者の人数などを表す用法。  
 seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。  
 seg. 14①-017 seg. 16②-071  
 (みんなで) seg. 19③-028 seg. 19③-034 seg. 20②-018 seg. 20②-024
- で [接]  
 seg. 03②-045 で、今、何やってんの？  
 seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 15①-001 で、福崎さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。  
 seg. 15①-030 で、販売企画の方は、すぐ案が出ますか。  
 seg. 16②-040 で、お相手はどんな？  
 seg. 16②-058 ……で、お願いなんですが。  
 seg. 18①-006 で、いつ。  
 seg. 18①-021 で、どちらの方。  
 seg. 20③-034 で、具体的にはどんなことになります？  
 seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をさせていただけることに。  
 である → ある、  
 であるく 出歩く  
 seg. 03②-051 はあー、毎日、出歩いているおれの方とは、だいぶ違うな。
- ていあん 提案  
 seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせつかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。
- ディーケー D K  
 seg. 17②-041 広さは2DK。  
 seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよ。
- ていきょう 提供  
 seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。  
 seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料で提供ということ。
- ていしゃ 停車  
 seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいかかるんじゃないですね。
- ていど 程度 → ある程度  
 ていねい 丁寧 (→ ばか丁寧)  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- ていねん 定年  
 seg. 13①-015 お前はよくたって、おやじさん来年は定年だぞ。
- デイバック  
 seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイバックはさっきのあの紫のやつでいいですね。
- でいらっしゃる → いらっしゃる、だ  
 データ/データー  
 seg. 15①-008 データは十分に信頼できると思います。  
 seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れた

り、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。

seg. 15①-007 あ、うーん、データはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。

seg. 15①-027 やはり客観的なデータもあることですので。

テープ

seg. 23①-010 じゃあ、あのテープ貼る手はどうですか。

seg. 23①-011 テープって言うのと？

seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

テーマ

seg. 14②-028 あ、お仕事じゃなくて、ご自分のテーマもお撮りんなるんでしょう。

seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があって、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。

てき 的 → 客観的、具体的、個人的、最終的、積極的、専門的、文化的、否定的

てき とう 適当

seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思ひまして……。

できる

1 単独の動詞として、ものが存在するようになることを表す用法。

seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願ひたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。

2 単独の動詞として、可能の意味を表す用法。

seg. 07④-076 ええ、二通ないと届出ができないんですよ。

seg. 10①-019 それはできませんよ。

seg. 18②-064 だけど、できるかしら。

seg. 18②-065 (2例) できる、できる。

seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら、できるかも知れないですね。

seg. 19③-048 あたしはできないわよ。

seg. 19③-065 ま、素人がどれだけできるかわからんがね。

seg. 20②-018 とにかく、みんなでできるようなことを、考えようって。

(できるだけ) seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。

(できましたら) seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思ひまして……。

(〔動詞〕 ことができる) seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができるができてまして、大変喜んでおります。

(〔動詞〕 ことができる) seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。

3 「お(動詞連用形) できる」の形の用法。

seg. 10①-018 ええ、そのう、なんとか、お願いできましたらと……思ひまして。

seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。

seg. 15①-031 はい、ええ、あさってにはお見せできると思ひます。

seg. 16②-063 あのう、実は課長にお仲人をお願いできたらと。

4 「(動作性名詞) できる」の形の用法。

seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸ひでした。

seg. 15①-008 データは十分に信頼できると思ひます。

seg. 24③-045 もし取れないようだったら、返品できます？

でぐち 出口

seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただけます。

seg. 04③-031 Aの4の出口ですね。

seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただけます。

seg. 05①-001 中村さん、こちらの出口です。

seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。

seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。

seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。

seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちょっとほら、通路も曲げちゃって。

でございます → だ

デザイン

- seg. 08②-026 こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。
- seg. 15①-004 そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよねえ。
- seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。

でしょう

1 「でしょう」の形で、文を終止する用法。

- seg. 03①-001 会社まわりの仕事って、大変でしょう。
- seg. 05③-029 この地図のとおりでしょう。
- seg. 05③-036 あーっ、地下鉄の日本橋で降りたんででしょう。
- seg. 08②-013 これなんかどうでしょう。
- seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきゃならないんでしょう？
- seg. 09②-086 いつごろならいいんでしょう。
- seg. 10①-031 読みにくくなるでしょう。
- seg. 10①-033 ああ、かなり読みにくいが……、まあ、しかたがないでしょう。
- seg. 11③-079 おうちに帰ればあるでしょう。
- seg. 12①-007 暑かったでしょう。
- seg. 12②-060 ベティさんめしあがるでしょう。
- seg. 13③-057 結婚は、するんでしょ？
- seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手が見つからないでしょ。
- seg. 14②-028 あ、お仕事じゃなくて、ご自分のテーマもお撮りになるんでしょう。
- seg. 14③-066 結局お断りするんなら、早い方がいいでしょう。
- seg. 17①-002 あ、神式でいいんでしょう。
- seg. 19③-043 だって、おみこしもないんでしょ。
- seg. 20③-036 シンポジウムでしょ。
- seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせっかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。
- seg. 21①-005 ええと、ここは何を書くんでしょう。
- seg. 22①-015 これ、けっこう人気あるんでしょ。
- seg. 22①-040 あら、格安っていったでしょ。
- seg. 23②-033 ええ、この時間だと、渡辺病院がまだ診察時間でしょう。
- seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。
- seg. 23②-040 だけど、ここの準備もあるでしょう？
- seg. 24①-012 お忙しんでしょう。
- seg. 24④-063 インフレでしょ、敬語のね。

2 「でしょうね」の形の用法。

- seg. 03②-048 為替のお仕事は、大変でしょうね。
- seg. 09②-066 それはだいじょうぶでしょうね。
- seg. 14②-047 雪の時期はきれいでしょうね。
- seg. 15①-022 それはあるでしょうね。
- seg. 16②-051 そうでしょうねえ。
- seg. 16②-059 やめるんじゃないでしょうね。
- seg. 19③-028 だけど、いいでしょうねえ、みんなでおみこしかつぐなんて。

3 「でしょうけど」の形の用法。

- seg. 09②-061 あ、この原稿ですけど、ここのところはおめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。
- seg. 22①-054 ま、あんたも大変でしょうけど、よろしくたのんます。

4 「でしょうか」の形で、尋ねる用法。

- seg. 02②-061 来週は、いかがでしょうか。
- seg. 04①-007 ……では、午後2時半では、いかがでしょうか。
- seg. 04③-027 お車でしょうか。
- seg. 05①-006 あっ、こっちじゃないでしょうか。
- seg. 05③-026 すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょうか。
- seg. 07②-021 はい、どちら様でしょうか。
- seg. 08②-031 ああ、それでしたら、こちらなどいかがでしょうか。

- seg. 09②-093 じゃあ、こちら、お預かりしてもよろしいでしうか。  
 seg. 10①-022 あのを、ここの写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんでしうか。  
 seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしうか。  
 seg. 10②-076 午後2時ごろでは、どうでしうか。  
 seg. 12②-044 どちら様でしうか。  
 seg. 21①-001 すいません、十月の二一んちと二二んちは、講堂と大会議室は空いてるでしうか。  
 seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらは  
 いかがでしうか。  
 seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、  
 この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしうか。  
 5 「ないでしうか」等の形で、提案・依頼を行う、または同意を求める用法。  
 seg. 04③-026 あっ、あのを、そちらに伺う場合のですね、道順を教えてくださいないでしうか。  
 seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしうか。  
 seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしうか。  
 seg. 10①-028 この引用の部分を小さくするわけにはまいりませんでしうか。  
 seg. 10①-035 あのを、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させ  
 てくださいないでしうか。  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろし  
 いんではないでしうか。  
 seg. 18③-090 「シフトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじやないで  
しうか。  
 です (→ そうだ/そうです、でしう、ようだ/ようです)  
 1 「(名詞) です」等の形で、文を終止する用法。  
 seg. 06②-074 ここでけっこうです。  
 seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちょうだい。  
 seg. 14③-069 私にはわからない人です、とか。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になって  
 きてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。  
 ([名詞] です) seg. 01①-001 seg. 01①-009 seg. 01①-013 seg. 01①-014 seg. 01①-018  
 seg. 02①-004 seg. 02①-008 seg. 02①-012 seg. 02①-015 seg. 02②-049 seg. 02②-050  
 seg. 03②-026 seg. 03②-028 seg. 03②-029 seg. 05①-001 seg. 05④-044 seg. 05④-049  
 seg. 05④-051 seg. 06②-060 seg. 08④-094 seg. 10①-001 seg. 10①-009 seg. 10②-051  
 seg. 12①-036 seg. 12②-045 seg. 12②-054 seg. 14①-003 seg. 16①-009 seg. 20②-030  
 seg. 23③-048 seg. 24②-028 seg. 24②-030  
 ([形式名詞] です) seg. 02③-072 seg. 06②-056 seg. 24④-052  
 ([形容動詞] です) seg. 02①-023 seg. 09②-095 seg. 10①-026 seg. 10②-077 seg. 23③-053  
 ([副詞] です) seg. 02③-077  
 (どうです?) seg. 08④-081 seg. 21②-057  
 2 「の/んです」の形で文末に用いる用法。  
 seg. 15①-016 だけど、このややっこしいとこがまたいいんです。  
 seg. 17①-009 一応80人のつもりなんです。  
 seg. 23②-028 なんか熱があるみたいなんです。  
 seg. 05③-037 seg. 12①-037 seg. 15②-044 seg. 16②-055 seg. 17①-004 seg. 18③-086  
 seg. 20③-056 seg. 21①-007 seg. 21①-012 seg. 23④-062  
 3 「ですね」の形の用法。  
 (叙述・同意等の用法)  
 seg. 03②-056 どちらにしても大変ですね。  
 seg. 12②-069 一年半ぐらいですね。  
 seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シフトールU」というスプレーが、これは服のシワを  
 とるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。  
 seg. 21②-038 ええ、ここですね。  
 seg. 05①-015 seg. 05④-046 seg. 06②-047 seg. 07④-082 seg. 14②-036 seg. 16②-056  
 seg. 17①-006 seg. 17②-048 seg. 17②-057 seg. 18③-091 seg. 19③-037 seg. 20③-047  
 seg. 20③-073 seg. 21②-023 seg. 21②-041 seg. 21②-050 seg. 21②-059 seg. 23④-068  
 seg. 23④-081 seg. 24④-061 seg. 24④-067  
 (問い返し・確認等の用法)  
 seg. 02③-074 製造部の岸本部長ですね。  
 seg. 10①-017 つまり、削れ、というわけですね。

- seg. 22②-078 改札口でよろしいですね.  
 seg. 02③-076 seg. 04③-031 seg. 21①-018 seg. 22①-020 seg. 22①-047 seg. 23③-047  
 seg. 23③-052  
 (間投助詞的な用法)  
 seg. 04③-026 あっ、あのう、そちらに何う場合のですね、道順を教えていただけないでしょうか。  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場でですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売  
 ってみたらどうですか。  
 seg. 20③-031 seg. 20③-043 seg. 20③-043 seg. 22①-046 seg. 24④-056 seg. 24④-056  
 seg. 24④-057 seg. 24④-061  
 (文末の「そうですね」) seg. 02①-042 seg. 05①-014 seg. 07④-078 seg. 07④-081 seg. 08②-036  
 seg. 08③-063 seg. 09①-023 seg. 09②-067 seg. 10②-064 seg. 12②-068 seg. 15①-021  
 seg. 16②-072 seg. 17②-047 seg. 17②-054 seg. 19③-036 seg. 22①-018 seg. 23④-078  
 (文末以外の「そうですね」) seg. 17②-039 seg. 17②-043 seg. 21②-026
- 4 「ですな」の形の用法。  
 seg. 06②-041 まっ、悪友ですな.  
 seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな.  
 seg. 19②-016 ああ、いや、門田さんのテニスも、さすがベテランですな.
- 5 「ですよ」の形の用法。  
 seg. 07④-076 ええ、二通ないと届出ができないんですよ.  
 seg. 11①-032 ええ、いいですよ.  
 seg. 19②-005 ラケットを引くのが遅いんですよ.  
 seg. 19③-052 文化なら、お祭りだって立派な文化ですよ.  
 seg. 02①-017 seg. 02①-038 seg. 03②-049 seg. 03②-050 seg. 08④-089 seg. 08④-102  
 seg. 11③-078 seg. 14②-049 seg. 17②-055 seg. 17②-058 seg. 19③-029 seg. 19③-040  
 seg. 19③-058 seg. 19③-061 seg. 22①-010 seg. 22①-043 seg. 23②-034 seg. 23④-067  
 seg. 24③-046  
 (ですよね) seg. 20③-057 seg. 21②-035  
 (の／んですよ) seg. 02①-026 seg. 02①-040 seg. 03②-037 seg. 05③-032 seg. 05③-033  
 seg. 05④-045 seg. 06②-039 seg. 15①-002 (2例) seg. 16②-037 seg. 19②-014 seg. 20②-023  
 seg. 20③-043 seg. 20③-066 seg. 21②-047 seg. 21②-062 seg. 21②-067 seg. 22①-006  
 seg. 22②-067  
 (の／んですよ) seg. 17②-034 seg. 17②-051 seg. 19③-031 seg. 21②-030 seg. 24③-033  
 seg. 24③-039
- 6 「ですの」の形の用法。  
 seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割りといい物が出ておりますですの.  
 seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですの  
 よ。
- 7 「ですって」の形で、伝聞を表す用法。  
 seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって.  
 seg. 08①-010 7階ですって.  
 seg. 13③-065 seg. 16①-012 seg. 19③-038 seg. 20③-052
- 8 「ですか」の形の用法。疑問のイントネーション。  
 seg. 02①-022 先生は、お元気ですか.  
 seg. 07④-075 えっ、もう一通いるんですか.  
 seg. 14②-025 沢木さんは、どんなお仕事が多いんですか.  
 seg. 16②-026 ちょっと、よろしいですか.  
 seg. 20③-068 古山さん、いかがですか.  
 seg. 02①-030 seg. 02②-060 seg. 03②-025 seg. 03②-034 (2例) seg. 07④-057 seg. 07④-060  
 seg. 08③-070 seg. 09①-049 seg. 09②-094 seg. 10①-029 seg. 11①-005 seg. 11①-031  
 seg. 14②-043 seg. 14②-050 seg. 15①-001 seg. 15①-005 seg. 15①-012 seg. 15②-066  
 seg. 16①-004 seg. 17②-039 seg. 19②-012 seg. 19③-045 seg. 19③-049 seg. 19③-067  
 seg. 20③-070 seg. 21①-008 seg. 21①-014 seg. 21②-043 seg. 22①-031 seg. 23①-010  
 seg. 23①-019 seg. 23③-045 seg. 23③-049 seg. 23④-066 seg. 23④-072 seg. 24③-040  
 seg. 24④-059  
 (じゃないですか) seg. 02①-032 seg. 09①-026 seg. 20③-069  
 (じゃないですかね) seg. 24④-058
- 9 「ですか」の形の用法。納得のイントネーション。

- seg. 04①-006 ……ああ、きょうがよろしいですか.  
 seg. 19③-059 へえ、いいじゃないですか.  
 seg. 02①-016 seg. 06②-046 seg. 13②-019 seg. 14②-038 seg. 16②-068 seg. 19③-024  
 seg. 19③-060 seg. 21②-048 seg. 21②-049  
 (そうですか) seg. 02①-013 seg. 02①-021 seg. 02①-025 seg. 02①-028 seg. 02①-044  
 seg. 02③-083 seg. 03②-031 seg. 03②-038 seg. 04①-008 seg. 05③-040 seg. 06②-057  
 seg. 06②-063 seg. 07④-083 seg. 12②-073 seg. 13②-033 seg. 14④-072 seg. 16②-034  
 seg. 17④-087 seg. 20②-021 seg. 23④-070 seg. 24③-038
- 10 「ですか」の形で、挿入句的に用いる用法。  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。  
 seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。  
 seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましょうか。  
 seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 11 「ですし」の形で、従属節を作る用法。  
 seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- 12 「ですて」の形の用法。  
 seg. 08②-026 こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。  
 seg. 14④-081 雄二の方は、ずいぶん乗り気でしてね。  
 seg. 21②-073 私はもう、なんにも能のない人間ですてねえ。
- 13 「ですが」「ですけど」等の形で文末に用いる用法。  
 seg. 07④-056 戸籍を移したいんですが。  
 seg. 19③-041 団地で何か行事をやったらって話ですがね。  
 seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決め手いただきたいんですけど。  
 (ですが) seg. 02①-036 seg. 02③-080 seg. 04③-028 seg. 06①-003 seg. 07①-002 seg. 07②-022  
 seg. 07④-059 seg. 08①-001 seg. 08②-043 seg. 09①-002 seg. 09①-041 seg. 10①-021  
 seg. 10②-048 seg. 10②-059 seg. 12①-039 seg. 16②-031 seg. 16②-041 seg. 16②-050  
 seg. 16②-058 seg. 16②-064 seg. 17①-012 seg. 17①-020 seg. 21①-009 seg. 23③-044  
 seg. 23④-084 seg. 24③-035  
 (ですがね) seg. 19③-025 seg. 23④-086  
 (ですけど) seg. 07⑤-088 seg. 08③-065 seg. 08④-091 seg. 09②-063 seg. 12②-061 seg. 14②-035  
 seg. 15①-013 seg. 16②-061 seg. 20②-014 seg. 20③-046 seg. 21②-028  
 (ですけどね) seg. 17④-088 seg. 20②-017 seg. 23①-012  
 (ですけれど) seg. 09①-031  
 (ですけれども) seg. 22②-068
- 14 「ですが」「ですけど」等の形で、文中に用いる用法。  
 seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしく申し上げます。  
 seg. 15②-056 岸本さん、こんなの見つけたんですけど、こいでいきましょうよ。  
 (ですが) seg. 02①-037 seg. 02①-040 seg. 04①-004 seg. 06①-003 seg. 06①-009 seg. 06②-044  
 seg. 06②-048 seg. 09①-006 seg. 09②-068 seg. 10②-059 seg. 10②-072 seg. 15①-003  
 seg. 15①-009 seg. 18③-087 seg. 22②-074 seg. 24④-049  
 (ですけど) seg. 03②-039 seg. 03②-040 seg. 07④-077 seg. 07⑤-089 seg. 08③-062  
 seg. 09②-061 seg. 20③-032 seg. 24③-033
- 15 「ですから」「ですので」の形で、文末に用いる用法。  
 seg. 02③-082 いや、ほんの気持ちですから。  
 seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。  
 seg. 15①-027 やはり客観的なデータもあることです。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。  
 seg. 19③-050 やっぱり、自分たちの住んでるところですからねえ。



- seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから。  
 seg. 22①-051 あ、いえ、それは結構ですから。
- 16 「ですから」「ですの」の形で、従属節を作る用法。  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、はくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようところがあって、気楽にやっています。  
 seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。  
 seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですのよ。
- 17 「ですと」「でしたら」の形の用法。  
 seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。  
 seg. 07④-063 それでしたら、一番の窓口へ行ってください。  
 seg. 08②-031 ああ、それでしたら、こちらなどいかがでしょうか。  
 seg. 17①-006 それですと、やはりホテル関係になりますですねえ。  
 seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。  
 seg. 22①-029 それぐらいでしたら。  
 seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただければでしたら、宣伝のためということ、一定数、無料でご提供ということで。  
 seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。  
 seg. 24③-046 ええ、このバザーの間でしたら、結構ですよ。
- 18 「でした」の形の用法。  
 seg. 01①-016 (2例) 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できたことは幸いでした。  
 seg. 02①-027 われわれ学生には、とてもいい先生でした。  
 seg. 07②-037 あっ、どうもすみませんでした。  
 seg. 08③-067 きのはお肉でしたね。  
 seg. 09①-042 あっ、そうでしたね。  
 seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。  
 seg. 15①-040 あ、お疲れ様でした。  
 seg. 19①-002 ああ、どうも、ああ、明日でしたね。  
 seg. 20②-007 ええと、お味噌は、赤いのでしたよね。  
 seg. 20③-035 それ、あの、先生、なんでしたっけ。  
 seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。  
 seg. 23①-003 でも、一応グレーってことでしたから。  
 seg. 24③-047 あ、明日まででしたよね。
- てすう 手数  
 seg. 09③-117 いや、お手数をかけますな。  
 seg. 22②-055 この度は色々とお手数をおかけしまして。
- ですから  
 seg. 21①-012 ですから、いつが空いてるか教えていただきたいんです。
- ですけど  
 seg. 24④-066 ですけど、一方ではむしろやたらにおおげなことばづかいが広まりつつあると。
- てつだい 手伝い  
 seg. 07①-008 お手伝いに行きましょうか。
- てつだう 手伝う

- seg. 07①-011 お母さんにも手伝ってもらってるし。  
 seg. 11①-022 少しは、泰子さんの方も手伝いなさいよ。  
 seg. 11①-028 それから、敬一とまゆみの部屋の片付けを手伝ってちょうだい。  
 seg. 11②-038 ねえ、ねえ、お父さん、まゆみのお部屋も手伝ってよ。  
 seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。  
 seg. 18①-036 彼女に手伝ってもらえ。  
 てでいく 出て行く  
 seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。
- てでくる 出て来る  
 seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。
- でなきや／でなけりや  
 seg. 16①-016 でなきや喜美子さんの会社の方とか。  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりや部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。
- テニス  
 seg. 19②-016 ああ、いや、門田さんのテニスも、さすがベテランですなあ。  
 テニスたいかい テニス大会  
 seg. 19②-012 そうだ。テニス大会、出てみたらどうですか。  
 seg. 19②-013 え？テニス大会って、老人会の？
- では  
 seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。  
 seg. 02③-078 では、そのようにいたします。  
 seg. 04①-007 ……では、午後2時半では、いかがでしょうか。  
 seg. 04①-011 では、後ほど。  
 seg. 06②-067 ……では、きょうはお忙しいところを、大変ありがとうございました。  
 seg. 06②-075 では、ここで失礼します。  
 seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。  
 seg. 10①-034 では、そのようにさせていただきます。  
 seg. 10①-043 では、明日、写真を佐久間先生のところに拝借に伺います。  
 seg. 10①-045 では、これで失礼いたします。  
 seg. 10②-070 では、これ拝借します。  
 seg. 10②-078 では、これで失礼いたします。  
 seg. 17①-026 では、こちらにお書きいただけますか。  
 seg. 22②-079 では、一時に参ります。  
 seg. 23③-056 では、そちらにかけてお待ちください。
- デパート  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になってきてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- てまえ 手前  
 seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちょっと。  
 ても [接助] → て [接助], も [副助]  
 でも [接]  
 seg. 03①-011 でも、慣れないうちはねー。  
 seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にいると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。  
 seg. 08②-021 でも、ちょっと重そうな感じもするわね。  
 seg. 09①-012 でも、みんな縦になっておりますから……。  
 seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきやならないんでしょう？  
 seg. 09②-090 でも、ちょっと無理かもしれません。  
 seg. 12①-020 でも、夕方にはおいとまするわ。  
 seg. 12②-062 でも……。  
 seg. 13②-034 でも、わたし自分で探しますから。  
 seg. 13③-056 でも、いい人ならいいじゃない。

- seg. 13③-059 でも、恋愛がいい。  
 seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。  
 seg. 18①-010 あ、でもだいじょぶだよ。  
 seg. 18②-060 でも、やっぱり、……。  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやってみるのもいいかもしれんよ。  
 seg. 19③-053 でもねえ、この辺もいろんな人がいるから、まとまんないわよ。  
 seg. 20②-009 でも、この前の、なんかからすぎたから。  
 seg. 20③-081 ふんふん、でも、まあ、いいかな。  
 seg. 23①-003 でも、一応グレーってことでしたから。  
 seg. 23①-014 ふうん、でも、いくらぐらいかかります？
- でも [副助]
- seg. 03①-007 あっ、福田さんでも、そうかな。  
 seg. 07③-048 来週でも、一段落したら、うちにも遊びにいらして。  
 seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。  
 seg. 18①-001 なんか、話でもあるのか。  
 seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですわね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。  
 seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。  
 seg. 24①-008 あね、あたくし、セーターでもいただこうかと思っておりますの。
- でる 出る
- seg. 03①-006 わたしなんかも、つい、学生のころの言葉が出てしまうわ。  
 seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 04③-033 (2例) 地上に出まして、そのまま真っすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 04④-049 (2例) 地上に出まして、そのまま真っすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。  
 seg. 09②-083 それで、校正はいつ出ますか。  
 seg. 09②-097 校正が出たら、連絡頼むよ。  
 seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1ページ半ほど余裕が出ますが……。  
 seg. 15①-030 で、販売企画の方は、すぐ案が出ますか。  
 seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡さしてもらいますから。  
 seg. 18①-008 披露宴やるんで、お前も、出てくれよな。  
 seg. 18①-011 出られるよ。  
 seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。  
 seg. 19②-012 そうだ、テニス大会、出てみたらどうですか。  
 seg. 19②-020 いやいや、篠塚さん、ほんとに出てみませんか。  
 seg. 20③-071 少しはお祭りの雰囲気も出るかもしれないし。  
 seg. 20③-076 ほら、夜になると駅前に出るじゃない。  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところで、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。  
 seg. 22①-016 え、この辺が今、一番よく出てまして。  
 seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割といい物が出ておりますんのですの。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。
- てん 店 (→ 米店、代理店、販売店、模擬店)
- てん 点
- seg. 10①-022 あのう、ここの写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんでしょうか。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによ

- seg. 23④-066 れば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。  
seg. 24③-037 ええと、三七度なな、ええ、三七てんなな度ですか。  
seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたもので、ほとんどが一点きりなんですよ。

## でんしゃ 電車

- seg. 04③-028 いえ、電車で行きたいんですが……。  
seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。

## てんせき 転籍

- seg. 07④-057 転籍ですか。

## てんせきとどけ 転籍届

- seg. 07④-062 転籍届の用紙も持ってきておりますから。

## てんとう 店頭

- seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ています「シフトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんですが、これが喜美子さんの企画なんですね。

## てんらんかい 展覧会

- seg. 19③-046 ううん、展覧会とか、あ、コンサートとか。

## でんわ 電話

- seg. 02①-043 今、電話してみましようか。  
seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらうようにしようか。  
seg. 02③-073 来週の水曜日に電話してください。  
seg. 04①-002 ……初めてお電話いたします。  
seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。  
seg. 06②-036 いやいや、先日、田中さんから電話をもらいましたよ。  
seg. 07②-036 じゃ、いま、ちょっと電話中なので。  
seg. 07③-046 電話、長くなっちゃって。  
seg. 07③-050 とにかく一度、お電話します。  
seg. 09①-034 はい、電話してみましよう。  
seg. 09②-091 お電話します。  
seg. 09②-098 はい、すぐお電話します。  
seg. 10①-007 先ほどは、お電話で失礼いたしました。  
seg. 12①-035 じゃ、お電話してみるわ。  
seg. 12②-049 お電話、ありがとう。  
seg. 14④-087 あ、お電話でほんとに失礼いたしました。  
seg. 23①-024 じゃ、店に電話してきます。

## でんわばんごう 電話番号

- seg. 02③-074 電話番号は624の5758です。  
seg. 04②-022 ……あのう、先方の電話番号を教えてくださいませんか。

## と [並助]

## 1 「(名詞) と (名詞)」の形の用法。

- seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出させていただきます。  
seg. 14①-012 自社商品の開発と販売企画をいたしております。  
seg. 01①-017 seg. 01①-030 seg. 02②-054 seg. 04①-010 seg. 04②-018 seg. 04③-030  
seg. 05①-007 seg. 06②-048 seg. 07④-067 seg. 08②-045 seg. 08④-083 seg. 09①-031  
seg. 09③-122 seg. 10①-035 seg. 11①-028 seg. 11②-044 seg. 13③-065 seg. 17②-043  
seg. 18③-080 seg. 20②-005 seg. 20③-066 seg. 21①-001 seg. 21①-001 seg. 21①-009  
seg. 21①-014 seg. 21②-027 seg. 23④-084

## 2 「と同じ」「と違う」の形の用法。

- seg. 03②-051 はあー、毎日、歩いているおれの方とは、だいぶ違うな。  
seg. 24③-036 これと同じ物ありません？

(と同じ) seg. 02①-012 seg. 03②-029

(と違う) seg. 02①-040 seg. 03①-004

## 3 「と (動詞)」およびその他の形の用法。

- (と会う) seg. 12①-030  
 (と話す) seg. 20③-052 seg. 24④-050  
 (とお取り引き願う) seg. 06②-056  
 (と打ち合わせをする) seg. 09①-041  
 (とお見合いする) seg. 16②-046  
 (とダブルスを組む) seg. 19②-021  
 (と友達) seg. 06②-038 seg. 18③-094  
 (と一緒に) seg. 18③-085

4 「と(助詞)」等の形の用法.

- seg. 19②-022 そうだねえ, こういう強力新人となら, けっこううまくいくんじゃないかなあ.  
 seg. 22②-059 それから, あの, ご出席いただく先生方との交渉をお願いしていましたが, そちらは  
 いかがでしょうか.  
 seg. 22②-066 はい, まず野沢先生には, 言語学のお立場から, 他人との関係づくりのためのことばと  
 いうことで, 特に敬語などについてお話しいたします.

5 その他の用法.

- seg. 24③-033 あのを, これ, さっき買ったんですけど, 帰ってから見たら, ここにシミがあると,  
 それから, ここに穴があいてるんですよえ.

と [引用]

1 「と言う」「とおっしゃる」の形で, ことばを発することを表す用法.

- seg. 05①-004 まっすぐと言ったんだね.  
 seg. 18③-089 つまり, 上着をグリーンングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない, 新しい上  
 着を買いに行く時間があつたら, 喜美子さんに会いたい, と言うんだそうです.  
 seg. 10②-072 それから, 丸山先生に写真をお願いしたんですが, 明日, 佐久間先生に用意してもら  
うとおっしゃっていましたので, よろしく願います.

2 「と思う」「と存じる」の形で第一人称の述語として用い, 意見・推測を述べる用法.

- seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが, こういった感覚の商品  
 が今後かなり出ていくことになると思います.  
 seg. 20③-046 もちろん, 専門的なことじゃなくって, 地域の歴史とか文化財とか, それから子供のこ  
 ととか取り上げると, 興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど.  
 seg. 21②-028 あ, それは一応だいじょぶだとおもんですけど.

- ([文] と思う) seg. 09②-069 seg. 09③-116 seg. 15①-003 seg. 15①-006 seg. 15①-008  
 seg. 15①-013 seg. 15①-025 seg. 15①-031 seg. 17④-088 seg. 18③-092 seg. 20③-043  
 seg. 21②-030 seg. 22②-063 seg. 23④-087 seg. 24③-043 seg. 24④-070 seg. 24④-072  
 ([文] と存じる) seg. 03①-010  
 (だろうと思う) seg. 24④-051  
 (じゃないかと思う) seg. 02②-056 seg. 16②-038  
 (どうかと思う) seg. 20②-023 seg. 21②-023  
 (といいと思う) seg. 24④-052

3 「と思う」の形で第一人称の述語として用い, 意志・希望を表明する用法.

- seg. 01①-027 それでは, ビールもまいりましたので, 乾杯をしたいと思います.  
 seg. 08③-065 今日は, お魚にしようと思うんですけど.  
 seg. 22①-026 ま, 地元のみなさんのことですので, もう格安にさせていただきたいと思いますが.  
 ([動詞] たいと思う) seg. 01①-011 seg. 01①-017 seg. 06②-056 seg. 16②-073  
 ([動詞] たくないと思う) seg. 16②-067  
 ([動詞] たいと存じる) seg. 18③-082  
 ([動詞] うと思う) seg. 22②-067  
 ([動詞] うかと思う) seg. 24①-008  
 ([可能動詞] ばと思う) seg. 01①-024  
 ([可能動詞] たらと思う) seg. 10①-018  
 (……いただけないかと思う) seg. 02①-037

4 「と思う」「と考える」の形で, 思考の内容を表す用法.

- seg. 20③-049 もっとこう, 積極的に関わらなくちゃとは, みんな思ってるんじゃないのかな.  
 (と思う) seg. 13③-061 seg. 22②-062 seg. 24④-065  
 (と考える) seg. 15①-006

5 その他の動詞の言及内容等を表す用法.

- seg. 06②-037 はい, 田中さんに, なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもの  
 で…….  
 seg. 06②-038 田中さんとは, 高校時代からのお友達と伺いました.

- seg. 10②-061 あもう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよう  
にとのことでしたので。
- 6 「という」「と申す」の形で、名前・名称を表す用法。  
seg. 02①-039 先方の、あもう、池田製作所の方に**はく**の友人で製造部長をしている岸本**という**のが  
います。  
seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビル**という**ビル  
がございます。  
seg. 06②-027 わたくし、港商事の中村と申します。  
([人名]と申す) seg. 01①-021 seg. 02①-006 seg. 04①-003  
([名称]という) seg. 02②-055 seg. 04④-053 seg. 05②-022 seg. 05④-050 seg. 18③-087  
seg. 24④-062  
([名称]といわれている) seg. 24④-049
- 7 「(文/名詞)ということ/の」等の形で、その内容を表す用法。  
seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係**という**のは、わたくしどもにとっても非常に興味  
があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしてお  
ります。  
seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分け**ということ**を考えるべきだと思いますね。  
(というの) seg. 24④-050 seg. 24④-056 seg. 24④-061  
(ということ) seg. 24④-049 seg. 24④-054  
(というようなこと) seg. 24④-057  
(というもの) seg. 24④-068
- 8 「ということだ」「ということ」等の形の用法。  
seg. 15①-001 で、福岡さんはやはりお客様の層のことが気になる**ということ**なんですか。  
seg. 22①-046 (2例) はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣  
伝のため**ということ**で、一定数、無料でご提供**ということ**で。  
(ということだ/です/でございます) seg. 03①-012 seg. 16②-068  
(ということ) seg. 15①-023 seg. 15①-028 seg. 20③-031 seg. 21②-068 seg. 22①-045  
seg. 22②-066 seg. 22②-070  
(ということにする) seg. 20③-066
- 9 「という」と「と申しますと」等の形の用法。  
seg. 06②-050 センサー**と言いますと**……。  
seg. 14②-026 多い**という**と、……まあ、いろいろ……。  
seg. 17①-012 4月**と申しますと**、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いておりませ  
んですが。  
seg. 23④-076 こって、**と言いますと**。
- 10 その他、「という」を含む決まった形の用法。  
(というか) seg. 16②-073 正式に**という**か、お願いしたいと思いますので。  
(というより) seg. 01①-016 seg. 10①-016  
(といえば) seg. 07③-044  
(というわけにもいかない) seg. 09①-038  
(というわけです) seg. 10①-017  
(というものではない) seg. 24④-071  
(といっちゃなんだけど) seg. 18①-027
- 11 「とする」の形で、決定すること、または見なすことを表す用法。  
seg. 01①-003 以上、歓迎のあいさつ**とします**。  
seg. 08②-041 粗品**として**おいてちょうだい。  
seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってようぼうにも相談ときますから。  
seg. 21②-060 じゃ、これはいい**として**、係の分担の方、いきましょうか。
- 12 「となる」の形の用法。  
seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員**とな**  
ることができまして、大変喜んでおります。  
seg. 06②-051 はい、光学センサーが中心となっております。  
seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店**となりました**もので、機械部を新  
たに設けてまして、ちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- 13 その他、決まった形の用法。  
seg. 06②-064 わが製作所**とし**ましても、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。  
seg. 10①-015 それで、相談**とは**?  
seg. 10②-061 あもう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよう

にとのことでしたので。

seg. 22①-044 むちゃくちゃとは何よ。

#### 14 終助詞的な用法。

([動詞] うっと) seg. 11②-058 言ってこようと。

(言いさし)

seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。

seg. 21②-053 餃子は動かさないほうがいいと。

seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげなことばづかいが広まりつつあると。

seg. 10①-016 seg. 16②-063 seg. 20③-031 seg. 20③-032 seg. 21②-022

と [接助]

#### 1 好ましい後件が実現するための条件を述べる用法。

seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1ページ半ほど余裕が出ますが……。

seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。

seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品とことで、ひとつ、勉強してもらえと。

seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

(といい) seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

#### 2 好ましくない後件が起こる条件を述べる用法。

seg. 07③-043 引っ越すといろんな人が来たりして、たいへんね。

seg. 07④-076 ええ、二通ないと届出ができないんですよ。

seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。

seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。

seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。

seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいかかるんじゃないやしません。

seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。

seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。

seg. 21②-029 だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよねえ。

seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。

seg. 23①-007 塗り直してると、明日までに乾きませんけど。

#### 3 その他、後件に対する条件を述べる用法。

seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にとると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。

seg. 04③-033 地上に出まして、そのまままっすぐいっちゃいますと、大きな十字路に出ます。

seg. 04③-034 そこをまっすぐいっちゃいますと、橋があります。

seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。

seg. 04④-049 地上に出まして、そのまままっすぐいっちゃいますと、大きな十字路に出ます。

seg. 04④-050 そこをまっすぐいっちゃいますと、橋があります。

seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。

seg. 05③-033 (2例)で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。

seg. 05③-038 江戸橋で降りると、この地図のとおり。

seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……

seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。

seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。

seg. 17①-006 それですと、やはりホテル関係になりますですねえ。

seg. 17①-010 80人だと、このホテル・サンライズぐらいかしら。

seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。

seg. 20③-076 ほら、夜になると駅前に出るじゃない。

seg. 23②-033 ええ、この時間だと、渡辺病院がまだ診察時間でしょう。

seg. 23③-051 (2例) あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。

seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があつて、それをつきつめると、敬語廃止論。

4 「ないと(いけない)」等の形で、必要・義務を表す用法。

seg. 07⑤-091 うん、じゃあ、急がないとな。

seg. 09①-020 あと1ページ半ほど詰めないと……。

seg. 17②-042 ええ、それ以上はないとねえ。

seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。

seg. 22①-049 ええ、それはちょっと社長にも相談しませんと。

seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。

5 「というと」「と申しますと」等の形の用法。

(て/というと) seg. 05①-003 seg. 14②-026 seg. 23①-011 seg. 23②-036

(いいますと) seg. 06②-050 seg. 23④-076

(と申しますと) seg. 17①-012

ど 度

seg. 23④-066 (2例) ええと、三七度々な、ええ、三七てんな度ですか。

seg. 23④-068 なな度々なぶですね。

ど 土 → 土曜、土曜日

どう (→ かどうか、どういった)

seg. 02①-030 ところで、社会人になって、どうですか。

seg. 02②-062 来週は、どうかな。

seg. 03②-025 あっ、いやいや、もし、よかったら、いっしょにどうですか。

seg. 05③-026 すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょうか。

seg. 08②-013 これなんかどうでしょう。

seg. 08④-078 かつおなんかどう？

seg. 08④-081 どうです。

seg. 09①-016 じゃあ、ここの写真を……4、5枚はずしたらどうかな？

seg. 10②-076 午後2時ごろでは、どうでしょうか。

seg. 12②-087 どう、おいしい？

seg. 13①-005 どうなんだ。

seg. 15①-005 どうですか。

seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということでどうかな。

seg. 15②-050 これ、どう。

seg. 16①-015 あの方、どうなの。

seg. 17②-036 どうする。

seg. 17②-044 あ、これもどうかなあ。

seg. 17②-059 どうしようか。

seg. 17④-082 どうする。

seg. 19②-012 そうだ。テニス大会、出てみたらどうですか。

seg. 19③-045 だから、もっと違ったことならどうですか。

seg. 19③-067 来週の水曜、どうですか。

seg. 20②-023 僕ね、あれどうかと思うんですよ。

seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持つていうようなことで、やってみたらどうかと。

seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。

seg. 21①-014 じゃ、二八んちと二九んちはどうですか。

seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。

seg. 21②-043 ええ、火はどうするんですか。

seg. 21②-054 こんなんで、どうかな。

seg. 21②-057 うんうん。篠塚さん、どうす。

seg. 22①-009 どう？



- seg. 22①-030 ほんとはもうちょっととってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？
- seg. 23①-010 じゃあ、あのテープ貼る手はどうですか。
- seg. 23④-061 どうしました。
- どういう
- seg. 15②-047 どういうこと？
- seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でござい  
すか。
- seg. 18③-090 「シワトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないで  
しょうか。
- どういった
- seg. 17②-039 そうですね、どういったところをお探しですか。
- seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。
- どうか
- seg. 01①-002 どうか精一杯がんばってください。
- seg. 13③-039 岸本さん、どうかしたの。
- seg. 14④-088 先様へ、あの、どうかよろしく……。
- seg. 18③-093 喜美子さん、雄二さん、どうかいつまでもお幸せに。
- seg. 23②-027 あら、ホアンさん、どうかしたの。
- とうきょうぼうえき [固] 東京貿易 (架空。ユニット2の主人公・鈴木の顧客・田中の勤務先)
- seg. 04①-004 大変恐縮ですが、実は、先日、東京貿易の田中さんに御紹介いただきまして……，
- とうざいせん [固] 東西線 (実在。東京の地下鉄の線名)
- seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本  
橋で降りていただきます。
- seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本  
橋で降りていただきます。
- とうじつ 当日
- seg. 22②-072 それじゃあ、あとは当日おいでいただくことに。
- seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいに駅においでいただけ  
れば。
- どうして
- seg. 13③-050 どうして。
- seg. 18②-055 どうして。
- とうしゃ 当社
- seg. 04③-038 その三階が当社の受付になっております。
- seg. 04④-054 その三階が当社の受付になっております。
- seg. 06②-060 こちらが、当社の扱っております製品カタログです。
- とうじょう [固] 東上 (架空、大学の名)
- seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしまして、このたび、こちらに入社いたしました  
鈴木幸男です。
- seg. 02①-012 鈴木は、田中さんと同じ東上大学の卒業です。
- seg. 12②-072 いま、東上大学の研究室に行っています。
- どうせ
- seg. 19③-042 どうせやるなら、お祭りがいいなあ。
- どうぞ
- seg. 01①-012 どうぞよろしくお願いいたします。
- seg. 01①-025 仕事のことは、まだ何も分かりませんが、どうぞよろしくお願いいたします。
- seg. 06①-013 こちらへどうぞ。
- seg. 08②-024 どうぞ御覧くださいませ。
- seg. 09②-059 どうぞ、こちらに。
- seg. 12①-026 はい、どうぞ、お茶。
- seg. 12②-084 どうぞ、めしあがって。
- seg. 14①-008 喜美子さん、どうぞめしあがって。
- seg. 18③-083 ソリアーノ様、どうぞ、お願いいたします。
- seg. 23④-058 どうぞ、お入りください。
- seg. 23④-060 どうぞ、ここへ。
- seg. 24①-016 どうぞそれじゃ、ごゆっくり。
- (「どうぞ」のみの文) seg. 06①-021 seg. 06①-023 seg. 09②-076 seg. 10①-003 seg. 10①-013
- seg. 12①-005 seg. 24④-060

- (さあ/さっ, どうぞ) seg. 02①-011 seg. 06②-029 seg. 06②-031 seg. 06②-033 seg. 09②-078  
 seg. 10②-057 seg. 12①-004 seg. 12②-058 seg. 16②-030  
 (はい/ええ, どうぞ) seg. 03②-023 seg. 09②-080 seg. 10②-071  
 (ああ/あっ, どうぞ) seg. 09③-112 seg. 10②-049
- どうぶつえん 動物園  
 seg. 11②-051 動物園がいいな。
- とうほん 謄本 (→ 戸籍謄本)  
 seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。  
 seg. 07④-080 持って来ましたら、いつごろ、こちらで新しい謄本いただけますか。  
 seg. 07⑤-089 いま、市役所に来てるんですけど、それで、今までの謄本がもう一通いるんですって。  
 seg. 07⑤-090 それで、謄本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。
- どうも  
 seg. 02②-051 あっ、この間は、どうも。  
 seg. 06②-025 やっ、どうも、大変お待たせいたしました。  
 seg. 07②-037 あっ、どうもすみませんでした。  
 seg. 07④-064 はい、どうも。  
 seg. 08④-075 毎度どうも。  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。  
 seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。  
 seg. 24①-001 まあ、本日は、わざわざどうもお運びいただきまして。  
 seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。
- (「どうも」のみの文) seg. 01①-026 seg. 02③-085 seg. 03②-068 seg. 06①-015 seg. 06①-016  
 seg. 06②-072 seg. 07②-025 seg. 07②-040 seg. 08①-009 seg. 08②-061  
 seg. 09②-058 seg. 09②-102 seg. 09③-107 seg. 12①-006 seg. 24②-031  
 (ああ/あっ, どうも) seg. 03②-027 seg. 06①-020 seg. 06①-022 seg. 06②-028 seg. 06②-030  
 seg. 07②-024 seg. 09②-057 seg. 09②-072 seg. 09②-077 seg. 09③-104  
 seg. 10①-012 seg. 10②-054 seg. 19①-002  
 (どうもありがとうございます, 等) seg. 02①-002 seg. 02①-035 seg. 02③-071 seg. 02③-088  
 seg. 04③-045 seg. 05②-025 seg. 05③-041 seg. 06②-065 seg. 08②-060 seg. 08④-099  
 seg. 12①-027 seg. 12③-091 seg. 23④-089
- とうゆ 灯油  
 seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしくお願ひします。
- どうりで 道理で  
 seg. 17①-015 あ、どうりで空いてるのね。
- どうりょう 同僚  
 seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおこたばを頂戴したいと存じます。
- どうろ 道路 → 高速道路
- とえい 都営  
 seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- とおい 遠い  
 seg. 17②-049 駅からも遠いのね。  
 seg. 17②-061 この遠いのはやめようよ。
- とおか 十日  
 seg. 18①-016 4月じゅうはちんちから10日ぐらい。
- とおり (道) 通り  
 seg. 04③-037 (2例) そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 04④-053 (2例) そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 05③-033 (2例) で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、

- 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-045 (2例) 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-048 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、……
- seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。
- とおり [形名] 通り
- seg. 02③-072 やっ、お聞きのとおりです。
- seg. 05③-029 この地図のとおりでしょう。
- seg. 05③-034 あとは、地図のとおり。
- seg. 05③-038 江戸橋で降りると、この地図のとおり。
- seg. 06②-061 ほう、先程のお話しのとおり、光学センサーが多いようですねあ。
- seg. 15①-025 はい、おっしゃる通り、経験は貴重なものだと思いますが、
- とおりに 通りに
- seg. 21①-006 記入例の通りに書いてください。
- とおる 通る
- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 17④-077 え、奥の部屋は台所通って行くわけ。
- とおれる 通れる
- seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのですね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。
- とか
- seg. 03①-002 うん、だいぶん慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。
- seg. 14②-033 (2例) あ、じゃ、風景とか、お花とか。
- seg. 14③-069 私にはわからない人です、とか。
- seg. 15②-062 沢木雄二とかいう人。
- seg. 16①-016 でなきゃ喜美子さんの会社の方とか。
- seg. 16②-055 (2例) 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきたんです。
- seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。
- seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。
- seg. 19③-035 お祭りじゃなくても、イベントとか。
- seg. 19③-046 (2例) ううん、展覧会とか、あ、コンサートとか。
- seg. 20③-046 (3例) もちろん、専門的なことじゃなくって、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。
- seg. 20③-056 (2例) 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。
- seg. 20③-058 どこのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。
- seg. 20③-074 (2例) 綿あめとか、焼きそばとか。
- seg. 22②-067 (2例) 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういうことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。
- seg. 24④-049 (3例) いわゆる敬語と待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。
- seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- とき 時
- seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。
- seg. 02①-024 わたくしは、四年生の時に佐藤先生のゼミをとりました。
- seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。
- seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときは

- seg. 07②-031 よろしくお願ひします。  
 seg. 13①-011 月曜は、いないときが多いから。  
 seg. 13③-068 ちっちゃい時からよく知ってるし。  
 seg. 16②-067 (2例) その時はその時よ。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思っただけですから。  
 seg. 17④-078 ふーん、お風呂入る時は、台所から入るのね。  
 seg. 18②-071 あ、それに、そういう時は、名字じゃなくて名前で言うんじゃないかな。  
 seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。
- とく 得  
 seg. 17④-088 この家賃ならお得だと思うんですけどねえ。
- とくい 得意  
 seg. 03②-059 午後から、ちょっとお得さんのところへ行く約束があるんだ。
- どくしん 独身  
 seg. 01①-014 ただ今、25歳で、独身です。
- とくに 特に  
 seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしゃる会社の方なんだよ。  
 seg. 15①-035 え、特に……。  
 seg. 15①-037 あ、特に無いようですが。  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。
- とこ 〔ところ〕  
 seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。  
 seg. 08④-077 かつおにあじにいわしてとこだね。  
 seg. 15①-016 だけど、このややっこしいとこがまたいいんです。  
 seg. 17②-039 そうですね、どういったとこをお探しですか。  
 seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてなもの。  
 seg. 21②-031 こんなとこにこんなのがあったって。
- どこ  
 seg. 11②-033 ほら、この本、どこへ入れるんだ。  
 seg. 11②-053 じゃ、どこでもいいよ。  
 seg. 20③-058 どこのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。  
 seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちょっとほら、通路も曲げちゃって。
- どこか  
 seg. 11②-049 ねえ、お父さん、今日、どこかにつれてってよ。
- ところ 所  
 1 場所・帰属先等を表す用法。  
 seg. 02②-056 君のところにも何かと役立つんじゃないかと思って。  
 seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらおうようにしようか。  
 seg. 03②-049 ぼくのところは、そうでもないですよ。  
 seg. 03②-059 午後から、ちょっとお得さんのところへ行く約束があるんだ。  
 seg. 09③-114 ところで、丸山先生のところへ行っていただけそうですね。  
 seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行行って、もらってください。  
 seg. 10①-043 では、明日、写真を佐久間先生のところに拝借に伺います。  
 seg. 10②-059 さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただいたんですが。  
 seg. 11②-039 お兄ちゃんのところが終わったらね。  
 seg. 12①-038 もし、よろしかったら、わたしのところにいらっしゃいませんか？  
 seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだったら、……、あのう、どんなところへいらっしゃるんですか。  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 19③-050 やっぱり、自分たちの住んでるところですからねえ。  
 seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。
- 2 箇所、またはものごとに含まれる要素・性質等を表す用法。  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大

- seg. 09②-061 学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。  
あのう、この原稿ですけど、このところはごめんどうでしょうけど、このようにして  
みてくれませんか。
- seg. 09②-063 それからこのところは、原稿がまだなんですけど、……  
seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。  
seg. 10②-068 あまり変なところで分けなければ。  
seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。  
seg. 22①-030 ほんとはもうちょっととってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？  
seg. 23④-071 他に、痛いところはありませんか。
- 3 時・場合を表す用法。  
seg. 04①-009 お忙しいところ、誠に恐れ入りますが……  
seg. 06②-035 きょうは、お忙しいところを、お伺いしまして……。  
seg. 06②-067 ……では、きょうはお忙しいところを、大変ありがとうございました。  
seg. 07①-006 いま、後片付けしてたところ。  
seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよう  
にとのことでしたので。  
seg. 16②-025 課長、お急ぎのところすいません。
- ところで  
seg. 02①-030 ところで、社会人になって、どうですか。  
seg. 07①-013 ところで、住み心地はいかが？  
seg. 09③-114 ところで丸山先生のところへ行っていただけるそうですね。
- とし 都市  
seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わす  
とか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。
- とし 年  
seg. 13①-014 歳は関係ないよ。  
seg. 19②-018 亀の甲より年の功。
- として (→ と [引用])  
seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。  
seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということ  
でどうかな。  
seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から  
国立博物館の井上先生。  
seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努  
力が必要であると思います。
- どちら  
seg. 07②-021 はい、どちら様でしょうか。  
seg. 08④-090 どちらさんで？  
seg. 12②-044 どちら様でしょうか。
- どちらにしても  
seg. 03②-056 どちらにしても大変ですね。
- とつぜん 突然  
seg. 10①-041 本日は、とつぜん伺いまして、……。
- どっち  
seg. 18①-021 で、どっちの方。  
seg. 18②-077 どっち？
- とってくる 取って来る  
seg. 07⑤-092 あなた、今日中に区役所へ行って、取ってきてくれない？
- とっても  
seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、  
とってもよかったんですつて。  
seg. 24③-039 これ、とっても気に入ったんですよねえ。
- とても  
seg. 02①-023 はい、とてもお元気です。  
seg. 02①-027 われわれ学生には、とてもいい先生でした。  
seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。  
seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。  
seg. 18②-043 その後に行った不動産屋さんがとてもいい人でね。

- seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。  
 とどけ 届 → 転籍届  
 とどけさき 届け先  
 seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。  
 とどけで 届出  
 seg. 07④-060 住民票の届出はお済みですか。  
 seg. 07④-076 ええ、二通ないと届出ができないんですよ。  
 とどける 届ける  
 seg. 08④-087 あっ、届けてもらえるかしら？  
 seg. 08④-108 あとでお届けします。  
 どなた → どなたか  
 どなたか  
 seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を御紹介いただけないかと思  
 いまして……。  
 seg. 16①-014 どなたか、あ、雄二の写真の先生の、ええと、藤田先生。  
 seg. 16①-020 じゃあ、会社でどなたか。  
 となり 隣  
 seg. 17③-070 隣のうちの目の前だな。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというの  
 は、やはりこう落ち着かない。  
 とにかく  
 seg. 07③-050 とにかく一度、お電話します。  
 seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。  
 seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。  
 seg. 16②-074 え、じゃ、とにかくウチのに言っときます。  
 seg. 20②-018 とにかく、みんなでできるようなことを、考えようって。  
 seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。  
 seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんかね。  
 seg. 23②-043 うんうん、とにかく早く行ってらっしゃい。  
 どにち 土日  
 seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。  
 とびまわる 飛び回る  
 seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にいると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。  
 とぶ 飛ぶ  
 seg. 19②-008 あらあ、あたし、当たるだけよ。飛ばないんだもん。  
 seg. 21②-046 油が飛ばないかしらねえ。  
 とまどう  
 seg. 02①-031 はあ、分からないことが多くて、とまどっております。  
 とまる  
 seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。  
 ども → わたくしども  
 ともだち 友達  
 seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。  
 seg. 03②-026 こちら、ぼくの大学時代の友達の小山です。  
 seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。  
 seg. 06②-038 田中さんとは、高校時代からのお友達と伺いました。  
 seg. 13①-008 おれの友達の娘でさ。  
 seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断われないじゃない。  
 seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。  
 どう 土曜  
 seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いております  
 んですが。  
 seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。  
 どうび 土曜日  
 seg. 09②-088 来週の土曜日ごろにならないだろうか。  
 seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、  
 80名様。

## ドラマ

seg. 16②-056 うーん、ドラマですねえ。

## とりあげる 取り上げる

seg. 20③-046 もちろん、専門なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。

## とりさる 取り去る

seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。

## とりひき 取り引き

seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様とも取り引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。

## とりよく 努力

seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。

## とる 撮る

seg. 12③-089 ちょっと、写真とりましょう。

seg. 12③-092 今度は、わたしがとりましょうか。

seg. 14②-028 あ、お仕事じゃなくて、ご自分のテーマもお撮りなるんでしょう。

seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだったら、……、あのう、どんなところへいらっしゃるんですか。

seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。

seg. 15②-065 へえ、こんなの撮るのか。

## とる 取る

seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。

seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。

seg. 02①-024 わたくしは、四年生の時に佐藤先生のゼミをとりました。

seg. 09①-036 あっ、よかったら、わたしが取りに伺いますが……。

seg. 09①-051 コーヒーを4つとってもらえない？

seg. 10②-074 取りにいらっしゃいますね。

seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って、あんな人なのかなあ。

seg. 14③-062 へえ、賞取ってらっしゃるの。

seg. 17①-024 じゃ、ここをとっていただけます？

seg. 17①-029 はい、お取りしてよろしゅうございますね。

seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ています「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。

seg. 21①-021 じゃあ、その日を取ってください。

seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。

## どれ

seg. 08②-027 どれにしようかしら。

seg. 08②-034 どれにしましょうか。

seg. 15②-045 どれもなんか重たくて。

## どれぐらい

seg. 12②-067 もう、どれぐらいお会いしなかったかしら。

## どれだけ

seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みです、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。

seg. 19③-065 ま、素人がどれだけできるかわからんがね。

## どれどれ

seg. 23②-029 え？ どれどれ。

## とれる 取れる

seg. 24③-042 このシミィ、取れるかしら。

seg. 24③-045 もし取れないようだったら、返品できます？

## とんでもない

seg. 14④-075 いやいや、とんでもない。

seg. 21②-063 いやいやあ、とんでもない。

## どんだん

- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんだんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

## どんな

- seg. 13③-053 どんな人なの、お相手。  
 seg. 14②-025 沢木さんは、どんなお仕事が多いんですか。  
 seg. 14②-031 どんな、あのう、ものを？  
 seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだったら、……、あのう、どんなところへいらっしゃるんですか。  
 seg. 16②-040 で、お相手はどんな？  
 seg. 20②-016 ええー、どんなイベント。  
 seg. 20③-034 で、具体的にはどんなことになります？  
 seg. 21②-034 だけど、じゃ、どんな風にしましょうか。  
 seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。

## な [終助]

- 1 「(動詞) な」等の形の用法。  
 seg. 03②-051 はあー、毎日、出歩いているおれの方とは、だいぶ違うな。  
 seg. 05①-018 困ったなあ。  
 seg. 05①-019 うーん、違うなあ。  
 seg. 09①-017 うん、それは考えられるな。  
 seg. 09③-117 いや、お手数をかけますな。  
 seg. 13①-001 お、やってるな。  
 seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか貰もらったって言ったな。  
 seg. 19②-011 いい汗かいたな。  
 seg. 21②-033 さすが先生、いいこと言うなあ。  
 2 「(形容詞) な」等の形の用法。  
 seg. 03②-042 いやあ、あまりないな。  
 seg. 05①-016 おかしいなあ。  
 seg. 09①-008 うん、……まずいだろうな。  
 seg. 09①-024 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。  
 seg. 09③-111 ああ、なんとかしてほしいな。  
 seg. 11②-051 動物園がいいな。  
 seg. 14②-044 大雪山は……よかったな。  
 seg. 14②-048 行ってみたいな。  
 seg. 18②-070 やり手はよくないな。  
 seg. 19②-006 あれなら、我々の方がうまいなあ。  
 seg. 19③-042 どうせやるなら、お祭りがいいなあ。  
 3 「(名詞/形容動詞/副詞) だな」等の形の用法。  
 seg. 03②-016 ひさしぶりだな。  
 seg. 06②-041 まっ、悪友ですな。  
 seg. 06②-061 ほう、先程のお話のとおり、光学センサーが多いようですなあ。  
 seg. 13①-013 お前も、もう30だったな。  
 seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。  
 seg. 17③-070 隣のうちが目の前だな。  
 seg. 18①-009 また急だな。  
 seg. 19②-016 ああ、いや、門田さんのテニスも、さすがベテランですなあ。  
 seg. 23①-020 ま、緑だろうな。  
 (そうだな) seg. 03②-063 seg. 09②-087 seg. 11②-050  
 4 その他、付属語等につく用法。  
 seg. 07⑤-091 うん、じゃあ、急がないとな。  
 seg. 11③-085 また、来ような。  
 seg. 14④-073 わたしもすっかり緊張しちゃったからなあ。  
 seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。  
 seg. 15②-041 違うんだなあ。  
 seg. 18①-008 披露宴やるんで、お前も、出てくれよな。



seg. 18②-048 それでね、お願いがあるんだけどな。  
 seg. 19③-027 今じゃ、こんな団地じゃ、みこしありませんからなあ。  
 seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいんだけどなあ。

5 「かな」の形の用法。

(意志を述べる) seg. 13③-070 seg. 20③-061  
 (自問、または疑問を呈する) seg. 03②-053 seg. 13③-055 seg. 13③-063 seg. 14③-061  
 seg. 15①-011 seg. 15②-042 seg. 16②-066 seg. 17②-038 seg. 19③-032 seg. 21②-055  
 (事実・意見等を述べる) seg. 06②-040 seg. 07①-015 seg. 11②-061 seg. 14②-032 seg. 17③-073  
 seg. 18②-071 seg. 18②-078 seg. 21②-027 seg. 22①-011  
 (提案する) seg. 09①-016 seg. 17①-021 seg. 17②-043 seg. 17②-044 seg. 19②-022 seg. 19③-051  
 seg. 20③-042 seg. 20③-049 seg. 21②-054  
 (相手に尋ねる、または頼む) seg. 02②-062 seg. 03①-007 seg. 09②-085 seg. 09②-092  
 seg. 15①-019 seg. 15①-028 seg. 15①-036 seg. 17①-016 seg. 20③-081

なあ [感]

seg. 16①-011 なあ。

ない [助動・補形] (→ いけない、ならない)

1 「(名詞/副詞) では/じゃない」「(名詞) でもない」等の形の用法。

seg. 17②-057 これ、小田急じゃないんですね。  
 seg. 13③-066 seg. 18①-029 seg. 18②-057 seg. 20③-063 seg. 21②-067  
 (そうでもない) seg. 03②-049

2 「(名詞) では/じゃなくて (名詞)」等の形の用法。

seg. 18②-071 あ、それに、そういう時は、名字じゃなくて名前で言うんじゃないかな。  
 (ではなく) seg. 04③-030 seg. 04④-048  
 (ではなくて) seg. 14②-028 seg. 19③-040 seg. 19③-051 seg. 20③-043 seg. 20③-046  
 (ではなくても) seg. 19③-035

3 「(動詞) ていただけないか/くれないか」等の形で、依頼を表す用法。

(いただけないでしょうか) seg. 04③-026 seg. 10①-035  
 (いただけないかと思う) seg. 02①-037  
 (くれないか) seg. 04②-020 seg. 09①-025 seg. 09①-044  
 (くれない?) seg. 07⑤-092  
 (もらえないでしょうか) seg. 09②-065  
 (もらえないかな) seg. 09②-085  
 (もらえない?) seg. 09①-051  
 (くださらない?) seg. 12①-009  
 (お願いできないでしょうか) seg. 10①-025  
 (ならないだろうか) seg. 09②-088 来週の土曜日ごろにならないだろうか。  
 4 「(動詞) ない?/ないか/ないかな」等の形で、同意を求める、または勧誘を表す用法。  
 seg. 12①-021 あっ、ちょっと川越のちょうちん祭り、見に行ってみない?  
 (ない?) seg. 21②-025  
 (ないか) seg. 09①-022  
 (ないかな) seg. 21②-027  
 (ないかしらね) seg. 21②-046

5 「(動詞) なくては」「(動詞) なければ」「(名詞) でなくては」等の形で義務・必要を表す用法。

seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきゃならないでしょう?  
 (なければ) seg. 03②-058 seg. 09①-032  
 (なければならぬ) seg. 06②-058 seg. 24④-052  
 (なければいけない) seg. 18①-030  
 (なくては) seg. 07③-044 seg. 20③-049 seg. 09①-007  
 (ないと) seg. 07⑤-091 seg. 09①-020

6 「(動詞) なくていい/なくてもいい」の形で、不必要・辞退を表す用法。

seg. 02③-081 あっ、いやいや、そんな気を使っていたかなくても。  
 seg. 14③-065 もう少しおつきあいしてみなくていいの。  
 seg. 18②-058 そんなにかたく考えなくていいのよ。

7 「(動詞) ない」の形の用法。

seg. 03①-004 (2例) うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 03②-054 seg. 07④-076 seg. 09③-118 seg. 10②-068 seg. 11②-059 seg. 12②-067  
 seg. 13③-052 seg. 13③-054 seg. 13③-060 seg. 14③-054 seg. 14③-057 seg. 14③-060

- seg. 14④-079 seg. 16①-003 seg. 16②-044 seg. 16②-067 seg. 17②-058 seg. 18③-089  
 seg. 19②-008 seg. 19③-044 seg. 19③-048 seg. 19③-053 seg. 21②-049 seg. 22①-005  
 seg. 22②-068 seg. 23①-008 seg. 23①-009 seg. 23④-087 seg. 24③-043 seg. 24③-045  
 seg. 24④-050 seg. 24④-052 seg. 24④-052 seg. 24④-058
- 8 「(動詞) ない (名詞)」の形で、連体修飾語になる用法。  
 seg. 02①-031 はあ、分からないことが多くて、とまどっております。  
 seg. 03①-011 seg. 07②-031 seg. 14③-069 seg. 14④-079 seg. 20③-058 seg. 21②-053  
 seg. 21②-072 seg. 22②-057 seg. 24④-049
- 9 「(動詞) ないと」の形で、必要であることを表す用法。  
 seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。  
 seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。
- 10 「(形容詞) ない」の形の用法。  
 seg. 13③-049 あんまりよくない。  
 seg. 18②-070 やり手はよくないな。  
 seg. 23④-072 頭は痛くないですか。
- 11 「じゃないか」「じゃない」等の形で、同意を求める用法。  
 seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断れないじゃない。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。  
 (じゃない) seg. 13③-048 seg. 13③-056 seg. 14③-068 seg. 15②-053 seg. 20③-076  
 (じゃないか) seg. 03②-017  
 (じゃないの) seg. 14③-059  
 (じゃないですか) seg. 19③-059 seg. 19③-060  
 (じゃないですかね) seg. 24④-058  
 (じゃないでしょうか) seg. 05①-006
- 12 その他、「じゃない」を含む決まった形の用法。  
 seg. 16②-038 そろそろじゃないかと思ってね。  
 seg. 22①-014 別に、篠塚さんがお買ひになるわけじゃないんだから。  
 seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていけばいいというものではない。
- 13 「のではないか」等の形で、推測・意見を述べる用法。  
 seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃないなあ。  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
 (のではない?) seg. 15②-060 seg. 21②-058  
 (のではないか) seg. 13②-035  
 (のではないかな) seg. 17③-073 seg. 18②-071 seg. 19②-022 seg. 19③-051 seg. 20③-042  
 seg. 22①-011  
 (のではないのかな) seg. 20③-049  
 (のではないですか) seg. 02①-032 seg. 09①-026 seg. 20③-069  
 (のではないでしょう) seg. 15①-023 seg. 18③-090  
 (のではないかと思う) seg. 02②-056 seg. 20③-046  
 (のではないかと) seg. 14④-079  
 (のではないでしょうね) seg. 16②-059
- ない [形] 無い (→ 味気ない、遠慮なく、しかたがない/しかたない)
- 1 ものごとが存在しないことを表す用法。  
 seg. 03②-042 いやあ、あまりないな。  
 seg. 07④-076 ええ、二通ないと届出ができないんですよ。  
 seg. 09①-031 あっ、それから、あのう、ここの写真とこの表がないんですよけれど。  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 11①-010 石けん、ないぞ。  
 seg. 13③-040 元気がないみたいね。  
 seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手が見つからないでしょ。  
 seg. 15①-037 あ、特に無いようですが。  
 seg. 15②-042 なあんな無いかなあ。  
 seg. 16①-012 ええ、あんまりないんですって。

- seg. 17②-042 ええ、それ以上はないとねえ。  
 seg. 19③-031 そういう連帯感みたいのが、ないんですよね。  
 seg. 19③-043 だって、おみこしもないでしょ。  
 seg. 20②-013 いいえ、別にないけど。  
 seg. 21①-007 該当するのがないんです。  
 seg. 21②-073 私はもう、なんにも能の無い人間でしてねえ。  
 seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだらうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

## 2 その他、決まった形の用法。

- seg. 09①-024 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。  
 seg. 13①-014 歳は関係ないよ。  
 seg. 13③-063 こだわること、ないのかな。  
 seg. 14④-080 いやあ、そんなこたあない。  
 seg. 16②-067 あのを、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。  
 seg. 18①-034 お前、新婚旅行で仕事はないだろ。  
 ない [接尾] 内  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、

## なおす 直す → なか 中

- seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にいると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。

## ながい 長い

- seg. 07③-046 電話、長くなっちゃって。

## なかなか

- seg. 03①-009 課長はなかなか神経が細かいし、言葉にはうるさいからね。  
 seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。  
 seg. 08②-014 なかなか上品ね。  
 seg. 09①-026 なかなか難しいんじゃないですか。

## ながねん 長年

- seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。  
 seg. 15①-024 しかし、私だって永年の経験から言ってるんだからね。

## なかの (としこ) [固] 中野敏子 (架空。ユニット2の主人公・吉岡泰子の友人)

- seg. 07①-002 あっ、もしもし、中野ですが。  
 seg. 07①-003 ああ、中野さん。  
 seg. 12①-036 もしもし、あっ、中野です。

## なかま 仲間

- seg. 18②-050 会社の仲間の代表で、スピーチしてほしいの。  
 seg. 19③-030 なんだってあんた、仲間、って感じになるしね。

## なかみ 中身

- seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。

## なかむら (ひろし) [固] 中村弘 (ユニット1に登場。港商事機械部営業課主任)

- seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。  
 seg. 02②-068 機械部の中村さんだ。  
 seg. 03①-003 中村さんが言っていましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。  
 seg. 04①-003 港商事の中村と申します。  
 seg. 05①-001 中村さん、こちらの出口です。  
 seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。

- seg. 06①-009 受付ですが、ただ今、港商事の中村様がお見えになっています。  
seg. 06②-027 わたくし、港商事の中村と申します。
- ながら  
seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうって  
seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。
- なこうど 仲人  
seg. 16①-002 仲人だったら、お断りだぞ。  
seg. 16①-009 ええ、おことばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。  
seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。  
seg. 16②-063 あ、う、実は課長にお仲人をお願いできたらと。  
seg. 16②-065 仲人ねえ。
- なさい  
seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。  
seg. 11①-017 敬一、早く本をしまいなさい。  
seg. 11①-022 少しは、泰子さんの方も手伝いなさいよ。  
seg. 11②-047 片付けが終わったら、早く勉強しなさいなさい。  
seg. 13②-023 ちょっとすわんなさい。  
seg. 13②-026 これ見せていただきなさい。
- なさる  
seg. 02①-020 今、主任教授をなさっています。  
seg. 03②-032 何になさいますか。  
seg. 12①-018 今日は、ゆっくりなさって。  
seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしい旦那様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。  
seg. 21①-008 何、なさるんですか。  
seg. 24①-007 ご立派になさってるじゃございませんの。
- なつかしい  
seg. 19③-025 ああ、みこしねえ、なつかしいねえ。よくかついだもんですがねえ。
- なつやすみ 夏休み  
seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだい  
ぶ苦労いたしました。
- など  
seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときは  
よろしく願います。  
seg. 08②-031 ああ、それでしたら、こちらなどいかがでしょうか。  
seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばと  
いうことで、特に敬語などについてお話しいただきます。  
seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になって  
きてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- なな 七  
seg. 02③-074 電話番号は624の5758です。  
seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にございます。  
seg. 08①-010 7階ですって。  
seg. 22①-035 だから七割引き。  
seg. 22①-036 え、あ、それは、いや、七割引き。  
seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは、あまり、むちゃくちゃですよ。  
seg. 23④-066 (2例) ええと、三七度なな、ええ、三七てんなな度ですか。  
seg. 23④-068 (2例) なな度ななぶですね。  
seg. 23④-069 ななぶ。
- ななせん 七千  
seg. 08②-048 2万7千円いただきます。
- なに 何 (→ 何か、何かと、何も、なん、なんか、なんだ、なんだって、なんだったら、なんて、なん  
ていうか、なんですか、なんとか、なんとなく、なんにも)
- 1 「なに？」の形で、問い返す用法。  
seg. 13①-004 え、なに、いきなり。  
seg. 15②-057 え、なに、ええと、なんだったつけ。  
seg. 18①-028 何？

- seg. 18②-049 なに。  
 2 その他、決まった形の用法。  
 seg. 14③-068 なんでもいいじゃない。  
 seg. 22①-041 それぐらい何よ。  
 seg. 22①-044 むちゃくちゃとは何よ。  
 3 その他の用法。  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。  
 seg. 03②-032 何になさいますか。  
 seg. 03②-045 で、今、何やってんの？  
 seg. 04②-017 それで、あのう、何を用意しましょうか。  
 seg. 08④-076 今日は、何がおすすめかしら？  
 seg. 12①-008 何、お飲みになる？  
 seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。  
 seg. 14③-067 だけどねえ、なんて言ったらいいのかしらねえ。  
 seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。  
 seg. 15①-018 なんなんだ、そら。  
 seg. 15②-057 え、なに、ええと、なんだったっけ。  
 seg. 17①-008 それで、ご披露宴は、何名様ぐらい？  
 seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくればいいのかよ。  
 seg. 18②-068 何言えがいい？  
 seg. 19③-038 何のおべんとですって。  
 seg. 19③-056 あの人たち、何してるんだろう。  
 seg. 20③-035 それが、あの、先生、なんでしたっけ。  
 seg. 21①-005 ええと、ここは何を書くんでしょう。  
 seg. 21①-008 何、なさるんですか。  
 seg. 21②-029 (2例) だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよねえ。  
 seg. 22①-038 なんなの？  
 なにか 何か (→ なんか)  
 seg. 09①-014 絵の部分か何か、はずせませんか？  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 10①-039 ほかに何か。  
 seg. 13②-024 あら、なにかお話？  
 seg. 15①-036 ああ、何かあったかな。  
 seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやってみるのもいいかもしれんよ。  
 seg. 19③-041 団地で何か行事をやったらって話ですがね。  
 seg. 20②-012 そうだ、先生、今夜、なにか予定ありますか。  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですすね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。  
 seg. 24③-032 あの、何か。  
 なにかと  
 seg. 02②-056 君のところにも何かと役立つんじゃないかと思って。  
 なにぶん 何分  
 seg. 22②-069 はあ、何分しろとばかりなもので、ちょっと。  
 seg. 22②-071 は、何分よろしく願いいたします。  
 なにも 何も  
 seg. 01①-025 仕事のことは、まだ何も分かりませんが、どうぞよろしく願いいたします。  
 なのだ/なのです → だ  
 なまえ 名前  
 seg. 04③-039 あのう、ビルの名前をもう一度お願いします。  
 seg. 07④-067 ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただだけませんか。  
 seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。  
 seg. 17①-028 お名前が、ええ、沢木様・岸本様。  
 seg. 18②-071 あ、それに、そういう時は、名字じゃなくて名前で言うんじゃないかな。  
 seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。  
 seg. 22①-047 あ、ポスターなんかにお店の名前も出すんですね。

なら

- seg. 09②-086 いつごろならいいんでしょう。  
 seg. 13③-056 でも、いい人ならいいじゃない。  
 seg. 14③-066 結局お断りするんなら、早い方がいいでしょう。  
 seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。  
 seg. 17④-088 この家賃ならお得だと思うんですけどねえ。  
 seg. 19②-006 あれなら、我々の方がうまいなあ。  
 seg. 19②-022 そうだねえ、こういう強力新人となら、けっこうまくいくんじゃないかなあ。  
 seg. 19③-042 どうせやるなら、お祭りがいいなあ。  
 seg. 19③-045 だから、もっと違ったことならどうですか。  
 seg. 19③-052 文化なら、お祭りだって立派な文化ですよ。  
 seg. 20②-020 じゃ、ええ、相談だけなら。  
 seg. 21②-058 ええ、こんなならいいんじゃない。  
 seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。

ならう 習う

- seg. 03①-012 習うより慣れろ、ということでございましょうね。

ならない

- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。  
 seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきゃならないんでしょう？  
 seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

なる (→ 気になる、ごちそうになる)

1 変化、特に時間の経過に沿った変化を意味する用法。

- seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができました、大変喜んでおります。  
 seg. 02①-030 ところで、社会人になって、どうですか。  
 seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。  
 seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。  
 seg. 07③-046 電話、長くなっちゃって。  
 seg. 09①-002 引越したもので、だいぶ遅くなったのですが……。  
 seg. 09①-006 (2例) それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
 seg. 09②-084 えーと、さ来週の木曜ごろになりますか……。  
 seg. 09②-088 来週の土曜日ごろにならないだろうか。  
 seg. 10①-031 読みにくくなるでしょう。  
 seg. 10①-032 これぐらいの大きさになりますが、  
 seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。  
 seg. 15①-003 (2例) あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になてみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。  
 seg. 16②-050 ええ、お仕事で一緒になってしまって、本当に困ってしまったんですが。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
 seg. 19②-007 うーん、篠塚さんもずいぶん上手なったしねえ。  
 seg. 19③-030 なんだってあんな、仲間、って感じんなるしね。  
 seg. 19③-063 このメンバーが実行委員になって、  
 seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。  
 seg. 20③-076 ほら、夜になると駅前に出るじゃない。  
 seg. 23①-005 この色ねえ、もう少し明るいのになりませんか？  
 seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

- seg. 23④-077 ええと、こう、固くなって、ちょっと痛いような。  
 seg. 24③-043 さあ、わかりませんけど、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなってしまうよ。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきてて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- 2 時間の経過に沿った変化を意味しない用法。  
 seg. 02①-026 ぼくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。  
 seg. 04③-038 その三階が当社の受付になっております。  
 seg. 04④-054 その三階が当社の受付になっております。  
 seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 06②-051 はい、光学センサーが中心となっております。  
 seg. 07②-030 こちらは、月曜日になっておりますが。  
 seg. 09①-012 でも、みんな縦になっておりますから……。  
 seg. 10①-035 あのを、それから、この表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますのでいいですか。  
 seg. 17①-006 それですと、やはりホテル関係になりますですね。  
 seg. 17①-014 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。  
 seg. 20②-011 割と甘口になってますから。  
 seg. 20③-034 で、具体的にはどんなことになります？  
 seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。  
 seg. 21①-002 こちらになりますね。  
 seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。  
 seg. 24③-041 ちょっとおとなしい感じにはなりますけど。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだらうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。
- 3 「ことになる」の形の用法。  
 seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。  
 seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんだがね、2時半にお目にかかることになったよ。  
 seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。  
 seg. 16②-033 わたし、あのを、結婚することになりました。  
 seg. 18①-002 ああ、今度、結婚することになったんだ。  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとしてことなるんだしねえ。  
 seg. 23④-084 (2例)あのを、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。
- 4 その他、慣用句的な用法。  
 seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。  
 seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。  
 seg. 07④-077 急ぐんですけど、何とかなりませんか。  
 seg. 14④-074 あ、いえいえ、沢木さんにはほんとにお世話なりました。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。  
 seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話なるような人がいいぞ。
- 5 「お／ご(動作性名詞)になる」等のかたちで、補助動詞として用いる用法。  
 seg. 06①-009 受付ですが、ただ今、港商事の中村様がお見えになっています。

- seg. 07①-020 ちょっと、お待ちになって。  
 seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りになりますか。  
 seg. 12①-008 何、お飲みになる？  
 seg. 12①-042 すぐおいでになるって。  
 seg. 12②-050 さあ、お入りになって。  
 seg. 12②-066 ちょっとお待ちになっていて。  
 seg. 12②-078 さっ、おかけになって。  
 seg. 14②-028 あ、お仕事じゃなくて、ご自分のテーマもお撮りなるんでしょう。  
 seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだったら、……、あのう、どんなところへいらっしゃるんですか。  
 seg. 17②-065 なんだったら、両方ご覧になりますか。  
 seg. 22①-014 別に、篠塚さんがお買いんなるわけじゃないんだから。  
 なるべく  
 seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通贈本を持ってきてください。  
 なるほど  
 seg. 15①-020 あ、なるほど。  
 seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。  
 なれる 慣れる  
 seg. 03①-002 うん、だいふ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。  
 seg. 03①-011 でも、慣れないうちはねー。  
 seg. 03①-012 習うより慣れろ、ということでございましょうね。  
 なん  
 seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりといっちゃなんだけど……。  
 なんか  
 1 名詞としての用法。  
 seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか賞もらったって言ったな。  
 seg. 15②-042 なあんか無いかなあ。  
 seg. 17②-038 うん、なんかあるかな。  
 seg. 18①-001 なんか、話でもあるのか。  
 seg. 20②-015 なんかイベントやろうって話で。  
 seg. 24②-021 ね、なんか買ってくれた？  
 2 副詞としての用法。  
 seg. 13③-051 なんかねえ。  
 seg. 14③-057 なんか、仕事のこときいても、はっきりしないし。  
 seg. 15②-045 どれもなんか重たくて。  
 seg. 20②-009 でも、この前の、なんかからすぎたから。  
 seg. 21②-024 ねえ、なあんか、スーパーみたいねえ。  
 seg. 23②-028 なんか熱があるみたいなんです。  
 3 副助詞としての用法。  
 seg. 03①-006 わたしなんかも、つい、学生のころの言葉が出てしまうわ。  
 seg. 03②-041 残業なんか多いのかい？  
 seg. 03②-054 お前なんか、お客さん相手の仕事はつとまらないぜ。  
 seg. 08②-013 これなんかどうでしょう。  
 seg. 08④-078 かつおなんかどう？  
 seg. 09①-011 この表なんか、横にしてみたら？  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
 seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。  
 seg. 21②-064 私なんか。  
 seg. 22①-001 篠塚さん、これなんかいいんじゃないですか？  
 seg. 22①-047 あ、ポスターなんかにお店の名前も出すんですね。  
 seg. 24③-040 かわりにこちらなんかいかがですか。  
 なんだ [感]  
 seg. 16②-047 ほう、なんだ、そう。  
 seg. 18①-017 なんだ、車で新婚旅行いくの。  
 なんだか  
 seg. 21②-029 だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよねえ。



- seg. 23①-001 ああ、なんだかうすぐらいわねえ。  
 なんだって  
 seg. 19③-030 なんだってあんた、仲間、って感じになるしね。  
 なんだったら  
 seg. 17②-065 なんだったら、両方ご覧になりますか。  
 なんて [副助]  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。  
 seg. 19②-014 老人会なんて、シルバー・ソサエティって言うんですよ。  
 seg. 19②-023 あらあ、新人だなんて、うそばかり。  
 seg. 19③-028 だけど、いいでしょうねえ、みんなでおみこしかつぐなんて。  
 seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちょっとほら、通路も曲げちゃって。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。
- なんていうか  
 seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。  
 seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。
- なんですか  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。  
 seg. 24①-004 いいええ、なんですか、こんなことも初めてでございませよ。
- なんとか  
 seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いたしたいとお願いいたしましたもので……。  
 seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引し願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。  
 seg. 07④-077 急ぐんですけど、何とかかなりませんか。  
 seg. 09③-111 ああ、なんとかしてほしいな。  
 seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向で何とかお願いしてみてくれたまえ。  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 10①-018 ええ、そのう、なんとか、お願いできましたらと……思ひまして。  
 seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。  
 seg. 18①-035 そこを何とかさ。  
 seg. 22②-056 おかげさまで、なんとかイメージもはっきりしてきましたようで。
- なんとなく  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。
- なんにも  
 seg. 21②-073 私はもう、なんにも能の無い人間でしてねえ。
- なんぶ [固] 南武 (架空. 大学名)  
 seg. 01①-019 あー、大学は、えー、南武大学法学部を卒業しました。

に [格助]

1 存在の場所・帰属先、または範囲を表す用法。

seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にいると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。

seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。

seg. 05①-007 向こうに橋と高速道路が見えます。

(にある) seg. 02①-036 seg. 05③-039 seg. 18③-086 seg. 21①-004 seg. 21②-031 seg. 21②-037

seg. 23②-037 seg. 24③-033

(にいる) seg. 02①-039 (2例) seg. 05③-032 seg. 16②-068 seg. 19③-032

(におる) seg. 01①-011 seg. 01①-015

(にございます) seg. 04③-037 seg. 04④-053 seg. 05④-050 seg. 08①-008

(に [その他の動詞]) seg. 05③-033 seg. 05④-045 seg. 12①-031 seg. 24③-033

## 2 移動の帰着点等を表す用法.

seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしましたので、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。

seg. 04③-033 (2例) 地上に出まして、そのまままっすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。

seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。

seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。

seg. 01①-016 seg. 01①-023 seg. 03②-037 seg. 03②-039 seg. 04①-010 seg. 04③-026

seg. 04③-030 seg. 04③-037 seg. 04④-048 seg. 04④-049 seg. 04④-053 seg. 05③-033

seg. 05④-045 seg. 05④-048 seg. 07③-044 seg. 07③-048 seg. 07⑤-089 seg. 08③-069

seg. 09②-059 seg. 10①-043 seg. 10②-059 seg. 11②-049 seg. 11③-079 seg. 12①-038

seg. 12①-039 seg. 12②-072 seg. 18③-087 seg. 19③-033 seg. 20②-030 seg. 20③-076

seg. 22②-075 seg. 23③-056 seg. 24①-009 seg. 24④-050

## 3 決定される場所・位置を表す用法.

seg. 07④-067 (2例) ここに、あなたの名前と生年月日、それからここに印鑑を押していただけませんか。

seg. 08②-045 では、ここにお届け先のご住所とお名前をお願いいたします。

seg. 08②-053 こちらにサインをお願いいたします。

seg. 09②-074 ここに一つね。

seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。

seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。

## 4 動作・作用の対象・受け手を表す用法.

seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。

seg. 11③-077 わたしにも買ってよ。

seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。

seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

seg. 01①-010 seg. 01①-016 seg. 02①-027 seg. 02②-053 seg. 02②-056 seg. 03①-009

seg. 03②-050 seg. 06①-003 seg. 06②-037 seg. 06②-052 seg. 06②-058 seg. 09①-025

seg. 09①-028 seg. 09②-089 seg. 09③-122 seg. 10②-072 seg. 11①-001 seg. 11②-057

seg. 14②-041 seg. 14③-060 seg. 14③-063 seg. 14③-069 seg. 16①-024 seg. 16②-053

seg. 16②-063 seg. 16②-066 seg. 16②-067 seg. 16②-068 seg. 16②-069 seg. 16②-074

seg. 18③-089 (2例) seg. 19③-062 seg. 20③-060 seg. 20③-080 seg. 21②-061 seg. 22①-047

seg. 22①-049 seg. 22①-050 seg. 22②-062 seg. 23①-024 seg. 23③-051 seg. 24③-044

seg. 24④-051

## 5 使役・受身、授受の動作の主体を表す用法.

(に……をいただく) seg. 09①-032

(に……ていただく) seg. 01①-006 seg. 22②-066

(にお／ご……いただく) seg. 04①-004 seg. 04②-015

(に……ていただける) seg. 22②-065

(に……てもらう) seg. 07①-011 seg. 10①-037 seg. 10②-072 seg. 12①-014 seg. 18①-036

(に……させられる) seg. 18③-085

(に思われる) seg. 24④-065

## 6 原因、作用のもととなるもの・人を表す用法.

seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。

seg. 06②-042 田中さんには仕事の上でも、個人的にもいろいろお世話になっております。

seg. 14④-074 あ、いえいえ、沢木さんにはほんとにお世話になりました。

## 7 やり方・起こり方を表す用法.

seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。

seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引き願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。

seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。

seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

## 8 「(動詞連用形/動作性名詞)に」等の形で移動を表す語に続いて、目的を表す用法.

- seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。  
 seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまゐりますので、一時ぐらいに駅においでいただければ。  
 (に行く) seg. 07①-008 seg. 12①-021 seg. 18③-089 (2例)  
 (にいらっしゃる) seg. 07③-048 seg. 10②-074  
 (にうかがう) seg. 06②-056 seg. 09①-036 seg. 10①-043  
 (に来る) seg. 18②-044
- 9 その他、目的を表す用法。  
 seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。  
 seg. 18③-089 つまり、上着をクリーニングに出してしまうと喜美子さんに会いに行けない、新しい上着を買いに行く時間があつたら、喜美子さんに会いたい、と言うんだそうです。
- 10 「(名詞/形容動詞)にする」およびその他の動詞とともに用いて、そのように変えることを表す用法。  
 seg. 08④-080 さしみにしたら最高だね。  
 seg. 22①-027 三割ぐらいにはしてもらえます？  
 (にする) seg. 09①-011 seg. 11①-006 seg. 24④-072  
 (にさせていただく) seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。  
 (に替える) seg. 10①-024 そこの写真5枚を……、別な写真1枚に替えますか。  
 (に分ける) seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。
- 11 「にする」等の形で、選択・決定を表す用法。  
 seg. 08②-034 どれにしましょうか。  
 seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましようか。  
 seg. 03②-032 seg. 08②-027 seg. 08②-037 seg. 08③-065 seg. 16①-007 seg. 18②-054  
 seg. 21②-023 seg. 22①-017
- 12 「(名詞)になる」の形で、変化等を表す用法。  
 seg. 10①-032 これぐらいの大きさになります。  
 seg. 19②-007 うーん、篠塚さんもずいぶん上手になったしねえ。  
 (〔名詞〕になる) seg. 02①-026 seg. 02①-030 seg. 06②-040 seg. 09①-006 seg. 09②-084  
 seg. 09②-088 seg. 15①-011 seg. 16②-050 seg. 18③-085 seg. 19③-030 seg. 19③-063  
 seg. 20③-056 seg. 20③-076 seg. 23①-005 seg. 24③-041  
 (〔形容動詞〕になる) seg. 15①-003 seg. 24④-062 seg. 24④-065
- 13 「(名詞)になる」「(名詞)になっている」等の形で、変化以外の意味を表す用法。  
 seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 21①-002 こちらになりますね。  
 seg. 05③-033 seg. 10①-035 seg. 17①-006 seg. 17①-014 seg. 20③-034 seg. 20③-060  
 seg. 23③-051 seg. 04③-038 seg. 04④-054 seg. 07②-030 seg. 09①-012 seg. 20②-011
- 14 「お(動詞)になる」等の形で、尊敬を表す用法。  
 seg. 12②-066 ちょっとお待ちになつていて。  
 seg. 17②-065 なんだつたら、両方ご覧になりますか。  
 seg. 06①-009 seg. 07①-020 seg. 08③-062 seg. 12①-008 seg. 12①-042 seg. 12②-050  
 seg. 12②-078 seg. 14②-028 seg. 14②-043 seg. 17①-026 seg. 22①-014
- 15 「(動詞)ことになる」の形で、決定を表す用法。  
 seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんだがね、2時半にお目にかかることになったよ。  
 seg. 04①-005 seg. 16②-033 seg. 18①-002 seg. 23④-084 (2例)
- 16 「(動詞)ことになる」の形で、その他の意味を表す用法。  
 seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなんなんだしねえ。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 (言いさしの形) seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。  
 (言いさしの形) seg. 22②-072 それじゃあ、あとは当日おいでいただくことに。

## 17 その他、慣用句的な用法。

- (お気に召す) seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。
- (お世話になる) seg. 06②-042 seg. 14④-074 seg. 16①-017
- (お役に立てる) seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。
- (参考にする) seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいんじゃないでしょうか。
- (楽しみにする) seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。
- (勉強になる) seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。
- (問題になる) seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みです。し、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思います。
- (やめにする) seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてくださいね、本当になくちゃいけないのか考える。
- (わけにもいかない) seg. 09①-038 吉岡さんひとりというわけにもいかんだろう。
- (わけにはいかない) seg. 09③-110 3ページ増やすわけにはいきませんか。
- (わけにはまいりません) seg. 10①-022 あのう、ここの写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんでしょうか。
- (わけにはまいりません) seg. 10①-028 この引用の部分小さくするわけにはまいりませんでしょうか。
- (ひとつに) seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。
- (……てからにする) seg. 17④-089 え、もう少し考えてからにするわ。
- (……にしている) seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。
- (……は別にして) seg. 24④-067 いい悪いは別にして、これも現実なんですね。

## 18 時・場合を表す用法。

- seg. 14②-046 あ、大雪は私、去年、八月に行きました。
- ([時の名詞] に) seg. 01①-023 seg. 02③-073 seg. 04②-015 seg. 07⑤-090 seg. 12①-014
- seg. 15①-010 seg. 17①-020 seg. 18②-043 seg. 22②-075 seg. 22②-079
- ([時の名詞] には) seg. 09②-069 seg. 12①-020 seg. 15①-031
- ([時の名詞] までに) seg. 10①-037 seg. 23①-007
- ([時の名詞] に [頻度]) seg. 23④-083
- (……時に) seg. 02①-024 seg. 24④-071
- (……うちに) seg. 16②-055
- (……までに) seg. 23②-042
- ([期限] 中に) seg. 07⑤-092 seg. 09①-033
- (そのうちに) seg. 03②-060 seg. 03②-062
- (初めに) seg. 16②-053 seg. 18②-075
- (……から先に) seg. 09②-065

## に [並助]

- seg. 08④-077 (2例) かつおにあじにいわしってとこだね。

## に ニ

- seg. 02③-074 電話番号は6 2 4の5 7 5 8です。
- seg. 04①-007 ……では、午後2時半では、いかがでしょうか。
- seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸さんだがね、2時半にお目にかかることになったよ。
- seg. 06①-005 ええ、2時半のお約束をいただいております。
- seg. 07④-076 ええ、二通ないと届出ができないんですよ。
- seg. 10②-076 午後2時ごろでは、どうでしょうか。
- seg. 17②-041 広さは2 D K。

## にあう 似合う

- seg. 22①-005 あたし、だいたい赤系統はあんまり似合わないのよ。
- seg. 22①-010 え、お似合いですよ。

## ニーズ

- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- にがて 苦手  
seg. 16①-006 ま、私も改まった席は苦手だしね。
- にく 肉  
seg. 08③-067 きのはお肉でしたね。
- にくい [接尾]  
seg. 10①-031 読みにくくなるでしょう。  
seg. 10①-033 ああ、かなり読みにくいが……。まあ、しかたがないでしょう。  
seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。  
seg. 17④-080 使いにくい。
- にじゅういち 二十一  
seg. 21①-001 すいません、十月の二一ちと二二ちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。
- にじゅうく 二十九  
seg. 21①-014 じゃ、二八ちと二九ちはどうですか。
- にじゅうご 二十五  
seg. 01①-014 ただ今、25歳で、独身です。  
seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。  
seg. 17①-014 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。  
seg. 17②-050 バスで25分。
- にじゅうに 二十二  
seg. 21①-001 すいません、十月の二一ちと二二ちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。  
seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。
- にじゅうはち 二十八  
seg. 21①-014 じゃ、二八ちと二九ちはどうですか。
- にじゅうろく 二十六  
seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。  
seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。
- にすぎない に過ぎない  
seg. 15①-007 あ、うーん、データーはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。
- にせん 二千  
seg. 08④-094 えー、2800円です。
- にち 日 (→ 日曜、日曜日)  
seg. 16②-064 式は4月の18日なんですが。  
seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。  
seg. 17①-014 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。  
seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いておりますが。  
seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。  
seg. 18①-007 4月じゅうはちんち。  
seg. 18①-016 4月じゅうはちんちから10日ぐらい。  
seg. 18②-045 来月の18日ね。  
seg. 21①-001 (2例) すいません、十月の二一ちと二二ちは、講堂と大会議室は空いてるでしょうか。  
seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。  
seg. 21①-014 (2例) じゃ、二八ちと二九ちはどうですか。  
seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回、毎食後、のんでください。
- にちよう 日曜  
seg. 07②-032 日曜も、まわっておりますので。  
seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いておりませんですが。  
seg. 17①-013 ええと、18日が土曜で、19の日曜か、あとは25、26の土日ね。
- にちようび 日曜日  
seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。
- について  
seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくれればいいのよ。  
seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばと

- seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しただこうと思うんですよ。
- seg. 24④-054 (2例) 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しただきました。が、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。
- にとって
- seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなんなんだしねえ。
- seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。
- になう 担う
- seg. 01①-001 会社の期待を担った皆さんです。
- にひやく 二百
- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……
- seg. 08④-105 はい、200円のおつり。
- seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。
- seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。
- seg. 24②-030 二百円のおつりです。
- にほん [固] 日本 (→ 日本語, 日本人)
- seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。
- seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。
- seg. 12②-070 それで、ご研究のほうは、日本文化の？
- seg. 13③-066 そう、お見合いって日本だけじゃないんだ。
- seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてだもの。
- seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから、
- seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。
- にほんご 日本語
- seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてだもの。
- seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話したらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。
- にほんじん 日本人
- seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。
- seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。
- にほんばし [固] 日本橋 (実在、東京都内の地名。また、地下鉄の駅名)
- seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 04③-030 (2例) 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。
- seg. 04③-044 中央区日本橋小舟町6の6でございます。
- seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。
- seg. 04④-048 (2例) 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。
- seg. 05①-012 あれが三越だし、そこは日本橋だろう。
- seg. 05②-022 あのう、日本橋小舟町というのをご存じありませんか。
- seg. 05③-026 すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいんでしょう。

- うか。  
seg. 05③-027 日本橋小舟町？  
seg. 05③-036 あーっ、地下鉄の日本橋で降りたんでしょう。  
seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。
- にまん 二万  
seg. 08②-048 2万7千円いただきます。  
にゅうしゃ 入社  
seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしましたて、このたび、こちらに入社いたしました鈴木幸男です。  
seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
seg. 02①-004 こちらこんど入社した鈴木です。
- ニュータウン  
seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですが、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。
- ようぼう 女房  
seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってようぼうにも相談しときますから。
- による  
seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。  
seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。  
seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。
- にん 人  
seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。  
seg. 12②-064 三人分、もう用意してあるの。  
seg. 17①-009 一応80人のつもりなんです。  
seg. 17①-010 80人だと、このホテル・サンライズぐらいかしら。  
seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。
- にんき 人気  
seg. 22①-015 これ、けっこう人気あるんでしょ。
- にんげん 人間 (→ 人間関係)  
seg. 14②-035 ほんと、人間なんですけど。  
seg. 14②-037 人間。  
seg. 14②-042 いや、そういうのもやっぱり人間だから。  
seg. 21②-073 私はもう、なんにも能の無い人間でしてねえ。  
seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。
- にんげんかんけい 人間関係  
seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。  
seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。  
seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくると思うわけです。  
seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございましたでしょうか。
- ぬき 抜き  
seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんかね。
- ぬりなおす 塗り直す  
seg. 23①-007 塗り直してると、明日までに乾きませんけど。
- ね [感]  
seg. 18②-062 ね。  
seg. 22①-017 じゃあ、これにしましょ、ね。

- seg. 24①-014 ね, お構いなく.  
 seg. 24②-021 ね, なんかに買ってくれた?

ね [終助]

1 「ですね」の形で文末に用いる用法.

- seg. 06②-047 大変立派な会社ですね.  
 seg. 14②-036 むずかしいですね.  
 seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら, できるかも知れないですね.  
 seg. 22①-020 それじゃあ, ウェストポーチはこれ, デイパックはさっきのあの紫のやつでいいですね.  
 seg. 02③-076 seg. 03②-039 seg. 03②-056 seg. 04③-031 seg. 05①-015 seg. 05④-046  
 seg. 07④-082 seg. 09③-114 seg. 10①-017 seg. 10②-064 seg. 12②-056 seg. 12②-069  
 seg. 16②-056 seg. 17①-006 seg. 17②-048 seg. 17②-057 seg. 18③-087 seg. 18③-091  
 seg. 20③-047 seg. 20③-073 seg. 21①-018 seg. 21②-023 seg. 21②-038 seg. 21②-041  
 seg. 21②-050 seg. 21②-059 seg. 22①-047 seg. 22②-078 seg. 23③-047 seg. 23③-052  
 seg. 23④-068 seg. 23④-081 seg. 24④-061 seg. 24④-067  
 (そうですね) seg. 02①-042 seg. 05①-014 seg. 07④-078 seg. 07④-081 seg. 08②-036  
 seg. 08③-063 seg. 09①-023 seg. 09②-067 seg. 12②-068 seg. 15①-021 seg. 16②-072  
 seg. 17②-047 seg. 17②-054 seg. 19③-036 seg. 22①-018 seg. 23④-078

2 「です」のその他の形, および「ます」「でございます」等について文末に用いる用法.

- seg. 08③-067 きのはお肉でしたね.  
 seg. 14②-047 雪の時期はきれいでしょうね.  
 (でしたね) seg. 09①-042 seg. 19①-002  
 (でしょうね) seg. 09②-066 seg. 15①-022 seg. 16②-051 seg. 16②-059  
 (ますね) seg. 10②-074 seg. 20③-050 seg. 21①-002 seg. 24③-044 seg. 24④-051 seg. 24④-070  
 (ませんね) seg. 05②-023 seg. 09①-053 seg. 19③-033 seg. 23①-023  
 (ましょうね) seg. 03①-012  
 (ございますね) seg. 03②-036 seg. 08②-018 seg. 17①-011 seg. 17①-019 seg. 17①-029  
 seg. 24④-068

3 形容詞, 「(体言)だ」等について文末に用いる用法.

- seg. 08④-077 かつおにあじにいわしってとこだね.  
 seg. 19③-025 ああ, みこしねえ, なつかしいねえ, よくかついだもんですがねえ.  
 (そうだね) seg. 16①-021 seg. 19③-064  
 (……だね) seg. 05①-004 seg. 08④-080 seg. 13②-022  
 ([形容詞] ね) seg. 08②-020

4 名詞, 形容動詞, 副詞等について文末に用いる用法.

- seg. 07③-043 引越するといろんな人が来たりして, たいへんね.  
 seg. 15①-032 あさってね.  
 seg. 17③-072 これじゃあちょっとねえ.  
 ([名詞] ね) seg. 02②-066 seg. 03②-067 seg. 08②-032 seg. 09①-021 seg. 09②-074  
 seg. 12①-016 seg. 16②-065 seg. 17①-013 seg. 17②-045 seg. 17②-064 seg. 18②-045  
 seg. 19③-025 seg. 19③-055  
 (……みたいね) seg. 13③-040 seg. 21②-024  
 ([形容動詞] ね) seg. 08②-014  
 (そうね) seg. 03①-005 seg. 07①-014 seg. 08③-066 seg. 13③-062 seg. 15②-069 seg. 16①-023  
 seg. 17①-023 seg. 17②-063 seg. 17④-085 seg. 17④-091 seg. 22①-003 seg. 22①-008  
 ([副詞] ね) seg. 13③-051 seg. 24②-027

5 終助詞等について文末に用いる用法.

- seg. 08②-021 でも, ちょっと重そうな感じもするわね.  
 seg. 17③-069 はーん, 部屋は広いのね.  
 seg. 21②-030 ええ, やっぱりお祭り気分<sub>で</sub>来ていただくんだし, 色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですよね.  
 (のね) seg. 17①-015 seg. 17②-049 seg. 17②-053 seg. 17④-078  
 (わね) seg. 08①-002 seg. 08④-107 seg. 12①-011 seg. 12①-024 seg. 14①-018 seg. 23①-001  
 seg. 23②-032 seg. 24①-003  
 (わよね) seg. 21②-029  
 (よね) seg. 15①-002 seg. 15①-004 seg. 17②-034 seg. 17②-051 seg. 19②-005 seg. 19③-031  
 seg. 20②-007 seg. 20③-057 seg. 21②-035 seg. 22①-022 seg. 22①-032 seg. 24③-033  
 seg. 24③-039 seg. 24③-047  
 (かね) seg. 14④-077 seg. 22①-045 seg. 24④-058



(のかね) seg. 15①-014 seg. 20③-062  
 (かしらね) seg. 14③-067 seg. 21②-046  
 ([動詞] てね) seg. 18②-044

6 接続助詞等について文末に用いる用法.

seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。  
 (からね) seg. 03①-009 seg. 10①-020 seg. 15①-024 seg. 19③-050  
 (のでね) seg. 14④-078 seg. 15①-007  
 (しね) seg. 13③-067 seg. 16①-006 seg. 19②-007 seg. 19③-030 seg. 20③-048  
 (がね) seg. 19③-025 seg. 19③-041 seg. 19③-065 seg. 23④-086  
 (けどね) seg. 13②-028 seg. 13②-032 seg. 16①-005 seg. 16①-013 seg. 17④-088 seg. 20②-017  
 seg. 23①-012  
 (のにね) seg. 14③-056  
 (てもね) seg. 17①-017  
 ([動詞] てね) seg. 02②-053 seg. 03①-004 seg. 16②-038  
 ([名詞] でね) seg. 03①-002 seg. 03②-030 seg. 18②-043  
 (でしてね) seg. 14④-081 seg. 21②-073  
 (たらね) seg. 11②-039  
 (とね) seg. 17②-042

7 その他の助詞で終わる文節について文末に用いる用法.

seg. 03①-011 でも、慣れないうちはね。  
 seg. 13③-058 まあ、いつかはねえ。  
 seg. 22①-004 この赤っていうのがねえ。  
 seg. 24④-063 インフレでしょ、敬語のね。

8 文末以外に用いる用法.

seg. 02②-053 ああ、実はねえ、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。  
 seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんですって。  
 seg. 19②-022 そうだねえ、こういう強力新人となら、けっこううまくいくんじゃないかなあ。  
 seg. 03②-052 seg. 04②-015 seg. 04③-026 seg. 13③-054 seg. 13③-067 seg. 14③-067  
 seg. 15①-011 seg. 16①-008 seg. 16①-010 seg. 17①-018 seg. 17②-039 seg. 17②-043  
 seg. 17②-058 seg. 18②-048 seg. 18②-079 seg. 19③-028 seg. 19③-053 seg. 19③-054  
 seg. 20②-005 seg. 20②-023 seg. 20③-031 seg. 20③-032 seg. 20③-043 seg. 20③-052 (2例)  
 seg. 20③-059 seg. 20③-070 seg. 21②-026 seg. 21②-056 seg. 21②-065 seg. 22①-002  
 seg. 22①-045 seg. 22①-046 (2例) seg. 22②-057 seg. 23①-005 seg. 23④-087 seg. 24①-008  
 seg. 24③-044 seg. 24④-056 (2例) seg. 24④-057 seg. 24④-061

ねえ [感]

seg. 11②-038 (2例) ねえ、ねえ、お父さん、まゆみのお部屋も手伝ってよ。  
 seg. 11②-049 ねえ、お父さん、今日、どこかにつれてってよ。  
 seg. 11③-067 ねえ、お父さん、早くこっちへ来てよ。  
 seg. 14③-054 ねえ、やっぱり、ピンと来なかったわよ。  
 seg. 14③-063 ねえ、やっぱりおじさまにお断りしといて。  
 seg. 19②-021 門田さんとダブルス組んで、ねえ。  
 seg. 19③-062 ねえ、自治会の方には僕が出してみますから。  
 seg. 21②-024 ねえ、なあんか、スーパーみたいねえ。  
 seg. 23①-002 ねええ、仕切り壁の色って、こんなだった？

(「ねえ」のみの文) seg. 20③-053 seg. 20③-065 seg. 22①-042

ねがい 願い → お願い

ねがう 願う

1 聞き手に対する依頼として用いる用法.

seg. 07②-033 じゃ、お願いしようかしら。  
 seg. 07⑤-095 じゃあ、お願いしていいかしら。  
 seg. 08④-107 じゃ、お願いするわね。  
 seg. 10①-018 ええ、そのう、なんとか、お願いできましたらと……思いまして。  
 seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。  
 seg. 11①-031 あっ、お願いしてよろしいですか。  
 seg. 12③-093 そう、じゃあ、お願いするわ。  
 seg. 16②-063 あのう、実は課長にお仲人をお願いできたらと。

- (お願いします) seg. 01①-007 seg. 01①-028 seg. 04③-039 seg. 07④-066 seg. 07④-074  
 seg. 07④-086 seg. 08②-049 seg. 09①-035 seg. 20②-005  
 (お願いいたします) seg. 08②-045 seg. 08②-053 seg. 18③-083 seg. 22②-071  
 (よろしくお願いします) seg. 01①-020 seg. 02①-046 seg. 07②-026 seg. 07②-038 seg. 09②-101  
 seg. 10②-072 seg. 21②-070 seg. 22①-053  
 (よろしくお願いいたします) seg. 02①-009 seg. 04③-046 seg. 06②-066 seg. 06②-076  
 seg. 10①-011 seg. 10②-056  
 (どうぞよろしくお願いします) seg. 01①-012 seg. 01①-025
- 2 ワキの聞き手に対する依頼を表す用法。  
 seg. 20③-083 ぜひお願いしましょうよ。  
 seg. 21②-061 そうそう、会場の掲示、門田さんにおお願いしましょうよ。
- 3 その場における聞き手に対する依頼以外の用法。  
 seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとおお願いいたしましたもので……。  
 seg. 09①-025 先生におお願いしてみてくれないか。  
 seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかおお願いしてみてくれたまえ。  
 seg. 10①-021 ええー、もう少し余裕を持ってお願いすればよかったのですが……。  
 seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとおお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。  
 seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をおお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらうとおっしゃってましたので、よろしくお願いします。  
 seg. 14②-041 私もうよくカメラマンの方に商品の写真おお願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。  
 seg. 16①-024 課長におお願いしてみる？  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長におお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
 seg. 16②-073 正式にというか、おお願いしたいと思いますので。  
 seg. 22①-050 あ、じゃ、あたし達からも社長さんにおお願いしましょうか。  
 seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をおお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。  
 seg. 22②-062 それから文学の方とも思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方におお願いしました。  
 seg. 22②-070 いえ、専門外の方向けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。
- 4 「お（動作性名詞）願う」の形の用法。  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引願いたいと思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。
- ねがえる 願える  
 seg. 06②-069 そう願えますか。
- ねだん 値段  
 seg. 08②-025 いいことはいいけど、お値段もちょっと……。  
 seg. 22①-022 あとは、値段よね。
- ねつ 熱  
 seg. 23②-028 なんか熱があるみたいなんです。  
 seg. 23③-054 それでは、お熱を計ってください。  
 seg. 23④-062 あの、体がだるくて、熱があるみたいなんです。  
 seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。
- ねらう  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいんじゃないでしょうか。
- ねる 寝る  
 seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。  
 seg. 20③-040 寝ちゃうわ。  
 seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとしてことなるんだしねえ。  
 seg. 23④-082 心配することはありませんけど、明日いっぱい静かに寝ていてください。
- ねん 年 (→ 四年生)  
 seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。  
 seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。

- seg. 06②-046 創業, 60年ですか.  
 seg. 06②-048 いえ, まあ, なんとかやってきた会社ですが, 数年前から, センサーの輸入と国内販売を始めております.  
 seg. 12②-069 一年半ぐらいですね.  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて, もう4年近くになりますが, いつも, 喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています.

## の [格助]

## 1 「(名詞) の (名詞)」等の形の用法.

- seg. 01①-030 (3例) 港商事のますますの発展と, 新入社員の諸君の御活躍を祈りまして, 乾杯!  
 seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし, 敬一やまゆみの学校も近いし, まあまあ, ってとこかな.  
 seg. 13①-008 (2例) おれの友達の娘でさ.  
 seg. 19②-016 ああ, いや, 門田さんのテニスも, さすがベテランですなあ.  
 seg. 01①-001 seg. 01①-003 seg. 01①-006 seg. 01①-009 seg. 01①-010 seg. 01①-011  
 seg. 01①-013 seg. 01①-015 seg. 01①-016 seg. 01①-023 seg. 01①-024 seg. 01①-029  
 seg. 02①-012 seg. 02①-024 seg. 02①-026 seg. 02①-029 seg. 02①-036 (3例) seg. 02①-039  
 seg. 02②-048 seg. 02②-049 (2例) seg. 02②-054 seg. 02②-068 seg. 02③-073 seg. 02③-074  
 seg. 02③-076 seg. 03①-001 seg. 03①-006 seg. 03①-008 seg. 03②-026 (3例) seg. 03②-029  
 seg. 03②-039 seg. 03②-040 seg. 03②-048 seg. 03②-050 seg. 03②-052 seg. 03②-054  
 seg. 04①-003 seg. 04①-004 seg. 04①-010 (2例) seg. 04②-015 seg. 04②-018 (2例)  
 seg. 04②-022 seg. 04③-026 seg. 04③-029 (2例) seg. 04③-030 (3例) seg. 04③-031 (2例)  
 seg. 04③-037 (3例) seg. 04③-038 seg. 04③-039 seg. 04③-042 seg. 04③-044  
 seg. 04④-047 (2例) seg. 04④-048 (3例) seg. 04④-053 (3例) seg. 04④-054 seg. 05①-001  
 seg. 05③-026 seg. 05③-033 seg. 05③-036 seg. 05③-037 (3例) seg. 05③-039 (3例)  
 seg. 05④-045 seg. 05④-048 seg. 05④-050 (2例) seg. 06①-003 seg. 06①-005 seg. 06①-009  
 seg. 06②-027 seg. 06②-044 seg. 06②-048 seg. 06②-052 (2例) seg. 06②-058 (2例)  
 seg. 06②-061 seg. 07②-022 seg. 07②-026 seg. 07④-060 seg. 07④-062 seg. 07④-063  
 seg. 07④-067 seg. 07④-069 seg. 07⑤-089 seg. 07⑤-090 seg. 08①-002 (2例) seg. 08①-008  
 seg. 08②-030 seg. 08②-045 seg. 08③-062 seg. 08③-070 seg. 08④-091 seg. 08④-097  
 seg. 08④-105 seg. 09①-014 seg. 09①-016 seg. 09①-022 seg. 09①-031 seg. 09①-046  
 seg. 09②-069 seg. 09②-084 seg. 09②-088 seg. 10①-010 seg. 10①-016 seg. 10①-022  
 seg. 10①-024 seg. 10①-028 seg. 10①-032 seg. 10①-035 seg. 10②-048 seg. 10②-051  
 seg. 10②-066 seg. 11①-012 seg. 11①-013 seg. 11①-019 seg. 11①-028 (2例) seg. 11②-038  
 seg. 11②-062 seg. 11②-064 seg. 12①-014 seg. 12①-021 seg. 12①-039 seg. 12②-072  
 seg. 13②-028 seg. 13③-054 (2例) seg. 13③-065 (4例) seg. 14①-011 seg. 14①-012  
 seg. 14①-015 seg. 14①-018 seg. 14②-028 seg. 14②-041 seg. 14②-047 seg. 14③-058  
 seg. 14③-060 seg. 14③-061 seg. 15①-001 seg. 15①-002 seg. 15①-003 (2例)  
 seg. 15①-006 (2例) seg. 15①-010 (2例) seg. 15①-023 seg. 15①-024 seg. 15②-043  
 seg. 16①-007 seg. 16①-009 (2例) seg. 16①-014 (3例) seg. 16①-016 seg. 16②-041  
 seg. 16②-045 seg. 16②-053 (2例) seg. 16②-055 seg. 16②-064 seg. 17①-013 (2例)  
 seg. 17①-014 seg. 17①-022 seg. 17①-027 seg. 17②-040 seg. 17②-051 seg. 17③-070  
 seg. 17④-077 seg. 18①-024 seg. 18①-030 seg. 18②-045 seg. 18②-050 (2例) seg. 18②-054  
 seg. 18②-057 seg. 18③-080 seg. 18③-082 seg. 18③-085 seg. 18③-086 (3例)  
 seg. 18③-087 (2例) seg. 18③-088 (2例) seg. 18③-090 seg. 18③-091 seg. 19③-024  
 seg. 19③-038 seg. 19③-054 seg. 19③-055 seg. 19③-057 seg. 19③-067 seg. 20②-014 (3例)  
 seg. 20②-030 seg. 20③-031 seg. 20③-046 seg. 20③-058 seg. 20③-060 (2例) seg. 20③-061  
 seg. 20③-066 seg. 20③-070 seg. 20③-071 seg. 20③-082 (2例) seg. 21①-001 seg. 21①-009  
 seg. 21①-013 seg. 21②-022 seg. 21②-023 (2例) seg. 21②-056 seg. 21②-060 seg. 21②-061  
 seg. 21②-071 seg. 22①-019 seg. 22①-020 seg. 22①-024 seg. 22①-026 seg. 22①-039 (2例)  
 seg. 22①-046 seg. 22①-047 seg. 22②-057 seg. 22②-060 (4例) seg. 22②-065  
 seg. 22②-066 (2例) seg. 22②-067 (2例) seg. 22②-068 seg. 22②-074 (3例) seg. 22②-077  
 seg. 23①-002 seg. 23①-012 seg. 23②-037 seg. 23②-040 seg. 23④-084 seg. 23④-085  
 seg. 23④-087 seg. 24②-030 seg. 24④-049 (2例) seg. 24④-051 seg. 24④-052  
 seg. 24④-054 (2例) seg. 24④-057 seg. 24④-062 (2例) seg. 24④-068

## 2 「(副詞) の (名詞)」の形の用法.

- seg. 01①-030 港商事のますますの発展と, 新入社員の諸君の御活躍を祈りまして, 乾杯!  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが, 結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります.

- seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせつかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。
- 3 形式名詞等を修飾する用法。
- seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。
- seg. 05③-029 この地図ののとおりでしょう。
- seg. 16②-025 課長、お急ぎのところすいません。
- seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。
- seg. 22②-062 (2例) それから文学のかたもと思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方にお願いしました。
- (の間) seg. 24③-046
- (の上) seg. 06②-042 seg. 18②-061
- (のうち) seg. 03①-002 seg. 03①-004
- (の方<sup>々</sup>) seg. 02②-054 seg. 14②-041 seg. 16①-016 seg. 22②-070
- (の方々) seg. 01①-011
- (のこと) seg. 01①-025 seg. 14③-057 seg. 15①-001 seg. 20③-046 seg. 22①-026
- (のころ) seg. 01①-010 seg. 02①-026 seg. 02①-040 seg. 03①-003 seg. 03①-004 seg. 03①-006
- (のため) seg. 22①-046 seg. 22②-066
- (のつもり) seg. 17①-009
- (のとおり) seg. 02③-072 seg. 05③-034 seg. 05③-038 seg. 06②-061 seg. 21①-006
- (の時) seg. 02①-024 seg. 06②-040 seg. 07②-026
- (のところ) seg. 02②-056 seg. 02②-065 seg. 03②-049 seg. 03②-059 seg. 09②-061 seg. 09②-063
- seg. 09②-065 seg. 09③-114 seg. 10①-038 seg. 10①-043 seg. 10②-059 seg. 11②-039
- seg. 12①-038 seg. 17②-040 seg. 21②-027
- (の方<sup>々</sup>) seg. 02①-039 (2例) seg. 03②-046 seg. 03②-051 seg. 06②-052 seg. 07⑤-090
- seg. 09①-037 seg. 09①-041 seg. 10①-025 seg. 11①-022 seg. 12①-012 seg. 12②-070
- seg. 14④-079 seg. 14④-081 seg. 15①-028 seg. 15①-030 seg. 16②-048 seg. 16②-071
- seg. 16②-071 seg. 17①-001 seg. 17①-007 seg. 18①-021 seg. 19②-006 seg. 19③-062
- seg. 21②-037 seg. 21②-060 seg. 21②-071 seg. 22②-060 seg. 24①-009 seg. 24③-043
- (のもの) seg. 06②-062 seg. 08②-026 seg. 14②-043
- (のやつ) seg. 22①-020
- (のようで／な／に) seg. 02①-032 seg. 03②-040 seg. 06②-058 seg. 24④-052 seg. 24④-068
- 4 他の助詞につく用法。
- seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきないと思います。
- seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。
- seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までのの出口があるから。
- seg. 06②-038 田中さんとは、高校時代からのお友達と伺いました。
- seg. 06②-040 高校のときからのつきあいですから、かれこれ、ざっと30年になりますかな。
- seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。
- seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。
- seg. 22②-059 それから、あの、ご出席いただく先生方との交渉をお願いしておりましたが、そちらはいかがでしょうか。
- seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいたきます。
- 5 助詞「が」に置き換えられる用法。
- seg. 06②-060 こちらが、当社の扱ってあります製品カタログです。
- seg. 08②-026 こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。
- seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。やっぱり、自分たちの住んでるところですからねえ。
- seg. 19③-050 私はもう、なんにも能の無い人間でしてねえ。
- seg. 21②-073 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。
- 6 倒置、問い返し等、文末に用いる用法。

- seg. 12①-023 ええ、川越の。  
 seg. 12②-070 それで、ご研究のほうは、日本文化の？  
 seg. 16②-042 ああ、あのカメラの。  
 seg. 19②-013 え？テニス大会って、老人会の？  
 seg. 20③-038 シンポジウムって、あの学者の？  
 seg. 24④-063 インフレでしょ、敬語のね。  
 の 〔のだ／です〕  
 1 「の／んです」の形の用法。  
 seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。  
 seg. 07④-075 えっ、もう一通いるんですか。  
 seg. 16②-037 いやあ、実は気になってたんですよ。  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれ  
 たものが、実はあったんです。  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておき  
 ましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。  
 seg. 12①-037 seg. 15①-016 seg. 15②-044 seg. 16②-055 seg. 17①-004 seg. 17①-009  
 seg. 20③-056 seg. 21①-007 seg. 21①-012 seg. 23②-028 seg. 23④-062 seg. 21②-023  
 (の／んですね) seg. 17②-057 seg. 18③-087 seg. 18③-091 seg. 21①-018 seg. 21②-023  
 seg. 22①-047 seg. 24④-067  
 (の／んですよ) seg. 02①-026 seg. 02①-040 seg. 03②-037 seg. 05③-032 seg. 05③-033  
 seg. 05④-045 seg. 06②-039 seg. 07④-076 seg. 15①-002 seg. 19②-014 seg. 20②-023  
 seg. 20③-043 seg. 20③-064 seg. 21②-047 seg. 21②-062 seg. 21②-067 seg. 22①-006  
 seg. 22②-067  
 (んですよね) seg. 15①-002 seg. 17②-034 seg. 17②-051 seg. 19②-005 seg. 19③-031  
 seg. 21②-030 seg. 24③-033 seg. 24③-039  
 (んですの) seg. 24①-009  
 (んですのよ) seg. 24③-037  
 (の／んですか) seg. 13②-019 seg. 14②-025 seg. 14②-038 seg. 14②-043 seg. 14②-050  
 seg. 15①-001 seg. 15②-066 seg. 16①-004 seg. 20③-047 seg. 21①-008 seg. 21②-043  
 seg. 21②-049 seg. 24④-057  
 2 「の／んでしょう」の形の用法。  
 seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきゃならないんでしょう？  
 seg. 05③-036 seg. 09②-086 seg. 13③-057 seg. 14②-028 seg. 17①-002 seg. 19③-043  
 seg. 21①-005 seg. 22①-015 seg. 24①-012  
 (んでしょうか) seg. 05③-026  
 3 「の／んだ」の形の用法。  
 seg. 11②-033 ほら、この本、どこへ入れるんだ。  
 seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。  
 seg. 02②-055 seg. 03②-059 seg. 13①-007 seg. 13③-066 seg. 18①-002 seg. 18①-029  
 (んだ?) seg. 13①-005 seg. 15①-018  
 (んだよ) seg. 02②-054 seg. 14①-014 seg. 16①-010 seg. 18①-033  
 (んだね) seg. 05①-004  
 (んだな) seg. 15①-011 seg. 15②-041  
 (んだもの) seg. 19②-008 seg. 22①-013  
 (のだと思う) seg. 15①-003  
 4 「の／んだろう」の形の用法。  
 seg. 19③-056 あの人たち、何してるんだろう。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれで  
 いいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本  
 当になくちゃいけないのか考える。  
 5 その他の形の用法。  
 (んだそうです) seg. 18③-088 seg. 18③-089  
 (んですって) seg. 07⑤-089 seg. 13③-065 seg. 16①-012 seg. 20③-052  
 (んだって) seg. 09③-108 seg. 14③-058  
 (んでしたっけ) seg. 21②-037  
 (のかもしれませんがね) seg. 19③-033  
 6 「の／んですが」「の／んですけど」等の形の用法。  
 (「の／んですが」の形、従属節を作る用法) seg. 02①-036 seg. 02①-040 seg. 09①-006

- seg. 10②-072 seg. 18③-087 seg. 22②-074  
 (「の／んですが」の形, 文末の終助詞的な用法) seg. 04③-028 seg. 06①-003 seg. 07④-056  
 seg. 07④-059 seg. 08①-001 seg. 08②-043 seg. 09①-002 seg. 09①-041 seg. 10①-021  
 seg. 10②-059 seg. 12①-039 seg. 16②-031 seg. 16②-041 seg. 16②-050 seg. 16②-058  
 seg. 16②-064 seg. 21①-009 seg. 23③-044 seg. 23④-084 seg. 24③-035  
 (んですがね) seg. 23④-086  
 (んですけども) seg. 22②-068  
 (んですけど) seg. 09①-031  
 (「んですけど」の形, 従属節を作る用法) seg. 03②-039 seg. 03②-040 seg. 07④-077 seg. 07⑤-089  
 seg. 08③-062 seg. 15②-056 seg. 20③-032 seg. 24③-033  
 (「んですけど」の形, 文末の終助詞的な用法) seg. 08③-065 seg. 09②-063 seg. 14②-035  
 seg. 15①-013 seg. 20②-014 seg. 20③-046 seg. 21②-028 seg. 21②-071  
 (んですけどね) seg. 17④-088 seg. 20②-017 seg. 23①-012  
 (んですが) seg. 10①-016 seg. 14④-071  
 7 「の／んだから」等の形の用法.  
 (従属節を作る用法) seg. 19②-015  
 (文末の終助詞的な用法) seg. 13②-037 seg. 16①-008 seg. 18①-037 seg. 18②-061 seg. 22①-014  
 (んだからね) seg. 15①-024  
 (んだからさ) seg. 18①-038  
 (んだし) seg. 19③-054 seg. 21②-030  
 (んだしね) seg. 20③-048  
 8 「の／んだが」「の／んだけど」等の形の用法.  
 (んだが) seg. 02②-054  
 (んだけど) seg. 15①-004 seg. 18①-012  
 (んだけどね) seg. 13②-028 seg. 13②-032 seg. 16①-005 seg. 16①-013  
 (んだけどな) seg. 18②-048 seg. 20②-027  
 9 仮定を表す用法.  
 (んでしたら) seg. 22①-046  
 (んなら) seg. 14③-066  
 (んだったら) seg. 14②-043 seg. 19③-037  
 (んじゃ) seg. 15①-002  
 10 「の／んではないですか」等の形の用法.  
 (んじゃないでしょうか) seg. 15①-023 seg. 18③-090  
 (んじゃないませんか?) seg. 17②-046 seg. 22①-001  
 (んじゃないですか) seg. 02①-032 seg. 09①-026 seg. 20③-069  
 (んじゃないか) seg. 13②-035  
 (んじゃないかな) seg. 16②-066 seg. 17③-073 seg. 18②-071 seg. 19②-022 seg. 19③-051  
 seg. 20③-042 seg. 22①-011  
 (んじゃないのかな) seg. 20③-049  
 (んじゃないかと) seg. 14④-079  
 (んじゃないかと思う) seg. 02②-056 seg. 20③-046  
 (んじゃない?) seg. 08②-035 seg. 15②-060 seg. 21②-058  
 (んじゃないでしょうね) seg. 16②-059  
 11 「の」の形で, 終助詞として用いる用法.  
 seg. 07③-042 お米屋さんだったの.  
 seg. 13③-061 お見合いも, いい人見つけるチャンスだと思えばいいのよ.  
 seg. 15②-051 今日もらったの.  
 seg. 03②-045 seg. 07②-028 seg. 08②-030 seg. 12①-010 seg. 12①-031 seg. 12②-059  
 seg. 12②-064 seg. 13③-039 seg. 13③-052 seg. 13③-053 seg. 14③-052 seg. 14③-059  
 seg. 14③-062 seg. 14③-065 seg. 16①-015 seg. 18①-017 seg. 18②-050 seg. 19③-047  
 seg. 22①-038 seg. 22①-048 seg. 23②-027 seg. 24②-020  
 (のよ) seg. 13③-046 seg. 18②-058 seg. 18②-059 seg. 20③-063 seg. 22①-005  
 (のよね) seg. 20③-059  
 (のね) seg. 17①-015 seg. 17②-049 seg. 17②-053 seg. 17③-069 seg. 17④-078  
 (のか) seg. 03②-020 seg. 13①-003 seg. 14④-078 seg. 15②-065 seg. 18①-001 seg. 24④-057  
 (のかい?) seg. 03②-041 seg. 11①-019 seg. 11②-059  
 (のかな) seg. 13③-055 seg. 13③-063 seg. 14③-061 seg. 19③-032  
 (のかね) seg. 15①-014 seg. 20③-062

- (のかしらね) seg. 14③-067  
 12 感情を直接表現する終助詞としての用法  
 seg. 11③-081 つまんないの.  
 seg. 17④-079 変なの.  
 の [準体]  
 seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件  
 なんですが…….  
 seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にぼくの友人で製造部長をしている岸本というのがい  
 ます。  
 seg. 05②-022 あのう、日本橋小舟町というのをご存じありませんか。  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引引き願いたい  
 と思ひまして、ごあいさつに伺ったようないです。  
 seg. 07⑤-090 それで、謄本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、  
 間に合うかしら。  
 seg. 08②-022 こちらのも、見せていただけませんか？  
 seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃあなあい。  
 seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。  
 seg. 11②-040 おい、まゆみ、これ、お前んだ。  
 seg. 14②-042 いや、そういうのもやっぱり人間だから。  
 seg. 14②-051 いや、あまり暑いのはちょっと。  
 seg. 14③-058 (2例) だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだ  
 って。  
 seg. 15②-056 岸本さん、こんなの見つけたんですけど、こいでいきましょうよ。  
 seg. 15②-065 へえ、こんなの撮るのか。  
 seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせたのはおじさんなんだから。  
 seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話したこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと  
 思ったものですから。  
 seg. 16②-074 え、じゃ、とにかくウチのに言っときます。  
 seg. 17②-037 他の、きいてみる？  
 seg. 17②-043 そうですねえ、だと、これと、こっちのぐらいかなあ。  
 seg. 17②-061 この遠いのはやめようよ。  
 seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。  
 seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしを一番知っているのは、アメリカなんだから。  
 seg. 19②-005 ラケットを引くのが遅いんですね。  
 seg. 19③-031 そういう連帯感みたいのが、ないんですねえ。  
 seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやってみるのもいいかもしれんよ。  
 seg. 19③-047 そんなの、考えたり準備したり誰がやるの？  
 seg. 20②-007 ええと、お味噌は、赤いのでしたよね。  
 seg. 20②-009 でも、この前の、なんかからすぎたから。  
 seg. 20②-010 あ、じゃあ、こっちの、試してみてください。  
 seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。  
 seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、  
 とってもよかったんですって。  
 seg. 20③-075 すみません、やたいっていうのは。  
 seg. 21①-007 該当するのがないんです。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも  
 大事だと思うんですね。  
 seg. 21②-031 こんなとこにこんなのがあったって。  
 seg. 21②-054 こんなんで、どうかな。  
 seg. 21②-072 ううん、あと、仕事が決まってないのは。  
 seg. 22①-004 この赤っていうのがねえ。  
 seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。  
 seg. 22①-019 保育園のお母さんたちも、よくこんなの使ってますから。  
 seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは、あまり、むちゃくちゃですよ。  
 seg. 22②-057 (2例) はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常  
 に興味があって、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみに  
 しております。

- seg. 23①-002 ねええ、仕切り壁の色って、こんなんだった？  
 seg. 23①-005 この色ねえ、もう少し明るいのになりません？  
 seg. 23①-013 こんなのを。  
 seg. 24③-033 あのう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよえ。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。  
 seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変えるっていうのは、そろそろですね。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておきましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。  
 seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。

## の [終助]

- seg. 24①-007 ご立派になさってるじゃございませんの。  
 seg. 24①-008 あのね、あたくし、セーターでもいただくかと思っておりますの。  
 seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割りといい物が出ておりますんですの。  
 seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですのよ。

## のう 能

- seg. 21②-073 私はもう、なんにも能の無い人間でしてねえ。

## のこる 残る

- seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。

## のざわ (きよお) [図] 野沢喜代雄 (架空。ユニット4のシンポジウムに参加する大学教授)

- seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から国立博物館の井上先生。  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。

## のし 熨斗

- seg. 08②-040 おのしはいかがいたしましようか。

## のちほど 後程

- seg. 04①-011 では、後ほど。

## ので [接助]

## 1 従属節を作る用法。

- seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができまして、大変喜んでおります。  
 seg. 01①-011 (2例) 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
 seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。  
 seg. 01①-027 それでは、ビールもまいりましたので、乾杯をしたいと思います。  
 seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもまくいかなくてね。  
 seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。  
 seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。



- seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。
- seg. 06①-014 すぐ参りますので、少々、こちらでお待ちください。
- seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。
- seg. 06②-064 わが製作所としまして、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。
- seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしく願います。
- seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらっておっしゃっていただきましたので、よろしく願います。
- seg. 17①-012 4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いておりますんですが。
- seg. 17①-014 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。
- seg. 18①-008 披露宴やるんで、お前も、出てくれよな。
- seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出ればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。
- seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。
- seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちょっと。
- seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。
- seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わすとか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。
- seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいに駅においでいただければ。
- seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですよ。

## 2 終助詞的な用法.

- seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。
- seg. 07②-032 日曜も、まわっておりますので。
- seg. 07②-036 じゃ、いま、ちょっと電話中なので。
- seg. 09①-010 それが、そのう、かなり無理して編集してありますので……。
- seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。
- seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。
- seg. 15①-007 あ、うーん、データーはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。
- seg. 15①-027 やはり客観的なデーターもあることですので。
- seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行ってるって言うんで。
- seg. 16②-073 正式にというか、お願いしたいと思っておりますので。
- seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。

のど 喉

- seg. 11③-074 ああ、のど、乾いた。

のに [接助]

- seg. 14③-056 沢木さん、ずいぶんほめてらしたのにねえ。
- seg. 14③-058 だいたい、自然の写真撮るっていうのに、寒いのはいやで、暑いのもいやなんだって。

のむ 飲む

- seg. 01①-004 さて、きょうは楽しく飲みましょう。
- seg. 11③-075 お水、飲んでらっしゃい。
- seg. 12①-008 何、お飲みになる？
- seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回、毎食後、のんでください。

のりかえる 乗り換える

- seg. 17②-058 え、乗り換えて一つ目だから、まあ、それほどね、変わるんないっすよ。

のりき 乗り気

- seg. 14④-081 雄二の方は、ずいぶん乗り気でしてね。

のる 乗る

seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。

は [副助]

1 時を表す語句につく用法。

(……時は) seg. 01①-023 seg. 07②-026 seg. 13③-068 seg. 17④-078 seg. 18②-071  
 (……うちは) seg. 03①-002 seg. 03①-004 seg. 03①-011  
 (……ころは) seg. 02①-026 seg. 03①-003  
 (……時代は) seg. 01①-011  
 (この間は) seg. 02②-051  
 (この度は) seg. 22②-055  
 (先ほどは) seg. 10①-007  
 (先日は) seg. 02①-002  
 (今日は) seg. 01①-004 seg. 02②-053 seg. 06②-035 seg. 06②-067 seg. 08③-065 seg. 08④-076  
 seg. 08④-102 seg. 12①-018 seg. 15①-034 seg. 15①-038 seg. 16①-001  
 (本日は) seg. 10①-041 seg. 18②-075 seg. 18③-084 seg. 24①-001  
 (昨日は) seg. 08③-067  
 (来週は) seg. 02②-061 seg. 02②-062  
 (来年は) seg. 13①-015  
 (当日は) seg. 22②-075  
 (普段は) seg. 20③-048

2 その他、体言につく用法。

seg. 02①-018 佐藤先生はまだおられますか。  
 seg. 07②-028 御用聞きはしてもらえるの。  
 seg. 14③-059 それは、だれでもそうじゃないの。  
 seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりませんが、大丈夫だと思います。  
 seg. 01①-011 seg. 01①-016 seg. 01①-019 seg. 01①-025 seg. 02①-012 seg. 02①-014  
 seg. 02①-022 seg. 02①-024 seg. 02①-026 seg. 02①-040 seg. 02②-059 seg. 02②-063  
 seg. 02③-074 seg. 03①-009 seg. 03②-037 seg. 03②-040 (2例) seg. 03②-048 seg. 03②-049  
 seg. 03②-050 seg. 03②-054 seg. 04③-030 seg. 04③-035 seg. 04④-048 seg. 04④-051  
 seg. 05①-012 seg. 05③-039 seg. 06②-044 seg. 06②-065 seg. 07①-013 seg. 07①-015  
 seg. 07②-030 seg. 07②-031 seg. 07④-060 seg. 08①-007 seg. 08②-025 seg. 08②-026  
 seg. 08②-040 seg. 08②-059 seg. 08③-070 seg. 08④-079 seg. 09①-015 seg. 09①-017  
 seg. 09①-029 seg. 09①-053 seg. 09①-055 seg. 09②-061 seg. 09②-063 seg. 09②-066  
 seg. 09②-083 seg. 10①-016 seg. 10①-019 seg. 10①-026 seg. 10①-027 seg. 10①-036  
 seg. 10①-038 seg. 10②-066 seg. 10②-067 seg. 11①-019 seg. 11①-030 seg. 11②-035  
 seg. 11②-052 seg. 11②-062 seg. 12①-012 seg. 12②-070 seg. 13①-010 seg. 13①-014  
 seg. 13①-015 seg. 13③-057 seg. 14①-015 seg. 14①-021 seg. 14②-025 seg. 14②-044  
 seg. 14②-046 seg. 14②-047 seg. 14④-076 seg. 14④-080 seg. 14④-081 seg. 14④-083  
 seg. 14④-085 seg. 15①-001 seg. 15①-003 (3例) seg. 15①-004 seg. 15①-007 (2例)  
 seg. 15①-007 seg. 15①-008 seg. 15①-011 seg. 15①-018 seg. 15①-022 seg. 15①-023  
 seg. 15①-025 seg. 15①-028 seg. 15①-030 seg. 16①-005 seg. 16①-006 seg. 16①-009  
 seg. 16①-010 seg. 16①-018 seg. 16②-035 seg. 16②-040 seg. 16②-043 seg. 16②-061  
 seg. 16②-064 seg. 16②-066 seg. 17①-001 seg. 17①-008 seg. 17①-012 seg. 17①-014 (2例)  
 seg. 17①-017 seg. 17②-034 seg. 17②-041 seg. 17②-042 seg. 17②-045 seg. 17②-052  
 seg. 17②-055 seg. 17③-069 seg. 17③-073 seg. 17④-077 seg. 18①-024 seg. 18①-027  
 seg. 18①-032 seg. 18①-034 seg. 18①-040 seg. 18②-069 seg. 18②-070 seg. 18②-072  
 seg. 18②-073 seg. 18③-087 seg. 19③-029 seg. 19③-032 seg. 19③-033 seg. 19③-048  
 seg. 20②-007 seg. 20②-017 seg. 20②-029 seg. 20③-050 seg. 20③-051 seg. 20③-055 (2例)  
 seg. 20③-067 seg. 21①-001 (2例) seg. 21①-003 seg. 21①-005 seg. 21①-011 seg. 21①-013  
 seg. 21①-014 seg. 21①-015 (2例) seg. 21①-016 seg. 21①-017 seg. 21②-022 seg. 21②-023  
 seg. 21②-028 seg. 21②-029 (2例) seg. 21②-037 seg. 21②-040 seg. 21②-041 seg. 21②-043  
 seg. 21②-053 seg. 21②-055 seg. 21②-060 seg. 21②-073 seg. 22①-005 seg. 22①-020 (2例)  
 seg. 22①-034 seg. 22①-036 seg. 22①-037 seg. 22①-045 seg. 22①-049 seg. 22①-051  
 seg. 22②-059 seg. 22②-067 seg. 23①-010 seg. 23①-018 seg. 23②-042 seg. 23④-071  
 seg. 23④-072 seg. 23④-073 seg. 23④-075 seg. 23④-082 (2例) seg. 23④-084 seg. 24③-043  
 seg. 24④-049 (2例) seg. 24④-057 seg. 24④-058 seg. 24④-062 seg. 24④-067

3 助動詞「だ」に続く「では／じゃ」の形の用法。

seg. 13③-048 いいじゃない。

- seg. 15①-002 それなんです、お客の層があんまり薄いんじやつまんないって思うんですね。  
 seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじやないですか。  
 (では／じゃ) seg. 04①-007 seg. 06②-054 seg. 10②-076 seg. 17③-072 seg. 19③-027 (2例)  
 seg. 23①-009  
 (では／じゃない) seg. 08②-035 seg. 13③-054 seg. 13③-056 seg. 13③-066 seg. 14③-068  
 seg. 15②-053 seg. 15②-060 seg. 17②-057 seg. 18①-029 seg. 18②-057 seg. 20③-063  
 seg. 20③-076 seg. 21②-058 seg. 21②-067 seg. 22①-014 seg. 24④-071  
 (では／じゃなくて) seg. 04③-030 seg. 04④-048 seg. 14②-028 seg. 18②-071 seg. 19③-035  
 seg. 19③-040 seg. 19③-051 seg. 20③-043 seg. 20③-046  
 (では／じゃありません) seg. 17②-046 seg. 22①-001  
 (では／じゃないか) seg. 02②-056 seg. 03②-017 seg. 13②-035 seg. 14④-079 seg. 16②-038  
 seg. 16②-066 seg. 17③-073 seg. 18②-071 seg. 19②-022 seg. 19③-051 seg. 20③-042  
 seg. 20③-046 seg. 22①-011 seg. 24④-062  
 (では／じゃないの) seg. 14③-059  
 (では／じゃないですか) seg. 02①-032 seg. 09①-026 seg. 19③-059 seg. 20③-069 seg. 24④-058  
 (では／じゃないでしょうか) seg. 05①-006 seg. 15①-023 seg. 18③-090  
 (では／じゃございませんの) seg. 24①-007  
 (では／じゃないのかな) seg. 20③-049  
 (では／じゃないでしょうね) seg. 16②-059
- 4 格助詞等につく用法。  
 (からは) seg. 17②-053 seg. 22②-061  
 (では) seg. 01①-015 seg. 01①-024 seg. 15①-006 seg. 21②-049 seg. 24④-049 seg. 24④-052  
 seg. 24④-066  
 (とは) seg. 02①-040 seg. 03②-051 seg. 06②-038  
 (と《引用》は) seg. 20③-049 seg. 22①-044  
 (としては) seg. 15①-028  
 (にとつては) seg. 20③-048  
 (には) seg. 02①-027 seg. 03①-009 seg. 03①-010 seg. 06②-042 seg. 06②-058 seg. 09②-069  
 seg. 09③-110 seg. 10①-022 seg. 10①-028 seg. 12①-020 seg. 14③-060 seg. 14③-069  
 seg. 14④-074 seg. 15①-031 seg. 18③-085 seg. 18③-086 seg. 19③-062 seg. 22①-027  
 seg. 22②-065 seg. 22②-066 seg. 24③-041 seg. 24④-049 seg. 24④-070  
 ([目的]には) seg. 02①-032  
 (の《準体》は) seg. 02①-036 seg. 11①-003 seg. 14②-051 seg. 14③-058 seg. 16①-008  
 seg. 16①-010 seg. 16②-067 seg. 17②-061 seg. 18②-061 seg. 20③-075 seg. 21②-072  
 seg. 22①-043 seg. 22②-057 seg. 24④-050 seg. 24④-056 seg. 24④-057 seg. 24④-058  
 seg. 24④-061 seg. 24④-068  
 (へは) seg. 05③-026 seg. 08①-002  
 (よりは) seg. 20③-032  
 (そんなには) seg. 22①-039  
 ([形容動詞]には) seg. 20③-034
- 5 「(動詞)ては」の形の用法。  
 seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行ってこなくちゃあ。  
 seg. 09①-007 やっぱり、予定ページでなくちゃいけませんか。  
 seg. 18①-027 車はいいけど、その代わりといっちゃなんだけど……。  
 seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思ってるんじゃないのかな。  
 seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんかね。  
 seg. 23①-004 だめよ、こんな陰気くさくちゃ。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。

は [感]

- seg. 19①-003 は。  
 seg. 22②-071 は、何分よろしくお願ひいたします。

ば [接助]

# 1 従属節を作る用法。

- (と言えば) seg. 07③-044 あっ、たいへんと言えば、午後から市役所に行ってこなくちゃあ。  
 (ばよかった) seg. 10①-021 ええー、もう少し余裕を持ってお願ひすればよかったのですが……。  
 seg. 11③-079 おうちに帰ればあるでしょう。

- seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手が見つからないでしょ。  
 (……によれば) seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。
- seg. 16②-071 奥様の方がおよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおうかがいして。  
 seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供して下さるすばらしい旦那様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。
- seg. 19②-009 いやいや、半年であれだけ打てれば、たいしたものだ。  
 seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじゃないですか。  
 seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。  
 seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。  
 seg. 20③-067 自治会も予算は出すだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。  
 (……でよければ) seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。  
 seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんたちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
 seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。  
 seg. 23④-087 (2例) ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。
- seg. 24③-043 さあ、わかりませんが、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。  
 2 「(動詞) なければならぬ／いけぬ」等の形の用法。  
 seg. 03②-058 あっ、そろそろ戻らなきゃ。  
 seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ。  
 seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきゃならないんでしょう？  
 seg. 09①-032 あっ、それ、丸山先生にいただかなきゃ。  
 seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。  
 seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- 3 「(動詞) ばいい」の形の用法。  
 seg. 13③-061 お見合いも、いい人見つかるチャンスだと思えばいいのよ。  
 seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくればいいのよ。  
 seg. 18②-068 何言えばいい？  
 seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていけばいいというものではない。
- 4 文末に用いる言ひさしの用法。  
 seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。  
 seg. 10②-068 あまり変なところで分けなければ。  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。  
 seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいに駅においでいただければ。

## はあ [感]

- seg. 02①-031 はあ、分からないことが多くて、とまどっております。  
 seg. 03②-051 はあー、毎日、出歩いているおれの方とは、だいぶ違うな。  
 seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のためということで、一定数、無料でご提供ということで。  
 seg. 22②-069 はあ、何分しようとかばかりなもので、ちょっと。  
 seg. 23④-074 はあ、背中。  
 (はあ、はあ) seg. 10②-060 seg. 14④-077  
 (「はあ」のみの文) seg. 05①-011 seg. 14①-007 seg. 14②-027 seg. 14②-030 seg. 14②-040  
 seg. 16②-039 seg. 17①-005 seg. 22①-025 seg. 23④-063

## ばあい 場合

- seg. 04③-026 あっ、あのう、そちらに伺う場合のですね、道順を教えてくださいませんか。

## はあん [感]

- seg. 17③-069 は一ん、部屋は広いのね。

## はい [感]

- seg. 02①-023 はい、とてもお元気です。  
 seg. 02①-033 はい、いろいろ教えてもらっております。  
 seg. 04③-025 はい、こちら、池田製作所でございます。  
 seg. 04③-032 はいっ、さようでございます。  
 seg. 05②-025 はい、どうもありがとうございました。  
 seg. 06①-010 ……はい、第一応接室がぁいております。  
 seg. 06①-011 ……はい、かしこまりました。  
 seg. 06①-018 あっ、はい。  
 seg. 06②-032 はいっ、ちょうだいします。  
 seg. 06②-034 あっ、はいっ。  
 seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもので……。  
 seg. 06②-051 はい、光学センサーが中心となっております。  
 seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。  
 seg. 07①-001 はい、吉岡でございます。  
 seg. 07②-021 はい、どちら様でしょうか。  
 seg. 07②-034 はい、承知しました。  
 seg. 07④-064 はい、どうも。  
 seg. 07⑤-097 はい、じゃあ。  
 seg. 08②-017 はい、かしこまりました。  
 seg. 08②-033 はい、さようでございます。  
 seg. 08②-039 はい、かしこまりました。  
 seg. 08②-044 はい、かしこまりました。  
 seg. 08②-051 はい、少々お待ちくださいませ。  
 seg. 08④-074 はい、いらっしゃい。  
 seg. 08④-084 はい、毎度。  
 seg. 08④-097 はい、3000円のお預かり。  
 seg. 08④-099 はい、どうもありがとうございます。  
 seg. 08④-100 はい、いらっしゃいませ。  
 seg. 08④-105 はい、200円のおつり。  
 seg. 09①-034 はい、電話してみましょう。  
 seg. 09②-080 はい、どうぞ。  
 seg. 09②-098 はい、すぐお電話します。  
 seg. 09③-123 はい、やってみます。  
 seg. 10②-069 はい、承知しました。  
 seg. 10②-071 はい、どうぞ。  
 seg. 10②-075 はい、伺います。  
 seg. 12①-026 はい、どうぞ、お茶。  
 seg. 15①-025 はい、おっしゃる通り、経験は貴重なものだと思いますが、  
 seg. 15①-029 あ、はい  
 seg. 15①-031 はい、ええ、あさってにはお見せできると思います。  
 seg. 17①-019 はい、さようでございますねえ。  
 seg. 17①-029 はい、お取りしてよろしゅうございますね。  
 seg. 21②-041 はい、餃子はやはりそのそばがいいですね。  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があつて、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいただきます。  
 seg. 22②-073 はい、ええ、場所をもう一度お教えいただけますか。  
 seg. 22②-077 はい、ええ、竹山台の東口。  
 seg. 23③-048 はい、初めてです。  
 seg. 23③-053 はい、結構です。  
 seg. 24④-055 あ、はい、石川先生。
- (「はい」のみの文) seg. 01①-008 seg. 02①-019 seg. 03②-069 seg. 04②-014 seg. 04②-019  
 seg. 04②-021 seg. 04②-024 seg. 04③-041 seg. 05①-005 seg. 05①-009 seg. 07②-039  
 seg. 07④-070 seg. 07④-071 seg. 07④-073 seg. 07④-085 seg. 08②-023 seg. 08②-042  
 seg. 08②-046 seg. 08②-047 seg. 08②-050 seg. 08②-052 seg. 08②-054 seg. 08②-055

- seg. 08④-095 seg. 09①-030 seg. 09①-045 seg. 09①-048 seg. 09①-052 seg. 09②-075  
 seg. 09③-106 seg. 09③-113 seg. 09③-119 seg. 09③-121 seg. 10①-002 seg. 10①-014  
 seg. 10②-058 seg. 11①-002 seg. 11①-007 seg. 11①-009 seg. 11②-045 seg. 11②-046  
 seg. 12②-077 seg. 12②-083 seg. 12②-086 seg. 12③-090 seg. 12③-094 seg. 14①-009  
 seg. 17①-025 seg. 17①-030 seg. 17①-031 seg. 20②-006 seg. 20③-054 seg. 22②-058  
 seg. 23①-026 seg. 23③-050 seg. 23③-055 seg. 23③-057 seg. 23④-059 seg. 23④-065  
 (はい、わかりました) seg. 02③-075 seg. 04②-016 seg. 07④-068 seg. 07④-084 seg. 09①-040  
 seg. 09②-062 seg. 09②-070 seg. 10①-040 seg. 10②-073 seg. 23④-088
- はいけん 拝見  
 seg. 10②-065 拝見します。
- はいしゃく 拝借  
 seg. 10①-035 あのう、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますでしょうか。  
 seg. 10①-043 では、明日、写真を佐久間先生のところに拝借に伺います。  
 seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよ  
 にとのことでしたの。  
 seg. 10②-070 では、これ拝借します。
- はいしろん 廃止論  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておき  
 ましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにすることで、どんどんエスカレートす  
 るわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が  
 あって、それをつきつめると、敬語廃止論。
- はいたつ 配達  
 seg. 08②-043 それから配達をしてほしいんですが。
- はいってくる 入ってくる  
 seg. 23①-009 だって、これじゃ、お客が入ってこないわよ。
- はいる 入る (→ 入ってくる)  
 seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。  
 seg. 12②-050 さあ、お入りになって。  
 seg. 17②-034 ええと、ああ、それはちょっともう、入っちゃったんですね。  
 seg. 17④-078 (2例) ふーん、お風呂入る時は、台所から入るのね。  
 seg. 19③-060 その人たちも入ってくれれば、おもしろいじゃないですか。  
 seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいます  
 からね。  
 seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。  
 seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。  
 seg. 23④-058 どうぞ、お入りください。
- はえ 蠅  
 seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。
- ばかていねい 馬鹿丁寧  
 seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。
- ばかり [副助]  
 seg. 22②-069 はあ、何分しろうとばかりなもので、ちょっと。  
 seg. 24①-005 至りませんことばかりで。  
 seg. 24②-022 今来たばかりだもん。
- はかる 計る  
 seg. 23③-054 それでは、お熱を計ってください。
- はくぶつかん 博物館  
 seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から  
 国立博物館の井上先生。
- はげしい 激しい  
 seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、  
 新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れて  
 いますよ。  
 seg. 23④-087 ま、あすの朝、熱がなければね、激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。
- はこぶ 運ぶ  
 seg. 24①-001 まあ、本日は、わざわざどうもお運びいただきまして。

## バザー

- seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。
- seg. 20③-060 バザーに出しちゃえば、うちん中の整理にもなるし。
- seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましょうか。
- seg. 20③-067 自治会も予算は出さだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。
- seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですわね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売って見たらどうですか。
- seg. 21①-009 団地自治会の行事で、シンポジウムとバザーをやるんですが。
- seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。
- seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。
- seg. 23④-084 あ、う、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。
- seg. 24③-046 ええ、このバザーの間でしたら、結構ですよ。

## はし 橋

- seg. 04③-034 そこをまっすぐいらっしゃいますと、橋があります。
- seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。
- seg. 04④-050 そこをまっすぐいらっしゃいますと、橋があります。
- seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。
- seg. 05①-007 向こうに橋と高速道路が見えます。
- seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……

## はじまる 始まる

- seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。

## はじめ 初め

- seg. 03①-002 うん、だいふ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。
- seg. 03①-003 中村さんが言っていましたよ、初めのころは、いろいろ神経を使うことが多いからって。
- seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいかわからないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。
- seg. 16②-053 ええ、初めに見た彼の写真が、あ、う、私の感じにぴったりきて。
- seg. 18②-075 あっ、初めに、本日はおめでとうございました。

## はじめて 初めて

- seg. 04①-002 ……初めてお電話いたします。
- seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてなもの。
- seg. 23③-047 ああ、初めてですね。
- seg. 23③-048 はい、初めてです。
- seg. 24①-004 いいええ、なんですか、こんなことも初めてでございませう。

## はじめまして

(「はじめまして」のみの文) seg. 02①-005 seg. 02①-007 seg. 06②-026 seg. 10②-052

## seg. 10②-055

## はじめる 始める

- seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。
- seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。

## パジャマ

- seg. 11②-044 敬一、洗濯するから、パジャマとシーツ、出してちょうだい。

## ばしょ 場所

- seg. 20②-029 あ、今夜、場所は？
- seg. 22②-073 はい。ええ、場所をもう一度お教えいただけますか。

## はしる 走る

- seg. 04③-035 上は高速道路が走っています。  
seg. 04④-051 上は高速道路が走っています。  
はず  
seg. 24③-035 よく調べたはずなのですが。  
バス  
seg. 17②-050 バスで25分。  
はずかしい  
seg. 18②-074 やだ、はずかしい。  
はずす 外す  
seg. 09①-016 じゃあ、ここの写真を……4、5枚はずしたらどうかな？  
はずせる 外せる  
seg. 09①-014 絵の部分か何か、はずせませんか？  
パスポート  
seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。  
はち 八  
seg. 02③-074 電話番号は624の5758です。  
seg. 14②-046 あ、大雪は私、去年、八月に行きました。  
seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよね。  
はちじゅう 八十  
seg. 17①-009 一応80人のつもりなんです。  
seg. 17①-010 80人だと、このホテル・サンライズぐらいかしら。  
seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。  
はっ [感]  
seg. 05③-031 はっ。  
seg. 09②-079 はっ。  
ばっかり  
seg. 14④-085 こればっかりは。  
seg. 19②-023 あらあ、新人だなんて、うそばっかり。  
はっきり  
seg. 14③-057 なんか、仕事のこときいても、はっきりしないし。  
seg. 22②-056 おかげさまで、なんとかイメージもはっきりしてきましたようで。  
はっげん 発言  
seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。  
はっこう 発行  
seg. 09①-053 あ、う、発行予定日は変わっていませんね。  
はったつ 発達  
seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくると思うわけです。  
はってん 発展  
seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！  
はっぴゃく 八百  
seg. 08④-094 えー、2800円です。  
seg. 24②-028 八百円です。  
はで 派手  
seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。  
はな 花  
seg. 14②-033 あ、じゃ、風景とか、お花とか。  
はなし 話  
seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なんです……。  
seg. 06②-061 ほう、先程のお話のとおり、光学センサーが多いようですねあ。  
seg. 13②-024 あら、なにかお話？  
seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断われないじゃない。  
seg. 14①-015 あなた、よそいきのお話はそれぐらいで……。



- seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。  
 seg. 18①-001 なんか、話でもあるのか。  
 seg. 19③-041 団地で何か行事をやったらって話ですがね。  
 seg. 20②-015 なんかイベントやろうって話で。  
 seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。  
 seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があって、えと、こう、  
 気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。  
 seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味  
 があって、避けて通れない問題ですのね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしてお  
 ります。  
 seg. 22②-065 で、あのう、それぞれの先生方には、どういったお話をしていただけることに。  
 seg. 22②-068 えー、石川さんのお話がまだ固まっていないんですけれども。  
 seg. 22②-070 いえ、専門外の方角けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。  
 はなす 話す  
 seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行ってみようって、話しているんですが。  
 seg. 14①-017 少しお二人だけで話していただいたら。  
 seg. 14③-060 こちらの話には乗ってこないし、何話していいか、困っちゃった。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話したこともない方にこんな時だけっていうのは、したくない  
 と思ったものですから。  
 seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくればいいのよ。  
 seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、  
 とってもよかったんですって。  
 seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばと  
 いうことで、特に敬語などについてお話いただきます。  
 seg. 22②-067 井上さんは都市の人間関係を研究してらっしゃるので、あいさつとか、ことばを交わす  
 とか、そういったことの意味についてお話しいただこうと思うんですよ。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというの  
 は、やはりこう落ち着かない。  
 seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話いただきましたが、  
 この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。  
 はは 母  
 seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんで  
 すって。  
 ばめん 場面  
 seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。  
 はい 早い  
 seg. 07④-079 なるべく早くやっておりますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。  
 seg. 09②-085 もっと早くしてもらえないかな。  
 seg. 14③-066 結局お断りするんなら、早い方がいいでしょう。  
 seg. 23②-043 うんうん、とにかく早く行ってらっしゃい。  
 seg. 11①-017 敬一、早く本をしまいなさい。  
 seg. 11②-047 片付けが終わったら、早く勉強しなさい。  
 seg. 11③-067 ねえ、お父さん、早くこっちへ来てよ。  
 seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいます  
 からね。  
 はらいもどし 払い戻し  
 seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い  
戻しになりますから。  
 ばりばり  
 seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司  
 や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。  
 はる 春  
 seg. 01①-009 東上大学経済学部を今年の春卒業いたしまして、このたび、こちらに入社いたしました  
 鈴木幸男です。  
 はる 貼る  
 seg. 23①-010 じゃあ、あのテープ貼る手はどうですか。  
 seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

はるこ [固] 春子 → 福田春子

はん 半

- seg. 04①-007 ……では、午後2時半では、いかがでしょうか。  
 seg. 04②-015 先日、田中さんに御紹介いただいた池田製作所の岸本さんがね、2時半にお目にかかることになったよ。  
 seg. 06①-005 ええ、2時半のお約束をいただいております。  
 seg. 09①-020 あと1ページ半ほど詰めないと……。  
 seg. 09①-021 1ページ半ね。  
 seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1ページ半ほど余裕が出ますが……。  
 seg. 12②-069 一年半ぐらいですね。  
 seg. 20②-030 あ、団地の集会所に7時半です。

ばん 番

- seg. 07④-063 それでしたら、一番の窓口へ行ってください。

はんい 範囲

- seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。  
 seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。

はんきょう 反響

- seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強い反響があります。

ばんごう 番号 →

はんする 反する

- seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと、ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。

はんだん 判断

- seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。  
 seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということではどうかな。

はんとし 半年

- seg. 19②-009 いやいや、半年であれだけ打てれば、たいしたものだ。

はんばい 販売 (→ 国内販売、販売企画、販売店)

- seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっている会社の方なんだよ。

はんばいきかく 販売企画

- seg. 14①-012 自社商品の開発と販売企画をいたしております。  
 seg. 15①-030 で、販売企画の方は、すぐ案が出ますか。

はんばいてん 販売店

- seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちょっと。

ひ 火

- seg. 21②-043 ええ、火はどうするんですか。

ひ 日 (→ 日当たり)

- seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりましたので。  
 seg. 07⑤-090 それで、謄本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。  
 seg. 09①-053 あのう、発行予定日は変わっていませんね。  
 seg. 17①-014 (2例) 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。  
 seg. 21①-015 大会議室はその日は空いています。  
 seg. 21①-021 じゃあ、その日を取ってください。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。

ひあたり 日当たり

- seg. 17③-073 こっちは南だから、日当たりも悪いんじゃないかな。

ビール

seg. 01①-027 それでは、ビールもまいりましたので、乾杯をしたいと思います。

ひかえ 控え

seg. 08②-059 こちらはお控えでございます。

ひがしぐち 東口

seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですが、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。

seg. 22②-077 はい、ええ、竹山台の東口。

ひく 引く

seg. 19②-005 ラケットを引くのが遅いんですね。

seg. 22①-031 三割引きですか。

seg. 22①-032 もう少し引いてもらえますよねえ。

seg. 22①-035 だから七割引き。

seg. 22①-036 え、あ、それは、いや、七割引き。

seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは。あまり、むちゃくちゃですよ。

ひごろ 日頃

seg. 16②-068 日頃身近にいる者にとのことですか。

ひさしぶり

seg. 03②-016 ひさしぶりだな。

seg. 12②-054 おひさしぶりです。

ひじょうに 非常に

seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。

seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのですね、いろいろお話が聞けるのを楽しみにしております。

seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことだが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。

ひだり 左

seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。

seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。

seg. 05④-048 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、……

seg. 05④-049 ここを左です。

ひだりて 左手

seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥でございます。

びっくり

seg. 12①-032 びっくりしちゃった。

ひづけ 日付

seg. 07④-069 あっ、それから、今日の日付をお書き下さい。

ひっこし 引っ越し

seg. 07①-004 引っ越し、終わりました？

seg. 07③-043 引っ越しするといろんな人が来たりして、たいへんね。

seg. 09①-002 引っ越しをしたもので、だいぶ遅くなったのですが……。

seg. 09①-003 ああ、引っ越し。

ひっこす 引っ越す

seg. 07④-059 きんど引っ越して来まして、戸籍も移したいんですが。

seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。

ぴったり

seg. 16②-053 ええ、初めに見た彼の写真が、あのう、私の感じにぴったりきて。

ひつよう 必要

seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。

ひていてき 否定的

seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

## ひと 人

- seg. 02①-041 その人を御紹介しましょう。  
 seg. 02②-053 ああ、実はねー、きょうは、君にちょっと紹介したい人がいてね。  
 seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。  
 seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にいると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。  
 seg. 07③-043 引っ越しするといろんな人が来たりして、たいへんね。  
 seg. 12①-030 あの人とこの間、偶然、道で会って。  
 seg. 13①-003 お前、誰か付き合ってる人、いるのか。  
 seg. 13①-007 いい人がいるんだ。  
 seg. 13③-053 どんな人なの、お相手。  
 seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断われないじゃない。  
 seg. 13③-056 でも、いい人ならいいじゃない。  
 seg. 13③-061 お見合いも、いい人を見つけるチャンスだと思えばいいのよ。  
 seg. 13③-065 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ったんで  
 すって。  
 seg. 14③-061 写真の新人賞とる芸術家って、あんな人なのかなあ。  
 seg. 14③-069 私にはわからない人です、とか。  
 seg. 15②-062 沢木雄二とかいう人。  
 seg. 15②-063 まだ若い人みたい。  
 seg. 16①-007 他の人にしろよ。  
 seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。  
 seg. 17①-018 そうね、気にする人、多いかしら。  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。  
 seg. 18②-043 その後に行った不動産屋さんがとてもいい人でね。  
 seg. 18②-054 せっかくだけど、他の人にして。  
 seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれないね。  
 seg. 19③-044 あったって、かつぐ人いないわよ。  
 seg. 19③-053 でもねえ、この辺もいろんな人がいるから、まとまんないわよ。  
 seg. 19③-054 そうそう、外国の人だってね、いるんだし。  
 seg. 19③-055 ああ、あの中国の人ね。  
 seg. 19③-056 あの人たち、何してるんだろう。  
 seg. 19③-060 その人たちも入ってくれば、おもしろいじゃないですか。  
 seg. 20②-014 じゃあ、よかったら、団地の人たちの相談の会があるんですけど。  
 seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこ  
 ととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。  
 seg. 20③-047 うん、案外こう、地域生活っていうんですか、気にしてる人、多いかもしれないですね。  
 seg. 21①-017 講堂はいつも、使う人がいまさんから。  
 seg. 21②-027 (2例) それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかな  
 あ。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというの  
 は、やはりこう落ち着かない。  
 seg. 24④-056 どうもこの、敬語という、なんていうか、こう人を区別してですね、態度をころころ変  
 えるっていうのは、そろそろですね。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になっ  
 てきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。

## ひとつ 一つ

- seg. 09②-074 ここに一つね。  
 seg. 17②-058 え、乗り換えて一つ目だから、まあ、それほどね、変わんないですよ。  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておき  
 ましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。  
 seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。

## ひとつ [副]

- seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。

## ひとまず

- seg. 04②-018 ひとまず、会社の概要と製品のカatalogを用意してくれ。

## ひとり 一人

- seg. 09①-038 吉岡さんひとりというわけにもいかんだろう。

## ひとり 日取り

- seg. 02②-059 うん、会う日取りは、ちょっと待ってくれよ。  
 ひょう 票 → 住民票  
 ひょう 表  
 seg. 09①-011 この表なんか、横にしてみたら？  
 seg. 09①-031 あっ、それから、あのう、ここの写真とこの表がないんですけれど。  
 seg. 10①-035 あのう、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきます。  
 seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行って、もらってください。  
 seg. 10②-061 あのう、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするようにとのことでしたので。  
 seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。  
 ひょういん 病院 (→ 渡辺病院)  
 seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。  
 ひょうか 評価  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。  
 ひょうげん 表現 → 待遇表現  
 ひる 昼  
 seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いておりますですが。  
 ビル (→ 小倉ビル)  
 seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 04③-039 あのう、ビルの名前をもう一度お願いします。  
 seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 ひろい 広い (→ 広さ)  
 seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにおつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。  
 seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。  
 seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよ。  
 seg. 17③-069 は一ん、部屋は広いのね。  
 ひろうえん 披露宴  
 seg. 17①-008 それで、ご披露宴は、何名様ぐらい？  
 seg. 17①-020 お昼にご披露宴でございましたら、18日が空いておりますですが。  
 seg. 17①-021 ええ、11時ごろから式で、12時ごろから披露宴かな。  
 seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。  
 seg. 18①-008 披露宴やるんで、お前も、出てくれよな。  
 ひろさ 広さ  
 seg. 17②-041 広さは2DK。  
 ひろまる 広まる  
 seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげさなことばづかいが広まりつつあると。  
 ひん 品 (→ 試作品)  
 seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。  
 ヒント  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 ひんと  
 seg. 14③-054 ねえ、やっぱり、ピンと来なかったわよ。  
 ふ 不 → 不愉快  
 ぶ 部 (→ 機械部、製造部、調査部、ボクシング部)

- seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引し願いたい  
と思ひまして、ごあいさつに伺ったようなしだいです。
- ぶ 分  
seg. 23④-068 なな度ななぶですね。  
seg. 23④-069 ななぶ。
- ふうだ 風だ  
seg. 21②-022 ええと、バザーの会場はこんな風に、ええ、そっちが入り口で、通路を中央にとって、  
こちらが衣類、こちら側が雑貨類と。  
seg. 21②-029 だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよね  
え。  
seg. 21②-034 だけど、じゃ、どんな風にしましょうか。
- ふうけい 風景  
seg. 14②-033 あ、じゃ、風景とか、お花とか。
- ふうふ 夫婦  
seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強  
い反響があります。
- ふうん  
seg. 15①-019 ふうん、好奇心を刺激するっていうことかな。  
seg. 17④-078 ふうん、お風呂入る時は、台所から入るのね。  
seg. 23①-014 ふうん、でも、いくらぐらいかかります？  
(「ふうん」のみの文) seg. 15②-049 seg. 16②-054 seg. 18①-020 seg. 20②-028
- ふえる 増える  
seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のペ  
ージ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰  
める方法はないかと……。  
seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったん  
だそうです。
- ふく 服  
seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出しております「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワを  
とるものなんです、これが喜美子さんの企画なんですね。
- ふくざき (ただし) [固] 福崎忠 (架空。ユニット3の主人公・岸本喜美子の直属の係長)  
seg. 15①-001 で、福崎さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。
- ふくだ (はるこ) [固] 福田春子 (架空。ユニット1に登場。港商事の新入社員)  
seg. 01①-021 福田春子と申します。  
seg. 03①-007 あっ、福田さんでも、そうかな。  
seg. 03②-029 わたくし、鈴木さんと同じ会社の福田です。  
seg. 03②-030 福田さんも、新入社員でね。
- ふくめる 含める  
seg. 21②-068 いやいや、そんな意味も含めてということで、書かせていただきますよ。
- ふじた [固] 藤田 (架空。ユニット3の主人公・沢木雄二の写真の師)  
seg. 16①-014 どなたか、あ、雄二の写真の先生の、ええと、藤田先生。  
seg. 16①-018 それが、藤田先生はその頃外国へ行ってるって言うんで。
- ふしょ 部署  
seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大  
学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。
- ふたび 再び  
seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲が  
ります。  
seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲が  
ります。
- ふたつ 二つ  
seg. 17②-064 あとはこの二つね。
- ふたり 二人  
seg. 14①-017 少しお二人だけで話していただいたら。  
seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話んなるような人がいいぞ。  
seg. 16②-071 奥様の方がおよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおうかがいで。  
seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったん  
だそうです。

- seg. 22②-061 このお二人からは承諾をいただきました。
- ふだん 普段  
seg. 16②-067 あのお、普段あまりお話したこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。
- seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとしてことなるんだしねえ。
- ぶちょう 部長 (→ 製造部長)  
seg. 02③-076 製造部の岸本部長ですね。
- seg. 04①-001 岸本部長でいらっしゃいますか。
- seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。
- seg. 06①-008 岸本部長でいらっしゃいますか。
- seg. 08①-002 義男の会社の部長さんへは、スプーンだったわね。
- seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。
- ぶつう 普通  
seg. 21②-050 焼き餃子もありますけど、水餃子が蒸し餃子が普通ですね。
- ぶつかる  
seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。
- seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。
- ぶっけん 物件  
seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡させていただきますから。
- ぶっしき 仏式  
seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございしますが、どういう形がご希望でございしますか。
- ぶつめつ 仏滅  
seg. 17①-014 25日のひは仏滅になりますので、この日はちょっと。
- ふどうさんや 不動産屋  
seg. 18②-043 その後に行った不動産屋さんがとてもいい人でね。
- ぶひん 部品  
seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしゃる会社の方なんだよ。
- ぶぶん 部分  
seg. 09①-014 絵の部分か何か、はずせませんか？
- seg. 10①-028 この引用の部分を小さくするわけにはまいりませんかでしょうか。
- ふやす 増やす  
seg. 09①-028 課長にも3ページ増やす方向で相談してみましようよ。
- seg. 09③-110 3ページ増やすわけにはいきませんか。
- ふゆ 冬  
seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。
- ふゆかい 不愉快  
seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- ブラインド  
seg. 09①-022 あっ、ちょっと、そこのブラインド開けないか。
- ぶり [接尾]  
seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。
- フリー  
seg. 13②-032 フリーでカメラマンやってるんだけどね。
- ふるぎ 古着  
seg. 20③-062 しかしさ、そんな古着みたいなもの、みんな買うのかね。
- seg. 20③-063 古着じゃないのよ。
- ふるさと

- seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってこと  
んなるんだしねえ。
- ふるやま (しょうじ) [固] 古山省二 (架空、ユニット4に登場、イベントに参加する団地の住民)  
seg. 20③-068 古山さん、いかがですか。  
seg. 21②-025 古山さん、そう思わない。
- ふろ 風呂  
seg. 17④-078 ふーん、お風呂入る時は、台所から入るのね。
- プロパンガス  
seg. 21②-045 ええ、プロパンガスを持ち込みます。
- ぶん/ぶん 分  
seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
seg. 17②-046 各駅停車だと50分ぐらいかかるんじゃないですか。  
seg. 17②-048 急行でちょうど30分ですね。  
seg. 17②-050 バスで25分。  
seg. 17②-055 これは各駅でも40分だし便利ですよ。
- ぶん [感]  
seg. 06②-055 ふん……。  
(ふんふん) seg. 20③-081 ふんふん、でも、まあ、いいかな。
- ぶん 分  
seg. 12②-064 三人分、もう用意してあるの。  
seg. 21②-065 そうよね、門田さん書いてくだされば、その分、経費も浮くし。
- ぶんいき 雰囲気  
seg. 20③-071 少しはお祭りの雰囲気も出るかもしれないし。
- ぶんか 文化 (→ 文化財、文化センター、文化的)  
seg. 12②-070 それで、ご研究のほうは、日本文化の？  
seg. 19③-051 食べて寝るだけじゃなくて、こう、文化、ってことがあってもいいんじゃないかなあ。  
seg. 19③-052 (2例) 文化なら、お祭りだって立派な文化ですよ。  
seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。  
seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうって  
いうようなことで、やってみたらどうかと。
- ぶんかざい 文化財  
seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくって、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこ  
ととか取り上げると、興味持つ人も多んじゃないかと思うんですけど。
- ぶんかセンター 文化センター  
seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですが、竹山台の駅のええと、東口  
からすぐ見えますから。
- ぶんがく 文学  
seg. 22②-062 それから文学の方とも思って、ええ石川慎吾さん、あの作家の方をお願いしました。
- ぶんかてき 文化的  
seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、  
やっぱり文化的にと。
- ぶんしょう 文章  
seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくれたまえ。  
seg. 18①-032 え、おれあ、文章だめさ。
- ぶんせきけっか 分析結果  
seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによ  
れば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。
- ぶんとん 分担  
seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましようか。
- へ [格助]  
seg. 08①-002 義男の会社の部長さんへは、スプーンだったわね。  
seg. 10①-005 そこへ。  
seg. 12②-075 さあ、こちらへ。  
seg. 23④-060 どうぞ、ここへ。  
(へどうぞ) seg. 06①-013  
(へ行く) seg. 03②-059 seg. 05③-026 seg. 07④-063 seg. 07⑤-092 seg. 08①-001



- seg. 09③-114 seg. 10①-038 seg. 11②-054 seg. 11③-065 seg. 16①-018  
 (へいらっしゃる) seg. 14②-043  
 (へ来る) seg. 11③-067  
 (へうかがう) seg. 16②-071  
 (へ曲がる) seg. 04③-036 seg. 04④-052 seg. 05③-033 seg. 05④-043  
 (へ電話する) seg. 02②-065  
 (へ置く) seg. 11②-043  
 (へ入れる) seg. 11②-033  
 (へよろしく) seg. 14④-088  
 (への窓口) seg. 01①-017
- へい [感]  
 seg. 08④-088 へい.  
 seg. 08④-092 へい, かしこまりました.
- へえ [感]  
 seg. 14③-062 へえ, 賞取ってらっしゃるの.  
 seg. 15②-065 へえ, こんな撮るのか.  
 seg. 19③-059 へえ, いいじゃないですか.  
 (「へえ」のみの文) seg. 15②-052 seg. 15②-055 seg. 18①-023
- ページ  
 seg. 09①-006 (3例) それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3 ページ多い2 4 3 ページになりました。  
 seg. 09①-007 やっぱり、予定ページでなくちゃいけませんか。  
 seg. 09①-009 じゃあ、やっぱり3 ページ、詰めますか。  
 seg. 09①-020 あと1 ページ半ほど詰めないと……。  
 seg. 09①-021 1 ページ半ね。  
 seg. 09①-028 課長にも3 ページ増やす方向で相談してみましようよ。  
 seg. 09③-108 3 ページ多いんだって。  
 seg. 09③-110 3 ページ増やすわけにはいきませんか。  
 seg. 10①-016 (2例) ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3 ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1 ページ半ほど余裕が出ますが……。
- べき  
 seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。
- べつ 別  
 seg. 10①-024 そこの写真5枚を……、別な写真1枚に替えますか。  
 seg. 24④-067 いい悪いは別にして、これも現実なんですねえ。
- べつに [副] 別に  
 seg. 13①-006 ……別に.  
 seg. 19③-033 会社に行ってる人たちは別にこれでいいのかもしれませんがね。  
 seg. 20②-013 いいえ、別にないけど。  
 seg. 22①-014 別に、篠塚さんがお買いんなるわけじゃないんだから。
- ベティ (スミス) [固] (架空。ユニット2に登場。主人公・吉岡泰子の友人)  
 seg. 12①-028 ああ、それから、ベティさん、ほら、カルチャーセンターでいっしょだった。  
 seg. 12①-029 ああ、ベティさん。  
 seg. 12①-033 ベティさんも、お誘いしてみましようか。  
 seg. 12②-045 ベティです。  
 seg. 12②-060 ベティさんめしあがるでしょう。
- ベテラン  
 seg. 19②-016 ああ、いや、門田さんのテニスも、さすがベテランですなあ。
- へや 部屋  
 seg. 03②-052 でもね、一日中、部屋の中にとると、外を飛びまわっている人がうらやましいよ。  
 seg. 11①-019 部屋の片付けは済んだのかい。  
 seg. 11①-028 それから、敏一とまゆみの部屋の片付けを手伝ってちょうだい。  
 seg. 11②-038 ねえ、ねえ、お父さん、まゆみのお部屋も手伝ってよ。  
 seg. 11②-062 次は、まゆみの部屋か。  
 seg. 11②-064 まゆみの部屋だよ。  
 seg. 17③-069 はーん、部屋は広いのね。

- seg. 17④-077 え、奥の部屋は台所通って行くわけ。
- へん 変  
seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。  
seg. 05①-015 変ですね。  
seg. 10②-068 あまり変なところで分けなければ。  
seg. 17④-079 変なの。
- へん 辺 → この辺  
へんきょう 勉強  
seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。  
seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。  
seg. 11②-047 片付けが終わったら、早く勉強しちゃいなさい。  
seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。
- へんこう 変更  
seg. 09①-055 変更はちょっと。  
seg. 10①-035 あのう、それから、ここの表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させていただきますでしょうか。
- へんじ 返事  
seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。
- へんしゅう 編集  
seg. 09①-010 それが、そのう、かなり無理して編集してありますので……。  
seg. 09①-037 編集の方で伺いたいこともあるし……。  
seg. 10①-009 こちら、編集を担当しております吉岡です。  
seg. 10①-010 編集の吉岡でございます。  
seg. 10②-051 あのう、編集担当の吉岡さんです。  
seg. 10②-053 編集を担当しております吉岡でございます。
- べんとう 弁当  
seg. 19③-038 何のおべんとですって。  
seg. 19③-039 え？お弁当？  
seg. 19③-040 おべんとじゃなくてイベントですよ、イベント。
- へんぴん 返品  
seg. 24③-045 もし取れないようだったら、返品できます？
- べんり 便利  
seg. 17②-055 これは各駅でも40分だし便利ですよ。
- ホアン [固] 黄 (力) (架空。ユニット4に登場。イベント企画に参加する中国人大学院留学生)  
seg. 23②-027 あら、ホアンさん、どうかしたの。
- ほいくえん 保育園  
seg. 22①-019 保育園のお母さんたちも、よくこんなの使ってますから。
- ほう 方  
1 方向・場所を表す用法。  
seg. 18①-021 で、どっちの方。  
seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。  
seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割といい物が出ておりますんのですの。  
2 関わりのあることがらのうちの一つを表す用法。および、範囲等を漠然と表す用法。  
seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にばくの友人で製造部長をしている岸本というのがいます。  
seg. 03②-046 為替の方だよ。  
seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方でするわけで、その資料作りですよ。  
seg. 03②-051 はあー、毎日、出歩いているおれの方とは、だいぶ違うな。  
seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。  
seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。  
seg. 09①-037 編集の方で伺いたいこともあるし……。  
seg. 09①-041 それから印刷の方と打ち合わせをしておきたいんですが……。  
seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。

- seg. 11①-022 少しは、泰子さんの方も手伝いなさいよ。  
 seg. 12①-012 おうちのほうは、もう片付いた？  
 seg. 12②-070 それで、ご研究のほうは、日本文化の？  
 seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。  
 seg. 14④-081 雄二の方は、ずいぶん乗り気でしてね。  
 seg. 15①-028 じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということ  
 でどうかな。  
 seg. 15①-030 で、販売企画の方は、すぐ案が出ますか。  
 seg. 16②-048 それもわたしの方から断わっていたもので。  
 seg. 16②-071 (2例) 奥様の方がよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおうかがいして。  
 seg. 17①-001 お式の方はキリスト教式、神式、仏式がございますが、どういう形がご希望でございま  
 すか。  
 seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。  
 seg. 19③-062 ねえ、自治会の方には僕が出してみますから。  
 seg. 21②-060 じゃ、これはいいとして、係の分担の方、いきましようか。  
 seg. 21②-071 それから、シンポジウムの方の係も決めていただきたいんですけど。  
 seg. 22②-060 え、ええ、ことばの専門家として、こちらの大学の野沢先生、それから人類学の方から  
 国立博物館の井上先生。  
 seg. 24③-043 さあ、わかりませんが、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思いますよ。  
 3 「方がいい」等の形の用法。  
 seg. 09③-116 急いだ方がいいと思ひまして。  
 seg. 14③-066 結局お断りするんなら、早い方がいいでしょう。  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願い  
 した方がいいんじゃないかなあ。  
 seg. 21②-053 餃子は動かさないほうがいいと。  
 seg. 23②-032 お医者さん、行ったほうがいいわね。  
 seg. 23④-086 うーん、本当は休んだほうがいいんですがねえ。  
 4 その他、比較を表す用法。  
 seg. 14②-050 あ、沢木さん、暑い方がお好きなんですか。  
 seg. 19②-006 あれなら、我々の方がうまいなあ。  
 seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。  
 ほう 法  
 seg. 01①-019 あー、大学は、えー、南武大学法学部を卒業しました。  
 ほう [感]  
 seg. 02①-016 ほう、経済学部ですか。  
 seg. 06②-061 ほう、先程のお話のとおり、光学センサーが多いようですね。  
 seg. 16②-034 ほう、そうですか。  
 seg. 16②-047 ほう、なんだ、そう。  
 seg. 18①-003 ほう、お前もやっと一人前か。  
 seg. 20③-050 ほう、そら、まあわかりますね。  
 (「ほう」のみの文) seg. 03②-047 seg. 06②-043 seg. 06②-045 seg. 06②-049  
 seg. 06②-053  
 ほうえき 貿易 → 東京貿易 [団]、貿易会社、貿易実務  
 ほうえきがいしゃ 貿易会社  
 seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易  
 会社でございます。  
 ほうえきじつむ 貿易実務  
 seg. 01①-024 大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立  
 てることができたいと思っております。  
 ほうこう 方向  
 seg. 09①-028 課長にも3ページ増やす方向で相談してみましようよ。  
 seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくれたまえ。  
 ほうこくしょ 報告書  
 seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れた  
 り、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りで  
 すよ。  
 ほうしん 方針  
 seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新

- たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- ほうほう 方法  
seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。
- ホームステイ  
seg. 01①-023 大学3年の夏休みに、ホームステイでアメリカにまいりまして、その時は、英語にだいぶ苦労いたしました。
- ほか 他  
seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。  
seg. 16①-007 他の人にしろよ。  
seg. 17②-037 他の、きいてみる？  
seg. 18②-054 せっかくだけど、他の人にして。  
seg. 22①-039 え、あの、ええ、あ、他の販売店さんの手前もありますので、あのう、そんなにはちょっと。  
seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございますでしょうか。
- ほかに  
seg. 10①-039 ほかに何か。  
seg. 23④-071 他に、痛いところはありませんか。
- ぼく 僕 (→ 僕ら)  
seg. 02①-017 ぼくも経済学部ですよ。  
seg. 02①-026 ぼくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。  
seg. 02①-039 先方の、あのう、池田製作所の方にぼくの友人で製造部長をしている岸本というのがいます。  
seg. 02①-040 ぼくとは大学は違うんですが、高校のころからの友達なんですよ。  
seg. 03②-026 こちら、ぼくの大学時代の友達の小山です。  
seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。  
seg. 03②-049 ぼくのところは、そうでもないですよ。  
seg. 15②-068 あ、じゃ僕、連絡してみましようか。  
seg. 16①-008 だけどね、最初に僕たちを会わせしたのはおじさんなんだから。  
seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
seg. 19③-032 まあ、僕は毎日店にいるから感じるのかなあ。  
seg. 19③-062 ねえ、自治会の方には僕が出してみますから。  
seg. 20②-023 僕ね、あれどうかと思うんですよ。  
seg. 23②-041 僕、ついていきたいと思いますか。
- ボクシングぶ ボクシング部  
seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。
- ぼくら 僕ら  
seg. 17①-017 うん、僕らはよくてもね。  
seg. 20③-048 僕ら、ただ普段は帰って寝るだけだけど、子供たちにとっちゃここがふるさとってことなんなんだしねえ。
- ほけんしょう 保険証  
seg. 23③-049 ええっと、保険証、お持ちですか。
- ほしい  
seg. 08②-043 それから配達をしてほしいんですが。  
seg. 09③-111 ああ、なんとかしてほしいな。  
seg. 18②-050 会社の仲間の代表で、スピーチしてほしいの。
- ポスター  
seg. 15②-043 ああ、あのポスターの写真？  
seg. 15②-058 ぼら、ポスター。  
seg. 22①-047 あ、ポスターなんかにお店の名前も出すんですね。
- ホット

- seg. 03②-034 アイスですか、ホットですか。  
 seg. 03②-035 ホット。  
 seg. 03②-036 ホットでございますね。  
 ホテル (→ ホテル・サンライズ)  
 seg. 17①-006 それですと、やはりホテル関係になりますですね。  
 ホテル・サンライズ [固] (架空、ユニット3の主人公・雄二、喜美子が結婚式を挙げるホテル)  
 seg. 17①-010 80人だと、このホテル・サンライズぐらいかしら。  
 seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、80名様。
- ほど  
 seg. 09①-020 あと1ページ半ほど詰めないと……。  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1ページ半ほど余裕が出ますが……。  
 seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、だってわたし、そんなところであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式だって初めてだもの。
- ほとんど  
 seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。  
 seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですよ。
- ほねおり 骨折り  
 seg. 14④-071 あのう、せっかくお骨折りいただいて、こんなこと、あの、ほんとにあれなんでございますが、あのう、……。
- ほめる  
 seg. 14③-056 沢木さん、ずいぶんほめてらしたのにねえ。
- ほら [感]  
 seg. 11②-033 ほら、この本、どこへ入れるんだ。  
 seg. 12①-028 ああ、それから、ベティさん、ほら、カルチャーセンターでいっしょだった。  
 seg. 15②-058 ほら、ポスター。  
 seg. 20③-076 ほら、夜になると駅前に出るじゃない。  
 seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちょっとほら、通路も曲げちゃって。  
 seg. 22①-007 ほら。  
 seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。
- ほりおこせる 掘り起こせる  
 seg. 15①-003 あの、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、
- ほん [名] 本  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。  
 seg. 11①-017 敬一、早く本をしまいなさい。  
 seg. 11②-033 ほら、この本、どこへ入れるんだ。
- ほん [接尾] 本  
 seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 05④-048 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、……
- ほんじつ 本日  
 seg. 02①-036 実は、本日、伺いましたのは……、先日の田中さんのお話にありました池田製作所の件なんです……。  
 seg. 04①-005 それで、本日、お電話をさしあげて、お目にかかる日を決めることになっておりました

- ので。  
 seg. 10①-041 本日は、とつぜん伺いまして、……。  
 seg. 18②-075 あっ、初めに、本日はおめでとうございます。  
 seg. 18③-084 喜美子さん、雄二さん、本日はおめでとうございます。  
 seg. 24①-001 まあ、本日は、わざわざどうもお運びいただきまして。  
 ほんとう／ほんと 本当  
 seg. 13③-047 ほんとう。  
 seg. 17③-071 あっ、ほんと。  
 seg. 18②-047 ほんと、ありがとう。  
 seg. 20③-059 あるのよねえ、ほんと。  
 seg. 23②-030 ほんと。  
 ほんとうに／ほんとに 本当に  
 seg. 10①-042 本当にありがとうございました。  
 seg. 14④-071 あのう、せっかくお骨折りいただいて、こんなこと、あの、ほんとにあれなんでございますが、あのう、……。  
 seg. 14④-074 あ、いえいえ、沢木さんにはほんとにお世話になりました。  
 seg. 14④-086 あ、ほんとに申し訳ございません。  
 seg. 14④-087 あの、お電話でほんとに失礼いたしました。  
 seg. 16②-050 ええ、お仕事で一緒になってしまって、本当に困ってしまっただんですが。  
 seg. 19②-020 いやいや、篠塚さん、ほんとに出てみませんか。  
 seg. 22②-064 あ、本当にありがとうございます。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれでいいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。  
 ほんとうは／ほんとは 本当は  
 seg. 14②-035 ほんとは、人間なんですけど。  
 seg. 16①-013 あんたたちがそう言うしてくれるし、おじさんもほんとはやりたいんだけどね。  
 seg. 22①-030 ほんとはもうちょっととってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？  
 seg. 23④-086 ううん、本当は休んだほうがいいんですがねえ。  
 ほんとに → 本当に  
 ほんとは → 本当は  
 ほんの  
 seg. 02③-080 あっ、それから、これ、ほんのつまらないものですが。  
 seg. 02③-082 いや、ほんの気持ちですから。  
 ほんば 本場  
 seg. 20③-082 ええ、チャンさんのせっかくの提案だし、第一、本場の餃子でしょう。  
 ほんぶん 本文  
 seg. 09①-024 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。  
 seg. 10①-025 あとは、本文の方で、なんとかお願いできないでしょうか。  
 seg. 10①-026 本文はだめです。  
 seg. 10①-027 本文は変えられません。  
 ま 間 → いつの間に  
 ま／まっ [感]  
 seg. 02①-034 まっ、がんばってください。  
 seg. 03②-057 まっ、仕事だから。  
 seg. 06②-041 まっ、悪友ですな。  
 seg. 13③-070 じゃ、ま、しっかり見てこようかな。  
 seg. 14④-084 ま、喜美ちゃんがそういうことならしかたないですな。  
 seg. 14④-090 じゃ、ま、これで。  
 seg. 16①-006 ま、私も改まった席は苦手だしね。  
 seg. 19③-065 ま、素人がどれだけできるかわからんがね。  
 seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうっていうようなことで、やってみたらどうかと。  
 seg. 20③-051 そいじゃ、ま、おみこしはあきらめますか。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。  
 seg. 22①-054 ま、あんたも大変でしょうけど、よろしくたのんます。  
 seg. 23①-020 ま、緑だろうな。

- seg. 23④-087 ま, あすの朝, 熱がなければね, 激しい仕事さえしなければ大丈夫だと思いますけど。  
seg. 24④-051 ある程度距離をおかないと, ま日本人の習性に反するだろうと思いますね。
- まあ [感]  
seg. 03②-019 まあ, 座れよ。  
seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて, またコンピュータに入れたり, その報告書を作ったり, まあ, 実際の判断は上の方がするわけで, その資料作りですよ。  
seg. 06②-048 いえ, まあ, なんとかやってきた会社ですが, 数年前から, センサーの輸入と国内販売を始めております。  
seg. 09①-001 まあ, 座ってください。  
seg. 10①-033 ああ, かなり読みにくいが……, まあ, しかたがないでしょう。  
seg. 13③-058 まあ, いつかはねえ。  
seg. 14②-026 多いというと, ……まあ, いろいろ……。  
seg. 15①-028 じゃ, まあ, 上の方で最終的な判断はするわけだから, 課としては一応承認ということではどうかな。  
seg. 16②-069 じゃ, まあ, やらせていただくとして, 帰ってにようぼうにも相談しときますから。  
seg. 17②-058 え, 乗り換えて一つ目だから, まあ, それほどね, 変わんないっすよ。  
seg. 19②-010 まあ。  
seg. 19③-032 まあ, 僕は毎日店にいるから感じるのかなあ。  
seg. 20③-050 ほう, そら, まあわかりますね。  
seg. 20③-081 ふんふん, でも, まあ, いいかな。  
seg. 22①-024 まあ, そういうわけで, バザーの目玉商品ってことで, ひとつ, 勉強してもらえると。  
seg. 22①-030 ほんとはもうちょっととってところだけど, まあ, それぐらいで, どう?  
seg. 23④-081 まあ, 風邪ですね。  
seg. 24①-001 まあ, 本日は, わざわざどうもお運びいただきまして。  
seg. 24①-003 まあ盛況でよろしゅうございましたわねえ。  
(まあまあ) seg. 22①-045 まあまあ, とにかくここはね, 商売抜きということで, 考えてみてはくれませんかね。
- まあまあ  
seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし, 敬一やまゆみの学校も近いし, まあまあ, ってとこかな。
- まい 枚  
seg. 09①-016 じゃあ, ここの写真を……4, 5枚はずしたらどうかな?  
seg. 10①-024 (2例) その写真5枚を……, 別な写真1枚に替えますか。
- まいしょくご 毎食後  
seg. 23④-083 お薬を出しますから, 一日に三回, 毎食後, のんでください。
- まいど 毎度  
seg. 08①-011 毎度御来店くださいますて, ありがとうございます。  
seg. 08④-075 毎度どうも。  
seg. 08④-084 はい, 毎度。
- まいどあり 毎度あり  
seg. 08④-106 毎度ありー。
- まいにち 毎日  
seg. 03②-051 はあー, 毎日, 出歩いているおれの方とは, だいぶ違うな。  
seg. 19③-032 まあ, 僕は毎日店にいるから感じるのかなあ。  
seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような, 毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では, だれもが不愉快を感じないような, それでいてあまり面倒も感じないで, 使える, そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。
- まいる 参る  
1 「行く」「来る」の意味を表す用法。  
seg. 01①-013 イギリスのサセックスからまいりました, ジャック・ジョーンズです。  
seg. 01①-023 大学3年の夏休みに, ホームステイでアメリカにまいりまして, その時は, 英語にだいぶ苦労いたしました。  
seg. 01①-027 それでは, ビールもまいりましたので, 乾杯をしたいと思います。  
seg. 06①-014 すぐ参りますので, 少々, こちらでお待ちください。  
seg. 22②-075 あ, それと, 当日は駅までお迎えにまいりますので, 一時ぐらいに駅においでいただければ。  
seg. 22②-079 では, 一時に参ります。
- 2 「わけにまいる」等の形の用法。

seg. 10①-022 あのう、ここの写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんか。

seg. 10①-028 この引用の部分を小さくするわけにはまいりませんか。

## 2 補助動詞としての用法。

seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。

まえ 前 (→ 駅前、目の前)

seg. 03①-008 この間も、「あたし」って、課長の前で言って、変な顔されちゃったわ。

seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。

seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。

seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになると思います。

seg. 16②-045 あのう、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っておりまして。

seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話してたらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。

まえに 前に

seg. 16①-004 あ、おじさま、私が前にお断りしたからなんですか。

まえもって 前もって

seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの点では支持があると考えてよろしいと思います。

まがる 曲がる

seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。

seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。

seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。

seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。

seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。

seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……

seg. 05④-048 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、……

まげる 曲げる

seg. 21②-055 出口はどこかなあ、なんて、ちょっとほら、通路も曲げちゃって。

まことに 誠に

seg. 04①-009 お忙しいところ、誠に恐れ入りますが……

まじめ

seg. 15②-048 うーん、まじめすぎるっていうか、……。

ます [助動]

## 1 「ます」の形の用法。

seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたく思います。

seg. 10①-045 では、これで失礼いたします。

seg. 14③-070 そんなこと言えますか。

seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品が今後かなり出ていくことになる思います。

seg. 11①-023 やってますよ。

seg. 21①-015 大会議室はその日は空いています。

seg. 23④-083 お薬を出しますから、一日に三回、毎食後、のんでください。

(文を終止する用法) seg. 01①-003 seg. 01①-007 seg. 01①-010 seg. 01①-011 seg. 01①-012

seg. 01①-020 seg. 01①-024 seg. 01①-025 seg. 01①-027 seg. 01①-028 seg. 01①-029

seg. 02①-006 seg. 02①-009 seg. 02①-020 seg. 02①-031 seg. 02①-033 seg. 02①-039

seg. 02①-046 seg. 02③-078 seg. 02③-079 seg. 02③-084 seg. 02③-086 seg. 02③-089

seg. 02③-090 seg. 03①-010 seg. 03②-024 seg. 03②-040 seg. 03②-072 seg. 03②-073

seg. 04①-002 seg. 04①-003 seg. 04①-010 seg. 04③-029 seg. 04③-030 seg. 04③-033

seg. 04③-034 seg. 04③-035 seg. 04③-036 seg. 04③-038 seg. 04③-039 seg. 04③-046

seg. 04④-047 seg. 04④-048 seg. 04④-049 seg. 04④-050 seg. 04④-051 seg. 04④-052



seg. 04④-054	seg. 05①-007	seg. 06①-005	seg. 06①-009	seg. 06①-010	seg. 06①-019
seg. 06②-027	seg. 06②-032	seg. 06②-042	seg. 06②-048	seg. 06②-051	seg. 06②-059
seg. 06②-062	seg. 06②-064	seg. 06②-066	seg. 06②-068	seg. 06②-075	seg. 06②-076
seg. 07②-026	seg. 07②-038	seg. 07③-050	seg. 07③-053	seg. 07④-066	seg. 07④-074
seg. 07④-086	seg. 08②-045	seg. 08②-048	seg. 08②-049	seg. 08②-053	seg. 08②-058
seg. 08③-069	seg. 08④-108	seg. 09①-035	seg. 09①-046	seg. 09②-060	seg. 09②-069
seg. 09②-073	seg. 09②-091	seg. 09②-096	seg. 09②-098	seg. 09②-101	seg. 09③-123
seg. 10①-004	seg. 10①-006	seg. 10①-008	seg. 10①-011	seg. 10①-034	seg. 10①-043
seg. 10①-046	seg. 10②-050	seg. 10②-056	seg. 10②-065	seg. 10②-070	seg. 10②-072
seg. 10②-075	seg. 10②-078	seg. 10②-079	seg. 12①-003	seg. 12①-041	seg. 12②-051
seg. 12②-065	seg. 12②-072	seg. 14①-012	seg. 15①-006	seg. 15①-008	seg. 15①-009
seg. 15①-031	seg. 16②-074	seg. 17①-024	seg. 17②-032	seg. 18③-082	seg. 18③-083
seg. 18③-085	seg. 18③-092	seg. 20②-005	seg. 20③-034	seg. 21①-004	seg. 21①-013
seg. 21①-019	seg. 21②-045	seg. 21②-070	seg. 22①-027	seg. 22①-053	seg. 22①-054
seg. 22②-057	seg. 22②-063	seg. 22②-066	seg. 22②-071	seg. 22②-079	seg. 23①-014
seg. 23①-024	seg. 23②-038	seg. 23④-079	seg. 24③-045	seg. 24④-072	
(ますよ)	seg. 06②-058	seg. 08③-072	seg. 16①-003	seg. 17②-066	seg. 21②-068
(ますよね)	seg. 15①-004	seg. 22①-032			
(ますね)	seg. 10②-074	seg. 20③-050	seg. 21①-002	seg. 24③-044	seg. 24④-051
(ますですね)	seg. 17①-006				
(ますわ)	seg. 24①-010	seg. 24①-013			
(ますの)	seg. 24①-008				
(ますんですの)	seg. 24①-009				
(ますな)	seg. 09③-117				
(ますか)	seg. 02①-018	seg. 02②-048	seg. 03②-032	seg. 04①-001	seg. 04②-022
	seg. 06②-069	seg. 07④-080	seg. 08③-062	seg. 09①-009	seg. 09②-068
	seg. 10①-024	seg. 15①-030	seg. 17①-026	seg. 17②-065	seg. 20②-012
	seg. 22②-073	seg. 23①-022			seg. 20③-051
(ますかな)	seg. 06②-040				
(ますから)	seg. 07④-062	seg. 07④-079	seg. 09①-012	seg. 09②-067	seg. 13②-034
	seg. 17④-090	seg. 19③-062	seg. 20②-011	seg. 22①-019	seg. 22②-070
	seg. 23②-039	seg. 23②-042	seg. 23③-051		seg. 22②-074
(ますからね)	seg. 10①-020	seg. 21①-011			
(ますので)	seg. 01①-011	seg. 04③-030	seg. 04③-036	seg. 04④-048	seg. 04④-052
	seg. 06②-064	seg. 07②-026	seg. 07②-032	seg. 09①-010	seg. 16②-073
	seg. 17①-012	seg. 17①-014	seg. 22①-039	seg. 22②-075	seg. 17①-007
(ますが)	seg. 07②-030	seg. 09①-036	seg. 09②-084	seg. 10①-023	seg. 10①-032
	seg. 15①-006	seg. 15①-025	seg. 18③-085	seg. 22①-026	seg. 15①-003
(ますですが)	seg. 17①-020				
(ますけど)	seg. 14②-041	seg. 20③-055	seg. 21②-050	seg. 23④-087	seg. 24③-041
(ますと)	seg. 04③-033	seg. 04③-034	seg. 04③-036	seg. 04④-049	seg. 04④-050
	seg. 06②-050	seg. 10①-023	seg. 17①-012	seg. 23④-076	seg. 04④-052
(連体修飾)	seg. 06②-060	seg. 10①-009	seg. 10②-053	seg. 18③-087	
2 「ました」の形の用法.	seg. 05④-052	あり	ました.		
(文を終止する用法)	seg. 01①-015	seg. 01①-019	seg. 01①-022	seg. 01①-023	seg. 02①-024
	seg. 06②-038	seg. 07①-004	seg. 09①-006	seg. 12②-047	seg. 14②-046
	seg. 22②-062	seg. 23④-061			seg. 22②-061
(ましたよ)	seg. 03①-003	seg. 06②-036	seg. 19③-026		
(ましたか)	seg. 09①-004				
(わかりました)	seg. 02③-075	seg. 04②-016	seg. 07④-068	seg. 07④-084	seg. 09①-040
	seg. 09②-062	seg. 09②-070	seg. 10①-040	seg. 10②-062	seg. 10②-073
	seg. 20③-078	seg. 23④-088			seg. 14④-089
(失礼しました／いたしました)		seg. 04③-043	seg. 06①-006	seg. 06②-071	seg. 10①-007
	seg. 14④-087				
(お待たせしました／いたしました)		seg. 02①-001	seg. 03②-044	seg. 06①-012	seg. 06②-025
	seg. 08②-057	seg. 09②-071	seg. 11①-024		
(承知しました／かしこまりました)		seg. 06①-011	seg. 07②-034	seg. 10②-069	

- (ましたようで) seg. 22②-056  
 (ましたの《準体》) seg. 02①-036 seg. 06②-056  
 (ましたところ) seg. 10②-061  
 (その他、連体修飾) seg. 01①-009 seg. 01①-013 seg. 01①-016 seg. 02①-036 seg. 06②-044  
 seg. 10①-035  
 (ましたか) seg. 15①-010 seg. 22②-059 seg. 24④-054  
 (ましたので) seg. 01①-010 seg. 01①-011 seg. 01①-024 seg. 01①-027 seg. 04①-005  
 seg. 10②-072  
 (ましたもので) seg. 06②-037 seg. 06②-052
- 3 「ません」の形の用法。  
 seg. 09①-014 絵の部分か何か、はずせませんか?  
 seg. 23①-005 この色ねえ、もう少し明るいになりません?  
 (文を終止する用法) seg. 10①-027 seg. 10①-036 seg. 12①-038 seg. 17②-046 seg. 22①-001  
 seg. 24③-036  
 (ませんね) seg. 05②-023 seg. 09①-053  
 (ませんよ) seg. 10①-019  
 (ませんか) seg. 05②-022 seg. 07④-067 seg. 07④-077 seg. 08②-016 seg. 08②-022 seg. 09①-007  
 seg. 09①-033 seg. 09②-061 seg. 09③-110 seg. 19②-020 seg. 23④-071 seg. 23④-075  
 (ませんでしょうか) seg. 10①-022 seg. 10①-028  
 (ませんかね) seg. 14④-077 seg. 22①-045  
 (ませんか) seg. 01①-025 seg. 22②-063 seg. 23④-073  
 (ませんが) seg. 17①-012  
 (ませんけど) seg. 23①-007 seg. 23④-082 seg. 24③-043  
 (ませんから) seg. 21①-017  
 (ませんからな) seg. 19③-027  
 (ませんと) seg. 22①-049  
 (連体修飾) seg. 24①-005
- 4 「ましょう」の形の用法。  
 seg. 10①-037 明日までに佐久間君に用意してもらいましょう。  
 seg. 20③-079 餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。  
 (文を終止する用法) seg. 01①-004 seg. 01①-006 seg. 02①-041 seg. 09①-034 seg. 09②-089  
 seg. 11①-025 seg. 12③-089 seg. 15①-033 seg. 19③-066 seg. 22①-017  
 (ましょうか) seg. 02①-043 seg. 04②-017 seg. 07①-008 seg. 08②-034 seg. 08②-037  
 seg. 08②-040 seg. 08③-064 seg. 11③-082 seg. 12①-033 seg. 12②-076 seg. 12③-092  
 seg. 15②-068 seg. 20③-066 seg. 21②-034 seg. 21②-060 seg. 22①-050 seg. 23②-041  
 (ましょうよ) seg. 09①-028 seg. 15②-056 seg. 20③-083 seg. 21②-061
- 5 「まして」の形の用法。  
 seg. 04④-049 地上に出まして、そのまま真っすぐにいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 10①-041 本日は、とつぜん伺いまして、……。  
 (従属節を作る) seg. 01①-009 seg. 01①-010 seg. 01①-023 seg. 01①-029  
 seg. 01①-030 seg. 04③-029 seg. 04③-033 seg. 04③-036 seg. 04③-037 seg. 04④-047  
 seg. 04④-052 seg. 04④-053 seg. 05④-048 seg. 06②-052 seg. 06②-056 seg. 07④-059  
 seg. 08①-008 seg. 08①-011 seg. 10①-016 seg. 10②-059 seg. 14④-076 seg. 18③-080  
 seg. 23④-084  
 (ましてですね) seg. 24④-061  
 (まして) seg. 06②-064  
 (文末の用法) seg. 02①-037 seg. 04①-004 seg. 06②-035 seg. 09③-116 seg. 10①-018  
 seg. 14④-074 seg. 14④-092 seg. 16②-033 seg. 16②-045 seg. 22①-016 seg. 22②-055  
 seg. 24①-001
- 6 「ましたら」の形の用法。  
 seg. 02①-037 さっそくで恐縮ですが、できましたら、どなたか適当な方を吾紹介いただけないかと思  
 いまして……。  
 seg. 07④-080 持って来ましたら、いつごろ、こちらで新しい謄本いただけますか。  
 seg. 10①-018 ええ、そのう、なんとか、お願いできましたらと……思いまして。  
 seg. 10①-035 あ、う、それから、この表と変更になりました新しい写真がありましたら、拝借させ  
 ていただけないでしょうか。
- 7 「ませ」の形の用法。  
 seg. 08②-024 どうぞ御覧くださいませ。

seg. 08②-051 はい、少々お待ちくださいませ。  
seg. 08②-056 しばらくお待ちくださいませ。

まず

seg. 08①-001 お母さん、まず、食器売り場へ行きたいんですが。  
seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。  
seg. 22②-066 はい、まず野沢先生には、言語学のお立場から、他人との関係づくりのためのことばということで、特に敬語などについてお話しいたします。

まずい

seg. 09①-008 うん、……まずいだろうな。  
seg. 09①-015 うん、……それは、やはり、ちょっとまずいだろう。  
seg. 16①-010 いや、そらそうだけどね、どうも親類が仲人ってのは、ちょっとまずいんだよ。  
seg. 17①-016 やっぱまずいかなあ。

まずまず

seg. 01①-030 港商事のまずまずの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！  
seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供して下さるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、まずまず充実なさると思います。

また

seg. 02②-070 じゃあ、また。  
seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。  
seg. 03②-060 じゃ、またそのうちに。  
seg. 06②-068 また、近々、お伺いさせていただきます。  
seg. 11③-085 また、来ような。  
seg. 13③-067 でもねえ、会っちゃうとまた断りにくくなるしねえ。  
seg. 14④-092 また、改めまして……。  
seg. 15①-016 だけど、このややっこしいとこがまたいいんです。  
seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡させていただきますから。  
seg. 24②-027 また後でね。

また [感]

seg. 16②-043 そうか、そらまた、いつの間に。  
seg. 18①-009 また急だな。

まだ

seg. 01①-025 仕事のことは、まだ何も分かりませんが、どうぞよろしくお願いいたします。  
seg. 02①-018 佐藤先生はまだおられますか。  
seg. 09②-063 それからこのところは、原稿がまだなんですけど、……。  
seg. 11②-059 まだ終わってないのかい。  
seg. 13②-030 だって、まだわたし……。  
seg. 15②-063 まだ若い人みたい。  
seg. 17②-032 ちょっとすいません、これ、まだあいてます？  
seg. 20②-017 そら、まだ、今夜相談するんですけどね。  
seg. 20③-058 どこのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。  
seg. 22②-063 こちらはまだ正式なお返事をいただいておりますが、大丈夫だと思います。  
seg. 22②-068 えー、石川さんのお話がまだ固まっていないうんですけども。  
seg. 23②-033 ええ、この時間だと、渡辺病院がまだ診察時間でしょう。

またせる 待たせる

seg. 07③-041 お待たせして、ごめんなさい。  
(お待たせしました) seg. 02①-001 seg. 09②-071 seg. 11①-024  
(お待たせいたしました) seg. 03②-044 seg. 06①-012 seg. 06②-025 seg. 08②-057

まだまだ

seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。

まつ [感] → ま [感]

まつ 待つ (→ 待たせる)

seg. 02①-047 それでは、ちょっと待つてくださいよ。  
seg. 02②-059 うん、会う日取りは、ちょっと待つてくれよ。  
seg. 06①-007 少々お待ちください。

- seg. 06①-014 すぐ参りますので、少々、こちらでお待ちください。  
 seg. 07①-020 ちょっと、お待ちになって。  
 seg. 08①-004 あっ、ちょっと待ってください。  
 seg. 08②-051 はい、少々お待ちくださいませ。  
 seg. 08②-056 しばらくお待ちくださいませ。  
 seg. 09①-043 下で待ってるだろう。  
 seg. 10②-063 ちょっと待ってくださいよ。  
 seg. 12①-041 ……じゃあ、お待ちしてます。  
 seg. 12②-052 吉岡さんもお待ちよ。  
 seg. 12②-066 ちょっとお待ちになっていて。  
 seg. 23③-056 では、そちらにかけてお待ちください。

## まっすぐ

- seg. 04③-033 地上に出まして、そのまままっすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 04③-034 そこをまっすぐいらっしゃいますと、橋があります。  
 seg. 04④-049 地上に出まして、そのまままっすぐいらっしゃいますと、大きな十字路に出ます。  
 seg. 04④-050 そこをまっすぐいらっしゃいますと、橋があります。  
 seg. 05①-003 えーと、まっすぐっていうと……。  
 seg. 05①-004 まっすぐと言ったんだね。  
 seg. 05④-044 ここをまっすぐです。

## まったく

- seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。

## まつり 祭り (→ ちょうちん祭り)

- seg. 19③-024 お、お祭りの季節ですか。  
 seg. 19③-035 お祭りじゃなくても、イベントとか。  
 seg. 19③-042 どうせやるなら、お祭りがいいなあ。  
 seg. 19③-052 文化なら、お祭りだって立派な文化ですよ。  
 seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。  
 seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。  
 seg. 20③-071 少しはお祭りの雰囲気も出るかもしれないし。  
 seg. 20③-080 お祭りに餃子か。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですね。

## まで

- seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4 までの出口があるから。  
 seg. 08①-008 そちらのエスカレーターで7階までいらしていただきまして、左手奥にございます。  
 seg. 10①-037 明日までに佐久間君に用意してもらいましょう。  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいに駅においでいただければ。  
 seg. 23①-007 塗り直してると、明日までに乾きませんけど。  
 seg. 23②-042 いいえ、あとはあした始まるまでに中身を作って、皮は売りながら作りますから。  
 seg. 24③-047 あ、明日まででしたよね。

## まで [副助]

- seg. 18③-092 こんなに優しくて、アイデアまで提供してくださるすばらしい旦那様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

## までよ 待てよ

- seg. 21②-052 ええと待てよ。

## まどぐち 窓口

- seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。  
 seg. 07④-063 それでしたら、一番の窓口へ行ってください。

## まとまる

- seg. 19③-053 でもねえ、この辺もいろんな人がいるから、まとまないわよ。

## まともに

- seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるの

は、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。

まにあう 間に合う

seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。

まま → そのまま

まゆみ [固] (吉岡まゆみ、架空、ユニット2の主人公・吉岡泰子の長女)

seg. 07①-015 うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。

seg. 11①-001 まゆみちゃん、お父さんに「ごはんです」って言ってきてちょうだい。

seg. 11①-028 それから、敬一とまゆみの部屋の片付けを手伝ってちょうだい。

seg. 11②-038 ねえ、ねえ、お父さん、まゆみのお部屋も手伝ってよ。

seg. 11②-040 おい、まゆみ、これ、お前んだ。

seg. 11②-062 次は、まゆみの部屋か。

seg. 11②-063 おーい、まゆみ、おいで。

seg. 11②-064 まゆみの部屋だよ。

seg. 11③-072 まゆみちゃんもやってらっしゃい。

まるやま (いくお) [固] 丸山郁夫 (架空、ユニット2の主人公・吉岡泰子が訪ねる大学教授)

seg. 09①-032 あっ、それ、丸山先生にいただかなきゃ。

seg. 09①-046 じゃあ、ついでに丸山先生のご都合を伺ってみます。

seg. 09③-103 丸山先生、これから伺ってもいいそうです。

seg. 09③-114 ところで、丸山先生のところへ行っていたいただけるそうですね。

seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように、さっそくですが、いま、丸山先生のところに伺いまして、打ち合わせをさせていただいたんですが。

seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらうとおっしゃってましたので、よろしくお願いします。

まわる 回る (→ 飛び回る)

seg. 03①-001 会社まわりの仕事って、大変でしょう。

seg. 07②-032 日曜も、まわっておりますので。

seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。

マンション

seg. 17②-052 うーん、こっちはマンション。

みあい 見合い

seg. 13①-012 それ、見合いってこと？

seg. 13②-027 えーっ、お見合い？

seg. 13③-044 お見合い。

seg. 13③-046 お見合いするのよ。

seg. 13③-061 お見合いも、いい人見つけるチャンスだと思えばいいのよ。

seg. 13③-066 そう、お見合いって日本だけじゃないんだ。

seg. 16②-046 実は彼とお見合いしたことがあって。

みうら (けん) [固] 三浦健 (架空、ユニット4に登場、イベント企画に参加する酒店の息子)

seg. 21②-037 ええと、三浦さん、出口は奥の方にもあるんでしたっけ。

みえる 見える

1 視覚でとらえられる。

seg. 05①-007 向こうに橋と高速道路が見えます。

seg. 13③-041 そう見える？

seg. 22①-011 若く見えて、いいんじゃないかな。

seg. 22①-012 若く見える？

seg. 22②-074 あ、竹山台ニュータウンの地域文化センターなんですけど、竹山台の駅のええと、東口からすぐ見えますから。

2 来る。

seg. 06①-009 受付ですが、ただ今、港商事の中村様がお見えになっています。

seg. 12①-037 ええ、いま、吉岡さんが見えてるんです。

みき [固] 三木 (架空、ユニット1に登場、港商事機械部営業課の課長)

seg. 01①-028 三木課長、音頭をお願いいたします。

みぎ 右

seg. 04③-036 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。

- seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルが  
seg. 04④-052 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲が  
seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビル  
seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高  
seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……  
seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございす。
- みこし  
seg. 19③-025 ああ、みこしねえ、なつかしいねえ。よくかついだもんですがねえ。  
seg. 19③-027 今じゃ、こんな団地じゃ、みこしもありませんからなあ。  
seg. 19③-028 だけど、いいでしょうねえ、みんなでおみこしかつぐなんて。  
seg. 19③-043 だって、おみこしもないんでしょ。  
seg. 20③-051 そいじゃ、ま、おみこしはあきらめますか。
- みず 水  
seg. 11③-075 お水、飲んでらっしゃい。
- みせ 店  
seg. 19③-032 まあ、僕は毎日店にいるから感じるのかなあ。  
seg. 21②-023 それから、食品も若干出るかもしれないんで、出てくればこの辺にして、チャンさんた  
seg. 22①-046 ちの餃子の店は、その近くでどうかと思うんですね。  
seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のた  
seg. 22①-047 めということで、一定数、無料でご提供ということで。  
seg. 23①-024 あ、ポスターなんかにお店の名前も出すんですね。  
seg. 23①-024 じゃ、店に電話してきます。  
seg. 23④-084 あいう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の  
seg. 23④-085 店を出すことになっているんですが、  
seg. 23④-085 餃子の店。
- みせる 見せる  
seg. 08②-016 これ、ちょっと見せていただけませんか。  
seg. 08②-022 こちらの見せていただけませんか？  
seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃあなあい。  
seg. 13②-026 これ見せていただきなさい。  
seg. 15①-010 試作の前にスケッチをお見せした段階でも説明いたしましたが、こういった感覚の商品  
seg. 15①-031 が今後かなり出ていくことになると思います。  
seg. 23④-064 はい、ええ、あさってにはお見せできると思います。  
seg. 23④-064 体温計を見せてください。  
seg. 24②-023 これから見せてもらう。
- みそ 味噌  
seg. 20②-005 お味噌とね、それからゴマ油お願いします。  
seg. 20②-007 ええと、お味噌は、赤いのでしたよね。
- みたい/みたいだ/みたいです  
seg. 07①-019 だれか来たみたい。  
seg. 13③-040 元気ないみたいね。  
seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっ  
seg. 15②-063 ておきらいかしら。  
seg. 15②-063 まだ若い人みたい。  
seg. 19③-031 そういう連帯感みたいのが、ないんですよえ。  
seg. 19③-058 コンピューターやってるみたいですよ。  
seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。  
seg. 20③-062 しかしさ、そんな古着みたいなもの、みんな買うのかね。  
seg. 21②-024 ねえ、なあんか、スーパーみたいねえ。  
seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。  
seg. 23②-028 なんか熱があるみたいなんです。  
seg. 23④-062 あ、体がだるくて、熱があるみたいなんです。
- みち 道

- seg. 12①-030 あの人とこの間、偶然、道で会って。  
みちか 身近  
seg. 16②-068 日頃身近にいる者にといいですか。  
みちじゅん 道順  
seg. 04②-020 ああ、それから、道順を調べておいてくれないか。  
seg. 04③-026 あっ、あのう、そちらに何う場合のですね、道順を教えていただけませんか。  
みつかる 見つかる  
seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手は見つかるないでしょ。  
みつける 見つける  
seg. 13③-061 お見合いも、いい人みつけるチャンスだと思えばいいのよ。  
seg. 15②-056 岸本さん、こんな見つけたんですけど、こいでいきましょうよ。  
みつこし [固] 三越 (実在。デパートの名)  
seg. 05①-012 あれが三越だし、そこは日本橋だろう。  
みどり 緑  
seg. 23①-019 ええと、明るくってことなら、青か緑か黄色ぐらいですか。  
seg. 23①-020 ま、緑だろうな。  
seg. 23①-021 こんな緑。  
みなさん 皆さん  
seg. 01①-001 会社の期待を担った皆さんです。  
seg. 01①-006 次に、新しい社員の皆さんに簡単に自己紹介をしていただきますよう。  
seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきますと思いますが。  
seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですよ。  
みなとしょうじ [固] 港商事 (架空。ユニット1の主人公・鈴木幸男が勤める貿易会社)  
seg. 01①-030 港商事のますますの発展と、新入社員の諸君の御活躍を祈りまして、乾杯！  
seg. 02②-055 ……うん、港商事というんだ。  
seg. 04①-003 港商事の中村と申します。  
seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。  
seg. 06①-009 受付ですが、ただ今、港商事の中村様がお見えになっています。  
seg. 06②-027 わたくし、港商事の中村と申します。  
みなみ 南  
seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよ。  
seg. 17③-073 こっちは南だから、日当たりも悪いんじゃないかな。  
みなみ [固] 南 (架空。ユニット2に登場。米店の名)  
seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしく願います。  
みようじ 名字  
seg. 18②-071 あ、それに、そういう時は、名字じゃなくて名前で言うんじゃないかな。  
みる 見る  
1 単独の動詞としての用法。  
seg. 09①-044 ちょっとみてきてくれないか。  
seg. 11①-012 下の棚を見てください。  
seg. 11①-027 あなた、食事が終わったら、クーラー、みて。  
seg. 12①-021 あっ、ちょっと川越のちょうちん祭り、見に行ってみない？  
seg. 13③-070 じゃ、ま、しっかり見てこようかな。  
seg. 16②-053 ええ、初めに見た彼の写真が、あのう、私の感じにぴったりきて。  
seg. 17④-084 もう少し見よう。  
seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分に来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですよ。  
seg. 24②-017 見てたわよ。  
seg. 24③-033 あのう、これ、さっき買ったんですけど、帰ってから見たら、ここにシミがあるのと、それから、ここに穴があいてるんですよ。  
seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
(診る) seg. 23③-044 すみません、診ていただきたいんですが。  
2 「(動詞) てみる」の形で、補助動詞として用いる用法。  
seg. 02①-043 今、電話してみましょうか。  
seg. 07⑤-094 じゃ、やってみるか。

- seg. 08③-069 じゃあ、お魚屋さんに寄ってみます。
- seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。
- seg. 09①-011 この表なんか、横にしてみたら？
- seg. 09①-025 先生にお願いしてみてくれないか。
- seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。
- seg. 09①-028 課長にも3ページ増やす方向で相談してみましょうよ。
- seg. 09①-029 うん、それはしてみよう。
- seg. 09①-034 はい、電話してみましょう。
- seg. 09①-039 川口君、君も行つて、詰めるお願いをしてみてくれ。
- seg. 09①-046 じゃあ、ついでに丸山先生のご都合を伺つてみます。
- seg. 09②-061 あのう、この原稿ですけど、ここのところはごめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。
- seg. 09③-122 先生に文章と写真を削っていただく方向でなんとかお願いしてみてくれたまえ。
- seg. 09③-123 はい、やってみます。
- seg. 11②-054 城山公園へ行つてみようか。
- seg. 11③-065 あっちへ行つてみようよ。
- seg. 12①-021 あっ、ちょっと川越のちょうちん祭り、見に行つてみない？
- seg. 12①-025 じゃ、行つてみようかしら。
- seg. 12①-033 ベティさんも、お誘ひしてみましょうか。
- seg. 12①-035 じゃ、お電話してみるわ。
- seg. 12①-039 三人で川越のちょうちん祭りにでも行つてみようって、話しているんですが。
- seg. 13①-009 今度、会つてみろ。
- seg. 13②-035 一度ぐらいお会いしてみてもいいんじゃないか。
- seg. 14②-048 行つてみたいな。
- seg. 14③-065 もう少しおつきあいしてみなくていいの。
- seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。
- seg. 15②-068 あ、じゃ僕、連絡してみましょうか。
- seg. 16①-024 課長にお願いしてみる？
- seg. 17②-037 他の、きいてみる？
- seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回つてみたいって、彼女が。
- seg. 19②-012 そうだ。テニス大会、出てみたらどうですか。
- seg. 19②-020 いやいや、篠塚さん、ほんとに出てみませんか。
- seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやつてみるのもいいかもしれんよ。
- seg. 19③-062 ねえ、自治会の方には僕が出してみますから。
- seg. 20②-010 あ、じゃあ、こっちの、試してみて下さい。
- seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうって  
seg. 20③-070 ということ、やってみたらどうかと。  
それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売  
seg. 22①-045 まあまあ、とにかくここはね、商売抜きということで、考えてみてはくれませんかね。  
seg. 24③-044 そうねえ。じゃあ、ちょっと洗濯屋さんに相談してみますね。

みんな

- seg. 09①-012 でも、みんな縦になっておりますから……。
- seg. 19③-028 だけど、いいでしょうねえ、みんなでおみこしかつぐなんて。
- seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやつてみるのもいいかもしれんよ。
- seg. 20②-018 とにかく、みんなでできるようなことを、考えようって。
- seg. 20②-024 あのう、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。
- seg. 20③-043 いえ、あのう、そんな固い話じゃなくてですね、みんなが興味があつて、えと、こう、気楽に聞けるテーマってあるとおもんですよ。
- seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思つてるんじゃないのかな。
- seg. 20③-062 しかしさ、そんな古着みたいなもの、みんな買うのかね。

むかえ 迎え

- seg. 22②-075 あ、それと、当日は駅までお迎えにまいりますので、一時ぐらいに駅においでいただければ。

むき [接尾] 向き



- seg. 17②-051 ええ、だけど、新築の南向きで、あと、DKが8畳で広いんですよ。  
むけ [接尾] 向け
- seg. 22②-070 いえ、専門外の方向けということで、ごく具体的なお話をお願いしておりますから。  
むこう 向こう
- seg. 05①-007 向こうに橋と高速道路が見えます。  
むしぎょうざ 蒸し餃子
- seg. 21②-050 焼き餃子もありますけど、水餃子か蒸し餃子が普通ですね。  
むしろ
- seg. 24④-066 ですが、一方ではむしろやたらにおおげさなことばづかいが広まりつつあると。  
むずかしい
- seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。  
seg. 09①-026 なかなか難しいんじゃないですか。  
seg. 14②-036 むずかしいですね。  
seg. 14②-038 むずかしいんですか。  
seg. 14②-039 ええ、むずかしい。  
seg. 21②-035 あ、いやあ、レイアウトもこれで、むずかしいですよええ。  
seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないもの  
とか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日  
本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。  
seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことの  
ようでございますね。
- むすめ 娘
- seg. 13①-008 おれの友達の娘でさ。  
むちゃくちゃ
- seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは、あまり、むちゃくちゃですよ。  
seg. 22①-044 むちゃくちゃとは何よ。
- むね 胸
- seg. 23④-080 じゃ、ちょっと胸を出して下さい。
- むらさき 紫
- seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイバックはさっきのあの紫のやつでいいですね。
- むり 無理
- seg. 09①-010 それが、そのう、かなり無理して編集してありますので……。  
seg. 09②-090 でも、ちょっと無理かもしれません。  
seg. 11②-052 それは無理だよ。  
seg. 20③-039 そんな、無理よ。  
seg. 23①-008 篠塚さん、そんな無理言わないで。
- むりよう 無料
- seg. 22①-046 はあ、それではね、いっそですね、店の名前を出していただけるんでしたら、宣伝のた  
めということで、一定数、無料でご提供ということで。
- め [接尾] 目 (→ お目にかかる)
- seg. 04③-037 (2例) そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルとい  
うビルがございます。  
seg. 04④-053 (2例) そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルとい  
うビルがございます。  
seg. 05④-048 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、……  
seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
seg. 17②-058 え、乗り換えて一つ目だから、まあ、それほどね、変わんないっすよ。
- めい 名
- seg. 17①-008 それで、ご披露宴は、何名様ぐらい？  
seg. 17①-027 ホテル・サンライズ、4月18日の土曜日、11時からのお式、12時からご披露宴で、  
80名様。
- めいかく 明確
- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商  
品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内  
でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが。
- めいし 名刺
- seg. 03①-002 うん、だいぶ慣れてきたけど、初めのうちは、あいさつとか、名刺を配るだけでね……。

メーカー → 機械メーカー

メートル

seg. 05③-033 で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。

seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……

めしあがる 召し上がる

seg. 12②-060 ベティさんめしあがるでしょう。

seg. 12②-063 めしあがって。

seg. 12②-084 どうぞ、めしあがって。

seg. 14①-008 喜美子さん、どうぞめしあがって。

めす 召す

seg. 14④-079 いえ、喜美子の方こそ気のきかない子で、あのう、お気に召さないんじゃないかと……。

めだま 目玉

seg. 21②-056 なるほどね、これで目玉のお買い得品をこの奥にでも置けば。

めだましようひん 目玉商品

seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。

めだまやき 目玉焼き

seg. 11①-005 お母さん、目玉焼きでよろしいですか。

めのまえ 目の前

seg. 17③-070 隣のうちが目の前だな。

メモ

seg. 18①-033 (2例) 写真つけて、メモでいいんだよ、メモで。

めんどう 面倒

seg. 09②-061 あのう、この原稿ですけど、ここのところはおめんどうでしょうけど、このようにしてみてくれませんか。

seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものだから、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨ててしまうということはむずかしい。

seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。

メンバー

seg. 19③-063 このメンバーが実行委員になって。

も [副助] (→ ても [接助])

1 名詞等につく用法。

seg. 03①-004 (2例) うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつももううまくいなくてね。

seg. 12①-034 あら、わたしもお会いしたいわ。

seg. 19③-027 今じゃ、こんな団地じゃ、みこしもありませんからなあ。

seg. 23②-040 だけど、ここの準備もあるでしょう？

seg. 01①-027 seg. 02①-017 seg. 03①-006 seg. 03①-008 seg. 03②-030 seg. 03②-055

seg. 06②-058 seg. 07①-015 seg. 07②-026 seg. 07②-032 seg. 07④-059 seg. 07④-062

seg. 08②-021 seg. 08②-025 seg. 08②-026 (2例) seg. 08②-032 seg. 09①-037 seg. 09①-039

seg. 11①-022 seg. 11②-038 seg. 11③-072 seg. 12①-033 seg. 12②-052 seg. 13①-013

seg. 13②-037 seg. 13③-061 seg. 14②-028 seg. 14②-034 seg. 14②-041 seg. 14④-073

seg. 14④-078 seg. 15①-007 seg. 15①-009 seg. 15①-027 seg. 16①-006 seg. 16①-013

seg. 16②-041 seg. 16②-067 seg. 17①-022 seg. 17②-044 seg. 17②-062 seg. 17③-073

seg. 18①-003 seg. 18①-008 seg. 18③-092 (2例) seg. 19②-007 seg. 19②-016 seg. 19③-026

seg. 19③-043 seg. 19③-053 seg. 19③-060 seg. 20③-032 seg. 20③-046 seg. 20③-061

seg. 20③-067 seg. 20③-071 seg. 21①-011 seg. 21②-023 seg. 21②-035 seg. 21②-050

seg. 21②-055 seg. 21②-065 seg. 21②-068 seg. 21②-071 seg. 22①-002 seg. 22①-006

seg. 22①-019 seg. 22①-039 seg. 22①-047 seg. 22①-054 seg. 22②-056 seg. 22②-062

seg. 24④-049 seg. 24④-052 seg. 24④-067

2 格助詞等につく用法。

(にも) seg. 02②-056 seg. 03②-039 seg. 06②-052 seg. 07①-011 seg. 07③-048 seg. 09①-028

seg. 09①-033 seg. 09①-038 seg. 11③-077 seg. 16②-069 seg. 20③-060 seg. 21②-037

- seg. 22①-049 seg. 24④-071  
 (でも) seg. 06②-042 seg. 13③-065 seg. 15①-010 seg. 17②-055 seg. 20③-058  
 (とも) seg. 06②-056 seg. 18③-094  
 (からも) seg. 17②-049 seg. 22①-050  
 (にとっても) seg. 22②-057  
 (としましても) seg. 06②-064  
 (の《準体》も) seg. 08②-022 seg. 14②-042 seg. 14③-058 seg. 19③-034 seg. 21②-030  
 ([形容動詞]にも) seg. 06②-042
- 3 接続助詞「て」につく用法。  
 (ても) seg. 09③-118 seg. 14③-057 seg. 17①-017 seg. 19③-035  
 (てもいい/よろしい) seg. 02③-081 seg. 09②-093 seg. 09③-103 seg. 10②-066 seg. 13②-035  
 seg. 19③-051
- 4 助動詞「だ」につく「でも」の形の用法。  
 seg. 17①-004 だけど、神式でもできるだけシンプルに済ませたいんです。  
 (そうでもない) seg. 03②-049  
 ([疑問詞]でも) seg. 11②-053 seg. 14③-059 seg. 14③-068 seg. 18②-059
- 5 疑問詞につく接尾語的な用法。  
 (何も) seg. 01①-025  
 (どれも) seg. 15②-045
- もう (→ もう一度、もうすぐ、もう少し、もうひとつ)
- 1 ものごとの完了、または時の経過を表す用法。  
 seg. 09①-004 もう片付きましたか。  
 seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。  
 seg. 12①-012 おうちのほうは、もう片付いた？  
 seg. 12①-016 じゃあ、もう一段落ね。  
 seg. 12②-064 三人分、もう用意してあるの。  
 seg. 12②-067 もう、どれぐらいお会いしなかったかしら。  
 seg. 13①-013 お前も、もう30だったな。  
 seg. 16①-005 いや、そりゃもういいんだけどね……。  
 seg. 17②-034 ええと、ああ、それはちょっともう、入っちゃったんですよね。  
 seg. 18①-040 じゃもう、車はいいよ。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものだとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。
- 2 感動詞的な用法。  
 seg. 18②-046 もう絶対出席させていただくわ。  
 seg. 21②-073 私はもう、なんにも能の無い人間でしてねえ。  
 seg. 22①-026 ま、地元のみなさんのことですので、もう格安にさせていただきたいと思いますが。  
 seg. 24①-004 いいええ、なんですか、こんなことも初めてでございませよ。
- 3 数量を付け加えることを表す用法。  
 (もう一通) seg. 07④-074 seg. 07④-075 seg. 07④-079 seg. 07⑤-089
- もういちど 一度  
 seg. 04③-039 あの方、ビルの名前をもう一度お願いします。  
 seg. 22②-073 はい。ええ、場所をもう一度お教えいただけますか。
- もうける 設ける  
 seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。
- もうしわけありません/ごさいません 申し訳ありません/ごさいません  
 seg. 14④-086 あ、ほんとに申し訳ございません。  
 seg. 21②-069 いやあ、申し訳ありません。
- もうす 申す  
 seg. 01①-021 福田春子と申します。  
 seg. 02①-006 鈴木幸男と申します。  
 seg. 04①-003 港商事の中村と申します。  
 seg. 06②-027 わたくし、港商事の中村と申します。  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あ

- seg. 17①-012 のう、……。  
4月と申しますと、ちょっと迫っておりますので、土曜・日曜はあまり空いておりますが……。
- seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。
- もうすぐ  
seg. 11②-060 もうすぐだよ。
- もうすこし もう少し  
seg. 10①-021 ええー、もう少し余裕を持ってお願いすればよかったのですが……。  
seg. 11①-021 もう少しだよ。  
seg. 14③-065 もう少しおつきあいしてみなくていいの。  
seg. 17④-084 もう少し見よう。  
seg. 17④-089 え、もう少し考えてからにするわ。  
seg. 22①-032 もう少し引いてもらえますよねえ。  
seg. 23①-005 この色ねえ、もう少し明るいのになりません？
- もうちょっと  
seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。  
seg. 22①-030 ほんとはもうちょっととってところだけど、まあ、それぐらいで、どう？
- もうひとつ  
seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。
- もぎてん 模擬店  
seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですって、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売って見たらどうですか。
- もくよう 木曜  
seg. 09②-084 えーと、さ来週の木曜ごろになりますけど……。
- もし  
seg. 03②-025 あっ、いやいや、もし、よかったら、いっしょにどうですか。  
seg. 12①-038 もし、よろしかったら、わたしのところにいらっしゃいますか？  
seg. 12②-085 もし、よろしかったら。  
seg. 24③-045 もし取れないようだったら、返品できます？
- もし 文字  
seg. 10①-029 文字をですか。
- もしもし  
seg. 02②-048 あっ、もしもし、製造部長の岸本さんいらっしゃいますか。  
seg. 07①-002 あっ、もしもし、中野ですが。  
seg. 12①-036 もしもし、あっ、中野です。
- もちこむ 持ち込む  
seg. 21②-045 ええ、プロパンガスを持ち込みます。
- もちろん  
seg. 18③-091 もちろん、雄二さんの「U」なんですね。  
seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いいんじゃないかと思うんですけど。
- もつ 持つ  
seg. 01①-016 (2例) 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
seg. 08③-070 あっ、うちの鍵はお持ちですか。  
seg. 08③-072 持ってますよ。  
seg. 10①-021 ええー、もう少し余裕を持ってお願いすればよかったのですが……。  
seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうってというようなことで、やってみたらどうかと。  
seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくて、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いいんじゃないかと思うんですけど。  
seg. 23③-049 ええと、保険証、お持ちですか。
- もっていく 持っていく  
seg. 07⑤-090 それで、膳本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。

- seg. 08④-082 持ってってよ。  
 seg. 11②-041 持ってけよ。  
 seg. 11②-042 お兄ちゃん、持ってってよ。  
 もってくる 持って来る  
 seg. 07④-062 転籍届の用紙も持ってきておりますから。  
 seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。  
 seg. 07④-080 持って来ましたら、いつごろ、こちらで新しい謄本いただけますか。  
 seg. 13①-017 じゃ、今度写真持ってくるから。  
 seg. 13③-054 父の友達の人がお話持ってきてね、断われないじゃない。  
 seg. 23①-025 ああ、急いで持ってくるように言って。  
 もっと  
 seg. 09①-018 でも、もっと詰めなきゃならないんでしょう？  
 seg. 09②-085 もっと早くしてもらえないかな。  
 seg. 19③-045 だから、もっと違ったことならどうですか。  
 seg. 20③-049 もっとこう、積極的に関わらなくちゃとは、みんな思ってるんじゃないのかな。  
 seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。  
 もどる 戻る  
 seg. 03②-058 あっ、そろそろ戻らなきゃ。  
 もの 者  
 seg. 16②-068 日頃身近にいる者にということですか。  
 もの 物  
 1 名詞としての用法。  
 seg. 02③-080 あっ、それから、これ、ほんのつまらないものですが。  
 seg. 06②-062 はい、光学センサーでしたら、かなり広い範囲のものを扱っております。  
 seg. 08②-026 (2例) こちらは、外国製のものでして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。  
 seg. 14②-031 どんな、あのう、ものを？  
 seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。  
 seg. 14②-043 自然のものをお撮りになるんだったら、……、あのう、どんなところへいらっしゃるんですか。  
 seg. 15①-025 はい、おっしゃる通り、経験は貴重なものだと思いますが、  
 seg. 18③-087 ちょうど今店頭に出ています「シワトールU」というスプレーが、これは服のシワをとるもののなんですが、これが喜美子さんの企画なんですね。  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 seg. 20③-055 (2例) 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから。  
 seg. 20③-056 着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。  
 seg. 20③-058 どこのうちでも、まだ使えるけど要らないものとか。  
 seg. 20③-062 しかしさ、そんな古着みたいなもの、みんな買うのかね。  
 seg. 20③-064 割といいもの、しまいこんでるもんなんですよ。  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですって、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。  
 seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割といい物が出ておりますんですの。  
 seg. 24③-036 これと同じ物ありません？  
 seg. 24③-037 それが、みなさんからお出しいただいたものですんで、ほとんどが一点きりなんですのよ。  
 seg. 24④-049 (2例) いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけだとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。  
 seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。  
 2 形式名詞的な用法。  
 seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。  
 seg. 16②-067 あのう、普段あまりお話ししたこともない方にこんな時だけっていうのは、したくないと思ったものですから。  
 seg. 19②-009 いやいや、半年であれだけ打てれば、たいしたもんだ。

- seg. 19③-025 ああ、みこしねえ、なつかしいねえ。よくかついだもんですがねえ。  
 seg. 20③-064 割といいもの、しまいこんでるもんなんですよ。  
 seg. 22②-069 はあ、何分しろとうばかりなもので、ちょっと。  
 seg. 24④-071 どんな時にもただただバカ丁寧にしていればいいというものではない。

## 3 終助詞的な用法、

- seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式  
 だって初めてだもの。  
 seg. 19②-008 あらあ、あたし、当たるだけよ、飛ばないんだもん。  
 seg. 22①-013 だけど、あたしがこういうのすると、スイカにハエがとまったみたいなんだもん。  
 seg. 24②-022 今来たばかりだもん。

## もので

- seg. 06②-037 はい、田中さんに、なんとかこちら様を御紹介いただきたいとお願いいたしましたもの  
 で……。  
 seg. 06②-052 ……このたび、アメリカのスミス&スミス社の代理店となりましたもので、機械部を新  
 たに設けまして、そちらの方にも力を入れていく方針でございます。  
 seg. 09①-002 引っ越しをしたもので、だいぶ遅くなったのですが……。  
 seg. 16②-048 それもわたしの方から断わっていたもので。

## もらう

## 1 単独の動詞として、物の授受を表す用法、

- seg. 06②-036 いやいや、先日、田中さんから電話をもらいましたよ。  
 seg. 10①-038 表はいま、佐久間君のところへ行って、もらってください。  
 seg. 14①-005 そういえばこの間、なんか賞もらって言ったな。  
 seg. 15②-051 今日もらったの。

## 2 「(動詞) てもらう」の形で補助動詞的に用いて、恩恵の授受を表す用法、

- seg. 02①-033 はい、いろいろ教えてもらっております。  
 seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらうようにしようか。  
 seg. 07①-011 お母さんにも手伝ってもらってるし。  
 seg. 08③-064 そうさせてもらいましょうか。  
 seg. 09①-023 後は、本文を少し詰めてもらうしかないな。  
 seg. 10①-037 明日までに佐久間君に用意してもらいましょ。  
 seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもらう  
 とおっしゃってましたので、よろしくお願いします。  
 seg. 12①-014 この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。  
 seg. 15①-033 じゃ、それで用意してもらいましょ。  
 seg. 17②-067 じゃあ、案内してもらおう。  
 seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡させてもらいますから。  
 seg. 18①-036 彼女に手伝ってもらえ。  
 seg. 23①-017 やってもらおう。  
 seg. 24②-023 これから見せてもらう。

## もらえる

## 1 単独の動詞としての用法、

- seg. 07⑤-090 それで、謄本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、  
 間に合うかしら。

## 2 補助動詞的な用法、

- seg. 07②-028 御用聞きはしてもらえるの。  
 seg. 08④-087 あっ、届けてもらえるかしら？  
 seg. 09①-051 コーヒーを4つとってもらえない？  
 seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。  
 seg. 09②-085 もっと早くしてもらえないかな。  
 seg. 09②-092 うん、そうしてもらえるかな。  
 seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。  
 seg. 22①-027 三割ぐらいにはしてもらえます？  
 seg. 22①-032 もう少し引いてもらえますよねえ。  
 seg. 23①-022 じゃあ、それを急いでやってもらえますか。

## もりあがる 盛り上がる

- seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。

## もんだい 問題

- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商

seg. 22②-057

品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのでね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。

や [並助]

seg. 01①-011

大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。

seg. 07①-015

うちは前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。

seg. 07②-026

駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときはよろしくお願ひします。

seg. 12①-014

この間の日曜日に、お母さんや主人に手伝ってもらって、ほとんど片付いたわ。

seg. 23④-075

首や肩は凝っていませんか。

や 屋 → おでん屋、米屋、魚屋、写真屋、洗濯屋、不動産屋

や 嫌 → いや 嫌

やあ [感]

seg. 02①-001

やあ、お待たせしました。

seg. 09③-105

やあ、よろしく。

(「やあ」のみの文) seg. 03②-015 seg. 05①-017

(やあやあ) seg. 13②-021

やきぎょうざ 焼き餃子

seg. 21②-050

焼き餃子もありますけど、水餃子が蒸し餃子が普通ですね。

やきそば 焼きそば

seg. 20③-074

綿あめとか、焼きそばとか。

やく 焼く (→

焼きそば、焼き餃子、目玉焼き)

seg. 21②-049

中国じゃ、焼かないんですか。

やく 役

seg. 01①-024

大学では、貿易実務のコースを取っておりましたので、その知識をすこしでもお役に立てることができればと思っております。

やくしよ 役所 → 区役所、市役所

やくそく 約束

seg. 03②-059

午後から、ちょっとお得意さんのところへ行く約束があるんだ。

seg. 06①-004

お約束でございますか。

seg. 06①-005

ええ、2時半のお約束をいただいております。

やくだつ 役立つ

seg. 02②-056

君のところにも何かと役立つんじゃないかと思って。

やさしい 優しい

seg. 18③-092

こんなに優しくして、アイデアまで提供してくださるすばらしいだんな様がいらっしゃれば、ご家庭も、お仕事も、ますます充実なさると思います。

やすい 安い

seg. 20③-056

着るものとか、それから冬になると暖房器具とか、安く買えればとても助かるんです。

やすい [接尾]

seg. 24④-072

それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。

やすこ [固] 泰子 (→ 吉岡泰子)

seg. 11①-022

少しは、泰子さんの方も手伝いなさいよ。

やすみ 休み →

夏休み

やすむ 休む

seg. 23④-086

ううん、本当は休んだほうがいいんですがねえ。

やたい 屋台

seg. 20③-070

それと、バザーの会場ですわね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売ってみたらどうですか。

seg. 20③-072

屋台。

seg. 20③-075

すみません、やたいってというのは。

seg. 20③-079

餃子でよければ、屋台ですか、出しましょうか。

やたらに

- seg. 24④-066 ですけど、一方ではむしろやたらにおおげさなことばづかいが広まりつつあると。  
 やちん 家賃  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 17②-062 家賃もあれだし。  
 seg. 17④-088 この家賃ならお得だと思うんですけどねえ。  
 やつ  
 seg. 20②-024 あのを、先生たちが交替で話をして、それからみんなで質問したりするやつ。  
 seg. 22①-020 それじゃあ、ウェストポーチはこれ、デイパックはさっきのあの紫のやつでいいですね。  
 やっ [感]  
 seg. 02③-072 やつ、お聞きのとおりです。  
 seg. 06②-025 やつ、どうも、大変お待たせいたしました。  
 やっと  
 seg. 18①-003 ほお。お前もやつと一人前か。  
 やっぱり  
 seg. 09①-007 やっぱり、予定ページでなくちゃいけませんか。  
 seg. 09①-009 じゃあ、やっぱり3ページ、詰めますか。  
 seg. 09①-013 やっぱり、おかしいか。  
 seg. 14②-042 いや、そういうのもやっぱり人間だから。  
 seg. 14③-054 ねえ、やっぱり、ピンと来なかったわよ。  
 seg. 14③-063 ねえ、やっぱりおじさまにお断りしといて。  
 seg. 15①-011 確かに説明は聞いたけど、こうして形になってみるとやっぱりねえ、売れるかなって感じなんだなあ、うん。  
 seg. 17①-016 やっぱりまずいかなあ。  
 seg. 17②-040 これくらいの家賃で、ええと、やっぱり小田急で、新宿まで30分ぐらいのところがあれば。  
 seg. 18②-060 でも、やっぱり、……。  
 seg. 19③-050 やっぱり、自分たちの住んでるところですからねえ。  
 seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。  
 seg. 21②-030 ええ、やっぱりお祭り気分で来ていただくんだし、色々見て歩いて楽しいっていうのも大事だと思うんですよね。  
 やはり  
 seg. 06②-054 やはり、繊維だけでは、なかなか難しいものですから。  
 seg. 08②-035 やはり、最初に見せていただいたのが、いんじゃあなあい。  
 seg. 09①-015 うん、……それは、やはり、ちょっとまずいだろう。  
 seg. 15①-001 で、福岡さんはやはりお客様の層のことが気になるということなんですか。  
 seg. 15①-004 そうそう、それはあるんだけど、それにしてもこのデザイン、やはり気になりますよねえ。  
 seg. 15①-007 あ、うーん、データはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしようといんではないでしょうか。  
 seg. 15①-027 やはり客観的なデータもあることです。  
 seg. 17①-006 それですと、やはりホテル関係になりますですねえ。  
 seg. 17①-007 神社ですとやはりお式の方に力を入れますので。  
 seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持つていうようなことで、やってみたらどうかと。  
 seg. 21②-041 はい、餃子はやはりそのそばがいいですね。  
 seg. 24④-050 例えば、隣に越してきた人と、その日からすぐ、まったく敬語を使わずに話すというのは、やはりこう落ち着かない。  
 seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくると思うわけです。  
 seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようにございますね。  
 seg. 24④-070 ひとつにはやはり、場面による使い分けということを考えるべきだと思いますね。  
 やめ 止め  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれで



いいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本当になくちゃいけないのか考える。

## やめる

seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。

seg. 16②-059 やめるんじゃないでしょうね。

seg. 17②-061 この遠いのはやめようよ。

seg. 17③-075 やめようか。

## ややこしい／ややっこしい

seg. 15①-016 だけど、このややっこしいとこがまたいいんです。

seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるのは、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。

## やりて やり手

seg. 18②-069 岸本さんは、すごいやり手で？

seg. 18②-070 やり手はよくないな。

## やりとり

seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

## やる {する}

seg. 01①-011 大学時代は、ボクシング部におりましたので、体は十分にきたえてありますので、上司や先輩の方々のご指導をいただきまして、仕事をばりばりやっていきたいと思っております。

seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていらっしゃる会社の方なんだよ。

seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。

seg. 03②-045 で、今、何やってんの？

seg. 03②-062 そのうちに一杯やろうか。

seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。

seg. 07①-010 少しずつやるから、だいじょうぶ。

seg. 07④-079 なるべく早くやっておきますから、とにかくもう一通謄本を持ってきてください。

seg. 07⑤-094 じゃ、やってみるか。

seg. 09①-027 とにかく急ぐから、まずその線でやってみよう。

seg. 09②-065 後から入れますから、ほかのところから先にやってもらえないでしょうか。

seg. 09③-123 はい、やってみます。

seg. 11①-023 やっってますよ。

seg. 11③-072 まゆみちゃんもやってらっしゃい。

seg. 13①-001 お、やってるな。

seg. 13②-032 フリーでカメラマンやってるんだけどね。

seg. 16①-013 あんたたちがそう言ってくれるし、おじさんもほんととはやりたいんだけどね。

seg. 16②-069 じゃ、まあ、やらせていただくとして、帰ってにようぼうにも相談しときますから。

seg. 18①-008 披露宴やるんで、お前も、出てくれよな。

seg. 19③-026 いや、わたしもやりましたよ。

seg. 19③-034 ああ、でも、たまには、みんなでなにかやってみるのもいいかもしれんよ。

seg. 19③-037 黒川さんたちが一緒にやってくれるんだったら、できるかも知れないですね。

seg. 19③-041 団地で何か行事をやったらって話ですがね。

seg. 19③-042 どうせやるなら、お祭りがいいなあ。

seg. 19③-047 そんなの、考えたり準備したり誰がやるの？

seg. 19③-058 コンピューターやってるみたいですよ。

seg. 20②-015 なんかイベントやろうって話で。

seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうっていうようなことで、やってみたらどうかと。

seg. 20③-042 それより、派手にお祭りやったほうが盛り上がるんじゃないかなあ。

seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。

seg. 20③-052 それからね、さっきチャンさんと話したらね、前、日本語学校でバザーやったのが、とってもよかったんですって。

seg. 21①-009 団地自治会の行事で、シンポジウムとバザーをやるんですが。

- seg. 23①-017 やってもらおう。  
 seg. 23①-022 じゃあ、それを急いでやってもらえますか。  
 seg. 23④-084 あもう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。

ユー U (→ シフトールU [固])

- seg. 18③-090 「シフトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないでしょうか。  
 seg. 18③-091 もちろん、雄二さんの「U」なんですね。  
 ゆう [固] 雄 (→ 沢木雄二)  
 seg. 14①-018 この先の公園、雄ちゃん、知ってるわね。  
 ゆうがた 夕方  
 seg. 12①-020 でも、夕方にはおいとまするわ。  
 ゆうじ [固] 雄二 (→ 沢木雄二)  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あもう、……。  
 seg. 14④-081 雄二の方は、ずいぶん乗り気でしてね。  
 seg. 16①-014 どなたか、あ、雄二の写真の先生の、ええと、藤田先生。  
 seg. 18③-080 新郎雄二君と新婦喜美子さんの前途を祝しまして、乾杯。  
 seg. 18③-084 喜美子さん、雄二さん、本日はおめでとうございます。  
 seg. 18③-086 でも、最近の喜美子さんのアイデアの中には、雄二さんからヒントをいただいて生まれたものが、実はあったんです。  
 seg. 18③-088 おふたりがお付き合いし始めてから、雄二さんの上着のシワがだんだん増えていったんだそうです。  
 seg. 18③-091 もちろん、雄二さんの「U」なんですね。  
 seg. 18③-093 喜美子さん、雄二さん、どうかいつまでもお幸せに。  
 ゆうじん 友人  
 seg. 02①-039 先方の、あもう、池田製作所の方に**よく**の友人で製造部長をしている岸本というのがいます。  
 seg. 02②-049 ……あつ、わたくし、岸本さんの友人の田中です。  
 ゆうはん 夕飯  
 seg. 08③-062 ちょっと、夕飯の買い物をしていきたいんですけど、先にお帰りにになりますか。  
 ゆかい 愉快 → 不愉快  
 ゆき 雪  
 seg. 14②-045 雪で。  
 seg. 14②-047 雪の時期はきれいでしょね。  
 ゆきお [固] 幸男 → 鈴木幸男  
 ゆっくり  
 seg. 12①-018 今日は、ゆっくりなさって。  
 seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。  
 seg. 24①-016 どうぞそれじゃ、ごゆっくり。  
 ゆにゆう 輸入  
 seg. 02②-054 ……うーん、機械の部品、特にセンサーなんだが、その輸入と販売をやっていたらしゃる会社の方なんだよ。  
 seg. 06②-048 いえ、まあ、なんとかやってきた会社ですが、数年前から、センサーの輸入と国内販売を始めております。

よ [終助]

1 「ます」「です」等を含む活用語につく用法。

- seg. 08③-072 持ってますよ。  
 seg. 11①-032 ええ、いいですよ。  
 seg. 19③-052 文化なら、お祭りだって立派な文化ですよ。  
 seg. 20②-023 僕ね、あれどうかと思うんですよ。  
 (ですよ) seg. 02①-017 seg. 02①-038 seg. 03②-049 seg. 03②-050 seg. 08④-089 seg. 08④-102  
 seg. 11③-078 seg. 14②-049 seg. 17②-055 seg. 17②-058 seg. 19③-029 seg. 19③-040  
 seg. 19③-058 seg. 19③-061 seg. 22①-010 seg. 22①-043 seg. 23②-034 seg. 23④-067  
 seg. 24③-046  
 (ですよ) seg. 20③-057 seg. 21②-035

- (の／んですよ) seg. 02①-026 seg. 02①-040 seg. 03②-037 seg. 05③-032 seg. 05③-033  
 seg. 05④-045 seg. 06②-039 seg. 07④-076 seg. 15①-002 seg. 16②-037 seg. 19②-014  
 seg. 20③-043 seg. 20③-064 seg. 21②-047 seg. 21②-062 seg. 21②-067 seg. 22①-006  
 seg. 22②-067  
 (の／んですよね) seg. 15①-002 seg. 17②-034 seg. 17②-051 seg. 19②-005 seg. 19③-031  
 seg. 21②-030 seg. 24③-033 seg. 24③-039  
 (の／んですのよ) seg. 24③-037  
 (でしたよね) seg. 20②-007 seg. 24③-047  
 (ますよ) seg. 06②-058 seg. 11①-023 seg. 16①-003 seg. 17②-066 seg. 21②-068 seg. 24③-043  
 (ますよね) seg. 15①-004 seg. 22①-032  
 (ませんよ) seg. 10①-019 seg. 10②-067  
 (ましたよ) seg. 03①-003 seg. 06②-036 seg. 19③-026  
 (ましようよ) seg. 09①-028 seg. 15②-056 seg. 20③-083 seg. 21②-061  
 (てくださいよ) seg. 02①-047 seg. 10②-063  
 2 「です」「ます」を含まない形につく用法.  
 seg. 11②-060 もうすぐだよ.  
 seg. 19②-008 あらあ、あたし、当たるだけよ、飛ばないんだもん.  
 ([名詞／形容動詞] だよ) seg. 02②-054 seg. 03②-046 seg. 08④-079 seg. 11①-021 seg. 11②-052  
 seg. 11②-064 seg. 13②-031 seg. 18①-010 seg. 18①-033  
 ([名詞／形容動詞／副詞] よ) seg. 12②-052 seg. 13②-036 seg. 13③-064 seg. 13③-068  
 seg. 18②-053 seg. 20③-039 seg. 22①-034 seg. 22①-041 seg. 22①-044  
 seg. 23①-004 seg. 23①-015  
 ([名詞／副詞] よね) seg. 21②-065 seg. 22①-022  
 ([形容詞] よ) seg. 03②-052 seg. 11②-034 seg. 11②-053 seg. 13①-010 seg. 13①-014  
 seg. 18①-040 seg. 18①-041 (2例)  
 (かもしれんよ) seg. 19③-034  
 ([動詞終止形] よ) seg. 02②-058 seg. 03②-074 seg. 09②-097 seg. 13①-016 seg. 18①-011  
 ([動詞命令形] よ) seg. 02②-059 seg. 03②-019 seg. 11②-036 seg. 11②-041 seg. 11③-070  
 seg. 16①-007 seg. 18①-014 seg. 18①-042  
 ([動詞命令形] よな) seg. 18①-008  
 ([動詞] なさいよ) seg. 11①-022  
 ([動詞] う／ようよ) seg. 11③-065 seg. 17②-061  
 ([動詞] てよ) seg. 08④-082 seg. 11②-038 seg. 11②-042 seg. 11②-049 seg. 11③-067  
 seg. 11③-076 seg. 11③-077 seg. 11③-086  
 ([動詞] たよ) seg. 04②-015 seg. 11①-018  
 (の／んだよ) seg. 14①-014 seg. 16①-010  
 (のよ) seg. 13③-046 seg. 13③-061 seg. 18②-058 seg. 18②-059 seg. 20③-063 seg. 22①-005  
 (のよね) seg. 20③-059  
 (わよ) seg. 14③-054 seg. 19③-044 seg. 19③-048 seg. 19③-053 seg. 23①-009 seg. 23①-016  
 seg. 24②-017  
 (わよね) seg. 21②-029

よい 良い → いい

ようだ／ようです

1 「ようだ／です／でございます」の形の用法.

- seg. 02③-079 それでは、お忙しいようですから、これで失礼いたします.  
 seg. 06②-061 ほう、先程のお話のとおり、光学センサーが多いようですなあ.  
 seg. 15①-037 あ、特に無いようですが.  
 seg. 16①-009 ええ、おことばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです.  
 seg. 24④-068 やはり、日本人の意識から待遇表現というものを取り去るのはかなりむずかしいことのようでございますね.

2 「ようで」の形の用法.

- seg. 22②-056 おかげさまで、なんとかイメージもはっきりしてきましたようで.

3 「ように」の形の用法.

- seg. 02②-065 ……それじゃあ、直接、君のところへ電話してもらうようにしようか.  
 seg. 02③-078 では、そのようにいたします.  
 seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていますよ.

- seg. 06②-059 そのように伺っております。  
 seg. 09②-061 あのを、この原稿ですけど、ここのところはごめんどうでしょうけど、このようにして  
 みてくださいませんか。  
 seg. 09②-089 じゃあ、工場に急ぐように言いましょう。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 10①-034 では、そのようにさせていただきます。  
 seg. 10②-061 あのを、この表を拝借したいとお願いしましたところ、佐久間先生からお借りするよう  
 にとのことでしたので。  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強  
 い反響があります。  
 seg. 23①-025 ああ、急いで持ってくるように言って。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートす  
 るわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向が  
 あって、それをつきつめると、敬語廃止論。  
 seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努  
 力が必要であると思います。

## 4 「ような」の形の用法。

- seg. 02①-032 中村さんのようないい先輩がいるから、勉強するには、とてもいいんじゃないですか。  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ほくは調査部ですから、なんとなく大  
 学の延長のようなどころがあって、気楽にやっています。  
 seg. 06②-056 そこで、新しい部ができましたのを機会に、なんとかこちら様ともお取引し願いたい  
 と思いついて、ごあいさつに伺ったようなんです。  
 seg. 16①-017 そうそう、そういう、なんていうか、これから二人がお世話なるような人がいいぞ。  
 seg. 20②-018 とにかく、みんなのできるようなことを、考えようって。  
 seg. 20②-027 とにかく、文化っていえるようなのがいいんだけどなあ。  
 seg. 20③-031 ということ、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうって  
 いうようなことで、やってみたらどうかと。  
 seg. 20③-070 それと、バザーの会場ですね、何かこう屋台か模擬店のようなもので、食べ物でも売  
 ってみたらどうですか。  
 seg. 23④-077 ええと、こう、固くなって、ちょっと痛いような。  
 seg. 24④-052 (2例) やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければ  
 ならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じな  
 いで、使える、そういった敬語のシステムが発達してくるといいと思うわけです。  
 seg. 24④-057 だいたい国語の先生方ってのは現状肯定っていうんですか、現に今使ってるからそれで  
 いいというようなことになるんだろうけれども、一度これは全部やめにしてですね、本  
 当になくちゃいけないのか考える。  
 seg. 24④-061 石川先生のおっしゃるような敬語廃止論がいいかどうかというのはちょっと置いておき  
 ましてですね、ひとつこういうことがあるんですね。

## 5 「ようだったら」の形の用法。

- seg. 24③-045 もし取れないようだったら、返品できます？

## よう 用

- seg. 07②-026 駅前の南米店ですが、お米や灯油、自然食品なども扱っておりますので、御用のときは  
 よろしく願います。

## ようい 用意

- seg. 04②-017 それで、あのを、何を用意しましょうか。  
 seg. 04②-018 ひとまず、会社の概要と製品のカタログを用意してくれ。  
 seg. 10①-037 明日までに佐久間君に用意してもらいましょう。  
 seg. 10②-072 それから、丸山先生に写真をお願いしたんですが、明日、佐久間先生に用意してもら  
 うとおっしゃってましたので、よろしくお願いします。  
 seg. 12②-064 三人分、もう用意してあるの。  
 seg. 15①-033 じゃ、それで用意してもらいましょう。

## ようし 用紙

- seg. 07④-062 転籍届の用紙も持ってきておりますから、

## ようび 曜日 →

- 月曜日、水曜日、土曜日、日曜日

## ヨーロッパ [固]

- (実在、地球上の地域名)  
 seg. 01①-017 日本とヨーロッパ、そして世界への窓口としてがんばっていきたいと思います。

## よき [連体]

- seg. 18③-082 それでは、新婦喜美子さんのよき同僚でいらっしゃるアメリカ・ソリアーノ様からおこ

とばを頂戴したいと存じます。

よく

- seg. 13①-011 ちっちゃい時からよく知ってるし。  
 seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。  
 seg. 19③-025 ああ、みこしねえ、なつかしいねえ、よくかついだもんですがねえ。  
 seg. 22①-016 え、この辺が今、一番よく出てまして。  
 seg. 22①-019 保育園のお母さんたちも、よくこんなの使ってますから。  
 seg. 24③-035 よく調べたはずなんですが。

よくじつ 翌日

- seg. 07④-082 翌日ですね。

よこ 横

- seg. 09①-011 この表なんか、横にしてみたら？  
 seg. 23①-012 この上から横に色違いのテープ貼ると、大分明るくなるんですけどね。

よさん 予算

- seg. 20③-067 自治会も予算は出すだろうけど、バザーで収益があれば助かるし。

よし [感]

- seg. 11②-057 よーし、じゃあ、お母さんに言ってごらん。

よしお [固] 義男 (架空、吉岡義男、ユニット2の主人公・吉岡泰子の夫)

- seg. 07⑤-088 あっ、義男さん、わたしですけど。  
 seg. 08①-002 義男の会社の部長さんへは、スプーンだったわね。

よしお [固] 芳夫 → 大木芳夫

よしおか (やすこ) [固] 吉岡泰子 (架空、ユニット2の主人公、パートで編集者をしている主婦)

- seg. 07①-001 はい、吉岡でございます。  
 seg. 08④-091 今度、1丁目11の26に引っ越してきた吉岡ですけど。  
 seg. 09①-038 吉岡さんひとりというわけにもいかんだろう。  
 seg. 10①-009 こちら、編集を担当しております吉岡です。  
 seg. 10①-010 編集の吉岡でございます。  
 seg. 10②-051 あのう、編集担当の吉岡さんです。  
 seg. 10②-053 編集を担当しております吉岡でございます。  
 seg. 12①-002 あっ、吉岡さん。  
 seg. 12①-037 ええ、いま、吉岡さんが見えてるんです。  
 seg. 12②-052 吉岡さんもお待ちよ。

よそいき

- seg. 14①-015 あなた、よそいきのお話はそれぐらいで……。

よつつ 四つ

- seg. 04③-037 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 04④-053 そこから三本めの通りを左に曲がりまして、四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 05④-050 四つ目の通りの右角に小倉ビルというビルがございます。  
 seg. 09①-051 コーヒーを4つとってもらえない？

よてい 予定

- seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
 seg. 09①-007 やっぱり、予定ページでなくちゃいけませんか。  
 seg. 09①-053 あのう、発行予定日は変わっていませんね。  
 seg. 10①-016 ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 20②-012 そうだ、先生、今夜、なにか予定ありますか。

よねんせい 四年生

- seg. 02①-024 わたくしは、四年生の時に佐藤先生のゼミをとりました。

よむ 読む

- seg. 10①-031 読みにくくなるでしょう。  
 seg. 10①-033 ああ、かなり読みにくいが……。まあ、しかたがないでしょう。  
 seg. 11①-003 敬ちゃん、もうごはんだから、本読むのはやめなさい。

よめる 読める

- seg. 15①-007 あ、うーん、データーはそうも読めるだろうけど、それはやはり数字に過ぎないんでね。  
 よく 予約  
 seg. 21①-011 二百人も集まる行事は、もっと早く知らせていただかないと、予約が入ってしまいますからね。  
 seg. 21①-013 十月二二日の大会議室は予約が入っています。  
 よゆう 余裕  
 seg. 10①-021 ええー、もう少し余裕を持ってお願いすればよかったのですが……。  
 seg. 10①-023 そうしますと、あのう、1ページ半ほど余裕が出ますが……。  
 より  
 seg. 01①-016 以前から日本に関心を持っており、というより、非常に強い関心を持たざるを得ませんでしたので、こんど、こちらの会社に入社できましたことは幸いでした。  
 seg. 03①-012 習うより慣れろ、ということでございましょうね。  
 seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
 seg. 10①-016 (2例) ええ、あのう、実は、ご相談というより、お願いなのでございますが、ええー、本のページ数が予定より、ええー、3ページほど、増えてしまいまして、なんとか、それを詰める方法はないかと……。  
 seg. 18①-019 海外旅行なんかより、国内でもゆっくり回ってみたいって、彼女が。  
 seg. 20③-032 その、お祭りも面白いんですけど、こう、遊びよりはですね、もうちょっと、うーん、やっぱり文化的にと。  
 より [接尾] 寄り  
 seg. 04③-030 (2例) 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 seg. 04④-048 (2例) 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出ていただきます。  
 よりも  
 seg. 07①-015 うちの前よりも少し広いし、敬一やまゆみの学校も近いし、まあまあ、ってとこかな。  
 seg. 16②-066 うーん、それは大変光栄だけど、僕なんかよりも、専務とか、でなけりゃ部長にお願いした方がいいんじゃないかなあ。  
 よる 因る → による  
 よる 寄る  
 seg. 08③-069 じゃあ、お魚屋さんに寄ってみます。  
 よる 夜  
 seg. 20③-076 ほら、夜になると駅前に出るじゃない。  
 よろこぶ 喜こぶ  
 seg. 01①-010 えー、子供のころから、外国にあこがれておりましたので、えー、この会社の一員となることができて、大変喜んでおります。  
 よろしい  
 seg. 04①-006 ……ああ、きょうがよろしいですか。  
 seg. 09②-093 じゃあ、こちら、お預かりしてもよろしいでしょうか。  
 seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。  
 seg. 11①-005 お母さん、目玉焼きでよろしいですか。  
 seg. 11①-031 あっ、お願いしてよろしいですか。  
 seg. 12①-038 もし、よろしかったら、わたしのところにいらっしゃいませんか？  
 seg. 12②-085 もし、よろしかったら。  
 seg. 15①-006 すみません、試作品アンケートの分析結果を前もってお配りしてありますが、それによれば、デザインの数では支持があると考えてよろしいと思います。  
 seg. 15①-023 やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にしてよろしいんじゃないでしょうか。  
 seg. 16②-026 ちょっと、よろしいですか。  
 seg. 16②-071 奥様の方がよろしければ、今度あのう、二人で御自宅の方へおうかがいして。  
 seg. 17①-029 はい、お取りしてよろしゅうございますね。  
 seg. 20③-069 あ、よろしいんじゃないですか。  
 seg. 22②-078 改札口でよろしいですね。  
 seg. 23③-052 よろしいですね。  
 seg. 24①-003 まあ盛況でよろしゅうございましたわねえ。  
 seg. 24④-059 よろしいですか。  
 よろしく

- seg. 02②-058 それじゃあ、よろしく頼むよ。  
 seg. 14④-088 先様へ、あの、どうかよろしく……。  
 seg. 22①-054 ま、あんたも大変でしょうけど、よろしくたのんます。  
 (よろしく) seg. 02①-010 seg. 02②-069 seg. 06②-070 seg. 06②-077 seg. 07④-087  
 seg. 09②-100 seg. 09③-105  
 (よろしくお願いします／いたします) seg. 01①-012 seg. 01①-020 seg. 01①-025 seg. 02①-009  
 seg. 02①-046 seg. 04③-046 seg. 06②-066 seg. 06②-076 seg. 07②-026 seg. 07②-038  
 seg. 09②-101 seg. 10①-011 seg. 10②-056 seg. 10②-072 seg. 21②-070 seg. 22①-053  
 seg. 22②-071
- よん 四  
 seg. 02③-074 電話番号は624の5758です。  
 seg. 04③-030 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただきます。  
 seg. 04③-031 Aの4の出口ですね。  
 seg. 04④-048 江戸橋と日本橋は、地下道でつながっておりますので、日本橋寄りではなく、江戸橋寄りのAの4の出口から地上に出いただきます。  
 seg. 05③-037 ええ、地下鉄の日本橋で降りて、Aの4の出口を出たんです。  
 seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒に仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。
- よんじゅう 四十  
 seg. 17②-055 これは各駅でも40分だし便利ですよ。
- よんじゅうさん 四十三  
 seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。
- ら [接尾] → 僕ら  
 らいげつ 来月  
 seg. 18②-045 来月の18日ね。  
 らいしゅう 来週  
 seg. 02②-061 来週は、いかがでしょうか。  
 seg. 02②-062 来週は、どうかな。  
 seg. 02③-073 来週の水曜日に電話してください。  
 seg. 07③-048 来週でも、一段落したら、うちにも遊びにいらして。  
 seg. 09②-069 来週の月曜日には、だいじょうぶだと思います。  
 seg. 09②-088 来週の土曜日ごろにならないだろうか。  
 seg. 19③-067 来週の水曜、どうですか。
- らいてん 来店  
 seg. 08①-011 毎度御来店くださいませ、ありがとうございます。
- らいねん 来年  
 seg. 13①-015 お前はよくたって、おやじさん来年は定年だぞ。
- らく 楽  
 seg. 17①-022 土曜なら来る人も次の日らくだし。
- ラケット  
 seg. 19②-005 ラケットを引くのが遅いんですよ。
- らしい  
 seg. 03②-040 直接、お金を扱う部署は大変らしいんですけど、ぼくは調査部ですから、なんとなく大学の延長のようなところがあって、気楽にやっています。  
 seg. 07⑤-090 それで、謄本を持っていくと次の日に新しいのがもらえるらしいけど、パスポートの方、間に合うかしら。  
 seg. 14④-076 ただ、何ですか、雄二さんはどうも芸術家でいらっしゃるらしいなんて申しまして、あのう、……。
- られる [可能] (→ れる／られる [助動])  
 seg. 09①-017 うん、それは考えられるな。  
 seg. 10①-027 本文は変えられません。  
 seg. 18①-011 出られるよ。

## りっぱ

- seg. 06②-047 大変立派な会社ですね。  
 seg. 19③-052 文化なら、お祭りだって立派な文化ですよ。  
 seg. 24①-007 ご立派になさってるじゃございませんの。

## りゅうがくせい 留学生

- seg. 20③-055 留学生は、いろいろ、買いたいものがありますけど、日本は物が高いですから。

## りよう 利用

- seg. 04③-029 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。  
 seg. 04④-047 電車でしたら、地下鉄を御利用いただきまして、都営浅草線の江戸橋か、東西線の日本橋で降りていただきます。

## りょうしゅうしょ 領収書

- seg. 23③-051 あ、これですと、一応全額お支払いいただいて、領収書を大学に出していただくと払い戻しになりますから。

## りょうほう 両方

- seg. 05③-039 駅は地下道でつながっているけれども、両方の駅にAの1からAの4までの出口があるから。  
 seg. 17②-065 なんだったら、両方ご覧になりますか。  
 seg. 20③-066 ええ、じゃ、さっきの、シンポジウムですか？それとバザーを両方ということにしましょうか。

## りょこう 旅行 (→ 海外旅行, 新婚旅行)

- seg. 18①-030 山陰から九州の旅行記事書かなきゃいけないんだ。

## るい 類 → 雑貨類

## れい 例 → 記入例

## レイアウト

- seg. 21②-035 あ、いやあ、レイアウトもこれで、むずかしいですねえ。

## れいの 例の

- seg. 18①-004 例の彼女か。

## れきし 歴史

- seg. 20③-046 もちろん、専門的なことじゃなくって、地域の歴史とか文化財とか、それから子供のこととか取り上げると、興味持つ人も多いんじゃないかと思うんですけど。

## レジ

- seg. 21②-027 それと、レジが入り口のところだと、出る人と入る人がぶつかっちゃわないかなあ。

## れつ 列

- seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。

## れる／られる [助動] (→ られる [可能])

## 1 受け身を表す用法。

- seg. 08②-026 こちらは、外国製のものとして、デザインも、使われている銀も質のいいものでございます。  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
 seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものとか、面倒なだけとか、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうというのはむずかしい。  
 seg. 24④-054 言語学のお立場から、新しく形づくられる人間関係についてお話しいただきましたが、この敬語ということについて、他の先生方から、ご発言がございましてでしょうか。  
 seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。  
 seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

## 2 尊敬を表す用法。

- seg. 02①-018 佐藤先生はまだおられますか。  
 seg. 05②-024 ああ、あそこに交番があるから、あそこで聞かれたら……。

## れんあい 恋愛



- seg. 13③-059 でも、恋愛がいい。  
 seg. 13③-060 恋愛だって、チャンスがなければ相手が見つからないでしょ。  
 れんたいいいしき 連帯意識  
 seg. 20③-031 ということで、やはり、地域の文化を創造しながらですね、ま、連帯意識を持とうって  
 いうようなことで、やってみたらどうかと。  
 れんたいかん 連帯感  
 seg. 19③-031 そういう連帯感みたいのが、ないんですよえ。  
 れんらく 連絡  
 seg. 03②-074 そのうち連絡するよ。  
 seg. 09②-097 校正が出たら、連絡頼むよ。  
 seg. 15②-068 あ、じゃ僕、連絡してみましようか。  
 seg. 17④-090 じゃ、また、物件が出たら連絡さしてもらいますから。  
 ろうじん 老人  
 seg. 19②-015 (2例) 老人なんだから、老人で結構。  
 ろんじんかい 老人会  
 seg. 19②-013 え？テニス大会って、老人会の？  
 seg. 19②-014 老人会なんて、シルバー・ソサエティって言うんですよ。  
 ろうひ 浪費  
 seg. 24④-058 だいたい大学を出た人間がまともに使えないなんてややこしい言葉づかいが残ってるの  
 は、こら社会全体から見たら大変な浪費じゃないですかねえ。  
 ろく 六  
 seg. 02③-074 電話番号は6 2 4の5 7 5 8です。  
 seg. 04③-044 (2例) 中央区日本橋小舟町6の6でございます。  
 seg. 05③-026 (2例) すみません、あのう、日本橋小舟町6の6、小倉ビルへは、どう行ったらいいん  
 でしょうか。  
 ろくじゅう 六十  
 seg. 06②-046 創業、60年ですか。  
 ろん 論 → 廃止論  
 わ [終助]  
 1 「わ」の形の用法。  
 seg. 11①-030 それじゃ、わたしは掃除をするわ。  
 seg. 03①-006 seg. 03①-008 seg. 12①-014 seg. 12①-020 seg. 12①-034 seg. 12①-035  
 seg. 12③-093 seg. 14②-034 seg. 17④-089 seg. 18②-046 seg. 20③-040 seg. 23②-031  
 seg. 24①-010 seg. 24①-013  
 2 「わね」「わよ」等の形の用法。  
 (わね) seg. 08①-002 seg. 08②-020 seg. 08②-021 seg. 08④-107 seg. 12①-011 seg. 12①-024  
 seg. 14①-018 seg. 23①-001 seg. 23②-032 seg. 24①-003  
 (わよ) seg. 14③-054 seg. 19③-044 seg. 19③-048 seg. 19③-053 seg. 23①-009 seg. 23①-016  
 seg. 24②-017  
 (わよね) seg. 21②-029  
 わあ [感]  
 seg. 11③-071 わあー、おもしろそう。  
 seg. 11③-087 わあ、楽しかった。  
 わが 我が  
 seg. 06②-064 わが製作所としましても、大変興味がありますので、さっそく検討させていただきます。  
 わかい 若い  
 seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが、結婚してすぐの若い夫婦を中心に強  
 い反響があります。  
 seg. 15①-023 (2例) やはり、かなり若い層をねらった企画ということで、若い方の意見は参考にして  
 よろしいんじゃないでしょうか。  
 seg. 15②-063 まだ若い人みたい。  
 seg. 22①-011 若く見えて、いいんじゃないかな。  
 seg. 22①-012 若く見える？  
 わかる 分かる  
 seg. 01①-025 仕事のことは、まだ何も分りませんが、どうぞよろしくお願いいたします。  
 seg. 02①-031 はあ、分からないことが多くて、とまどっております。

- seg. 03①-004 うん、初めのうちは、何を言ったらいいか分からないし、言葉使いも学生のころと違うんで、あいさつもうまくいなくてね。
- seg. 05②-023 さあ、ちょっとわかりませんか。
- seg. 12②-047 すぐ分かりました？
- seg. 13①-016 わかってるよ。
- seg. 14③-069 私にはわからない人です、とか。
- seg. 14④-078 あいつも何考えてるのかわからんところがあるんでねえ。
- seg. 16②-055 一緒にお仕事をしているうちに、だんだん彼の考え方とか、感じ方とか、わかる気がしてきたんです。
- seg. 18③-090 「シフトールU」の「U」がどういう意味か、これでおわかりいただけるんじゃないでしょうか。
- seg. 19③-065 ま、素人がどれだけできるかわからんがね。
- seg. 20③-050 ほう、そら、まあわかりますね。
- seg. 23②-038 あ、私、わかります。
- seg. 24③-043 (2例) さあ、わかりませんが、穴の方は糸でかがってしまえばわからなくなると思えますよ。
- seg. 24④-072 それからもうひとつ、さっき申したように、全体として簡潔にわかりやすくしていく努力が必要であると思います。
- (わかりました) seg. 02③-075 seg. 04②-016 seg. 07④-068 seg. 07④-084 seg. 09①-040
- seg. 09②-062 seg. 09②-070 seg. 10①-040 seg. 10②-062 seg. 10②-073 seg. 14④-089
- seg. 20③-078 seg. 23④-088
- (わかった／わかったよ) seg. 02②-067 seg. 11①-018 seg. 11②-048

## わけ

## 1 「わけにいかない」等の形の用法。

- seg. 09①-038 吉岡さんひとりというわけにもいかんだろう。
- seg. 09③-110 3ページ増やすわけにはいきませんか。
- seg. 10①-022 あのうち、この写真を数点、削っていただくわけにはまいりませんかでしょうか。
- seg. 10①-028 この引用部分を小さくするわけにはまいりませんかでしょうか。

## 2 「わけではない」等の形の用法。

- seg. 22①-014 別に、篠塚さんがお買いになるわけじゃないんだから。

## 3 その他の用法。

- seg. 03②-050 コンピュータから出てきたデータをいくつか組み合わせて、またコンピュータに入れたり、その報告書を作ったり、まあ、実際の判断は上の方がするわけで、その資料作りですよ。
- seg. 10①-017 つまり、削れ、というわけですね。
- seg. 15①-003 あ、それは確かに重要な点ですが、ええ、そのことは既に検討済みですし、結局、商品開発の対象が明確になるほど、層は薄くならざるをえないわけですから、その範囲内でどれだけ対象のニーズを掘り起こせる商品であるかが問題になるのだと思いますが、じゃ、まあ、上の方で最終的な判断はするわけだから、課としては一応承認ということでしょうか。
- seg. 17④-077 え、奥の部屋は台所通って行くわけ。
- seg. 22①-024 まあ、そういうわけで、バザーの目玉商品ってことで、ひとつ、勉強してもらえると。
- seg. 24④-049 いわゆる敬語とか待遇表現と言われているものは、現代の社会にはもう要らないものだから、面倒なだけだから、否定的な評価がされることも多いわけですが、まだまだ、日本の社会ではこの敬語をすっかり捨て去ってしまうということはむずかしい。
- seg. 24④-052 やはりこうした新興住宅地のような、毎日新しい人間関係を作っていかなければならない地域では、だれもが不愉快を感じないような、それでいてあまり面倒も感じないで、使える、そういう敬語のシステムが発達してくると思うわけです。
- seg. 24④-062 それは、デパートとかそういった接客業の人たちのことばが、最近非常に丁寧になってきて、敬語が過剰じゃないか、過剰敬語などと言われる現象があるわけです。
- seg. 24④-065 お客に失礼だと思われる危険性が絶対ないようにってことで、どんどんエスカレートするわけで、だから一方で敬語が簡単になって、くだけたやりとりで済まそうって傾向があって、それをつきつめると、敬語廃止論。

## わかる 分ける

- seg. 10②-066 ……この表は紙面の都合で、ここを三列に分けてもよろしいでしょうか。
- seg. 10②-068 あまり変なところで分けなければ、
- seg. 11②-036 分けて入れとけよ。
- seg. 21②-029 だけど、こんな風に何はここ、何はここって、分けちゃうと、なんだか味気ないわよね

え。

わざわざ

seg. 24①-001 まあ、本日は、わざわざどうもお運びいただきまして。

わすれる 忘れる

seg. 18①-038 仕事とかそういうの、全部忘れに行くんだからさ。

わたあめ 綿あめ

seg. 20③-074 綿あめとか、焼きそばとか。

わたくし 私 (→ 私ども)

seg. 01①-029 では、御指名によりまして、わたくしが乾杯の音頭をとらせていただきます。seg. 02①-024 わたくしは、四年生の時に佐藤先生のゼミをとりました。seg. 02②-049 ……あつ、わたくし、岸本さんの友人の田中です。seg. 03②-024 じゃ、わたくし、失礼します。seg. 03②-029 わたくし、鈴木さんと同じ会社の福田です。seg. 03②-039 わたくしの友達にも銀行に入った人がいるんですけど、仕事が大変だそうですね。seg. 04①-010 わたくしと、わたくしの課の鈴木がそちらに伺います。seg. 04①-010 わたくしと、わたくしの課の鈴木がそちらに伺います。seg. 06①-003 わたくし、港商事の中村ですが、岸本部長にお目にかかりたいのですが……。seg. 06②-027 わたくし、港商事の中村と申します。

わたくしども 私ども

seg. 03①-010 わたくしどもには、とてもよい勉強になると存じます。seg. 06②-044 さっそくですが、わたくしどもの会社は、長年、繊維を中心に扱ってまいりました貿易会社でございます。seg. 06②-058 いやあ、ご承知のように、わたくしどもの機械メーカーの業界も、技術革新が激しくて、新しい製品を次々開発していかなければならないので、あー、製品開発には力を入れていきますよ。seg. 22②-057 はい、この新しい地域社会の人間関係というのは、わたくしどもにとっても非常に興味があって、避けて通れない問題ですのですね、いろんなお話が聞けるのを楽しみにしております。

わたし 私

seg. 03①-006 わたしなんかも、つい、学生のころの言葉が出てしまうわ。seg. 07⑤-088 あつ、義男さん、わたしですけど。seg. 09①-036 あつ、よかったら、わたしが取りに伺いますが……。seg. 11①-030 それじゃあ、わたしは掃除をするわ。seg. 11③-077 わたしにも買ってよ。seg. 12①-034 あら、わたしもお会したいわ。seg. 12①-038 もし、よろしかったら、わたしのところいらっしゃいませんか？seg. 12③-092 今度は、わたしがとりましょうか。seg. 13②-028 うん、実はわたしのいいんだけどね。seg. 13②-030 だって、まだわたし……seg. 13②-034 でも、わたし自分で探しますから。seg. 13③-065 (2例) 私の国でもねえ、私の父と母だって、会社の上司の人が紹介してくれて知り合ってたんですって。seg. 14②-034 私も好きだわ。seg. 14②-041 私もよくカメラマンの方に商品の写真お願いしますけど、そういう宣伝みたいなものっておきらいかしら。seg. 14②-046 あ、大雪は私、去年、八月に行きました。seg. 14③-069 私にはわからない人です、とか。seg. 14④-073 わたしもすっかり緊張しちゃったからなあ。seg. 15①-024 しかし、私だって永年の経験から言ってるんだからね。seg. 16①-004 あ、おじさま、私が前にお断りしたからなんですか。seg. 16①-006 ま、私も改まった席は苦手だしね。seg. 16①-009 ええ、おこたばを返すようですけど、わたしたちの実際のお仲人はおじさまです。seg. 16②-033 わたし、あのう、結婚することになりまして。seg. 16②-045 あのう、実はわたし、あのお仕事の前から彼を知っておりまして。seg. 16②-048 それもわたしの方から断わっていたもので。seg. 16②-053 ええ、初めに見た彼の写真が、あのう、私の感じにぴったりきて。seg. 18②-051 ええっ、わたしが。seg. 18②-057 だってわたし、そんなとこであいさつするほど、日本語上手じゃないし、日本の結婚式

- seg. 18②-059 わたしについて、アメリカが思っていることを、何でも話してくれればいいのよ。  
 seg. 18②-061 だって、仕事の上でわたしが一番知っているのは、アメリカなんだから。  
 seg. 18③-085 わたしが喜美子さんと一緒にお仕事をさせていただいて、もう4年近くになりますが、いつも、喜美子さんのアイデア・ウーマンぶりには感心させられています。  
 seg. 18③-094 そして、わたしたちとも、いいお友達でいてください。  
 seg. 19③-026 いや、わたしもやりましたよ。  
 seg. 21②-064 私なんか。  
 seg. 21②-073 私はもう、なんにも能の無い人間でしてねえ。  
 seg. 23②-038 あ、私、わかります。  
 seg. 23④-084 あのう、明日とあさって、バザーをやることになっていまして、わたしたちは、餃子の店を出すことになっているんですが。  
 わたなべ びょういん [固] 渡辺病院 (架空。ユニット4で、黄が診察を受ける病院)  
 seg. 23②-033 ええ、この時間だと、渡辺病院がまだ診察時間でしょう。  
 seg. 23②-036 渡辺病院って言うよ。  
 わたる 渡る  
 seg. 04③-036 (2例) 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。  
 seg. 04④-052 (2例) 橋を渡りますと、ふたたび大きな十字路がありますので、そこを渡りまして、右へ曲がります。  
 seg. 05③-033 (2例) で、この橋を渡って、この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 seg. 05④-043 この橋を渡って、……この十字路を右へ曲がって、二百メートルぐらい行くと、……  
 seg. 05④-045 上に高速道路が通った広い通りにぶつかるから、その通りを渡ると、この地図のここになるんですよ。  
 わり 割  
 seg. 22①-027 三割ぐらいにはしてもらえます？  
 seg. 22①-028 三割。  
 seg. 22①-031 三割引きですか。  
 seg. 22①-034 (2例) 三割は三割よ。  
 seg. 22①-035 だから七割引き。  
 seg. 22①-036 え、あ、それは、いや、七割引き。  
 seg. 22①-043 しかし、七割引きってのは、あまり、むちゃくちゃですよ。  
 わりつけ  
 seg. 09①-006 それで、これ、先日、お預かりした原稿……、割り付けをしてみたのですが、ページ数が予定より多くなって、あのう、3ページ多い243ページになりました。  
 わりと 割と  
 seg. 20②-011 割と甘口になってますから。  
 seg. 20③-045 地域活動でシンポジウムやったりって、割とあるみたいで。  
 seg. 20③-064 割といいもの、しまいこんでるもんなんですよ。  
 seg. 23②-037 ほら、小学校の先に割と大きな病院、あるでしょう。  
 seg. 24①-009 あ、あちらの方に、割といい物が出ておりますんのです。  
 わるい 悪い  
 seg. 09③-118 丸山先生、ちょっと気難しい方ですから、何か言われても、お気を悪くされないように。  
 seg. 12①-011 あら、悪いわね。  
 seg. 17③-073 こっちは南だから、日当たりも悪いんじゃないかな。  
 seg. 24④-067 いい悪いは別にして、これも現実なんですねえ。  
 われわれ 我々  
 seg. 02①-026 ぼくが学生のころは、佐藤先生は講師で、われわれ学生の相談相手になっていただいたんですよ。  
 seg. 02①-027 われわれ学生には、とてもいい先生でした。  
 seg. 19②-006 あれなら、我々の方がうまいなあ。

## を [格助]

## 1 動詞が表す動作の対象を表す用法。

- seg. 04③-039 あのう、ビルの名前をもう一度お願いします。  
 seg. 09②-068 だいじょうぶですが、いつごろ、原稿をいただけますか。

seg. 01①-001	seg. 01①-006	seg. 01①-011 (2例)	seg. 01①-016 (2例)	seg. 01①-024 (2例)
seg. 01①-027	seg. 01①-028	seg. 01①-029	seg. 01①-030	seg. 02①-020
seg. 02①-037	seg. 02①-039	seg. 02①-041	seg. 02②-054	seg. 02③-081
seg. 03①-003	seg. 03①-004	seg. 03②-040	seg. 03②-050 (2例)	seg. 04①-005 (2例)
seg. 04②-017	seg. 04②-018	seg. 04②-020	seg. 04②-022	seg. 04③-026
seg. 04④-047	seg. 05②-022	seg. 06①-005	seg. 06②-036	seg. 06②-037
seg. 06②-048	seg. 06②-052 (2例)	seg. 06②-058 (2例)	seg. 06②-062	seg. 07④-056
seg. 07④-067	seg. 07④-069	seg. 07④-072	seg. 07④-079	seg. 07⑤-090
seg. 08②-045	seg. 08②-053	seg. 08②-058	seg. 08③-062	seg. 09①-002
seg. 09①-016	seg. 09①-024	seg. 09①-039	seg. 09①-041	seg. 09①-046
seg. 09③-117	seg. 09③-118	seg. 09③-122	seg. 10①-009	seg. 10①-016
seg. 10①-022	seg. 10①-024	seg. 10①-028	seg. 10②-053	seg. 10②-059
seg. 10②-066	seg. 10②-072	seg. 11①-012	seg. 11①-017	seg. 11①-028
seg. 14①-012	seg. 14②-043	seg. 15①-003	seg. 15①-006	seg. 15①-010
seg. 15①-023	seg. 16①-008	seg. 16①-009	seg. 16②-045	seg. 16②-055
seg. 17①-007	seg. 17①-024	seg. 17②-039	seg. 18②-059	seg. 18②-061
seg. 18③-082	seg. 18③-085	seg. 18③-086	seg. 18③-087	seg. 18③-089 (2例)
seg. 19③-041	seg. 20②-018	seg. 20②-024	seg. 20③-031 (2例)	seg. 21①-005
seg. 21①-021	seg. 21②-022	seg. 21②-045	seg. 21②-056	seg. 22①-046
seg. 22②-057	seg. 22②-059	seg. 22②-061	seg. 22②-063	seg. 22②-065
seg. 22②-070	seg. 22②-073	seg. 23①-022	seg. 23②-042	seg. 23③-051
seg. 23④-064	seg. 23④-080	seg. 23④-083	seg. 23④-084 (2例)	seg. 24④-049
seg. 24④-051	seg. 24④-052 (2例)	seg. 24④-056 (2例)	seg. 24④-065	seg. 24④-068
seg. 24④-070				

## 2 移動などを表す動詞にかかる用法.

(をいらっしゃる) seg. 04③-034 seg. 04④-050

(を卒業する) seg. 01①-009 seg. 01①-019 seg. 01①-022

(を出る) seg. 05③-037 seg. 24④-058

(を飛びまわる) seg. 03②-052

(を曲がる) seg. 04③-037 seg. 04④-053 seg. 05③-033 seg. 05④-043 seg. 05④-048

(を渡る) seg. 04③-036 seg. 04③-036 seg. 04④-052 seg. 04④-052 seg. 05③-033 seg. 05③-033  
seg. 05④-043 seg. 05④-045

## 3 省略, 言いさしにより, 動詞が後に現れない用法.

seg. 02①-029 佐藤先生のゼミを…….seg. 04③-042 それから, そちらの住所を…….seg. 06①-017 資料を…….seg. 10①-029 文字をですか.seg. 14①-006 えっ, ええと, 写真協会新人賞を.seg. 14②-031 どんな, あのう, ものを?seg. 23①-013 こんなを.

## 4 動詞に直接かからない, または動詞以外の語にかかる用法.

seg. 05④-044 ここをまっすぐです.

seg. 05④-049 ここを左です.

seg. 06②-035 きょうは, お忙しいところを, お伺いしまして…….seg. 06②-056 そこで, 新しい部ができましたのを機会に, なんとかこちら様ともお取引き願いたい  
と思ひまして, ごあいさつに伺ったようなしだいです.seg. 06②-067 ……では, きょうはお忙しいところを, 大変ありがとうございました.

seg. 10①-043 では, 明日, 写真を佐久間先生のところに拝借に伺います.

seg. 15①-009 岸本さんもおっしゃったように限られた層ですが, 結婚してすぐの若い夫婦を中心**に**強い反響があります.seg. 18①-035 そこを何とかさ.seg. 20③-066 ええ, じゃ, さっきの, シンポジウムですか? それとバザーを両方ということにしまし  
ようか.

## ん [感]

seg. 15①-017 ん?seg. 15②-067 ん, ううん.seg. 18①-041 ん, いいよ, いいよ.

## ん [助動]

(ません) seg.10①-027 seg.10①-036 seg.12①-038 seg.17②-046 seg.22①-001 seg.23①-005  
 seg.24③-036  
 (ませんね) seg.05②-023 seg.09①-053  
 (ませんよ) seg.10①-019 seg.10②-067  
 (ませんの) seg.24①-007  
 (ませんか) seg.01①-025 seg.22②-063 seg.23④-073  
 (ませんですか) seg.17①-012  
 (ませんけど) seg.23①-007 seg.23④-082 seg.24③-043  
 (ませんから) seg.21①-017  
 (ませんからな) seg.19③-027  
 (ませんか) seg.03②-022 seg.05②-022 seg.07④-067 seg.07④-077 seg.08②-016 seg.08②-022  
 seg.09①-007 seg.09①-014 seg.09①-033 seg.09②-061 seg.09③-110 seg.19②-020  
 seg.23④-071 seg.23④-075  
 (ませんかね) seg.14④-077 seg.22①-045  
 (ませんでしょうか) seg.10①-022 seg.10①-028  
 (ませんと) seg.22①-049  
 (ません [名詞]) seg.24①-005  
 ([動詞] んだろう) seg.09①-038  
 ([動詞] んがね) seg.19③-065  
 ([動詞] ん [名詞]) seg.14④-078

日本語教育映像教材 中級編 関連教材

## 伝えあうことば

### 2 語彙表

平成3年3月30日 発行

企画・編集

国立国語研究所

〒115 東京都北区西が丘3-9-14 電話 (03) 3900-3111

印刷

大蔵省印刷局

〒105 東京都港区虎ノ門2-2-4 電話 (03) 3587-4283～9

